取扱説明書/A5404S

はじめに

このたびは、「A5404S」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA5404S取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA5404S取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

auホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。

auのホームページ　http://www.au.kddi.com/

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- A5404Sは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場での、ご使用の際は周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

英語版の取扱説明書が必要な方へ

基本操作ガイドの英訳版をauホームページからダウンロードすることができます。(ダウンロードは発売約1ヶ月後から可能です。)
auのホームページ　http://www.au.kddi.com/

For Those Requiring an English Instruction Manual
You can download the English version of the Basic Instruction Manual from the au website (from approximately one month after the product is released).
au website: http://www.au.kddi.com/

お知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

●この「安全上のご注意」には、A5404S を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

図記号の説明

行為を禁止する記号				行為を指示する記号	
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止	指示	プラグをコンセントから抜く

免責事項について

- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

A5404S本体、電池パック、充電用機器“メモリースティック Duo”（試供品）共通

危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示	必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。 A5404S専用周辺機器： ACアダプタ（01SOPQA） 電池パック（5404UAA） 卓上ホルダ（5404PUA） DCアダプタ（01SOPEA）（別売）
禁止	高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。 発火・破裂・故障・火災の原因となります。
禁止	電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。 発火・破裂・故障・火災の原因となります。
禁止	火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 発火・破裂・火災の原因となります。
禁止	接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を触れさせたり、内部に入れたりしないでください。火災や故障の原因となる場合があります。
禁止	ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止	落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。 破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。
禁止	屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。
分解禁止	分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより au 電話・車両などに不具合が生じても KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。
水ぬれ禁止 ぬれ手禁止	水など液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は、保証外となり修理できません。
禁止	充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
指示	所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも充分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水ぬれや湿気による故障と判明した場合は、保証の対象外となり修理できません。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、上記にご連絡ください。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のＡ５４０４Ｓ本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

子供が使用する場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

A5404S本体について

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

交通事故の原因になりますので、自動車などの運転中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

運航の安全に支障をきたす恐れがありますので、航空機内では使用しないでください。（電源をお切りください。オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。）

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

Ａ５４０４Ｓはフォトライトを内蔵しています。フォトライトをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。また、フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。

禁止

自転車や自動車などの運転者に向けてフォトライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

禁止

カメラ部に太陽光などの強い光を長時間あてないでください。故障の原因となることがあります。

指示

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器の近くで携帯電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。（オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。）
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

指示

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

キャッシュカード・フロッピーディスクなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
A5404Sで使用している各部品の材質は次のとおりです。

使用箇所	使用材料	表面処理
スピーカー部の金属部	ステンレス	樹脂コーティング処理
スピーカー部のロゴ	PC樹脂	UV塗装
キー／カメラキー	PC樹脂	—
センタージョグ	ABS樹脂	UV塗装処理
左右キー	PC樹脂	UV塗装処理
メールキー／EZキー	PC樹脂	—
発信キー／クリアキー 電源キー／シャッターキー	PC樹脂	UV塗装処理
着信ランプ／充電ランプ	PC樹脂	—
外装ケース（外側）	PC＋ABS樹脂	UV塗装処理
メインディスプレイ	アクリル樹脂／インモールド成形	UV照射処理
クイックディスプレイ	アクリル樹脂	ハードコート処理
レシーバー上部	ウレタンゴム	—
ネジキャップ（LCD下部）	PET樹脂	—

充電端子	ステンレス	金メッキ（下地ニッケル）
端子カバー／イヤホンマイク端子カバー／“ メモリースティック Duo ” 挿入口カバー	エラストマー樹脂	樹脂コーティング処理
ネジ	鉄	クロムメッキ処理（下地ニッケル＋銅）
マクロスイッチ	ABS 樹脂	—
レンズカバー	ガラス	AR コート
レンズカバーリング	ステンレス	クロムメッキ処理（下地ニッケル）

通常は、イヤホンマイク端子カバー、外部接続端子カバー、“ メモリースティック Duo ” 挿入口カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようにご注意ください。障害の原因となります。また、本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶）などの破損の原因となります。

幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んだり、障害などの原因となる場合があります。

万一カメラのレンズを破損した場合は、割れたガラスなどに触れないでください。カメラのレンズはガラスが飛び散りにくい構造となっていますが、誤って割れた切断面などに触れるとけがの原因となります。

電池パックについて

A5404S の電池パックは、リチウムイオン電池です。

Li-ion

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックの（＋）（－）をショートさせないでください。

電池パックを au 電話本体や充電機器に接続するときは、端子の（＋）（－）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を充分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶときや保管するときは、金属片などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

漏液したり、異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。ACアダプタはAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。DCアダプタはDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだACアダプタ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

DCアダプタのヒューズが切れた場合は付属のヒューズまたは市販の250V 1Aのヒューズと交換してください。発熱・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷・感電の原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグやDCアダプタプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグやDCアダプタプラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書にしたがって設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグやDCアダプタプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

DCアダプタは、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

取り扱い上のお願い

A5404S本体・電池パック・充電用機器“メモリースティック Duo”(試供品)共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。
  (周囲温度5℃〜35℃、湿度35%〜85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。

A5404S本体について

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部(つなぎめ)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回して開けたりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには充分ご注意ください。
- au電話本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理等によるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- A5404Sで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- アドレス帳やメモ帳、タスクリストに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な電話番号などは手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

- 長期間使用しない場合には、A5404S本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックは普通のゴミと一緒に捨てず金属部に絶縁テープなどを貼って、お近くのauショップにお持ちください。

充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグやDCアダプタプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障、修理、その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときには、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

“メモリースティック Duo”（試供品）について

- 取り付け／取り外しにはご注意ください。またA5404Sへの挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。万一登録された情報内容が消去してしまうことがあっても、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- A5404Sの"メモリースティック Duo"挿入口には、"メモリースティック Duo"以外のものは挿入しないでください。
- A5404Sや機器から取り出した際に、温かくなっていることがありますが異常ではありません。
- 使用しなくなった“メモリースティック Duo”を破棄する場合は、保存内容が流出する危険性がありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的に破壊したうえで処分することをおすすめします。
- その他、"メモリースティック Duo"ご使用上の注意については、「"メモリースティック Duo"について」（⇒P.138）をご参照ください。

目次

「・」は、検索しやすいように単語のみを載せております。

目次

データフォルダ 186

文字入力 208

付録 247

本書の読みかた

■ 操作説明ページの構成

■ 画面表示について

本書の説明用画面では、上部のアイコン表示部と下部のソフトキー機能表示部を省略している場合があります。また、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略していたりする場合があります。ご了承ください。

A5404Sは、文字サイズやメニューデザインを選択できます。本書では、お買い上げ時の状態で説明しています。

・文字サイズ（⇒P.170）：EZweb文字→［小さい文字］、Eメール文字→［大きい文字］

・メニューデザイン選択（⇒P.167）の配色設定：［スペース］

■ 操作の説明について

本書では、センタージョグ（⇒ P.27）で画面内の項目を選択する操作を、次のように省略して表記しています。

本書の表記例

メニューから で [設定] → [画面設定] を選択する

実際の操作

待受画面で （メニュー）を押す

で [設定] にカーソルを合わせ、（選択）を押す

で ［画面設定］にカーソルを合わせ、（選択）を押す

お知らせ

- 選択できない項目は薄い字で表示されます。
- 本書の一部では、「EZ アプリ（Java™）」を「EZ アプリ」と省略して記載しています。
- 画面の下に「▼」が表示されている場合は、画面の下にさらに選択できる項目があることを示します。

A5404Sでできること

★は新機能です。

電話をかける ⇒P.38

- 以前かけた電話番号を呼び出して電話をかける（発信履歴）（⇒P.43）
- 折り返し電話をかける（着信履歴）
- 通話中に相手の声の大きさを調節する
- 通話中に相手の声を録音する

電話を受ける ⇒P.41

★誰からの電話か着信音・画像・ランプで区別する
- 着信音の大きさを調節する
- かかってきた電話を保留にする
- 電話に出られないときにメッセージを流す
- 電話番号を通知していない相手からの着信を拒否する
- 指定した相手からの着信を拒否する

アドレス帳 ⇒P.45

最大500件まで、1件のデータにつき電話番号とEメールアドレスをそれぞれ3件ずつ登録できます。

★相手の画像（PHOTO）を登録し、アドレス帳で表示する
★相手から電話がかかってきたときに着信画像としてムービーやアニメを表示する
- あかさたな順／グループ順／アドレス帳No.順に表示する
- Eメールにアドレス帳やプロフィールのデータを添付する
- アドレス帳のデータにGPS情報を登録する

★“メモリースティック Duo”にアドレス帳のデータをバックアップする（⇒P.148）
- 知られたくないデータが表示されないように設定する

メール ⇒P.50

★誰からの受信か着信音・画像・ランプで区別する
- Cc/Bccの宛先を設定する

★Eメールアドレスを自動的に変更して、au電話以外の携帯電話に画像や絵文字を送信する
★メールの文字色や背景色を変更する
- メールをフォルダに振り分けて管理する

★受信メールを“メモリースティック Duo”の受信ボックスに保存する
- Eメールのフィルターを設定する（迷惑メール防止）

★Cメールのフィルターを設定する（迷惑メール防止）

EZweb（インターネット） ⇒P.84

★よく見るサイトをフォルダに登録する
- 現在利用中の有料コンテンツを確認する
- 現在地を確認して、Eメールで相手に通知する
- EZ「着うた™」やEZムービー、ゲームなどのEZアプリ（Java™）をダウンロードして起動する
- [EZ]を1秒以上押してソニー・エリクソンの携帯電話サポートサイト「SonyEricsson@ez」にダイレクトアクセスする

カメラ ⇒P.96

★SXGAサイズ（横1280×縦960ドット）のフォトを撮影する
★LLサイズ（横320×縦240ドット）のムービーを撮影する
★9枚のフォトを連続撮影する
★1～4倍のリニアズームを利用して撮影する
- セルフタイマーを利用する

★ムービーの録画中にズームを切り替える
★夜景モードやスポット測光を設定する
★ムービーの一部を静止画またはショートムービーとして切り出す
- 撮影画像をEメールで送信する
- 撮影した場所のGPS情報を画像と一緒に保存する

★“メモリースティック Duo”に撮影した画像を保存する
★プリント予約をする（⇒P.141）

データフォルダ／メモリースティック（“メモリースティック Duo”対応） ⇒P.137／P.186

★他の機器から“メモリースティック Duo”に保存されたTV番組などの「モバイルムービー」を再生する
- データフォルダ内の画像データを連続して表示する

★保存したデータを“メモリースティック Duo”に取り込む

★“メモリースティックDuo”にアドレス帳／スケジュール／タスクリスト／お気に入りリストのデータをバックアップする

フォトミキサー ⇒P.154

あらかじめ用意されているメロディ付きアニメーションのテンプレートやEZwebでダウンロードしたテンプレートに画像やテキストを組み込んで編集できます。また、作品をEメールに添付して送ることもできます。

★QVGA（横240×縦320ドット）液晶対応のテンプレートを利用する

★あらかじめ用意されている着信用のテンプレートを利用する

画面 ⇒P.166

高解像度のQVGA（横240×縦320ドット）26万色相当のTFTディスプレイを搭載しています。また、クイックディスプレイは1.1インチ、65,000色です。

- Eメール、EZwebの文字サイズを設定する

★高解像度のメニュー画面をお好みに合わせて3種類から選択する。また、ダウンロードしたメニューデザインを設定する

★カレンダーの週の始まりを日曜日または月曜日に設定する

★クイックディスプレイの待受画面、着信画面を設定する

音 ⇒P.162

アーティストの歌声をそのまま着信音にすることができるEZ「着うた™」を設定できます。また、高品質な最大64音の同時発音音源を搭載しています。

- 直径20mm大口径スピーカーによって、中低音域が伸びやかに広がり、EZ「着うた™」やゲーム音を表情豊かに再生する
- 着信音を設定する
- 電源を入れたときなどの効果音を設定する
- キーの操作音の大きさを調節する

文字入力 ⇒P.208

- 予測変換（“POBox（Predictive Operation Based On eXample）”）を使って、入力された文字から変換候補を予測して表示する
- よく使う難しい名前などを登録して、文字入力の際に優先的に表示する
- 辞書データをダウンロードして、登録する

★コピーした文章を選択して貼り付ける

その他

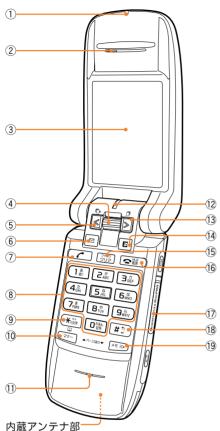
★キーの誤動作を防ぐ（⇒P.28）

★カメラキーをロックする（⇒P.178）
- スケジュールを登録し、アラームで通知する（⇒P.125）
- 期限までにやらなければいけない予定を一覧で管理する（⇒P.151）

auのネットワークサービス ⇒P.222

別途お申し込みが必要です。
※回線交換通信サービスは、特別なお申し込みは必要ありません。
※お留守番サービスは、首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。

- 留守番電話を設定する（お留守番サービス）
- かかってきた電話を転送する（着信転送サービス）
- 通話中の電話を保留にし、別の電話を受ける（割込通話サービス）
- 3人で同時に通話する（三者通話サービス）
- 迷惑電話やいたずら電話が次回からかかってこないように設定する（迷惑電話撃退サービス）
- Packet通信方式による高速データ通信を行う（PacketOne：Packet通信サービス）
- パソコンなどからASYNC/FAX通信を行う（回線交換通信サービス）

各部の名称と機能

内蔵アンテナ部
通話時、EZweb利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

① 充電ランプ
充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。

② レシーバー（受話口）
通話中に相手の声が聞こえます。

③ メインディスプレイ
ご利用のガイドとなる表示部です。A5404Sの状態やダイヤルした電話番号などを表示します（⇒P.22）。

④ センタージョグ／ソフトキー 2
上下に回すとアドレス帳画面、押すとインデックスメニューを呼び出します。1秒以上押すとキーロックを設定します（⇒P.28）。また、ソフトキー2として画面に表示されている操作をするときに使用します。主に項目を選択／確定するときなどに使用します。

⑤ [<] 左キー
文字入力時、カーソルを左に移動します。また、着信履歴を表示するときや、アドレス帳を50音の行ごとに切り替えるときにも使用します。

⑥ [✉] メールキー／ソフトキー 1
押すとEメールメニュー画面、1秒以上押すとCメールメニュー画面を呼び出します。また、ソフトキー1として画面に表示されている操作をするときに使用します。

⑦ 発信／受信キー
電話をかけるときや、受けるときに使用します。

⑧ [0] ～ [9] 番号キー
電話番号や文字・記号を入力するときに使用します。

⑨ [＊] ＊キー
文字入力時、濁点・半濁点・記号などを入力します。また、大文字／小文字を切り替えるときに使用します。1秒以上押すとアドレス帳の検索方法選択画面を呼び出します。

⑩ [マナー] マナーキー
押すとマナー設定画面を呼び出し、1秒以上押すとマナーモードの設定／解除を切り替えます（⇒P.171）。また、メール本文などが長い場合、ページ単位で切り替えるときに使用します。

⑪ マイク（送話口）
通話中に自分の声を伝えます。カメラで動画（ムービー）を録画時に音声を録音します。

⑫ 着信ランプ
電話がかかってきたときやE/Cメールを受信したときに、点滅してお知らせします。本体を閉じても確認できます。ランプの色や点滅パターンは変更できます（⇒P.167）。

⑬ [>] 右キー
文字入力時、カーソルを右に移動します。また、発信履歴を表示するときや、アドレス帳を50音の行ごとに切り替えるときにも使用します。

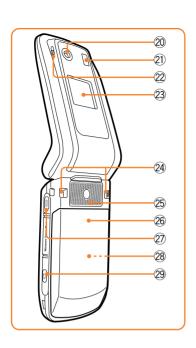
⑭ [E] EZキー／ソフトキー 3
押すとEZメニュー、1秒以上押すとあらかじめ登録したURLの情報サイト画面を呼び出します。また、ソフトキー3として画面に表示されている操作をするときに使用します。

⑮ [クイック クリア] クリアキー
文字入力時、文字を消去します（⇒P.212）。また、表示中の画面から1つ前の画面に戻ります。着信中に押すとクイックメッセージを選択できます（⇒P.122）。

⑯ [HLD 電源] 電源／終了／応答保留（HLD）キー
1秒以上押すと電源が入り、2秒以上押すと電源が切れます。また、通話を終了するときや、操作の途中で待受画面に戻るとき、応答保留（⇒P.41）をするときなどに使用します。

⑰“メモリースティック Duo”挿入口
“メモリースティック Duo”を装着するときに使用します（⇒P.139）。

⑱ [#] ＃キー
文字入力時、文字確定前は各キーに割り当てられている文字の表示順序を逆にし、文字確定後は改行します。

⑲ [メモ] メモキー
押すと音声メモ画面を呼び出し、1秒以上押すと伝言メモの設定／解除を切り替えます（⇒P.120）。また、メール本文などが長い場合、ページ単位で切り替えるときに使用します。

⑳ **レンズ部**
静止画（フォト）／動画（ムービー）を撮影します。

㉑ **カメラ起動ランプ／フォトライト**
カメラの起動時に赤く点灯します。また、撮影時にフォトライトとして使用します。

㉒ **マクロスイッチ**
マクロ撮影モードに切り替えます（⇒ P.108）。

㉓ **クイックディスプレイ**
本体を閉じているとき、時刻や A5404Sの状態を表示します（⇒ P.23）。また、カメラ機能利用時にファインダーとして使用します。

㉔ **ハンドストラップ取り付け口**
ハンドストラップを取り付けます。

㉕ **スピーカー**
キー操作音や着信音などが鳴ります。

㉖ **リアカバー**
電池パックが内蔵されています（⇒ P.248）。

㉗ **クイックディスプレイキー／シャッターキー**
クイックディスプレイの照明を点灯させるときに使用します。また、シャッターキーとして使用します。

㉘ **電池パック（内蔵）**
充電して使用します（⇒ P.32）。

㉙ **カメラキー**
カメラ機能を起動します。静止画（フォト）／動画（ムービー）のモニター画面を切り替えるときに使用します。

㉚ **イヤホンマイク端子**
平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続するときに使用します。

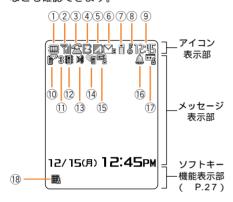
㉛ **外部接続端子**
AC アダプタ、DC アダプタ（別売）などのオプション品を接続するときに使用します。

㉜ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

ディスプレイの見かた

A5404Sには、本体内側のメインディスプレイと、本体背面のクイックディスプレイがあります。

メインディスプレイ

ご利用のガイドとなるメイン表示部です。ダイヤルした電話番号や操作中のメニュー画面が表示されるほか、電波の強弱、メールの着信なども確認できます。

① 電池レベル

充分	中位	少ない	残量ゼロ

② 電波レベル

強	中	弱	微弱

圏外
サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき

パーソナルモード設定中（⇒P.172）

③ 通話中

着信制限設定中（⇒P.176）

セキュリティ
EZwebでセキュリティの確保されたページ(SSL/TLS)を表示中

④ EZweb利用中

⑤ EZアプリ実行中（⇒P.202）

EZアプリ通信中（⇒P.204）

EZアプリ自動起動設定中（⇒P.206）

EZアプリ中断中（⇒P.205）

⑥ Eメールがサーバーに届いたときや、未読のCメール／Eメールがあるとき（⇒P.50、74）

おしゃべりモードのメールを受信したとき（⇒P.81）

おしゃべりモード中（⇒P.82）

⑦ “メモリースティックDuo”装着中（⇒P.139）

⑧ シークレットモード設定中（⇒P.178）

⑨ 時計表示（⇒P.132）

⑩ 伝言メモONに設定中（⇒P.119）

伝言メモOFFに設定中（⇒P.119）
録音されている伝言メモがない場合は表示されません。

⑪ 123 伝言メモ件数（未聴なし）

123 伝言メモ件数（未聴あり）

⑫ 通常着信バイブレータONに設定中（⇒P.163）

⑬ 通常着信音量OFFに設定中（⇒P.162）

⑭ マナーモード設定中
マナーモードの種類により表示されるアイコンが異なります（⇒P.171）。

⑮ カメラキーロックONに設定中（⇒P.178）

⑯ 時計アラーム設定中（⇒P.132）

スヌーズONに設定中（⇒P.133）

⑰ オートロックONに設定中（⇒P.175）

⑱ キーロック中（⇒P.28）

お知らせ

- カメラ機能利用時のディスプレイ表示については、P.100をご参照ください。

クイックディスプレイ

クイックディスプレイは、電源が入っている状態で本体を閉じているときに、日付・時刻を表示したり、A5404Sの状態を文字やアイコンでお知らせします。

①～⑦のアイコンが示す内容は、メインディスプレイと同じです。

① 電池レベル

充分	中位	少ない

② 電波レベル

強	中	弱	微弱

圏外
パーソナルモード中

③ EZweb利用中

④ EZアプリ実行中
EZアプリ通信中
EZアプリ自動起動設定中
EZアプリ中断中

⑤ メール
おしゃべりモードのメール受信
おしゃべりモード中

⑥ マナーモード設定中

⑦ 時計アラーム設定中
スヌーズONに設定中

⑧ 伝言 伝言メモあり
伝言メモが録音されているとき

⑨ 着信 着信あり
電話に出られなかったとき

⑩ メール メールあり
Cメール／Eメールを受信したとき

お知らせ

- カメラ機能利用時のディスプレイ表示についてはP.100をご参照ください。
- 本体が開いている場合は、クイックディスプレイには何も表示されません。ただし、メインディスプレイがパワーセーブ（⇒P.169）に移行すると、クイックディスプレイもパワーセーブ表示になります（⇒P.26）。

クイックディスプレイの表示

電源が入っている状態で本体を閉じているとき、クイックディスプレイには次のように表示されます。
待受画面など、表示される内容はお好みで設定できます。
（⇒P.169）「クイックディスプレイの表示内容を設定する」

状　態	メッセージ／表示例
■ローバッテリー	
■ロック中	・オートロック中、キーロック中：ロック中 12/15 Mon 12:45 ・カメラキーロック中：カメラキーロック中 12/15 Mon 12:45
■電話がかかってきた場合	・着信表示（⇒P.169）を［名前／番号あり］に設定時は、アドレス帳に登録あり／なしによって相手の名前または電話番号が表示され、番号が非通知のときは非通知理由が表示されます。 山田太郎 ・［名前／番号なし］に設定時は「着信中」と表示されます。
■電話をかける／受ける場合	・発信中、通話中：「発信中」「通話中」 ・保留中：保留中

状　態	メッセージ／表示例
■メール	・E メール：「E メール中」「E メール送信中」「E メール受信中」「メール送信成功」「メール送信失敗」 ・C メール：「C メール中」「C メール送信中」「C メール受信中」「メール送信成功」「メール送信失敗」「おしゃべり受信中」「おしゃべり中」
■ EZweb	「EZweb 起動中」
■ EZ アプリ	「EZ アプリ着信中」「EZ アプリ起動中」
■カメラ（⇒ P.100）	
■アラーム	・アラーム時刻になったとき： スヌーズ設定時は、のかわりにが表示されます。 ・スケジュールアラーム時刻になったとき：「スケジュール」
■伝言メモ	・伝言メモ録音中： ・録音したメッセージを再生中：「メッセージ再生中」
■その他	・操作中： ・データ通信中：「データ着信中」「データ通信中」

クイックディスプレイの照明を点灯する

電源が入っている状態で本体を閉じているときに（クイックディスプレイキー）を押すと、クイックディスプレイの照明が約15秒間点灯します。

ディスプレイにこんな表示が出たときは

メインディスプレイ	クイックディスプレイ	内　　容
		電波が届いていません サービスエリア外または電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。 圏外 の表示が消えるところまで移動してください。
充電して ください		**電池がなくなっています** 電池パックの電池残量がほとんどありません。 充電するか、充電してある電池パックと交換してください（⇒P.32、P.248）。
	ロック中	**電話がロックされています** オートロックが設定されているため電話が使用できません。 ロックNo.を入力してオートロックを解除してください（⇒P.175）。
	ロック中	**キーがロックされています** キーロックが設定されているため操作できません。 キーロックを解除してください（⇒P.28）。
	カメラキーロック中	**カメラキーがロックされています** カメラキーロックが設定されているためカメラが起動できません。 カメラキーロックを解除してください（⇒P.178）。
		着信音が鳴りません／振動でお知らせします が表示されているときは、通常着信音量が［OFF］に設定されているか、通常着信音量が［OFF］のマナーモードが設定されています（⇒P.162、171）。マナーモードの種類により、表示されるアイコンが異なります。 が表示されているときは、通常着信バイブレータが設定されています（⇒P.163）。
		パーソナルモードになっています パーソナルモードが［ON］に設定されているため電話の発着信ができません。 パーソナルモードを解除してください（⇒P.172）。

メインディスプレイ	クイックディスプレイ	内　　容
	12/15 Mon 12:45	**パワーセーブモードになっています** 消費電力を節約しています。 いずれかのキーを押して解除してください。 クイックディスプレイは、1分経過するとアイコン表示部と時計表示を除き背景が真っ暗になります。ただし、不在着信などが表示されている場合は、伝言 着信 メール が表示されます。
12:45 着信あり 1件	着信 12/15 Mon 12:45	**不在着信の電話があります** 電話がかかってきたことをお知らせしています。「着信あり」の右側に表示される数字は不在着信の件数です。 （確認）を押して着信履歴を確認してください（⇒P.41、43）。
12:45 Eメール 1件 Cメール 1件	メール 12/15 Mon 12:45	**メールが届いています** Cメール／Eメールを受信したことをお知らせしています。（確認）を押してCメール／Eメールを確認してください。 （⇒P.62）「Eメールを受信する」 （⇒P.79）「Cメールを受信する」
12:45 3	伝言 12/15 Mon 12:45	**伝言メモが録音されています** 伝言メモが録音されていることをお知らせしています。伝言メモを再生して確認してください（⇒P.120）。
書き込み中です しばらくお待ちください Saving. Please wait.		**データを保存中です** そのままお待ちください（1～2分かかる場合があります）。この間キー操作ができなくなりますが故障ではありませんので、電池パックを取り外さないでください。データが保存できなかったり、保存中のデータが壊れてしまう場合があります。
12:45 読込中		**“メモリースティック Duo”のデータを読み込み中です** そのままお待ちください。この間、“メモリースティック Duo”を取り外さないでください。
12:45 保存中		**“メモリースティック Duo”にデータを保存中です** そのままお待ちください。この間、“メモリースティック Duo”を取り外さないでください。

キー操作について

ソフトキー1、ソフトキー2、ソフトキー3の使いかたと以降のページでの表記方法を説明します。

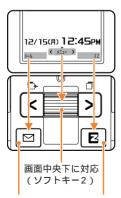
センタージョグと左右キー

センタージョグは、上下に回したり、押したりできます。通常はセンタージョグを上下に回したり、左右キーを押して項目選択やカーソル移動を行い、センタージョグを押して確定します。

画面表示	本書の表記	操作	説　明
メール　メニュー　EZ			**センタージョグを上下に回す** 必要な項目にカーソルを移動します。
メール　メニュー　EZ	<		**左キーを押す** カーソルを左に動かしたり、1つ前の画面に戻ったりします。
メール　メニュー　EZ	>		**右キーを押す** カーソルを右に動かしたり、次の画面に進んだりします。
メール　メニュー　EZ			**センタージョグを押す** メニューを呼び出したり確定したりします。

ソフトキー

画面下にソフトキー機能が表示されている場合、対応したソフトキーを押すと、その機能を実行できます。

画面中央下に対応
（ソフトキー2）

画面左下に対応
（ソフトキー1）

画面右下に対応
（ソフトキー3）

機能リストを表示する

画面左下のソフトキー機能表示部に［機能］と表示されているときは、✉を押すと機能リストが表示されます。

例：アドレス帳の場合

お知らせ

- 機能リストが1ページより多いときは、メモを押すと次のページ、マナーを押すと前のページを表示できます。
- 機能リストを閉じるときは、✉（リスト閉）を押します。

プルダウンから選択する

プルダウンとは、ON ／ OFF などの選択項目が垂れ下がるように表示されるメニューのことです。で項目を選択すると、選択した項目のみの表示に切り替わります。ON／OFFを設定するときなどに操作します。

例：マナーモード設定画面で［設定］に［ON］を選択する場合

1 で［設定］を選択する

プルダウンが表示されます。

2 で［ON］を選択する

選択した設定値が設定されます。

リストから選択する

リスト表示された項目の中から、目的の項目を選択します。着信音や待受画面の画像を設定するときなどに操作をします。

例：マナーモードの種類を選択する場合

1 でモードにカーソルを合わせる

：1つずつカーソルが下に移動

：1つずつカーソルが上に移動

2 （選択）を押す

選択したマナーモードが設定されます。

お知らせ

- 機能によっては操作2で（選択）を押す代わりに（登録）で選択するものもあります。
- リスト表示された選択項目が 1 、2 など、四角枠付きの数字の場合は、番号キーを使っても選択できます。①、②など、丸枠付きの数字の場合は、で選択してください。

で選択するか、番号キーを押す

で選択する

キーの誤動作を防止する

［キーロック］

電源を入れたまま持ち歩くときなどに、キーが押されて誤動作しないようロックすることができます。

1 待受画面で（メニュー）を1秒以上押す

キーロックが設定され、画面にが表示されます。

キーロックを解除する

1 を1秒以上押す

お知らせ

- キーロック中でも、（クイックディスプレイキー）は操作できます。
- キーロック中に利用できる操作は次のとおりです。

待ち受け時

- 110（警察）、119（消防・救急）、118（海上保安本部）への緊急呼発信
- アラーム、オートパワーオフなどタイマーで動作する機能
- キーロック解除のためにを1秒以上押す

着信時

- 伝言メモ起動
- 応答保留
- 着信音量調節
- による応答

Eメール、Cメール、EZアプリ（Java™）などの着信時

- エニーキーアンサーでの着信音停止

データ通信時

- 通信着信中の音量調節
- 通信終了

- 発信時および通話時は一時的にキーロックが解除され、通話が終了するとキーロックが設定されます。
- 電源がOFFになった場合、キーロックは自動的に解除されます。
- 本体を開閉しても、キーロックは解除されません。
- カメラキーロックを解除する方法については、「カメラキーの誤操作を防ぐ」（⇒P.178）をご参照ください。

メニューを操作する

待受画面で（メニュー）を押すと、A5404Sのインデックスメニューが表示されます。インデックスメニューとはA5404Sの各機能を呼び出すメニューで、それぞれの機能によって5つのグループに分かれています。

メニューを呼び出すには、センタージョグを使って順に画面を呼び出す方法と、メニュー（M）番号を入力して直接呼び出す方法があります。
（⇒ P.116）「メニュー一覧」

メニューを表示する

例：［電話］のメニューを表示する

1 待受画面で（メニュー）を押す

インデックスメニュー画面が表示されます。

2 で［電話］にカーソルを合わせ、（選択）を押す

［電話］の各メニューが選択できるようになります。

お知らせ

- 選択できない項目は薄い字で表示されます。
- 以降のページでは、待受画面からメニューを呼び出す操作を「メニューから で［電話］→［アドレス帳］を選択する」のように記載しています。

センタージョグを使ってメニューを呼び出す

例：［待受画面設定］を呼び出す場合

1 待受画面で（メニュー）を押し、で［設定］→［画面設定］→［待受画面設定］を選択する

待受画面設定メニューが表示されます。

メニュー（M）番号を入力してメニューを呼び出す

（⇒ P.116）「メニュー一覧」

例：メニュー番号311の［待受画面設定］を呼び出す場合

1 待受画面で（メニュー）を押し、メニュー番号を入力する

メニュー番号入力画面が表示されます。
［待受画面設定］の場合は、3 1 1 を押します。

待受画面設定メニューが表示されます。

各種暗証番号について

A5404Sをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は以下のとおりとなります。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合。 ② au お客様センター音声応答、au ホームページ、EZweb での各種照会・申込・変更をする場合。 ③ E メールの［その他の設定］から各種設定変更をする場合。
初期値	申込書にお客様が記入した任意の 4 桁の番号。

■ロック No.

使用例	① 電話機本体の各種設定等を変更する場合。
初期値	1234

■ EZ パスワード

使用例	① EZweb の有料コンテンツを契約・解除する場合。
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4 桁）。

■ プレミアム EZ パスワード

使用例	① プレミアム EZ 回収代行サービスを利用した EZweb 有料コンテンツを契約・解除する場合。 ② プレミアム EZ 回収代行サービスを利用した EZweb サイトで商品を購入する場合。
初期値	初回プレミアム EZ 回収代行サービスをご利用時に設定（4 ～ 8 桁）。

ロック No. について

機能によっては、登録や設定、解除、消去などの操作でロックNo.の入力が必要となります。ロックNo.をお好きな番号に設定しておくと、秘密保持や誤操作防止に役立ちます。

ロック No. を必ずご確認ください。

お知らせ

- お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じて 4 桁のお好きな番号に変更できます。（⇒ P.183）「ロック No. を変更する」
- ロック No. は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。ロック No. をお忘れになりませんようにご注意ください。なお、万一ロックNo.をお忘れになった場合は、販売店にて A5404S をお預かりさせていただく場合があります。ロック No. は必ず控えておいてください。

ロック No. は次の機能をご利用いただく場合に必要となります。

機能名	参照
履歴　全件消去	P.43
履歴　着信拒否登録	P.44
アドレス帳　全件消去	P.46
E メール設定　テンプレート一覧　全件消去	P.52
E メール設定　アドレス自動変更　初期値に戻す	P.52
E メール設定　送信履歴消去	P.53
E メール新規作成　送信履歴呼出　全件消去	P.55
E メール新規作成　全宛先消去	P.57
E メール送信ボックス　全件消去	P.61
E メール受信ボックス　全件消去	P.65
E メール受信ボックス　フォルダ内消去	P.65
E メール受信ボックス　振分条件　全件消去	P.68
E メール受信ボックス　フォルダリセット	P.69
E メール受信ボックス　フォルダ名リセット	P.69
C メール設定　受信フィルター	P.76
C メール設定　受信フィルター　全件消去	P.76
C メール送信ボックス　全件消去	P.78
C メール受信ボックス　全件消去	P.80
C メール受信ボックス　受信フィルター登録	P.81
おしゃべり履歴　受信フィルター登録	P.83
おしゃべり履歴　全件消去	P.83
お気に入りリスト　すべて削除	P.92
My ボイス　全件消去	P.121

機能名	参照
スケジュール　昨日以前消去	P.127
スケジュール　先月以前消去	P.127
スケジュール　全件消去	P.127
メモ帳　全件消去	P.130
通常辞書編集　全件消去	P.134
予測辞書編集　全件消去	P.134
辞書フォルダ　全件消去	P.135
メモリースティック　デジカメフォルダ　全件消去	P.141
メモリースティック　データフォルダ（MS）フォルダ内消去	P.143
メモリースティック　PCフォルダ　全件消去	P.143
メモリースティック　モバイルムービー　全件消去	P.148
メモリースティック　バックアップ　保存	P.148
メモリースティック　バックアップ　復元	P.149
メモリースティック　バックアップ　消去	P.149
メモリースティック　全体　初期化（フォーマット）	P.150
メモリースティック　デジカメフォルダ　初期化	P.150
メモリースティック　データフォルダ（MS）　初期化	P.150
メモリースティック　PCフォルダ　初期化	P.150
メモリースティック　モバイルムービー　初期化	P.150
メモリースティック　バックアップ領域　初期化	P.150
タスクリスト　全件消去	P.152
GPS履歴　全件消去	P.158
EZナビ　接続先設定　全件リセット	P.161
オートロック	P.175
ダイヤル制限	P.175
アドレス帳制限	P.175
メール制限	P.175
EZweb制限	P.175
着信制限	P.176
シークレットモード	P.178
ブラウザ設定リセット	P.178
機能リセット	P.178
メモリリセット	P.178
オールリセット	P.178
ロックNo.変更	P.183
時間料金確認　リセット	P.184
通話料金倍率	P.184
データフォルダ（本体）　全件消去	P.187
データフォルダ（本体）　フォルダ内消去	P.187
データフォルダ　PIM情報　シークレットデータ登録	P.198
外部カメラモード　全件消去	P.201
Bluetooth設定　パスキー変更	P.201
特別サービス　1件消去／フォルダ内消去	P.207

電話をかけるまでの準備

初めてA5404Sをご使用になるときは、次の手順で準備をしてください。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは充分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電機器で充電してからご使用ください。

充電について

■ 充電時間の目安

	ACアダプタ	DCアダプタ
充電時間	約120分	約120分

- 充電時間は、A5404Sの電源を切った状態で充電した場合の目安です。
- 電源を入れた状態で充電する場合、充電時間は長くなります。また、充電中は画面に（充分）が点灯します。
- 充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックを取り付け直してください。
  2～3度取り付け直しても点滅する場合は、電池パックの不良も考えられます。直ちに充電を中止して、故障受付窓口またはお近くの当社修理拠点にご連絡ください。
- モバイルムービー再生中（⇒P.147）や充電中点灯／明るさ調節（⇒P.169）の設定によっては、充電完了するまでの時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。

■ 完全充電したときのご利用可能時間

電源を入れたまま、一度も通話やキー操作をしないで待ち受け状態を保っている状態を「連続待ち受け時間」、ずっと通話だけをしている状態を「連続通話時間」と呼びます。それぞれの利用可能時間は、右のとおりです。

連続待ち受け時間	連続通話時間
約240時間	約170分

- 以下の場合、ご利用可能時間が短くなります。
  ・通話時間が長い場合
  ・「圏外」が表示されている場所で頻繁に待ち受けをしている場合
  ・メール機能、EZweb機能などを使用した場合
  ・ディスプレイの照明時間を長く設定した場合
  ・着信ランプ設定をした場合
  ・フォトライトなどカメラ機能を使用した場合
- 連続通話時間および連続待ち受け時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。なお、電池パックの充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、ご利用可能時間は、半分以下になることもあります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

お願い

- 安全上のご注意（⇒P.1）、取り扱い上のお願い（⇒P.7）をよくお読みのうえ、お取り扱いください。
- 使用温度：　高温や低温の場所でのご使用は、電池パックの容量が低下して、寿命も短くなります。できるだけ5～35℃でご使用ください。
- 保管場所：　ご使用にならないときは、温度の上がらない乾燥した場所に保管してください。
- お手入れ：　外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、卓上ホルダの端子も清掃してください。

■ 充電ランプの表示

A5404Sの充電を開始すると、充電ランプが赤色に点灯し、完了すると緑色に点灯します。充電するときは、必ずA5404Sの充電ランプが点灯することをご確認ください。

	充電中	充電完了時
充電ランプ	赤色に点灯	緑色に点灯

電池パックが切れかかったときは

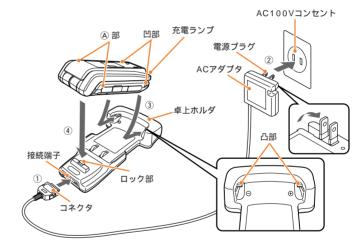
- 「充電してください」と表示され、（電池残量ゼロ）が点滅し、“ピッピッ、ピッピッ”と警告音が鳴ります。充電するか、充電してある電池パックと交換してください。最初の警告音から約30秒後に“ピーッ”と音がして電源が切れます。
- HLD電源 を押すと、警告音が止まります。

お知らせ

- 電池残量ゼロになる直前に通話を始めたときは、警告音が鳴らずに、約30秒経過する前に通話が切れることがあります。

ACアダプタと卓上ホルダを使って充電する

① 卓上ホルダにACアダプタを接続します。
- ACアダプタのコネクタを、卓上ホルダの接続端子に正しい向きで“カチッ”と音がするまで差し込みます。（コネクタの形状をよくご確認ください。）

② ACアダプタの電源プラグを引き出し、AC100Vコンセントに差し込みます。

③ 電池パックを取り付けたA5404Sの凹部を卓上ホルダの凸部に合わせます。

④ A5404Sを卓上ホルダのロック部に“カチッ”と音がするまで押し込みます。
- 必ず、A5404Sの充電ランプが点灯することを確認してください。

⑤ 充電が完了したら、卓上ホルダからA5404Sを取り外します。
- 取り外すときは、卓上ホルダを押さえながらA5404SのⒶ部を持ち上げて取り外し、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ

- 電池パックだけを充電することはできません。
- A5404Sの底面の外部接続端子カバーをしっかり閉じて充電してください。
- ACアダプタをご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタ本体に収納してください。けがなど事故の原因になります。

ACアダプタのみを使って充電する

① 電池パックを取り付けたA5404Sの外部接続端子カバーを開け、ACアダプタのコネクタとA5404Sの外部接続端子の形状を確認し、正しい向きで差し込みます。

② ACアダプタの電源プラグを引き出し、AC100Vコンセントに差し込みます。

コネクタの取り外しかた

充電が完了したら、①コネクタ左右のロックボタンを押しながら②引き抜いてください。

無理に取り外そうとすると故障の原因となります。

お知らせ

- ACアダプタをA5404Sに接続して充電しながら、ACアダプタに接続されている卓上ホルダに差し込まないでください。正常に充電されません。

データ通信しながら充電する

別途PacketOneカード・USBケーブルなどが必要です。

① データ通信機器のコネクタを正しい向きでA5404Sの外部接続端子に差し込みます。

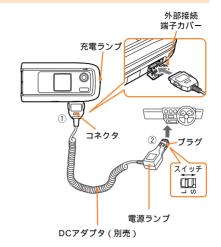
② 「ACアダプタと卓上ホルダを使って充電する」(⇒P.33)の操作を行います。

お知らせ

- データ通信機器のコネクタは、A5404Sを卓上ホルダから外したあとに抜いてください。
- USBケーブルBは、ご使用になれません。

DC アダプタ（別売）を使って充電する

① 電池パックを取り付けた A5404S の外部接続端子カバーを開け、DCアダプタ（別売）のコネクタと A5404S の外部接続端子の形状を確認し、正しい向きで差し込みます。

② DC アダプタ（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込みます。
電源ランプが緑色に点灯します。
- 自動車によってシガーライタソケットの形状が異なる場合があります。通常はプラグ部のスイッチを「S」側のままにしてご利用いただけますが、差し込みがゆるい場合は「L」側にしてください。

お知らせ

- DC アダプタ（別売）をご使用にならないときは、プラグをシガーライタソケットから抜いてください。自動車のバッテリーを消耗してしまいます。
- ヒューズは 250V 1A を使用してください。
- エンジンをかけずに使用すると車のバッテリーが消耗することがあります。

電源を入れる／切る

電話をかけるときは電源を入れてください。電源が入っていないと電話を受けることもできません。

電源を入れる

1 **HLD電源 を 1 秒以上押す**

ディスプレイの照明が点灯し、「au by KDDI」ロゴが表示されたあと、ウェイクアップアニメーションが表示されます。

電源を切る

1 **HLD電源 を 2 秒以上押す**

パワーオフアニメーションが表示されたあと、「au by KDDI」ロゴが表示されて電源が切れます。

メインディスプレイを確認する

メインディスプレイの「電池レベル」と「電波レベル」を確認してください。図のように 電池 と 電波 の状態になっているときは、正常に使用できます。

初期設定を行う

ご使用になる前に、初期設定を行ってください。

セットアップのしかた

1 待受画面で （メニュー）を押し、 で ［マイセレクト］→［セットアップ］を選択する

セットアップ
ﾛｯｸNo.変更
週の始まり
文字ｻｲｽﾞ
発番号通知
待受画面設定
ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ編集

2 で各項目を選択し、設定する

ロック No. 変更
ロック No. を好きな番号に変更できます（⇒ P.183）。

週の始まり
カレンダーの週の始まりを日曜または月曜に設定します（⇒ P.170）。

文字サイズ
文字サイズを設定します（⇒ P.170）。

発番号通知
電話をかけるとき、電話番号を通知／非通知にするかを設定します（⇒ P.173）。

待受画面設定
待受画面に表示する画像や時計、ソフトキー表示などを設定します（⇒ P.166）。

プロフィール編集
名前や電話番号、E メールアドレスなどを確認／登録できます（⇒ P.123）。

お知らせ

- セットアップ終了後、再度セットアップを行うときは、待受画面で （メニュー）を押し、 で ［設定］→［セットアップ］を選択します。
- セットアップを完了すると、マイセレクトメニューに［セットアップ］が表示されなくなります。

E メール・EZweb・EZ ナビの初期設定を行う

E メール・EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au お客様センターまたは au ショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。

※au 電話からは「157 番」までお電話ください。（通話料金無料）

例：E メールから起動させる場合

1 待受画面で （メール）を押す

EZwebを利用するための初期設定を行います
｢OK｣を押してしばらくお待ちください

2 （OK）を押す

ただいま初期設定を行っています。
しばらくお待ちください。（30秒～3分程度かかります）

ようこそEZwebへ
お客様のEﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽは、
△△△@ezweb.ne.jp
です。
-ﾋﾝﾄ-
Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの変更は［OK］押下後にEﾒｰﾙﾒﾆｭｰ→Eﾒｰﾙ設定→その他の設定にて行ってください。

3 （OK）を押す

Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ　M980
新規作成
受信ﾎﾞｯｸｽ
送信ﾎﾞｯｸｽ
新着ﾒｰﾙ問合せ
ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞ
Eﾒｰﾙ設定

お知らせ

- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中に行うと正しく設定されない場合があります。
- 次のサービスは初期設定が必要です。
  E メール・EZweb（インターネット）の初期設定を行うことにより、ご利用いただけます。
  - E メール（⇒ P.50）
  - EZweb（インターネット）（⇒ P.84）
  - EZ ナビ（⇒ P.156）
  - EZ ムービー（⇒ P.188）
  - EZ アプリ（Java™）（⇒ P.202）

- 初期設定の所要時間は、時間帯によって 30 秒～ 3 分程度かかります。
「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。
特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様は時間を要しますので、ご注意ください。

Eメールアドレスを変更する

初期設定を行うとEメールアドレスが自動的に決まりますが、お好きなものに変更できます。ただし、Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻せませんのでご注意ください。また、変更直後はしばらくの間メールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

例：**Eメールアドレス**

△△△@ezweb.ne.jp ― **ドメイン**

1 待受画面で ✉（メール）を押し、 で［Eメール設定］→［その他の設定］→［はい］を選択する

その他の設定
1 Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽの変更
2 自動転送先
3 ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰ
4 au.NET接続の設定
5 その他の設定の確認
－＊－＊－＊－＊－
auのﾒﾙﾏｶﾞｻｰﾋﾞｽ設定（ﾒﾙﾏｶﾞの追加、変更、解除）
終了

2 で［Eメールアドレスの変更］を選択する

3 で入力欄を選択し、暗証番号を入力後、（確定）を押す

4 で［送信］→［承諾する］を選択する

5 で入力欄を選択し、@より前部分を入力後、（確定）を押す

@より前部分は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め 20 文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」は使用できません。

6 で［送信］→［OK］を選択する

文字割り当て表

文字モード	1 あ .@/:	2 か ABC	3 さ DEF
半角数字	1	2	3
半角英数字	1→.→@→/→:→-→_→~	2→a→b→c→A→B→C	3→d→e→f→D→E→F
文字モード	4 た GHI	5 な JKL	6 は MNO
半角数字	4	5	6
半角英数字	4→g→h→i→G→H→I	5→j→k→l→J→K→L	6→m→n→o→M→N→O
文字モード	7 ま PQRS	8 や TUV	9 ら WXYZ
半角数字	7	8	9
半角英数字	7→p→q→r→s→P→Q→R→S	8→t→u→v→T→U→V	9→w→x→y→z→W→X→Y→Z
文字モード	0 わをん 記号	＊ ゛゜ 小文字	
半角数字	0	＊	
半角英数字	0→スペース→!→?→-→,→'→;→(→)→"→&→¥	!→?→-→,→'→;→(→)→"→&→¥	

※ ■は自分のEメールアドレス（「△△△@ezweb.ne.jp」の@より前部分）には使用できません。

お知らせ

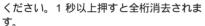
- 文字入力直後に（#）を押すと、各キーに割り当てられている文字の表示順序が逆になり、1つずつ前に戻ります。
- アルファベット入力直後に（＊）を押すと、大文字／小文字を切り替えられます。
- Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスの変更を行うことができない期間にこの操作を行うと、「現在、Eメールアドレスの変更は禁止されています。明日以降にあらためて変更作業を行ってください。」と表示されます。
- A5404SのEメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）の記号を使う
  2. 英字と数字を組み合わせる
  3. できるだけ文字数を多くする（@より前部分は 20 文字以内）
- 操作を行う場合、暗証番号（⇒P.30）が必要となりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を1日3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- 「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

電話をかける

電話番号をダイヤルして電話をかけます。

一般電話・携帯電話・PHSに電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力する

最大36桁まで入力できます。
電話番号を間違えたときは、[クイッククリア]を押して間違えた数字を消去してください。1秒以上押すと全桁消去されます。

一般電話
必ず市外局番からダイヤルします。
携帯電話・自動車電話・PHS
「0」から始まる11桁の電話番号をダイヤルします。

2 [発信]（発信）を押す

発信方法選択画面が表示されます。

[発信]：発番号通知（発信者番号通知）(⇒P.173)の設定にしたがって電話番号を通知／非通知
[184＋発信]：相手に電話番号を通知しない
[186＋発信]：相手に電話番号を通知
[Cメール送信]：相手にCメールを送信(⇒P.76)「Cメールを作成し送信する」

3 [上下][発信]で発信方法を選択する

電話番号が表示され、電話がかかります。呼び出し音が聞こえるまでしばらくお待ちください。

4 通話を終了するときは、[HLD 電源]を押す

通話が終了します。
本体を閉じても通話を終了できます。

お知らせ

- 電話番号を入力後、[通話]を押して電話をかけることもできます。この場合は、発番号通知（発信者番号通知）(⇒P.173)の設定にしたがって電話番号を通知／非通知します。
- 次の動作中は本体を閉じても発信／通話／通信は継続されます。
  - ・応答メッセージ再生中／録音中（伝言メモ）
  - ・クイックメッセージ再生中
  - ・応答保留中
  - ・着信拒否起動中
  - ・Eメール／Cメール送受信中
  - ・データ通信中
  - ・EZweb接続中
  - ・平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続している場合
- 相手の携帯電話・自動車電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「184」、「186」は電話番号を入力する画面で[マナー]を押しても表示されます。

相手に自分の電話番号を通知する

- 発信方法選択画面で[186＋発信]を選択してください。
  (⇒P.38)「一般電話・携帯電話・PHSに電話をかける（操作2～3）」
- 発信者番号通知画面で［ON］を選択してください。
  (⇒P.173)「発信者番号通知の設定をする」

特番を付加する

特番（特別番号）は、電話番号を入力／選択後に[E]（特番）を押すことで、付加できます。他にもサービスなどに応じて以下の特番があります。

1 **待受画面で電話番号を入力し、(発信)を押す**

2 **(特番)を押し、で特番を選択する**

ボイスメール付加(⇒P.227)
ダイヤルした電話番号の先頭に「1612」を付けて電話をかけます。相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音します。

ぷりペイド付加
ダイヤルした電話番号の先頭に「1401」を付けて電話をかけます。通話料金はご登録残高から引かれます。

分計付加(⇒P.239)
ダイヤルした電話番号の先頭に「131」を付けて電話をかけます。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。

割込禁止付加(⇒P.233)
ダイヤルした電話番号の先頭に「1452」を付けて電話をかけます。その通話だけ割り込みを禁止にします。

- これらの特番にさらに「184」、「186」を付加できます。
- ぷりペイド付加はauぷりペイドカードを購入し、登録することで付加できます。
- 複数の特番を同時に付加できます。
  ただし、次の3種類は同時に付加できません。
  ・「1401」と「131」
  ・「1612」と「1401」
  ・「1612」と「131」

3 **で発信方法を選択する**

電話番号が表示され、電話がかかります。

履歴から電話をかける

以前にかけた電話やかかってきた電話の記録は、発信履歴／着信履歴としてそれぞれ30件分記録されます。この履歴を呼び出して電話をかけ直すことができます。
詳しくはP.44をご参照ください。

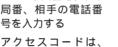
海外に電話をかける

A5404Sからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

1 **待受画面でアクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力する**

アクセスコードは、「005345」です。

2 **(発信)を押し、で発信方法を選択する**

電話番号が表示され、電話がかかります。

お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます(⇒P.231)。
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
  au電話から(局番なし)157(通話料金無料)

海外からA5404Sに電話をかける

例：アメリカからA5404S「090-XXXX-XXXX」にかける場合

011 － 81 － 90－XXXX－XXXX

- 011：アクセス番号(国によって異なります)
- 81：日本の国番号
- 90－XXXX－XXXX：先頭の「0」を除いた電話番号

アドレス帳から電話をかける

待受画面で を回すと、[あかさたな順]、[グループ順]、[アドレス帳No.順] のいずれかでアドレス帳が表示されます。相手を選択して電話をかけます。（ジョグコール）

例：アドレス帳の表示を [あかさたな順] に設定している場合

1　待受画面で を回す

アドレス帳一覧画面が表示されます。

あ|か|さ|た|な|は|ま|や
相川太一
青木一郎
赤坂花子
阿部
井田
伊藤
宇野
江口

2　 でデータを選択し、電話番号を選択する

発信方法選択画面が表示されます。

3　 で発信方法を選択する

電話番号が表示され、電話がかかります。

スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳No.000～099に登録されている電話番号には、アドレス帳 No. の下１桁または下２桁の番号を入力するだけで、簡単に電話がかけられます。

例：アドレス帳 No.012 に登録した電話番号に電話をかける場合

1　待受画面でアドレス帳 No. を入力する

2　 （発信）を押し、 で電話番号にカーソルを合わせる

一定時間経過すると、選択されている電話番号に自動発信します。 （発信）を押すと、発信方法選択画面が表示されるので、 で発信方法を選択してください。

通話中にプッシュ信号を送る

通話中に番号キー（0～9、#、*）を押すとプッシュ信号が送られます。
プッシュ信号を送って、チケット予約や銀行の残高照会など各種のプッシュホンサービスが利用できます。

1　通話中に番号キーを押し、プッシュ信号を入力する

お知らせ

- 電波の状態が悪いと、正しく送れないことがあります。
- よく使うプッシュ信号や複数のプッシュ信号を続けて送る場合は、まとめてアドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送れます（⇒ P.48）。

au 電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防署への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
　コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
　なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

1 電話がかかってきたとき（着信中）に（通話）を押す

2 通話を終了するときは、を押す

通話が終了します。
本体を閉じても通話を終了できます。

お知らせ

- のほかに、、～、、、、、のいずれかのキーを押しても、電話を受けることができます（エニーキーアンサー）。ただし、文字入力中に着信したときは、以外で電話を受けることはできません。また、キーロック中は、、以外で電話を受けることはできません。
- 電話をかけてきた相手が電話番号を非通知に設定している場合や、公衆電話からの着信の場合、以下のように表示されます。
  非通知設定（相手が電話番号を非通知にしている場合）
  公衆電話（相手が公衆電話からかけてきた場合）
  通知不可能（相手が電話番号を通知できない電話からかけてきた場合）

電話に出なかったときは

電話に出なかったときは、着信ランプが点滅し、[着信あり]のメッセージを表示してお知らせします。
（確認）を押すか、で［着信あり］を選択すると着信履歴が表示されます。内容を確認したり、を押すかを1秒以上押すと、［着信あり］の表示は消えます。

不在着信件数

※ お留守番着信お知らせがあるときも［着信あり］と表示されます（⇒ P.225）。

電話を保留にする

［応答保留］

かかってきた電話にすぐ出られないときは、その電話を保留できます。

1 着信中にを押す

“ピーッ、ピーッ…”と音が鳴り、電話が保留されます。
相手には、保留中であることをアナウンスでお知らせします。
着信中に（機能）を押し、で［応答保留］を選択しても保留できます。

2 電話に出られるようになったら（通話）を押す

保留が解除され、通話できます。

お知らせ

- を1秒以上押すと電源が切れますのでご注意ください。
- 保留中も、電話をかけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中にを押すと、通話が終了します。
- 保留を解除したあと、もう一度保留することはできません。
- 応答保留中は、約30秒ごとに“ピーッ、ピーッ、…”と音がして保留中であることをお知らせします。
- のほかに、、～、、、、、のいずれかのキーを押しても、保留を解除することができます。
- 着信中にを押すと、クイックメッセージで電話に出られないことを相手に伝えることができます（⇒ P.122）。
- 着信中にまたは（伝言）を押すと、伝言メモで応答します（⇒ P.120）。

着信転送をする

［着信転送］

かかってきた電話を指定した電話に転送します。あらかじめ、転送先の電話番号を登録（⇒P.229）して選択転送を開始（⇒P.231）してください。

1 **着信中に［機能］（機能）を押し、［↑↓］で［着信転送］を選択する**

着信拒否をする

［着信拒否］

電話に出られないとき、着信拒否をして電話に出ないようにします。

1 **着信中に［機能］（機能）を押し、［↑↓］で［着信拒否］を選択する**

相手には、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

お知らせ

- 着信転送サービスの無応答転送（⇒P.230）またはお留守番サービス（⇒P.223）を設定している場合、着信拒否を行うと、着信転送サービスまたはお留守番サービスに転送されます。

音を鳴らさないようにする

周囲の迷惑にならないように、着信音やキー操作音などを鳴らさないようにするマナーモード（⇒P.171）を設定します。

1 **待受画面で［マナー］を1秒以上押す**

マナーモードが設定され、アイコンが表示されます。
解除する場合は、もう一度［マナー］を1秒以上押します。

12/15(月) 12:45PM

通話中に相手の声の音量を調節する

［受話音量］

通話中に、受話口から聞こえる相手の声の大きさを5段階で調節できます。

1 **通話中に［↑↓］を回す**

音の大きさが5段階で表示されます。
［↑］：音が大きくなる
［↓］：音が小さくなる

小さな声でお話しする

［ささやき通話］

小さな声で話しても相手には通常の音声で聞こえるようにします。

1 **通話中に［マナー］または［機能］（ササヤキ）を押す**

解除する場合は、もう一度［マナー］または［機能］（ササヤキ）を押します。

お知らせ

- ［終話］を押して通話が終了すると、ささやき通話も解除されます。
- ささやき通話を設定しているときに大きな声で話すと、相手に声が歪んで聞こえることがあります。

ワン切り対策をする

ワン切り（ワンギリ）とは

1コールだけ鳴らして切断することで着信履歴を残し、折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為のことをワン切りといいます。

ワン切り対策アイコン

ワン切りによる電話の着信があった場合（呼び出し時間3秒未満）は、着信履歴に赤いアイコン［ワン切り］が表示されます。心当たりのない電話番号へおかけになる際はご注意ください。

履歴を使う

発信／着信した電話番号は履歴に記録されています。記録された電話番号を表示して電話をかけたり、アドレス帳に登録したりできます。また、アドレス帳に電話番号だけでなく名前も登録されている場合は、その名前が履歴画面に表示されます。

- 発信履歴 ： 以前にかけた電話番号とその日付・時刻を 30 件表示します。
- 着信履歴 ： かかってきた電話番号とその日付・時刻を 30 件表示します。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

履歴画面を表示する

1 待受画面または通話中に[<]または[>]を押す

[<] を押すと着信履歴画面、[>]を押すと発信履歴画面が表示されます。

■ お留守番着信お知らせを受信した場合

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしている場合や着信があった場合、着信履歴に記録されます。その履歴からお留守番サービスセンターに接続して伝言を聞くことや、相手の電話番号が通知されている場合は電話をかけることができます。

例：伝言を再生する場合

1 着信履歴画面で[↕]で（お留守番着信お知らせ）がある履歴にカーソルを合わせ、[E]（詳細）を押す

着信履歴詳細
auお留守番センター
録音者：
山田太郎
0900001XXXX
センターアクセス日時：
12/15 10:25
未聴/総数 01/02

2 [発信]（発信）を押し、発信方法を選択する

（⇒P.38）「一般電話・携帯電話・PHSに電話をかける」
お留守番サービスセンターに接続し、伝言が再生されます（⇒P.225）。

履歴画面の見かた

① 電話を発信／着信した日時
② アドレス帳に登録されている電話種別のアイコン
③ 発着信または送信の種類・状態
　✉：Cメール／おしゃべりモードの最初のメール／ぷりペイドを送信したとき
　（青）：応答できなかったとき
　（赤）：電話をかけてきた相手が3秒未満で呼び出しをやめたとき
　着：着信制限（⇒P.176）を行ったとき
　（お留守番着信お知らせ）：お留守番サービスセンターに伝言をお預りしているとき（伝言お知らせ）や、着信があったとき（着信お知らせ）（⇒P.225）
④ 発信／着信した電話番号（アドレス帳に電話番号と名前が一緒に登録されている場合は、名前）。発信者番号が非通知の場合は非通知理由が表示されます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットモード［ON］のときは名前、［OFF］のときは電話番号が表示されます。

履歴画面の機能リスト

1件消去	P.216
全件消去	P.216
メールアドレス返信へ	P.44
電話番号コピー	P.217
着信拒否登録	P.44
前画面に戻る	P.220

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴は、30件を超えると、一番古い履歴から消去されます。
- 発信履歴から同じ電話番号にかけた場合は、最新の1件だけが記録されます。
- 送信したCメール、おしゃべりモードの最初のメール、ぷりペイドの宛先も、発信履歴に記録されます。
- 名前が表示されている履歴を選択して[#]を押すと、一時的に電話番号の表示に切り替わります。

履歴から電話をかける

履歴に記録された電話番号に電話をかけることができます。

1 着信または発信履歴画面で で名前または電話番号を選択する

発信方法選択画面が表示されます。

2 で発信方法を選択する

電話番号が表示され、電話がかかります。

お知らせ

- 発信履歴から同じ電話番号にかけた場合は、最新の1件だけが記録されます。

履歴からEメールを送信する

［メールアドレス返信へ］

アドレス帳に電話番号だけでなくEメールアドレスも登録されている履歴からは、簡単にEメールを送ることができます（EVリンク）。

1 着信または発信履歴画面で で履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［メールアドレス返信へ］を選択する

Eメールアドレス選択画面が表示されます。

3 で送信するEメールアドレスを選択する

送信メール作成画面が表示されます。
（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

履歴からアドレス帳に登録する

発信履歴／着信履歴に記録されている電話番号をアドレス帳に登録します。

1 着信または発信履歴画面で で履歴にカーソルを合わせて[E]（登録）を押す

アドレス帳への登録方法を選択する画面が表示されます。
（⇒P.218）「アドレス帳に登録」

履歴から着信拒否登録をする

［着信拒否登録］

履歴の電話番号を指定着信拒否の番号リストに登録して、その電話番号からの着信を拒否できます。

1 着信または発信履歴画面で で履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［着信拒否登録］を選択し、ロックNo.を入力する

指定着信拒否に登録されます。

お知らせ

- 履歴に名前が表示されている場合、電話番号と名前が登録されます。
- 選択した着信履歴が、発信者番号非通知の場合は着信拒否登録は行えません。
- 着信拒否を有効にするには、［指定着信拒否］を［ON1：応答メッセージ有］または［ON2：応答メッセージ無］に設定してください（⇒P.176）。

アドレス帳

［M561］

電話番号やEメールアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単に呼び出して電話をかけたり、Eメールを送ったりできます。また、着信設定を行うと、電話着信やEメール・Cメール受信の際、着信音や着信画像、着信ランプの点灯方法などを相手によって変えられます。

- アドレス帳には500件まで登録できます。
- 電話番号、Eメールアドレスともに最大1500件登録できます。
- 他人がアドレス帳を表示したり修正したりできないように設定することができます（⇒P.175）。
- アドレス帳の登録が中断された場合、変換前の入力文字は保存されません。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

アドレス帳に新規登録する

［新規］

アドレス帳にデータを登録します。データ1件につき電話番号、Eメールアドレスをそれぞれ3件まで表示できます。データは、名前、電話番号、Eメールアドレスのいずれかを入力すると登録できます。

1 待受画面で を回す

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 E（新規）を押す

3 で各項目を選択し、設定する

名前、電話番号、Eメールアドレスのいずれかを必ず入力してください。入力しないと全項目を選択できません。

名前

全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

ヨミ

ヨミは、名前が登録されると自動的に入力されます。修正もできます。半角24文字まで入力できます。

グループ

アドレス帳の内容を区分けするグループを10種類のグループから登録します。

アドレス帳No.

No.000～499まで3桁の数字を入力します。

 電話番号

36桁まで入力できます。

電話番号種別

電話番号を6種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

Eメールアドレス

半角64文字まで入力できます。

Eメールアドレス種別

Eメールアドレスを6種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

PHOTO

データフォルダ（本体）のデータを選択して登録します。アドレス帳1件表示画面で表示されます。

GPS情報（⇒P.158）が含まれている画像の場合、含まれているGPS情報と住所も一緒に登録できます。

① で（PHOTO）を選択する

② で登録するデータを選択して、E（登録）を押す

表示方法を以下から選択します。画像サイズによって表示される内容は異なります。

［標準］：実際のサイズで表示

［拡大］：縦横2倍に拡大して表示

画像サイズが表示エリアより大きい場合は、切り出し画面が表示されます。／◁／▷とで表示する部分を選択してください。

［リサイズ］：画像を表示エリアに合わせて縮小して表示

画像サイズが表示エリアより小さい場合は、センタリング表示されます。

アドレス帳の着信設定の着信画像に［指定なし］［アドレス帳画像］が設定されている場合は、着信画像にもPHOTOと同じ画像を登録するか確認する画面が表示されます。

［はい］：着信画像にも設定する

［いいえ］：着信画像には設定しない

着信設定

電話がかかってきたとき、およびEメール・Cメールの受信完了後の着信音・着信画像・着信ランプをそれぞれ設定できます。着信画像にはGPS情報が含まれている画像も登録できますが、GPS情報は表示できません。

［通常着信］、［メール受信］のいずれも、以下の手順で設定します。

① で［着信設定］を選択する
② で着信設定画面の着信音を選択し、で着信音にカーソルを合わせて（登録）を押す
［PHOTO］を設定している場合は、で［アドレス帳画像］を選択して、［PHOTO］と同じ画像を表示できます。
③ で着信設定画面の着信画像を選択し、で着信画像にカーソルを合わせて（登録）を押す
（⇒ P.197）「画像データを登録する」
④ で着信設定画面の着信ランプを選択し、パターンを選択する
⑤ （戻る）を押す

住所
全角 40 文字（半角 80 文字）まで入力できます。

住所種別
住所を 3 種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

誕生日
年月日を登録します。

星座
星座を 13 星座と［設定なし］から登録します。

血液型
血液型を 4 種類の血液型と［ナシ］から登録します。

趣味
全角 10 文字（半角 20 文字）まで入力できます。

メモ
全角 40 文字（半角 80 文字）まで入力できます。電話番号、E メールアドレス、URL を登録して利用することもできます（⇒ P.220）。

URL
半角 256 文字まで入力できます。

シークレット登録
アドレス帳の内容を表示しないように登録します。他人に知られたくないアドレス帳のデータに使用します。シークレットモードを［ON］にすると表示されます。また履歴画面では、シークレットモード［ON］のときは名前が、［OFF］のときは電話番号が表示されます。

GPS 情報
EZ ナビ機能を利用して相手の位置を登録することができます。登録方法は「アドレス帳に GPS 情報を登録する」（⇒ P.49）をご参照ください。GPS 情報が登録されているときは［あり］、登録されていないときは［なし］と表示されます。

4 （完了）を押す

お知らせ

- 一般電話は、必ず市外局番から電話番号を入力してください。また、携帯電話・自動車電話・PHS は、必ず「0」から始まる 11 桁の電話番号を入力してください。
- 電話番号に「P」（ポーズ信号）を登録できます。
- 入力した誕生日を消去する場合は、で年（数字 4 桁）を選択して（消去）を押してください。星座も同時に消去されます。
- 個別着信設定とグループ着信設定を同時に設定した場合、個別着信設定が優先されます。［着信音選択］［着信ランプ設定］との関係については、P.163、167 をご参照ください。
- PHOTO、着信設定に登録できるデータのサイズ、種類については、P.166、P.188 をご参照ください。
- シークレット登録されているデータの場合、シークレットモードが［OFF］のときは、着信設定を行っていても［指定なし］と同じ動作になります。

アドレス帳を表示／修正する

［修正］

登録したアドレス帳の内容を表示・修正します。

1 待受画面で を回す

アドレス帳一覧画面

2 で表示するアドレス帳を選択する

アドレス帳 1 件表示画面

3 （修正）を押す

アドレス帳編集画面が表示されます。

4 アドレス帳を修正し、（完了）を押す

アドレス帳一覧画面の機能リスト

修正	P.46
検索	P.48
表示設定	P.47
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去	P.216
シークレットモード	P.178
登録件数確認	P.47
グループ編集	P.47
E メールへ添付	P.218
データフォルダへコピー	P.219
前画面に戻る	P.220

アドレス帳１件表示画面の機能リスト

新規	P.45
１件消去	P.216
項目コピー	P.217
画像全画面表示	PHOTOを全画面に表示できます。
Eメールへ１件添付	P.218
データフォルダへコピー	P.219
GPSメール作成	P.157
GPS情報の更新	P.49
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
Eメールを送信する	P.221
URLに接続する	P.221
地図を表示する	P.221

お知らせ

- アドレス帳一覧画面または１件表示画面で［メモ］または［マナー］を押すと、画面をページ単位で切り替えられます。
- アドレス帳１件画面で［着信設定］にカーソルを合わせて（選択）または［▷］を押すと、着信設定画面が表示されます。で着信音・着信画像・着信ランプにカーソルを合わせ、（聞く／見る／確認）を押すと、着信設定の内容を確認できます。

アドレス帳の表示方法を設定する

［表示設定］

1 アドレス帳一覧画面で［✉］（機能）を押し、で［表示設定］を選択する

表示設定画面が表示されます。

［あかさたな順］：名前のヨミの五十音順に表示

［グループ順］：グループ順に表示

［アドレス帳No.順］：アドレス帳No.順に表示

2 で表示方法を選択する

お知らせ

- あかさたな順で表示されているとき、「あ行」から「わ行」までの表示を番号キーでも切り替えることができます。各行に割り当てられている番号キーは文字入力のときと同じです。

例：「あ行」から「な行」表示に切り替える場合

あかさたなはまや
相原太一
青木一郎
赤坂花子
阿部
井田
伊藤
宇野
江口

［5］（な行）→

あかさたなはまや
中村すみれ
野上広一

アドレス帳の登録件数を表示する

［登録件数確認］

1 アドレス帳一覧画面で［✉］（機能）を押し、で［登録件数確認］を選択する

登録件数確認	
残り件数	350
登録件数	150
ｼｰｸﾚｯﾄ登録	23

［残り件数］：登録可能な件数（残り件数）

［登録件数］：登録されている件数（シークレット件数を含む）

［シークレット登録］：シークレット登録されている件数（シークレットモードが［ON］のときに表示）

グループを設定する

［グループ編集］

アドレス帳のグループに、グループの名前やアイコンを登録します。

1 アドレス帳一覧画面で［✉］（機能）を押し、で［グループ編集］を選択する

アイコンが登録されているときは、［#］を押すと、グループアイコンの表示が［0］～［9］に切り替わります。

2 でグループを選択する

グループ編集画面が表示されます。

3 で各項目を選択し、設定する

グループ名

全角10文字（半角20文字）まで入力できます。

グループアイコン

82種類から選択できます。

通常着信・メール受信
電話がかかってきたとき、およびEメール・Cメールの受信完了後の着信音・着信画像・着信ランプをそれぞれ設定できます。着信画像にはGPS情報が含まれている画像も登録できますが、GPS情報は表示できません。
［通常着信］、［メール受信］のいずれも、以下の手順で設定します。
① で着信音欄を選択し、で着信音にカーソルを合わせて（登録）を押す
② で着信画像欄を選択し、で着信画像にカーソルを合わせて（登録）を押す（⇒P.197）
③ で着信ランプ欄を選択し、パターンを選択する

4 （完了）を押す

お知らせ

- 個別着信設定とグループ着信設定を同時に設定した場合、個別着信設定が優先されます。［着信音選択］［着信ランプ設定］との関係についてはP.163、167をご参照ください。

アドレス帳を検索する

［検索］

アドレス帳には5種類の検索方法があります。

1 アドレス帳一覧画面で（機能）を押し、で［検索］を選択する

検索方法選択
名前検索
ｱﾄﾞﾚｽ帳No.検索
ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ検索
電話番号検索

2 で検索方法を選択する

名前検索
登録されている名前のヨミを入力して検索します。入力したヨミから始まるデータが五十音順に表示されます。

アドレス帳No.検索
登録されているアドレス帳No.を入力して検索します。

グループ検索
登録されているグループを指定して検索します。指定したグループ内に登録されているデータが五十音順に表示されます。
- アドレスが1件も登録されていないグループは表示されません。
- グループ名とアイコンが登録されていないときは、0～9が表示されます。
- グループの中からさらに「ヨミ」で検索することもできます。検索したいアドレスのヨミの先頭文字（「あ行」～「わ行」）に該当する番号キーでも検索できます。各行に割り当てられている番号キーは文字入力のときと同じです。

例：グループ「会社」に登録されているデータから「山田太郎」を検索する場合

メールアドレス検索
登録されているEメールアドレスを入力して検索します。検索されたデータがアルファベット順に表示されます。

電話番号検索
登録されている電話番号を入力して検索します。入力した数字から始まる電話番号がアドレス帳No.順に表示されます。

3 で目的の名前／電話番号を選択する

プッシュ信号をアドレス帳に登録する

複数のプッシュ信号を続けて送る場合やよく使うプッシュ信号は、まとめてアドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送ることができます。複数のプッシュ信号を登録する場合は、ポーズ信号「P」をプッシュ信号の間に登録します。

例：銀行の残高照会のため、電話番号「030001XXXX」、IDナンバー「1111」を登録する場合

1 待受画面で銀行の電話番号を入力し、を2回押す

電話番号のあとに「P（ポーズ）」が入力されます。
1件に登録できる番号は、「P（ポーズ）」を含めて36桁までです。

2 IDナンバーを入力し、（登録）を押す

アドレス帳への登録方法を選択する画面が表示されます。
（⇒P.218）「アドレス帳に登録」
複数のプッシュ信号を登録する場合は、IDナンバーを入力後、もう一度を2回押して「P（ポーズ）」を入力します。

アドレス帳　グループ編集／検索／プッシュ信号

アドレス帳からプッシュ信号を送る

アドレス帳に登録されているプッシュ信号を送信します。

例：銀行の残高照会のため、電話番号「030001XXXX」、IDナンバー「1111」を送信する場合

1 アドレス帳一覧画面で でデータを選択する

2 で電話番号にカーソルを合わせ、 （発信）を押す

発信方法選択画面が表示されます。

3 で発信方法を選択する

電話がかかるとはじめの「P（ポーズ）」が点滅します。

4 を押す

IDナンバーが点滅し、相手に送信されます。次のプッシュ番号を送信する場合は、もう一度を押します。

複数のプッシュ番号を一括送信する場合は、操作4でのかわりに（発信）を押し、で［一括送信］を選択します。

5 送信終了後、 を押す

お知らせ

- 電波の状態が悪いと、正しく送れないことがあります。

アドレス帳にGPS情報を登録する

［GPS情報の更新］

アドレス帳のデータにGPS情報を付加できます。

1 アドレス帳1件表示画面で （機能）を押し、 で［GPS情報の更新］を選択する

GPS情報の更新
GPS情報を取得
GPS履歴から選択
データフォルダから選択

2 で登録方法を選択し、登録する

GPS情報を取得して登録する

① で［GPS情報を取得］を選択する
② で［はい］を選択する
③ （登録）を押す
④ で［はい］を選択する

GPS履歴から登録する

① で［GPS履歴から選択］を選択する
② でGPS履歴を選択する
③ で［はい］を選択する

データフォルダ（本体）のGPS情報付きのデータから登録する

① で［データフォルダから選択］を選択する
② でデータを選択する
③ で［はい］を選択する

お知らせ

- 登録したGPS情報を地図表示するには、アドレス帳1件表示画面で にカーソルを合わせて （地図）を押します。
- GPS情報がすでに登録されている場合、GPS情報の上書きを確認する画面が表示されます（⇒P.159）。
- GPS情報に住所の情報が含まれる場合、アドレス帳の住所がすでに登録されていると、住所の上書きを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：GPS情報のタイトル／住所に上書き
  ［いいえ］：上書きされず、GPS情報のみ登録

E メール

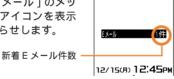
E メールのご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.36 をご参照ください。

- 一度に 5 件までの宛先（Cc、Bcc 含む）に送信できます。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

E メールについて

E メールとは、インターネット上で文字情報（手紙）をやり取りできる代表的なコミュニケーション方法です。友達や学校へ、相手の都合を気にせずに送信できて、好きなときに読むことができます。便利で楽しい E メールが、A5404S1 つでどこでも手軽に楽しめます。相手が au 電話でなく他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。

■ E メールアイコン

E メールを受信したときには、[E メール] のメッセージとアイコンを表示してお知らせします。

未読 E メールあり
受信ボックスに未読の E メールがあります。

サーバー未受信 E メールあり
サーバーに新しい E メールが届いています。

お知らせ

- C メールアイコン（⇒P.74）についても合わせてご参照ください。
- 未読Eメールとサーバー未受信Eメールが両方ある場合は、「サーバー未受信Eメールあり」のアイコンが優先して表示されます。

E メールメニュー画面を表示する

1 待受画面で ✉（メール）を押す

新規作成
新しく E メールを作成し、送信や保存をします（⇒P.55）。アドレス帳やメモを引用したり、署名を挿入したりできます。

受信ボックス
受信した E メールを保存します。未読のメールがある場合は、未読メールの件数が表示されます。保存してある E メールの表示／消去や、受信した E メールを利用して返信／転送などができます（⇒P.64）。受信メールを“メモリースティック Duo”の受信ボックスに保存することもできます（⇒P.70）。

送信ボックス
送信した E メールまたは未送信メールを保存します。未送信のメールがある場合は、未送信メールの件数が表示されます。保存してある E メールの表示／編集／消去などができます（⇒P.61）。

新着メール問合せ
新しく E メールが届いているかどうかを確認します（⇒P.62）。

データフォルダ
データフォルダ（本体）が表示されます（⇒P.186）。データを E メールに添付して送信できます（⇒P.58）。

E メール設定
E メールを利用する際の環境を設定します（⇒P.51）。

お知らせ

- 画面表示まで、しばらく時間がかかる場合があります。

Eメールの設定をする

［Eメール設定　M984］

Eメールに関するさまざまな設定を行います。

受信・表示設定

1 待受画面で（メール）を押し、で［Eメール設定］→［受信・表示設定］を選択する

2 で各項目を選択し、設定する

Eメールアドレス

自分のEメールアドレスを確認します。

メール自動受信

サーバーに届いたEメールを自動受信する／しないを設定します。

［ON］：自動受信する

［OFF］：自動受信しない※1

メール受信方法

Eメールの受信方法を設定します。

［全受信］：差出人・件名、Eメール本文、添付データを受信。添付データの受信は［添付自動受信］の設定に従う。

［指定全受信］：差出人のEメールアドレスがアドレス帳に登録されているEメールは［全受信］。その他は［差出人・件名受信］。本文受信の操作方法についてはP.62をご参照ください。

［差出人・件名受信］：差出人・件名のみ受信。本文受信の操作方法についてはP.62をご参照ください。

添付自動受信

添付データを自動受信する／しないを設定します。また、自動受信するデータの1ファイルごとの受信サイズを制限できます。※2

［添付自動受信］：［ON］で自動受信する。［OFF］で自動受信しない。添付データ受信の操作方法については、P.63をご参照ください。

［音・静止画］・［動画］・［装飾データ］：1ファイルあたりの最大受信サイズを、001KB～137KBで設定。

添付自動再生

添付データを、受信Eメール表示画面で再生する／しないを設定します。※3

自動再生には、上記の画面を表示する前に添付データを自動再生する「クイック再生」と、上記の画面で添付データを自動再生する「インライン再生」があります。自動再生の方法は、添付データの種類により異なります。

［ON］：自動再生する。

［OFF］：自動再生しない。添付データ表示／再生の操作方法については、P.63をご参照ください。

フォルダ表示

A5404Sの受信ボックスの表示方法（⇒P.64）を設定します。

［ON］：受信ボックス（フォルダ一覧）画面を表示

［OFF］：受信ボックス（メール一覧）画面を表示

ボックス表示設定

受信ボックスと送信ボックスのメールの表示行数と表示内容を設定します。

［受信ボックス一覧］：［1行表示（差出人）］、［1行表示（件名）］、［3行表示］から選択

［送信ボックス一覧］：［1行表示（宛先）］、［1行表示（件名）］、［3行表示］から選択

※1 • ［OFF］に設定しても、サーバーにEメールが届いたことをアイコン（）とお知らせ受信音でお知らせします。［新着メール問合せ］（⇒P.62）を行って受信してください。

※2 • データによっては、自動受信できません。

※3 • データによっては、自動再生できません。
- 装飾メール（⇒P.59）の装飾情報は、設定に関わらずメール本文に反映されます。
- ピクチャーデータの表示範囲が大きい場合、画像の一部を表示します。なお、ピクチャーデータのサイズが30KBまたは横360×縦360ドット（ただし、GIFアニメーションのみ横256×縦256ドット）のサイズを超える場合は、表示できません。
- ［OFF］に設定すると、送信Eメール表示画面、送信メール作成画面の詳細表示画面でも、添付データを自動再生しません。
- ［OFF］に設定すると、EZ「着うたTM」とEZムービーをダウンロードできなくなりますので、ご注意ください。

送信・作成設定

1 待受画面で（メール）を押し、で［Eメール設定］→［送信・作成設定］を選択する

2 で各項目を選択し、設定する

返信先アドレス

送信先がau電話の場合、返信してもらうときの返信先を指定する／しないを設定します。

［返信先設定］：［ON］で指定の返信先アドレスに返信。［OFF］でお客様のA5404Sのアドレスに返信。

［返信先アドレス編集］：返信先のEメールアドレスを半角64文字以内で入力※1

差出人名称

送った相手に表示される差出人名称を表示する／しないを設定します。

［表示設定］：［ON］で差出人名称を表示する。［OFF］で表示しない。

［差出人名称編集］：差出人名称を全角10文字（半角20文字）以内で入力※2

テンプレート登録

よく使う宛先、件名、本文をテンプレートとして10個まで登録できます。登録したテンプレートは、Eメールの作成時に引用できます。※3

① で登録するテンプレートを選択する

② 各項目を入力し、E（完了）を押す

テンプレート一覧画面

テンプレートの名称を変更するには

① テンプレート一覧画面で（機能）を押し、で［テンプレート名変更］を選択する

② テンプレート名を全角7文字（半角14文字）以内で入力し、（確定）を押す

冒頭文・署名

Eメールに挿入する冒頭文や署名の内容を編集します。また、冒頭文や署名を自動的にEメール本文に挿入する／しないも設定できます。

［Cメール設定］（⇒P.75）の署名も同様に操作してください。

［自動付加］：［ON］で冒頭文（または署名）を挿入。※4［OFF］で挿入しない。

［冒頭文編集］・［署名編集］：冒頭文または署名を、全角128文字（半角256文字）以内で入力※5

返信メール引用

返信するときに、元の受信Eメール本文を引用する／しないを設定します。

［ON］：引用する

［OFF］：引用しない

引用符設定

返信するときに、元の受信Eメール本文の行頭に「>」などの引用符を付ける／付けないを設定します。

［引用符付加］：［ON］で引用符を付ける。［OFF］で付けない。

［引用符編集］：引用符を半角5文字（全角2文字）以内で入力※5

アドレス自動変更

画像や絵文字をau以外の携帯電話などに送信するときに、Eメールアドレスを自動的に変更できます。宛先のEメールアドレスのドメイン（@以降）が［基本アドレス］と一致すると、［フォトメール便送信］［マイ絵文字送信］［お手軽絵文字送信］のいずれかに自動変更できます。

アドレス種別名とタイトル、アドレスは編集できます。

［フォトメール便送信］：カメラで撮影・録画した画像を、他社の携帯電話やムービーメール非対応のau電話などで見られるように変換して送信

［マイ絵文字送信］：auの絵文字を、他社の携帯電話でそのまま見られるように送信※6

［お手軽絵文字送信］：auの絵文字を、他社の絵文字に変換して送信※6

タイトル／ｱﾄﾞﾚｽ種別	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	docomo.ne.jp	d.nepm.jp	d.ne-u.jp	d.ne-a.jp
アドレス2	jp-*.ne.jp	jp-*.nepm.jp	jp-*.ne-u.jp	jp-*.ne-a.jp
アドレス3	ezweb.ne.jp	ezweb.nepm.jp	ezweb.ne-u.jp	（登録なし）
アドレス4	*.vodafone.ne.jp	*.vodafone.nepm.jp	*.vodafone.ne-u.jp	*.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）

＊［基本アドレス］の*は地域ごとに異なった文字で変更されます。

［送信時変更］：［ON］でアドレス自動変更するかどうかを送信時に選択。［OFF］でアドレス自動変更するかどうかを送信時に選択しない。

［アドレス内容編集］：登録内容（上記の表の内容）を編集。

［初期値に戻す］：編集したアドレスやタイトルをお買い上げ時の状態に戻す

① ロックNo.を入力する

② で［はい］を選択する

アドレス内容編集画面

アドレス（ドメイン）を編集するには

① アドレス内容編集画面で で［アドレス 1 ～ 5］→［はい］を選択する
② で編集するアドレスを選択する。
③ アドレスを半角 64 文字以内で入力し、（確定）を押す※7

タイトルを変更するには※8

① アドレス内容編集画面で で［アドレス 1 ～ 5］→［はい］を選択する
② で変更するタイトルにカーソルを合わせ、（機能）を押す
③ で［タイトル名変更］を選択し、タイトルを全角 9 文字（半角 18 文字）以内で入力し、（確定）を押す

アドレス種別名を編集するには

① アドレス内容編集画面で で編集するアドレス種別名にカーソルを合わせ、（機能）を押す
② で［アドレス種別名変更］を選択する
③ アドレス種別名を全角 8 文字（半角 16 文字）以内で入力し、（確定）を押す

送信履歴消去

送信履歴を消去します。送信履歴とは、宛先入力時に、過去に送信した相手の E メールアドレスを新しい順に 10 件まで表示する機能です。

① （機能）を押し、で［1 件消去］を選択する
［全件消去］を選択した場合は、ロック No. を入力します。
② で［はい］を選択する

※ 1 • 返信先設定を［OFF］に設定しても消去されません。返信先アドレス編集画面で文字を消去してください。
※ 2 • 表示設定を［OFF］に設定しても消去されません。差出人名称編集画面で文字を消去してください。
• 半角記号の「 ”<> () ¥」は入力できません。
※ 3 • 一度に 5 件までの宛先（Cc/Bcc を含む）に送信できます。宛先は半角 640 文字まで、6 件以上登録できますが、6 件以上の宛先を登録すると送信できません。件名は半角 100 文字（全角 50 文字）、本文は半角 1000 文字（全角 500 文字）まで入力できます。
※ 4 • 自動付加を［ON］に設定すると冒頭文／署名は新規メール作成時に自動的に本文に挿入されます。本文と冒頭文／署名を合わせて 5000 文字（半角 10000 文字）まで入力できます。
※ 5 • 自動付加を［OFF］に設定しても消去されません。冒頭文／署名編集画面で文字を消去してください。
※ 6 •「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。別途お申し込みが必要です。
※ 7 • 半角記号の「@」と「,」（カンマ）は入力できません。
※ 8 •［基本アドレス］のタイトルは変更できません。

E メールの使用を制限する

［メール制限　M434］

ロック No. を入力しないと E メールを利用できないようにします。“ メモリースティック Duo ”の受信ボックス（⇒ P.66）も利用できなくなります。C メールの利用も同時に制限します。

1 待受画面で （メール）を押し、で［E メール設定］→［メール制限］を選択する

ロック No. 入力画面が表示されます。

2 ロック No. を入力し、で［ON］を選択する

［OFF］：メール制限を解除する

お知らせ

• メール制限中でも、メールは受信します。

その他の E メールの設定

［その他の設定］

E メールアドレスの変更、自動転送先、メールフィルター、au.NET（エーユードットネット）の接続などを設定します。

1 待受画面で （メール）を押し、で［E メール設定］→［その他の設定］→［はい］を選択する

2 で各項目を選択し、暗証番号を入力後※1、設定する

1　E メールアドレスの変更

E メールアドレスを変更できます。
操作方法については、「E メールアドレスを変更する」（⇒ P.37）をご参照ください。※1

2　自動転送先

転送先の E メールアドレスを登録しておくと、A5404S で受信した E メールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先で E メールが見られます。※2

① で入力ボックスを選択する
② E メールアドレスを入力し、（確定）を押す
③ で［送信］→［終了］を選択する

E メール　E メール設定

3 メールフィルター（迷惑メール防止）

メールフィルターは、特定のメールを受信拒否または受信設定することができます（アドレスフィルター（指定受信、指定拒否設定））。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを拒否することもできます（未承諾広告フィルター）。

メールフィルター
＊お知らせ＊
メールフィルターはEメールを対象とした機能であり、Cメール、スカイメッセージには対応しておりません。
1 未承諾広告フィルター
2 アドレスフィルター
3 設定にあたって
戻る

[1 未承諾広告フィルター]：件名に「未承諾広告※」※3と記載のあるEメールを受信拒否します。

[設定する]：未承諾広告フィルターを設定

[解除する]：未承諾広告フィルターを解除

[2 アドレスフィルター]：E メールアドレス、ドメイン、@より前部分を指定して、受信するか拒否するかを設定します。パソコンなどを利用して、携帯電話、PHS のメールアドレスになりすまして送信されてくる E メールを拒否するのにも有効です。※4

Eメールアドレス
△△△@□□□.ne.jp ドメイン

[全受信]：全ての E メールを受信。

[指定受信設定]：[一括指定先] でインターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定し、そのドメインから送られてくる E メールのみ受信。[個別指定] で個別に E メールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定した E メールのみ受信。

[指定拒否設定]：個別に E メールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定した E メールのみ受信拒否。

[なりすまし規制]：[全受信] と同時に [規制する] に設定すると携帯電話、PHS になりすまして送られてくる E メールだけを受信拒否。

[3 設定にあたって]：未承諾広告フィルター、アドレスフィルターの設定に関しての説明および注意事項が記載されています。設定される前に必ずお読みください。

以降、画面の指示にしたがって設定します。

4 au.NET 接続の設定

au.NET（エーユードットネット）をご利用になれば、E メールアドレスと同じアドレスでパソコンや PDA から E メールの送受信ができます。

詳しい利用方法は、au ホームページをご参照ください。※5

http://www.au.kddi.com/

なお、操作は以下の手順にしたがってください。

① 画面に表示されたパソコンや PDA の設定情報をメモし、[キー][キー] で [パスワード設定] を選択する。
② [キー][キー] で入力欄を選択する。
③ パスワードを入力し、[キー]（確定）を押す
④ [キー] で [送信] → [戻る] を選択する
⑤ パソコンや PDA の au.NET の設定をする
⑥ パソコンや PDA の E メールソフトを設定する

5 その他の設定の確認

[その他の設定] で設定した内容を一覧表示できます。

※1
- 操作を行う場合、暗証番号（⇒ P.30）が必要となりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を 1 日 3 回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb 契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- 「au のメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

※2
- 「エラー！ E メールアドレスを確認してください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
  ・自動転送先として入力した文字が使用できない
  ・E メールアドレスが規制されている

※3
- 「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは、悪質なサイトへの勧誘の迷惑メールが該当します。
- 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。
- 「指定拒否」と「指定受信」は、同時に設定することはできません。また、メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には充分ご注意ください。

※4
- Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 「指定拒否」を「指定受信」に変更すると、指定拒否リストの登録内容が消去されます。逆に変更した場合は、指定受信リストの登録内容が消去されます。
- 受信拒否されたEメールは、すべてエラーメッセージとともに発信者に返送されます。

※5
- ログインパスワードは半角の英数字で4～8文字の英字と数字の両方を必ず含んだ形で入力してください。また、大文字と小文字の区別がありますのでご注意ください。
- パソコンの設定
  ・au.NET の設定情報は以下のとおりです。
  アクセス番号：9999（アクセス番号には任意の数字を入力してください。）
  ユーザー ID：au@au-net.ne.jp
  パスワード：au
  プライマリ DNS：210.196.3.183
  セカンダリ DNS：210.141.112.163
  ・パソコンや PDA の E メールソフトは IMAP4 に対応していることが必要です。

■ 項目の選択について

メールフィルターの設定を行う際、項目の選択は「ラジオボタン」や「チェックボックス」により行います。

[キー] で設定する項目を選択し、[キー] で選択状態となります。

名称	表示例	内容
ラジオボタン	○：非選択表示 ◉：選択表示	1 つの項目のみ選択できます。他の項目は「非選択」になります。
チェックボックス	□：未選択表示 ☑：選択表示	複数の項目を選択できます。すでに選択している項目を選ぶと、「未選択」になります。

Eメール　Eメール設定

設定した内容を確認する

［Eメール設定確認］

［Eメール設定］で設定した内容を一覧表示して確認できます。

1 待受画面で（メール）を押し、で［Eメール設定］→［Eメール設定確認］を選択する

Eﾒｰﾙ設定確認
Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
△△△@ezweb.ne.jp
ﾒｰﾙ自動受信 ON
ﾒｰﾙ受信方法
全受信
添付自動受信 ON
音・静止画
020KB

Eメールの件数／残り容量を確認する

［件数／メモリ確認］

A5404Sの受信ボックスと送信ボックス、および“メモリースティック Duo”の受信ボックスについて、保存メールの件数、フォルダの残りメモリ（%）と残り容量（KB）を確認できます。“メモリースティック Duo”の受信ボックスについて確認する場合は、あらかじめ“メモリースティック Duo”を装着してください。

例：A5404Sの受信ボックスを確認する場合（受信・表示設定のフォルダ表示が［ON］の場合⇒P.51）

1 待受画面で（メール）を押し、で［Eメール設定］→［件数／メモリ確認］を選択する

2 で［受信ボックス］を選択する

3 でフォルダを選択する

ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ
未受信 0件
未読 0件
既読 5件
保護 1件
残容量 128KB
50%

新規にEメールを作成し送信する

［新規作成 M980］

Eメールを新規に作成して、一度に5件（半角640文字）までの宛先（Cc、Bccを含む）に送信できます。データを添付したり（⇒P.58）、あらかじめ登録したテンプレートを引用して作成することもできます（⇒P.60）。

例：1つの宛先に件名、本文を直接入力して通常送信する場合

1 待受画面で（メール）を押し、で［新規作成］を選択する

送信メール作成画面

送信ﾒｰﾙ作成
To
Sub

To：宛先
To：宛先（複数設定した場合）
Sub：件名
添付データ
添付データ（複数設定した場合）
本文

2 でTo（宛先）→［直接入力］を選択し、宛先を入力後、（確定）を押す

（⇒P.57）「宛先を追加／変更する」

［アドレス帳］：アドレス帳に登録されているEメールアドレスから選択

［送信履歴］：過去に送信した相手のEメールアドレス（新しい順に10件まで表示）から選択

［直接入力］：Eメールアドレスを直接入力

［プロフィール］：お客様のA5404SのEメールアドレスを自動的に入力

3 でSub（件名）を選択し、件名を入力後、（確定）を押す

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

4 で（本文）を選択し、本文を入力後、（確定）を押す

全角5000文字（半角10000文字）まで入力できます。

5 [E]（送信）を押す

送信方法選択
①送信
②フォトメール便送信
③マイ絵文字送信
④お手軽絵文字送信

アドレス自動変更の［送信時変更］（⇒P.52）を［OFF］に設定している場合は、そのまま送信されます。
［送信］以外にカーソルを合わせて[>]を押すと、アドレス自動変更後のドメイン（⇒P.52）が表示されます。

6 [↕][✓] で［送信］を選択する

Eメールが送信され、送信ボックスに保存されます。
［送信］以外を選択した場合は送信を確認する画面が表示されますので、［はい］を選択してください。

お知らせ

- 宛先は半角640文字まで、6件以上入力できますが、6件以上の宛先を入力して送信すると、エラーメッセージが表示され送信できません。
- 件名・本文に半角カタカナは入力できません。
- 異なる機種のau電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- ［直接入力］で複数の宛先を一度に入力するには、EメールアドレスとEメールアドレスの間に「,」（カンマ）を入力します。「,」は文字数としてカウントされます。また、直接入力の画面で[✉]（機能）を押してアドレス帳、送信履歴、メモ帳、プロフィールを呼び出して引用できます。
- 電池残量がなくなり自動的に電源が切れたなどの理由で作業が中断した場合は、その時点までに入力を確定した内容が記録されます。その後再度Eメールの作成を実行すると、中断された内容が表示され、続きを入力できます（⇒P.214）。
- 宛先、件名、添付、本文のどれか1つを入力すると保存できます。
- Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールアドレス（変更可能か所）を入力するだけで@以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ず[クイッククリア]を押して誤った文字を消去してから終了させてください。
Eメールアドレス（変更可能か所）とは、Eメールアドレスの“@”の左側のことで、アドレスの所有者を表すものです。

Eメールアドレス
ドメイン
Eメールアドレス（変更可能か所）

- 送信履歴画面で[>]を押すと、名前（アドレス帳に名前が登録されている場合）とEメールアドレスが表示されます。

送信メール作成画面の機能リスト

宛先入力	宛先を入力／選択します。
詳細表示	作成中のメールの詳細を表示します。
メール装飾	P.59
テンプレート全引用	P.60
テンプレート（宛先）	P.60
送信ボックス保存	作成したEメールを送信ボックスに保存します。
テンプレートへ保存	作成したEメールをテンプレートとして保存します。
アドレス自動変更	P.58
メール作成中止	Eメールの作成を中止します。

件名・本文入力中の機能リスト

画面によって表示される機能が異なります。
件名や本文の入力画面などでは、機能リストからアドレス帳やプロフィールなどを呼び出して、電話番号やEメールアドレス、URL、GPS情報などを引用して入力できます（コールメニュー）。

コピー	P.216
切取	P.216
貼付	P.217
選択貼付	P.217
GPS情報呼出	P.56
アドレス帳呼出	P.208
送信履歴呼出	P.208
署名（Eメール）入力	P.208
冒頭文入力	P.208
お気に入り呼出	P.208
メモ帳呼出	P.208
プロフィール呼出	P.208
区点コード入力	P.208
予測変換切替	P.209
予測辞書登録	P.134
文字数表示切替	P.208
入力確定	P.208
入力中止	P.208

EメールにGPS情報を引用する

［GPS情報呼出］

GPS情報を引用してEメールの本文に入力します。

1 Eメール本文入力画面で[✉]（機能）を押し、[↕][✓] で［GPS情報呼出］を選択する

Eメール　新規作成

2 で引用方法を選択し、引用する

GPS 情報を取得して引用する

① で［GPS 情報を取得］を選択する
② で［はい］を選択する
③ （確定）を押す

GPS 履歴から引用する

① で［GPS 履歴から選択］を選択する
② で GPS 履歴を選択する

データフォルダ（本体）のGPS情報付きのデータから引用する

① で［データフォルダから選択］を選択する
② でデータを選択する

GPS 情報付きのアドレス帳データから引用する

① で［アドレス帳から選択］を選択する
② でアドレス帳データ→ GPS 情報を選択する

プロフィールに登録されている GPS 情報を引用する

① で［プロフィールから選択］を選択する

GPS 情報付きの添付データから引用する

① で［添付データから選択］を選択する
② で添付データを選択する

宛先を追加／変更する

E メールの宛先には To、Cc、Bcc の 3 種類があり、追加・消去・変更ができます。一度に 5 件（半角 640 文字）までの宛先（Cc、Bcc を含む）に送信できます。また、フォトメール便や絵文字メール、お手軽絵文字メール用に、Eメールアドレスを自動変更することもできます（⇒ P.52）。

「To」とは
E メールの直接宛先として使用します。To に宛先を入力しないと、E メールは送信できません。
「Cc」とは
E メールを同報する際に使用します。Bcc と違ってそのメールの受信者が他の誰宛てに同報されたのかが分かります。
「Bcc」とは
E メールを同報する際に使用します。Cc とは異なりそのメールの受信者には、他の誰宛てにそのメールが送信されているのかは分かりません。
送信先のアドレス（To も含めて）に知らせたくない場合は、To にはお客様のアドレスを、Bcc には送信先のアドレスを入力します。

宛先を追加／消去する

1 送信メール作成画面で で To （宛先）を選択する

宛先編集画面

2 宛先を追加／変更する

追加する

① （追加）を押す
② 宛先を追加し、（完了）を押す

変更する

① で変更する宛先を選択する
② で［はい］を選択する
③ 宛先を変更し、（完了）を押す

消去する

① で消去する宛先にカーソルを合わせる
② （機能）を押し、で［宛先消去］を選択する
［全宛先消去］を選択した場合は、ロック No. を入力します。
③ で［はい］を選択する

宛先の詳細を表示する

① で宛先にカーソルを合わせて、を押す

Cc や Bcc の宛先を設定する

［To へ変更］
［Cc へ変更］
［Bcc へ変更］

入力した To の宛先を、Cc や Bcc に変更します。

1 宛先編集画面で で変更する宛先にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、で［To へ変更］／［Cc へ変更］／［Bcc へ変更］を選択する

3 （完了）を押す

宛先を自動変更する

［アドレス自動変更］

アドレス自動変更（⇒P.52）の機能を利用して、入力した宛先（To、Cc、Bcc）のドメイン（Eメールアドレスの「@」以降）をすべて、フォトメール便／マイ絵文字メール／お手軽絵文字メール用に自動変更します。

1 送信メール作成画面で（機能）を押し、で［アドレス自動変更］を選択する

宛先を個別に自動変更する場合は、宛先編集画面でで自動変更する宛先にカーソルを合わせて、（機能）を押し、で［アドレス自動変更］→送信方法→［はい］を選択します。

2 で送信方法を選択する

アドレス自動変更を確認する画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

［いいえ］：アドレス自動変更を中止

お知らせ

- 宛先のメールアドレスに、アドレス自動変更の［基本アドレス］（⇒P.52）と一致するドメインが含まれていない場合は、自動変更できません。
- この操作で［アドレス自動変更］を設定しても、Eメール送信時には送信方法選択画面が表示されます。Eメール設定の［アドレス自動変更］で［送信時変更］を［OFF］に設定する（⇒P.52）と、表示されなくなります。

データを添付してEメールを送信する

1通のEメールに5件までデータを添付できます。送信できるデータの種類については、P.188をご参照ください。

［データフォルダ］：データフォルダ（本体）のデータを添付
［メモリースティック］：“メモリースティックDuo”の［デジカメフォルダ］［データフォルダ（MS）］のデータを添付（⇒P.147）
［フォト撮影］：カメラを起動してフォトを撮影して添付
［ムービー撮影］：カメラを起動してムービーを録画して添付
［ボイス録音］：Myボイスを録音して添付
［プロフィール］：プロフィールに登録されたご契約電話番号／マイアドレス／名前などのデータ（vCard）を添付

例：フォトを撮影して添付する場合

1 送信メール作成画面ででで（添付）を選択する

2 で［フォト撮影］を選択する

カメラが起動し、モニター画面が表示されます。

3 フォトを撮影する

（⇒P.100）「静止画（フォト）を撮影する」

4 （添付）を押す

撮影したフォトがデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存され、送信メール作成画面が表示されます。
（⇒P.114）「画像をEメールで送信する」

5 Eメールを作成し、送信する

（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

お知らせ

- 著作権保護されたデータなどは添付できません。
- 添付データは、送信時に符号化されて実際より大きなデータとなります。添付できるデータの合計値は、実際のデータサイズで100KB、符号化された状態で約137KBまでです。データフォルダ（本体、MS）内では実際のKB数が、送信メール作成画面には符号化されたKB数が表示されます。
- 添付して送信したデータは、送信先によっては再生できない場合があります。“メモリースティックDuo”のデータを添付すると、データフォルダ（本体）に添付用のデータがコピーされます（⇒P.147）。

添付データを追加／変更／解除する

1 **送信メール作成画面で で（添付）を選択する**

2 **添付データを追加／変更／解除する**

追加する

① で添付データのない欄を選択する

② 追加するデータを選択する

③ （戻る）を押す

変更／解除する

① で変更／解除するデータを選択する

② で［変更］／［解除］を選択する

E メールに文字色や飾りを設定する

［メール装飾］

Eメール本文に文字色や背景色を付けたり、文字を点滅させたりできます。

1 **送信メール作成画面で本文を入力後、送信メール作成画面で （機能）を押し、 で［メール装飾］を選択する**

メール装飾画面

メｰﾙ装飾

いつもお世話になっております。このたび携帯電話を、変えましたので、電話番号も090-0001-XXXXに変わりました。

2 **（機能）を押し、 で［背景色］を選択し、 ／ ／ と で背景色を選択する**

メール本文の背景色を、24 色から選択します。

3 **（機能）を押し、 で［標準文字色］を選択し、 ／ ／ と で標準文字色を選択する**

メール本文の文字色を、24 色から選択します。

4 **（機能）を押し、 で［指定文字色］を選択する**

文字範囲指定画面が表示されます。

5 **／ ／ と で始点を選択し、 ／ ／ と で終点を選択する**

指定文字色選択画面が表示されます。

6 **／ ／ と で指定文字色を選択する**

指定範囲の文字色を、24 色から選択します。

指定文字色を追加する場合は、操作4～6を繰り返してください。200 か所まで設定できます。

7 **（機能）を押し、 で［点滅］を選択する**

文字範囲指定画面が表示されます。

8 **／ ／ と で始点を選択し、 ／ ／ と で終点を選択する**

点滅を追加する場合は、操作 7 ～ 8 を繰り返してください。200 か所まで設定できます。

9 **（確定）を押す**

装飾情報が添付データとして添付されます。

10 **宛先・件名を入力し、送信する**

（⇒ P.55）「新規に E メールを作成し送信する」

お知らせ

- 本文以外の文字は装飾できません。
- 絵文字、改行、スペースには、文字色と点滅の設定は反映されません。
- 装飾メールの本文に文字を挿入すると、挿入場所の前の文字と同じ装飾が設定されます。本文の先頭に文字を挿入した場合は、次の文字と同じ装飾になります。
- 装飾メールの表示に対応していない機種に送信しても、設定した装飾は再現されません（通常の E メールとして表示されます）。
- 装飾情報は、1 件目の添付データとして E メールに添付されます。既にデータが5件添付されているとき、またはデータの合計サイズが 100KB を超えるときは、装飾できません。いずれかの添付データを解除すると、装飾できます。添付データの解除方法については、「添付データを追加／変更／解除する」（⇒ P.59）をご参照ください。

- 装飾データはデータフォルダ（本体）に200件まで保存できます。装飾データが既に200件保存されているとき、またはデータフォルダ（本体）の容量（4096KB）に充分な空きがないときは、装飾データまたはデータフォルダ（本体）がいっぱいである旨が表示され、装飾データを受信したりメールを装飾することができません。以下のいずれかの方法で装飾データを消去してください。データフォルダ（本体）がいっぱいの場合は、データフォルダ（本体）のデータを消去してください。
  - ・送信ボックスまたは受信ボックスの装飾メールを消去する（⇒P.61、65）。
  - ・送信ボックスまたは受信ボックスの装飾メールを選択し、［メール装飾データ消去］（⇒P.61、65）を行う。
  - ・データフォルダ（本体）の［カスタムツール］フォルダ内の［装飾データ］フォルダにカーソルを合わせて、［フォルダ内消去］を行う（⇒P.187）。この場合、データフォルダ（本体）に保存された装飾データはすべて消去されます。
- データフォルダ（本体）から装飾データを選択して添付することはできません。

装飾を解除する

［指定解除］
［装飾情報全解除］

設定したメール装飾を解除します。

1 メール装飾画面で ✉（機能）を押し、 で［指定解除］／［装飾情報全解除］を選択する

範囲を指定して、指定文字色と点滅を解除する

① で［指定解除］を選択する

② ／◁／▷と で解除する始点を選択する

③ ／◁／▷と で解除する終点を選択し、（確定）を押す

解除後は［標準文字色］で設定した文字色になります。

すべての装飾情報を解除する

① で［装飾情報全解除］→［解除して戻る］を選択する

［編集を継続］：解除を中止してメール装飾画面に戻る

お知らせ

- 送信／受信Eメール表示画面で✉（機能）を押し、 で［メール装飾データ消去］を選択して［はい］を選択するか、Eメール本文入力画面で装飾メールの本文をすべて消去しても装飾が解除されます。この場合、装飾情報の添付データは消去されます。

装飾メールを通常のメールとして表示する

［装飾表示切替］

作成した装飾メール（⇒P.59）や、受信した装飾メールを、一時的に装飾のない状態で表示できます。

例：送信ボックスの装飾メールを通常のメールとして表示する場合

1 送信Eメール表示画面で ✉（機能）を押し、 で［装飾表示切替］を選択する

再び装飾メールとして表示するには、操作1を繰り返します。

テンプレートを引用してEメールを作成する

［テンプレート全引用］
［テンプレート（宛先）］

あらかじめ登録したテンプレート（⇒P.52）を引用してEメールを作成します。

1 送信メール作成画面で ✉（機能）を押し、 で［テンプレート全引用］／［テンプレート（宛先）］を選択する

［テンプレート全引用］：テンプレートのすべての内容を引用
［テンプレート（宛先）］：テンプレートの宛先のみ引用

2 で引用するテンプレート→［はい］を選択する

送信メール作成画面が表示されます。

3 Eメールを編集し、送信する

（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

送信Eメールを表示する

1 待受画面で ✉（メール）を押し、 で［送信ボックス］を選択する

送信ボックス画面が表示されます。

2 で表示するメールを選択する

送信Eメール表示画面が表示されます。

お知らせ

- 送信 E メール表示画面で で添付データを選択すると、添付データを表示／再生できます（⇒ P.63）。
- 複数の添付データがある場合、添付したデータのアイコンが 1 つ表示されます。

送信ボックスの見かた

[送信ボックス　M982]

送信した E メール、保存した E メール、送信できなかった E メールを約 128KB、最大 250 件まで保存します。

送信ボックス画面　　送信 E メール表示画面

①未送信・送信失敗メール件数
②送信ボックス内の全メール件数
③メール番号（新しく保存された順に割り振り）
④送信相手の E メールアドレス（アドレス帳に登録されている場合は名前）
⑤送信結果
　：送信済み
　：未送信
　：送信失敗
⑥添付データ
　：音声データ（ボイス、メロディなど）
　：静止画データ（フォト、ピクチャーなど）
　：動画データ（ムービー、EZ ムービーなど）
　：装飾データ
　：その他のデータ（PIM 情報など）
　データフォルダ（本体）に該当データがない場合は、点線で表示されます。
⑦ 保護メール
⑧送信日時
⑨件名
⑩メール本文
⑪添付データ名

送信ボックス画面の機能リスト

編集	P.61
選択保護／解除	P.71
色付け	P.73
アドレス詳細表示	P.71
ボックス表示設定	P.51
送信履歴消去	P.53
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去 *	P.216
前画面に戻る	P.220

＊：全件消去を行うと、送信履歴も消去されます。

送信 E メール表示画面の機能リスト

編集	P.61
保護／保護解除	P.71
アドレス詳細表示	P.71
装飾表示切替	P.60
アドレス帳に登録	P.218
振分指定登録	P.67
お気に入り登録	P.90
前メール	表示中のメールの 1 件前のメールを表示します。
次メール	表示中のメールの 1 件後のメールを表示します。
コピー	P.216 項目ごとコピーします。
本文コピー	P.217 送信メールの本文をすべてコピーします。 P.216 範囲を選択してコピーします。
1 件消去	P.216
メール装飾データ消去	装飾メールに添付されている装飾データを消去します。
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
E メールを送信する	P.221
URL に接続する	P.221
地図を表示する	で GPS 情報にカーソルを合わせて (Jump) を押すと、GPS 情報に接続できます。

送信済、未送信、送信失敗の E メールを編集して送信する

[編集]

1 **送信ボックス画面で で編集する E メールにカーソルを合わせる**

2 **（機能）を押し、 で［編集］を選択する**

送信メール作成画面が表示されます。

3 **E メールを編集し、送信する**

（⇒ P.55）「新規に E メールを作成し送信する」

E メール　送信ボックス

Eメールを受信する

Eメールの本文・添付データの受信のしかたや、受信したEメールの表示方法について説明します。

お知らせ

- メールの受信時に“メモリースティック Duo”に受信メールを振り分けることはできません。
- Eメール受信中に、受信ボックスの空き容量がなくなると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します（保護メール、未読メールは上書きされません）。
- 受信ボックスの容量（256KB）に充分な空きがないとき、または受信ボックスにすでに500件のメールが保存されているときは、メッセージが表示され、新たに受信できません。この場合は、不要なメールを消去してください。
- 装飾メールの装飾情報は添付データとしてEメールに添付されます。添付データを受信する（⇒P.63）と、自動的にメール本文に装飾情報が反映して表示されます。添付データを受信しないと、通常のメールとして表示されます。
- 日付、宛先（To、Cc、Bcc、Reply to）、件名の合計が半角1001文字を超える場合は、超えた分は表示できません。
- HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。

Eメールの受信を確認する

［新着メール問合せ　M983］

メールサーバーへ新しいEメールが届いているかを確認します。電波の届かない場所にいた場合など、受信できなかったEメールを受信できます。

1　待受画面で（メール）を押し、で［新着メール問合せ］を選択する

新着Eメールがない場合は「新着Eメールはありません」と表示されます。

お知らせ

- 通話しているときや電波の届かない場所にいるとき、パーソナルモードを［ON］に設定しているときは問い合わせできません。

本文受信済みのEメールを表示する

受信・表示設定の［フォルダ表示］（⇒P.51）の設定によって、受信ボックス画面の表示は異なります。

例：［フォルダ表示］を［ON］に設定している場合

1　待受画面で（メール）を押し、で［受信ボックス］を選択する

受信ボックス（フォルダ一覧）画面が表示されます。

［フォルダ表示］を［OFF］に設定している場合は、受信ボックス（メール一覧）画面が表示されます。操作3に進みます。

2　で表示するフォルダを選択する

フォルダ画面が表示されます。

3　で表示するメールを選択する

受信Eメール表示画面が表示されます。

（次メール）／を押すと次のメール、を押すと前のメールを表示できます。

お知らせ

- 相手が差出人名称を設定していなくても、A5404Sのアドレス帳に登録されていれば、Fromに名前が表示されます。

本文未受信のEメールを受信する

受信・表示設定の［メール受信方法］（⇒P.51）の設定によって、受信方法は異なります。［差出人・件名受信］に設定している場合は、以下のように手動で本文を受信してください。［指定全受信］に設定している場合は、アドレス帳に登録していない相手から送信されたEメールのみ、以下の操作をしてください。

1件ずつ受信する

1　受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面でで（本文未受信のEメール）にカーソルを合わせる

2　（見る）→（受信）を押す

■ 選択して受信する

［選択受信］

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面で（機能）を押し、で［選択受信］を選択する

選択受信画面

選択受信	000/011
001	木村一雄
002	鈴木花子
003	田中和彦
004	山田太郎
005	東京敦子
006	山田太郎
007	鈴木花子
008	田中和彦

選択受信画面で（機能）を押して［全選択］を選択すると、すべての本文未受信メールを選択できます。操作3に進みます。

2 で本文未受信のEメールを選択する

選択したEメールには が表示されます。選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

選択受信	002/011
001	木村一雄
002	鈴木花子
003	田中和彦
004	山田太郎
005	東京敦子
006	山田太郎
007	鈴木花子
008	田中和彦

3 （受信）を押す

添付データを受信する

設定によって受信方法は異なります。受信・表示設定の［添付自動受信］（⇒P.51）を［OFF］に設定している場合や、［メール受信方法］（⇒P.51）を［差出人・件名受信］に設定している場合は、以下のように手動で添付データを受信してください。［指定全受信］に設定している場合は、アドレス帳に登録していない相手から送信されたEメールのみ、以下の操作をしてください。
受信できるデータの種類については、P.188をご参照ください。
添付データは5件（データサイズの合計最大約137KB）まで受信できます。

1 受信Eメール表示画面でで添付データを選択し、（受信）を押す

添付ﾃﾞｰﾀ受信中

受信したデータはデータフォルダ（本体）に保存されます。データフォルダ（本体）に空き容量がない場合は、不足容量と消去データの選択を確認する画面が表示されます。でデータを消去すると、添付データを受信します。

お知らせ

- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては添付データを受信できない場合があります。
- 画面表示のデータバイト数は、小数点以下を切り上げて表示します。同じバイト数のデータを削除しても、さらにデータを削除しなければならない場合があります。
- 装飾メールについては、「Eメールに文字色や飾りを設定する」（⇒P.59）をご参照ください。

■ 添付データを表示／再生する

1 受信Eメール表示画面でで添付データにカーソルを合わせて、（見る）を押す

ソフトキー2の表示は選択されているデータによって［見る］、［聞く］、［再生］に変わります。

お知らせ

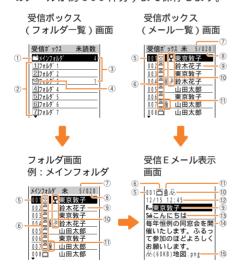
- 通話中は、添付データの種類によって表示／再生できないことがあります。

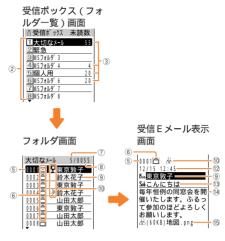
受信ボックスの見かた

［受信ボックス M981］

受信ボックスには、A5404S本体の受信ボックスと、“メモリースティック Duo”の受信ボックスがあります。本体の受信ボックスの空き容量が少なくなったときに、既読メールを“メモリースティック Duo”に保存して本体の空き容量を増やすなどの使いかたができます。ただし、本体の受信ボックスを経由せずに“メモリースティック Duo”の受信ボックスに直接メールを受信したり、“メモリースティック Duo”の受信ボックスのメールを本体に戻したりはできません。

■ A5404Sの受信ボックス

受信したEメールを約256KB（宛先半角52文字、件名全角10文字、本文全角200文字のメールが約500件分）まで保存します。

■“メモリースティック Duo”の受信ボックス

A5404Sの受信ボックス内のメールを、“メモリースティック Duo”の受信ボックスに移動して保存できます。付属する空の16MBの“メモリースティック Duo”に保存した場合は、最大10KBまでのメール（添付データなし）を約954件保存できます。ただし、使用される“メモリースティック Duo”の容量によって保存件数は異なります。

①A5404S：メインフォルダ（振分条件が設定されていない受信Eメールを保存）
②A5404S：フォルダ1～9（振分条件に従って受信Eメールを自動的に分類し、保存）
“メモリースティック Duo”：MSフォルダ1～10
③フォルダ内の未読・本文未受信メール件数（未読・未受信メールがない場合は表示しない）
E（切替）を押すと、フォルダ内の全メール件数に切り替え
④ フォルダ内に新着メールあり
⑤メール番号（受信・保存日時の新しい順に割り振り）
⑥未読・既読・受信結果
：未読
：既読
（色付き）：本文未受信
：サーバーに本文なし
⑦未読・本文未受信メール件数
⑧受信ボックス内またはフォルダ内の全メール件数
⑨差出人のEメールアドレス（アドレス帳に登録されている場合は名前）
⑩添付データ
：音声データ（ボイス、メロディなど）
：静止画データ（フォト、ピクチャーなど）
：動画データ（ムービー、EZムービーなど）
：装飾データ
：その他のデータ（PIM情報など）
：再生できないデータ
：サーバに添付データなし
未受信の場合、データフォルダ（本体）から削除された場合は色付きで表示されます。また、データフォルダ（MS）から削除されたり、ファイル名を変更した場合は、 が表示されます。
⑪ 保護メール
⑫相手の送信日時
⑬件名
⑭メール本文
⑮添付データ名（データフォルダ（MS）でデータを削除したり、ファイル名を変更した場合、 で選択することができなくなります）

A5404Sの受信ボックス（フォルダ一覧）画面の機能リスト

振分登録	P.67
フォルダ名変更	P.69
メール再振分	P.68
フォルダ表示	P.51
フォルダリセット	P.69
フォルダ内全移動	P.69
フォルダ内全 MS 保存	P.70
メモリースティック	P.66
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

A5404Sの受信ボックス（メール一覧）画面・フォルダ画面の機能リスト

画面によって表示される機能が異なります。

差出人件名詳細	P.71
選択受信	P.63
選択保護／解除	P.71
返信	P.66
全員へ返信	P.66
本文転送	P.67
転送	P.67
選択移動 *1	P.69
選択 MS 保存	P.70
色付け	P.73
アドレス詳細表示	P.71
フォルダ表示	P.51
ボックス表示設定	P.51
メモリースティック	P.66
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去 *2	P.216
フォルダ内消去 *1	P.216
前画面に戻る	P.220

＊1：フォルダ画面のみ表示されます。
＊2：受信ボックス（メール一覧画面）のみ表示されます。

A5404Sの受信Eメール表示画面の機能リスト

返信	P.66
全員へ返信	P.66
本文転送	P.67
転送	P.67
保護／保護解除	P.71
差出人へ電話	P.73
1 件移動	P.69
1 件 MS 保存	P.70
アドレス詳細表示	P.71
装飾表示切替	P.60
アドレス帳に登録	P.218
振分指定登録	P.67
拒否リストへ登録	P.67
お気に入り登録	P.90 受信メールの本文に含まれている URL をお気に入りリストに登録します。
前メール	表示中のメールの 1 件前のメールを表示します。
コピー	P.216
本文コピー	P.217 受信メールの本文をすべてコピーします。 P.216 範囲を指定してコピーします。
1 件消去	P.216
メール装飾データ消去	装飾メールに添付されている装飾データを消去します。
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
電話をかける	P.220
E メールを送信する	P.221
URL に接続する	P.221
地図を表示する	で GPS 情報にカーソルを合わせて (Jump) を押すと、GPS 情報に接続できます。

“メモリースティック Duo”の受信ボックス（フォルダ一覧）画面の機能リスト

フォルダ名変更	P.69
フォルダ名リセット	P.69
フォルダ内全移動	P.69
本体メールへ切替	P.66
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

“メモリースティック Duo”のフォルダ画面の機能リスト

差出人件名詳細	P.71
返信	P.66
本文転送	P.67
選択移動	P.69
色付け	P.73
アドレス詳細表示	P.71
ボックス表示設定	P.51
本体メールへ切替	P.66
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

“ メモリースティック Duo ”の受信Eメール表示画面の機能リスト

返信	P.66
本文転送	P.67
差出人へ電話	P.73
1 件移動	P.69
アドレス詳細表示	P.71
装飾表示切替	P.60
アドレス帳に登録	P.218
振分指定登録	P.67
拒否リストへ登録	P.67
お気に入り登録	P.90 受信メールの本文に含まれている URL をお気に入りリストに登録します。
前メール	表示中のメールの 1 件前のメールを表示します。
コピー	P.216
本文コピー	P.217 受信メールの本文をすべてコピーします。 P.216 範囲を指定してコピーします。
1 件消去	P.216
メール装飾データ消去	装飾メールに添付されている装飾データを消去します。
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
電話をかける	P.220
E メールを送信する	P.221
URL に接続する	P.221
地図を表示する	で GPS 情報にカーソルを合わせて (Jump) を押すと、GPS 情報に接続できます。

お知らせ

- 文字数が多いメールの場合、メールの表示に時間がかかる場合があります。
- 受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- “ メモリースティック Duo ” の受信ボックスの各フォルダには、1001 件以上保存できません。

“ メモリースティック Duo ” の受信ボックスを表示する

［メモリースティック］
［本体メールへ切替］

“ メモリースティック Duo ”に保存（⇒P.70）した受信 E メールを表示します。あらかじめ “ メモリースティック Duo ”が装着されていることを確認してください。

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面で （機能）を押し、 で ［メモリースティック］を選択する

受信ボックス	未読数
1 MSフォルダ 1	5
2 MSフォルダ 2	
3 MSフォルダ 3	
4 MSフォルダ 4	4
5 MSフォルダ 5	2
6 MSフォルダ 6	1
7 MSフォルダ 7	
8 MSフォルダ 8	

2 で表示するフォルダを選択する

“ メモリースティック Duo ”のフォルダ画面が表示されます。

3 で表示するメールを選択する

受信 E メール表示画面が表示されます。

お知らせ

- A5404S の受信ボックス画面に切り替える場合は、操作 1 または操作 2 の画面で （機能）を押し、 で［本体メールへ切替］を選択してください。

受信ボックスの使いかた

受信Eメールに対して、返信したり転送したりできます。また、特定の相手からのEメールをフォルダに自動振り分けしたり、Eメールを選択して “ メモリースティック Duo ” に保存したりもできます。
“ メモリースティック Duo ”の受信ボックスでは、以下の機能は利用できません。
［全員へ返信］、［転送］、［振分登録］、［メール再振分］、［フォルダリセット］、［1 件 MS 保存］、［選択MS保存］、［フォルダ内全MS保存］

受信メールに返信する

［返信］
［全員へ返信］

Eメールの送信者に返信メールを送ります。自分も含めて複数の受信者がいる E メールに対しては、［全員へ返信］することもできます。

1 **受信ボックス（メール一覧）画面、フォルダ画面または受信Eメール表示画面で✉（機能）を押し、で［返信］／［全員へ返信］を選択する**

［全員へ返信］を選択すると、アイコンが To から To（複数）に変わります。

2 **Eメールを作成し、送信する**

（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

お知らせ

- 元のEメールを引用する場合、元の受信メール本文、引用符、冒頭文、署名の文字数合計が入力可能な本文文字数（全角5000文字、半角10000文字）を超えると、元のEメールの末尾が超過分削除されます。
- 装飾メールに返信する場合、装飾データを引き継ぐことはできません。
- "メモリースティック Duo"の受信ボックスでは［全員へ返信］はできません。
- 元のEメールの宛先（Cc、Bccを含む）に6件以上宛先がある場合は、で［全員に返信］を選択して送信するとエラーメッセージが表示され送信できません。宛先を5件以内にして送信してください。

受信メールを転送する

［本文転送］
［転送］

サーバーにあるEメールをそのまま転送する［転送］と、Eメールの本文のみを転送する［本文転送］があります。

1 **受信ボックス（メール一覧）画面、フォルダ画面または受信Eメール表示画面で✉（機能）を押し、で［本文転送］／［転送］を選択する**

［本文転送］を選択した場合は、本文欄に元のEメールの本文が入力されます。

2 **Eメールを作成し、送信する**

（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

お知らせ

- ［転送］は、サーバーにある元のEメールを転送するので、受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。ただし、元のEメールがサーバー内から削除されている場合は転送できません。
- ［本文転送］で転送する場合、元の受信メール本文、引用符、冒頭文、署名の文字数合計が入力可能な本文文字数（全角5000文字、半角10000文字）を超えると、元のEメールの末尾が超過分削除されます。
- 装飾データが添付されたメールは［転送］できません。転送メールの本文を装飾することもできません。
- "メモリースティック Duo"の受信ボックスでは［転送］はできません。

受信メールのアドレスを拒否リストに登録する

［拒否リストへ登録］

受信メールの送信者、宛先（To、Cc）のEメールアドレスを［メールフィルター］（⇒P.54）の指定拒否リストに登録して、そのアドレスからのメールを拒否できます。また、本文中にあるEメールアドレスも登録できます。

1 **受信Eメール表示画面でで From（差出人）や本文中のEメールアドレスにカーソルを合わせる**

2 **✉（機能）を押し、で［拒否リストへ登録］→［はい］を選択する**

［いいえ］：登録を中止

受信メールのフォルダ振分条件を設定する

［振分登録］
［振分指定登録］

送信元のメールアドレス、△△△@□□□.ne.jpの@より前部分、ドメインなどを設定（100件まで）して、受信Eメールを自動的に「フォルダ1～9」に振り分けることができます。「メインフォルダ」には振分設定がされていない受信メールが保存され、振分先の設定はできません。

■ 新規に振分条件を登録する

1 受信ボックス（フォルダ一覧）画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［選択］で［振分登録］を選択する

振分フォルダ選択画面

振分ﾌｫﾙﾀﾞ選択	件数
1 友達	
2 会社	
3 個人用	
4 ﾌｫﾙﾀﾞ 4	
5 緊急	
6 ﾌｫﾙﾀﾞ 6	
7 ﾌｫﾙﾀﾞ 7	
8 ﾌｫﾙﾀﾞ 8	

2 ［上下］［選択］で振分条件を設定するフォルダを選択する

［直接入力］：E メールアドレス、△△△@□□□.ne.jp の@より前部分、ドメイン、Eメールアドレスの一部のいずれかを入力
［アドレス帳］：アドレス帳に登録されている E メールアドレスから選択
［送信履歴］：過去に送信した相手のEメールアドレス（新しい順に 10 件まで表示）から選択
［プロフィール］：お客様の A5404S の E メールアドレスを自動的に入力
［メモ帳］：メモ帳に登録されているEメールアドレスから選択

3 振分条件を入力し、［選択］（確定／選択）を押す

設定した振分条件の件数が表示されます。

振分ﾌｫﾙﾀﾞ選択	件数
1	●
2 会社	
3 個人用	
4 ﾌｫﾙﾀﾞ 4	
5 緊急	
6 ﾌｫﾙﾀﾞ 6	
7 ﾌｫﾙﾀﾞ 7	
8 ﾌｫﾙﾀﾞ 8	

お知らせ

- 同じ振分条件を複数のフォルダに設定することはできません。
- 振分設定の文字列と、差出人の E メールアドレスが完全に一致する場合は、一致したフォルダに優先的に振り分けられます。
- 振分設定の文字列と、差出人の E メールアドレスの一部が一致するフォルダが複数存在する場合、番号の小さいフォルダに振り分けます。
- “メモリースティック Duo”の受信ボックスでは振分条件は登録できません。

■ 受信／送信メールのアドレスを振分条件に登録する

例：受信メールの場合

1 受信 E メール表示画面で［上下］で From（差出人）にカーソルを合わせる

2 ［機能］（機能）を押し、［上下］［選択］で［振分指定登録］を選択する

振分フォルダ選択画面が表示されます。

3 ［上下］［選択］で振分条件を設定するフォルダを選択する

■ 振分条件を追加／修正／消去する

1 受信ボックス（フォルダ一覧）画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［選択］で［振分登録］を選択する

振分フォルダ選択画面が表示されます。

2 ［上下］［選択］で振分条件を変更するフォルダを選択する

3 振分条件を追加／修正／消去する

追加する

① ［E］（追加）を押す
② 振分条件を入力し、［選択］（確定／選択）を押す
（⇒ P.68）「新規に振分条件を登録する」（操作 2）
ここで［選択］（選択）を押すと振分条件の詳細が表示されます。

修正する

① ［上下］で修正するアドレスにカーソルを合わせる
② ［機能］（機能）を押し、［上下］［選択］で［修正］を選択する
③ 振分条件を修正し、［選択］（確定／選択）を押す
（⇒ P.68）「新規に振分条件を登録する」（操作 2）

消去する

① ［上下］で消去するアドレスにカーソルを合わせる
② ［機能］（機能）を押し、［上下］［選択］で［1 件消去］を選択する
［全件消去］を選択した場合は、ロック No. を入力します。
③ ［上下］［選択］で［はい］を選択する

受信メールを再び振り分ける

［メール再振分］

登録した振分条件で受信メールを振り分けし直します。
再振分は全メールまたは、フォルダ内のメールに対して行えます。

1 **受信ボックス（フォルダ一覧）画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［左右］で［メール再振分］を選択する**

再振分方法を選択する画面が表示されます。
［全メール再振分］：受信ボックス内のすべてのメールを振り分けし直す
［フォルダ内メールのみ］：カーソルを合わせたフォルダ内のメールを振り分けし直す

2 **［上下］［左右］で再振分方法を選択する**

お知らせ

•“ メモリースティック Duo ” の受信ボックスでは［メール再振分］はできません。

受信メールのフォルダ名を変更する

［フォルダ名変更］

A5404S の受信ボックスの［メインフォルダ］と［フォルダ１～9］、“ メモリースティック Duo ”の受信ボックスの［MS フォルダ１～10］の名称を変更できます。

1 **受信ボックス（フォルダ一覧）画面で［上下］で名称を変更するフォルダにカーソルを合わせる**

2 **［機能］（機能）を押し、［上下］［左右］で［フォルダ名変更］を選択する**

フォルダ名入力画面が表示されます。

3 **フォルダ名を入力し、［左右］（確定）を押す**

全角６文字（半角12文字）まで入力できます。

受信メールのフォルダを初期化する

［フォルダリセット］
［フォルダ名リセット］

受信ボックスの各フォルダの振分条件設定やフォルダ名を初期化します。

［フォルダリセット］：A5404Sの受信ボックスの［メインフォルダ］の名称と、［フォルダ1～9］の名称と振分条件設定をお買い上げ時の状態に戻す。ただし、フォルダに振り分け済みのEメールはそのまま残る。
［フォルダ名リセット］：“ メモリースティック Duo ”の受信ボックスの［MSフォルダ1～10］の名称をお買い上げ時の状態に戻す

例：A5404Sの受信ボックスのフォルダを初期化する場合

1 **受信ボックス（フォルダ一覧）画面で［上下］で初期化するフォルダにカーソルを合わせる**

2 **［機能］（機能）を押し、［上下］［左右］で［フォルダリセット］を選択する**

ロックNo.入力画面が表示されます。

3 **ロックNo.を入力し、［上下］［左右］で［はい］を選択する**

［いいえ］：初期化を中止

受信メールを別のフォルダへ移動する

［1件移動］
［選択移動］
［フォルダ内全移動］

受信メールを別のフォルダに移動できます。ただし、A5404S の受信ボックスと “ メモリースティック Duo ” の受信ボックスの間で移動することはできません。

■ 1件ずつ移動する

1 **受信Eメール表示画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［左右］で［1件移動］を選択する**

移動先フォルダ画面が表示されます。

2 **［上下］［左右］で移動先のフォルダを選択する**

■ 選択して移動する

1 **フォルダ画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［左右］で［選択移動］を選択する**

選択移動画面が表示されます。

2 で移動するEメールを選択する

選択したEメールには が表示されます。選択を取り消す場合は、(解除)を押します。

3 (実行)を押し、で移動先のフォルダ→[はい]を選択する

■ フォルダ内の受信メールをまとめて移動する

1 受信ボックス(フォルダ一覧)画面で で移動するフォルダにカーソルを合わせる

2 (機能)を押し、で[フォルダ内全移動]を選択する

移動先フォルダ画面が表示されます。

3 で移動先のフォルダを選択する

お知らせ

- A5404Sの受信ボックスのメール番号は、受信日時の新しい順に割り振られます。別のフォルダへ移動しても、メール番号は変わりません。"メモリースティック Duo"の受信ボックスのメール番号は、各フォルダ内で保存日時の新しい順に割り振られるため、移動すると新しいメール番号が割り振られます。

受信メールを"メモリースティック Duo"に保存する

[1件MS保存]
[選択MS保存]
[フォルダ内全MS保存]

A5404Sで受信したEメールを、"メモリースティック Duo"の受信ボックスに保存できます。添付データは"メモリースティック Duo"のデータフォルダに保存されます。

■ 1件ずつ保存する

1 受信Eメール表示画面で (機能)を押し、で[1件MS保存]を選択する

保存先フォルダ	件数
1 MSフォルダ 1	5
2 MSフォルダ 2	
3 MSフォルダ 3	
4 MSフォルダ 4	4
5 MSフォルダ 5	2
6 MSフォルダ 6	1
7 MSフォルダ 7	
8 MSフォルダ 8	

2 で保存先のフォルダを選択する

■ 選択して保存する

1 受信ボックス(メール一覧)画面またはフォルダ画面で (機能)を押し、で[選択MS保存]を選択する

選択MS保存画面が表示されます。

2 で保存するEメールを選択する

選択したEメールには が表示されます。選択を取り消す場合は、(解除)を押します。

3 (実行)を押し、で保存先のフォルダを選択する

■ フォルダ内の受信メールをまとめて保存する

1 受信ボックス(フォルダ一覧)画面で で保存するフォルダにカーソルを合わせる

2 (機能)を押し、で[フォルダ内全MS保存]を選択する

保存先フォルダ画面が表示されます。

3 で保存先のフォルダを選択する

お知らせ

- "メモリースティック Duo"の受信ボックス内のEメールをA5404S本体に戻すことはできません。
- データフォルダ(MS)に保存された添付データを削除したり、データ名を変更すると、"メモリースティック Duo"の受信ボックスの受信Eメールと連動できなくなりますので、ご注意ください。
- 電話がかかってきたなどの理由により保存が中断された場合は、一部のデータが保存されないことがあります。
- "メモリースティック Duo"の受信ボックスでは、メールが上書きされることはありません。

Eメールの保護／表示／並べ替えをする

送信または受信したEメールを誤って消去しないように保護したり、Eメールの詳細を表示したりできます。また、送信ボックスまたは受信ボックス内のEメールの並べ替えなどが行えます。
"メモリースティック Duo"の受信ボックスでは、以下の機能は利用できません。
[保護／保護解除]、[選択保護／解除]、[ソート]

Eメールを保護／保護解除する

[保護／保護解除]
[選択保護／解除]

メールは、保存できる件数を超えると古いものから順に上書きされます。上書きされたくないメールは保護してください。
Cメールも、同様の操作で保護できます。
保護できる件数は以下のとおりです。

	送信メール	受信メール
Eメール	受信ボックスまたは送信ボックスの全容量または最大件数の約50%まで	
Cメール	25件	100件

1件ずつ保護／保護解除する

1 受信Eメール表示画面で（機能）を押し、で［保護］を選択する

保護したメールにはが表示されます。
保護を解除する場合は、保護したメールを表示して［保護解除］を選択します。

選択して保護／保護解除する

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面で（機能）を押し、で［選択保護／解除］を選択する

選択保護/解除	
001	東京敦子
002	鈴木花子
003	東京敦子
004	鈴木花子
005	木村一雄
006	東京敦子
007	山田太郎
008	山田太郎

2 で保護するメールを選択する

選択したEメールにはが表示されます。
選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

3 （実行）を押す

保護したメールにはが表示されます。

お知らせ

- 保護したEメールが受信ボックスまたは送信ボックスの全容量または最大件数の約50%を超えると、「保護容量を超えています　解除／消去をしてください」と表示されます。
- "メモリースティック Duo"の受信ボックスでは［保護／保護解除］、［選択保護／解除］はできません。

Eメールの詳細を表示する

[差出人件名詳細]
[アドレス詳細表示]

差出人・件名の詳細を表示する

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面ででで詳細を表示するEメールにカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、で［差出人件名詳細］を選択する

（見る）を押すと、受信Eメール表示画面が表示されます。

Eメールアドレスの詳細を表示する

受信メールの送信者、受信メールや送信メールなどの宛先（To、Cc）に登録されているEメールアドレスを表示できます。

例：受信ボックスから詳細を表示する場合

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面ででで詳細を表示するEメールにカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、で［アドレス詳細表示］を選択する

アドレス詳細表示画面の機能リスト

Eメール作成	P.55
アドレス帳に登録	P.218
振分指定登録	P.67
拒否リストへ登録	P.67
コピー	P.216

お知らせ

- アドレス詳細表示画面の内容は、表示する元の画面により異なります。
- メール1通あたりの情報量によって、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

Eメールを並べ替える／検索する

［ソート］
［検索］

受信ボックス／送信ボックス画面では、受信／送信／保存日時の新しいEメールから表示されます。

■ Eメールを並べ替える

A5404Sの受信ボックス／送信ボックスでは、Eメールの順番を一時的に並べ替えることができます。

A5404Sの受信ボックスのソート

［未取得順］：本文未受信Eメール、本文受信済みEメールの順番に日付順に表示。
［未読順］：未読Eメール、既読Eメールの順番に日付順に表示。
［保護順］：保護設定しているEメール、保護設定していないEメールの順番に日付順に表示。
［既読順］：既読Eメール、未読Eメールの順番に日付順に表示。
［名前順］：アドレス帳に名前を登録している相手からのEメール、アドレス帳に登録なしで差出人名ありのEメール、アドレス帳に登録なしで差出人名もなしのEメールの順番に名前／差出人名／Eメールアドレス順に表示。いずれも、シフトJISコード（コンピュータで扱える日本語コード体系の1つ）順に表示。
［日付順］：受信した日付順に表示。
［色付順］：［色付け］（⇒P.73）したEメールを、優先度の高い順に表示。同じ色のEメールは日付順に表示。
［フォルダ順］：振り分けられているフォルダ順（フォルダ1～9、続けてメインフォルダの順）に表示。受信・表示設定の［フォルダ表示］が［OFF］のときのみ有効。

A5404Sの送信ボックスのソート

［日付順］：送信・保存した日付順に表示。
［未送信順］：未送信Eメール、送信済Eメールの順番に日付順に表示。
［保護順］：保護設定しているEメール、保護設定していないEメールの順番に日付順に表示。
［名前順］：To の1件目に設定している宛先順に表示。まず、アドレス帳に名前を登録している相手へのEメールを、名前順に表示。続けて、アドレス帳にEメールアドレスだけを登録している相手へのEメールを、Eメールアドレス順に表示。最後に、アドレス帳に登録していない相手へのEメールを表示。
［色付順］：［色付け］（⇒P.73）したEメールを、優先度の高い順に表示。同じ色のEメールは日付順に表示。

例：A5404Sの受信ボックスのEメールを並べ替える場合

1 受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面で E （ソート）を押し、 でソート方法を選択する

■ Eメールを検索する

“メモリースティック Duo”の受信ボックスでは、条件を指定してEメールを検索できます。

［未読］：未読Eメールのみ表示
［既読］：既読Eメールのみ表示
［名前］：名前（アドレス帳に登録している場合）または差出人名称の一部を入力して、一致するメールのみ表示
［日付］：日付を入力して、その期間に受信したEメールのみ表示
［色付］：色を指定して、その色に［色付け］したEメールのみ表示

例：“メモリースティック Duo”の受信ボックスのEメールを検索する場合

1 “メモリースティック Duo”のフォルダ画面で E （検索）を押す

検索方法選択画面が表示されます。

2 で検索方法を選択し、検索する

未読Eメールを検索する

① で［未読］を選択する

既読Eメールを検索する

① で［既読］を選択する

名前や差出人名称、Eメールアドレスで検索する

① で［名前］を選択する
② 名前（アドレス帳に登録している場合）または差出人名称の一部を全角12文字（半角24文字）以内で入力し、 （確定）を押す

Eメール　保護／表示／並べ替え

日付で検索する

① [icon] で［日付］を選択する
② [icon] で開始日を選択し、[icon] で終了日を選択する
③ [E]（実行）を押す

色で検索する

① [icon] で［色付］を選択する
② [icon] で色を選択する

お知らせ

- 名前順に並べ替える場合や名前で検索する場合、しばらく時間がかかります。

アイコンに色を付ける

［色付け］

受信ボックスのアイコン（ [icon]、[icon]、[icon]、From、Sub）および送信ボックスのアイコン（ [icon]、◉、[icon]、To、Cc、Bcc、Sub）に 5 パターンから選択して色を付けます。5 パターンの色は、色付け画面の上から順にEメールの優先度（最高→高い→普通→低い→最低）を表します。また、E メールを色（優先度の高い）の順に並べ替えることもできます（⇒ P.72）。

例：受信ボックスのアイコンに色を付ける場合

1 **受信ボックス（メール一覧）画面またはフォルダ画面で [icon] で色を付けるEメールにカーソルを合わせる**

2 **[icon]（機能）を押し、[icon] で［色付け］を選択する**

色付け画面が表示されます。

3 **[icon] で色を選択する**

色付けを解除する場合は、黒（優先度 普通）を選択します。

EV リンクを利用する

アドレス帳に電話番号と E メールアドレスが両方登録されている場合は、Eメール（E-mail）と電話（Voice）の機能をリンクさせることができます。電話をかけてきた相手にEメールで返事を出したり（⇒P.44）、Eメールを送ってきた相手に電話をかけたりできます。

受信Eメールの送信者に電話をかける

［差出人へ電話］

1 **受信 E メール表示画面で [icon]（機能）を押し、[icon] で［差出人へ電話］を選択する**

アドレス帳に登録されている電話番号が表示されます。電話番号が1件のみ登録されている場合は、操作 3 に進みます。

2 **[icon] で電話番号を選択する**

発信方法選択画面が表示されます。

3 **[icon] で発信方法を選択する**

C メール

※首都圏／中部圏でご契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
※首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。

C メールとは、対応端末どうしで文字メッセージをやりとりできるサービスです。チャット感覚でリアルタイムに連続送受信できる「おしゃべりモード」も備えています。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

C メールについて

C メールとは、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）の「C メール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字を使用した文字メッセージのやりとりができるサービスです。

C メールではこんなことができます

- C メールは最大全角 50 文字（半角 100 文字）のメッセージ（メール本文）を作成して送信できます。
- 送信完了時には、相手にC メールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したC メールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます（相手の方がおしゃべりモード対応の au 電話の場合のみ）。
- おしゃべりモード対応の au 電話どうしであれば、2 者間で連続的にメールの送受信ができます（⇒ P.81）。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は、au 電話の操作により以下の選択ができます。
  ①C メールセンターにC メールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでC メールセンターから送信する。
  ②メールを再送信する。
  ③メール送信を中止する。

C メールの基本的な流れ

お知らせ

- 受信した C メール、作成後保存した C メールは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、C メールを送信できていない場合などにご注意ください。
- 以下の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - 電池残量がなくなってから 20 日以上充電を行わず放置した場合
  - 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合

■ C メールアイコン

C メールやおしゃべりモードのメールを受信したときには、［C メール］のメッセージとアイコンを表示してお知らせします。

新着 C メール件数

未読Ｃメールあり
受信ボックスに未読のＣメールがあります。

未読Ｃメール＆未読Ｅメールあり
未読のＣメールとＥメールが、それぞれの受信ボックスにあります。

サーバー未受信Ｅメール＆未読Ｃメールあり
未読のＣメールがあり、かつサーバーに新しいＥメールが届いています。

おしゃべり受信
おしゃべりモードのメールを受信しました。

おしゃべり状態中
おしゃべりモード中です。

おしゃべり中メール到着
おしゃべりモードで返信メールの作成中に、おしゃべり相手からメールが届きました。

おしゃべり受信＆サーバー未受信Ｅメールあり
サーバーに未受信のＥメールがあり、かつおしゃべりモードのメールを受信しました。

おしゃべり状態中＆サーバー未受信Ｅメールあり
おしゃべりモード中で、かつサーバーに未受信のＥメールがあります。

おしゃべり状態中＆未読Ｃメール＆サーバー未受信Ｅメールあり
おしゃべりモード中で、未読のＣメールがあり、かつサーバーに未受信のＥメールがあります。

お知らせ

- Ｅメールアイコン（⇒P.50）についても合わせてご参照ください。

Ｃメールメニュー画面を表示する

1 **待受画面で ✉（メール）を１秒以上押す**

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ M990	
新規作成	
受信ﾎﾞｯｸｽ	✉ 3
送信ﾎﾞｯｸｽ	✉ 3
おしゃべり履歴	
Cﾒｰﾙ設定	

新規作成
新しくＣメールを作成し、送信や保存をします（⇒P.76）。

受信ボックス
受信したＣメールを保存します。未読のメールがある場合は、未読メールの件数が表示されます。保存してあるＣメールの表示／消去や受信したＣメールを利用して返信／転送などができます（⇒P.80）。

送信ボックス
送信したＣメールまたは未送信メールを保存します。未送信のメールがある場合は、未送信メールの件数が表示されます。保存してあるＣメールの表示／編集／消去などができます（⇒P.78）。

おしゃべり履歴
おしゃべりモードで送受信したメールの履歴を表示します（⇒P.83）。

Ｃメール設定
Ｃメールを利用する際の環境を設定します（⇒P.75）。

Ｃメールの設定をする

［Ｃメール設定　M995］

Ｃメールに関するさまざまな設定を行います。

1 **待受画面で ✉（メール）を１秒以上押し、 で［Ｃメール設定］を選択する**

Cﾒｰﾙ設定	
署名	OFF
蓄積機能	選択
ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ設定	ON
返信ﾒｯｾｰｼﾞ	OFF
ﾒｰﾙ制限	OFF
ﾒｰﾙ件数確認	
受信ﾌｨﾙﾀｰ	

2 **で各項目を選択し、設定する**

署名
お客様の署名を、全角40文字（半角80文字）以内で登録します。※1
登録方法については、「送信・作成設定」（⇒P.51）をご参照ください。

蓄積機能
送信できなかったＣメールをＣメールセンターに自動的に蓄積する／しないを設定します。蓄積したＣメールは、相手の方が受信できるタイミングでＣメールセンターから送信します。※2
［選択蓄積］：Ｃメールを送信できなかったとき、蓄積するかどうかを選択
［自動蓄積］：自動的に蓄積

バイブレータ設定
おしゃべりモード中におしゃべり相手からメールを受信したとき、A5404Sを振動させる／させないを設定します。※3
［ON］：振動する
［OFF］：振動しない

返信メッセージ
返信するときに、元の受信Ｃメールを引用する／しないを設定します。※1
［ON（本文引用）］：本文を引用する
［OFF（引用せず）］：本文を引用しない

メール制限

ロックNo.を入力しないとCメールを利用できないようにします。Eメールの利用も同時に制限します。メール制限中でも、メールは受信します。

① ロックNo.を入力する
② で［ON］を選択する
　［OFF］：メール制限を解除

メール件数確認

受信メール／送信メールの合計件数などを表示します。

① で［受信メール件数］／［送信メール件数］を選択する

受信ﾒｰﾙ件数	
受信ﾒｰﾙ	35/200
（未読	2件）
（保護	1件）

送信ﾒｰﾙ件数	
送信ﾒｰﾙ	13/50
（未送信	2件）
（保護	1件）

※1：署名や引用文は、Cメールの送信文字数に含まれます。
※2：おしゃべりモードのメール送信時は、すべて選択蓄積になります（⇒P.83）。
※3：おしゃべりモードで送られてきた最初のメールの着信音、着信画像、バイブレータは以下により設定できます。
　（⇒P.162）「着信音量を調節する」
　（⇒P.162）「着信音／画像を設定する」
　（⇒P.163）「バイブレータを設定する」

受信フィルターを設定する

［受信フィルター］

電話番号を指定してCメールの受信を拒否したり、アドレス帳に登録していない相手からのCメールを拒否したりできます。ぷりペイド送信（⇒P.77）で送られてきたCメールや「Eメールお知らせ」も受信拒否できます。拒否する電話番号は10件まで設定できます。

1　待受画面で（メール）を1秒以上押し、で［Cメール設定］→［受信フィルター］を選択し、ロックNo.を入力する

2　で各項目を選択し、設定する

指定した電話番号からのCメールを拒否する

① で［番号指定］を選択する
　［設定］：［ON］で番号指定拒否を設定。［OFF］で番号指定拒否を解除
　［番号リスト］：受信拒否する電話番号を10件まで入力※1
　① で［番号リスト］→番号リスト欄を選択する
　② で電話番号の入力方法を選択し、電話番号を入力する（⇒P.213）
　③ E（完了）を押す

アドレス帳に登録していない相手からのCメールを拒否する

① で［アドレス帳登録外］を選択する
② で［ON］を選択する
　［OFF］：アドレス帳登録外拒否を解除

ぷりペイド送信されたCメールを拒否する

① で［発番号非通知］を選択する
② で［ON］を選択する
　［OFF］：発番号非通知拒否を解除

Cメールの機能を利用してEメールの着信を通知する「Eメールお知らせ」を拒否する

① で［Eメールお知らせ］を選択する
② で［ON］を選択する
　［OFF］：Eメールお知らせ拒否を解除

※1：［設定］を［OFF］にしても消去されません。電話番号入力画面で消去するか、番号リスト画面で（機能）を押してで［1件消去］［全件消去］を選択して消去してください。

お知らせ

- 拒否対象のCメールが送信されてくると、受信した時点で自動的に削除されます。
- 受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
- ［番号指定］では、「186」「184」や特番を先頭に付けて登録した場合、「186」「184」や特番は自動的に削除されます。
- ［発番号非通知］を［ON］に設定した場合、おしゃべりモード非対応のau電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。

Cメールを作成し送信する

［新規作成　M990］

Cメールを新規に作成して送信します。作成後にすぐに送信しないで送信ボックスに保存しておくこともできます。
Cメール1件あたりの最大入力文字数は、全角50文字（半角100文字）までです。

例：通常モードで送信する場合

1 待受画面で〔メール〕（メール）を1秒以上押し、〔方向キー〕で［新規作成］を選択する

2 メール本文を入力し、〔決定〕（確定）を押す

メール本文入力中に〔メール〕（機能）を押して、アドレス帳やメモ帳の内容を引用して入力することもできます（⇒P.208）。
送信せずに送信ボックスに保存する場合は、操作3以降を行う必要はありません。

3 〔E〕（送信）を押す

［通常］：Cメール対応の電話どうしでメールのやりとりができる、通常モードのメールとして送信
［おしゃべり］：相手と連続的にメールのやりとりができる、おしゃべりモードのメールとして送信
（⇒P.82）「新規にメールを作成し、おしゃべりモードで送信する」

4 〔方向キー〕で［通常］→電話番号の入力方法を選択し、電話番号を入力する

（⇒P.213）「電話番号入力」

5 〔決定〕（選択）を押す

相手にメールが送信されると、「相手にメールが届きました」と表示され、送信ボックスに送信済みメールとして保存されます。

お知らせ

- 「184」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、電話番号を通知するかどうかを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：「184」を削除して、電話番号を通知して送信
  ［いいえ］：送信を中止
- 「186」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、「186」は自動的に削除されます。
- Cメール作成中に電話がかかってきたときや、電池残量がなくなり自動的に電源が切れたなどの理由で作業が中断した場合は、その時点までに入力確定した内容が記録されます。その後再度Cメール作成を実行すると、中断されたCメールの内容が表示され、続きを入力できます。
- 電波の状態が悪いとうまく送信できないことがあります。
- 通話中やパーソナルモード設定中（⇒P.172）は送信できません。
- 送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。
- メール送信中に本体を折りたたんでも送信を継続します。
- メール送信中に〔終話〕を押すと、送信は中止され、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- A5404Sがぷりペイド専用電話機として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
  ① メールを作成する
  「Cメールを作成し送信する」（⇒P.76）の操作2までを行います。
  ② 〔メール〕（機能）を押し、〔方向キー〕で［ぷりペイド送信］を選択する
  入力方法を選択する画面が表示されます。
  ③ 電話番号を入力する
- ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、〔絵文字〕・〔絵文字〕・〔絵文字〕・〔絵文字〕の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
- 一般契約のau電話がぷりペイド送信を行った場合、Cメールを送信できますが、次月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。
- 待受画面で電話番号を入力してから［Cメール送信］を選択する（⇒P.38）と、メール本文入力画面が表示されます。操作2～5を行ってください（操作4で電話番号を入力する必要はありません）。

■ Cメールの送信に失敗したとき

相手の方がCメールを受信できなかった場合、そのCメールをCメールセンターに蓄積して、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信します。
蓄積機能（⇒P.75）を［選択蓄積］に設定している場合、Cメールの送信に失敗すると以下の画面が表示されます。

［センターへ蓄積］：CメールをCメールセンターに蓄積
［再送］：Cメールを再送信
［中止］：Cメールの送信を中止

お知らせ

- 上記の画面のまま何も操作しないと「送信できませんでした」と表示され、送信失敗メールとして送信ボックスに保存されます。
- 蓄積機能（⇒P.75）を［自動蓄積］に設定しているときは、「相手がメールを受取れない状況にいるためCメールセンターへ蓄積しました」と表示され、自動的にCメールセンターに蓄積されます。

送信 C メールを表示する

1 **待受画面で ✉（メール）を 1 秒以上押し、 で［送信ボックス］を選択する**

送信ボックス画面が表示されます。
保存した日時順に新しいものから表示されます。

2 **で表示するメールを選択する**

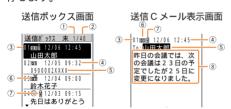
送信 C メール表示画面が表示されます。

お知らせ

- 保護されていない未送信メールを編集した場合は、元のメールに上書きされて保存されます。
- 送信済みのメールを編集した場合は、元のメールに上書きされずに新規の未送信メールとして保存されます。

送信ボックスの見かた

［送信ボックス　M992］

送信済み、未送信のメールを最大５０件まで保存します。

① 未送信・送信失敗メール件数
② 送信ボックス内の全メール件数
③ メール番号（新しく保存された順に割り振り）
④ 送信・保存日時
⑤ 送信相手の電話番号（アドレス帳に登録されている場合は名前）
⑥ メール種別と送信結果

C メール
- ：送信成功
- ：送信失敗
- ：蓄積モードで送信成功
- ：未送信

おしゃべりモードの最初のメール
- ：送信成功
- ：送信失敗
- ：蓄積モードで送信成功
- ：未送信

ぷりペイド送信（⇒ P.77）
- ：送信成功
- ：送信失敗
- ：未送信

⑦ 保護メール
⑧ 本文

送信ボックス画面の機能リスト

選択保護／解除	P.71
全件保護解除	P.71 保護したメールをすべて解除します。
送信結果詳細	P.78
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去	P.216
前画面に戻る	P.220

送信 C メール表示画面の機能リスト

再送	P.78
保護／保護解除	P.71
前メール	表示中のメールの 1 件前のメールを表示します。
次メール	表示中のメールの次のメールを表示します。
ぷりペイド送信	P.77 ぷりペイド専用電話として発売された場合の送信方法です。
コピー	P.216 送信相手の名前や電話番号をコピーします。
本文コピー	P.217
送信結果詳細	P.78
1 件消去	P.216
前画面に戻る	P.220

メールの送信結果を表示する

［送信結果詳細］

1 **送信 C メール表示画面で ✉（機能）を押し、 で［送信結果詳細］を選択する**

送信結果詳細
［鈴木花子］
相手にﾒｰﾙが
届きました

メールを再送する

［再送］

1 **送信 C メール表示画面で ✉（機能）を押し、 で［再送］を選択する**

2 （選択）を押す

メールを編集する

送信済み、未送信、受信のメールを編集します。

例：送信済みの C メールを編集して送信する場合

1 送信 C メール表示画面で （編集）を押す

2 メールを編集し、送信する

（⇒ P.76）「C メールを作成し送信する」

お知らせ

- E メールお知らせ（C メール E）は編集・返信・転送できません。

C メールを受信する

Cメールでは以下のようなメールを受信できます。

C メール
C メール対応の au 電話から送られてきたメール

おしゃべり
おしゃべりモードで送られてきたメール

E メールお知らせ〈C メール E〉
E メール形式でのお知らせメール

■ 配信されるタイミング

C メール蓄積後すぐに配信
新しい C メールが C メールセンターに蓄積されるたびに、C メールセンターでお預かりしていた C メールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信
相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大 72 時間、相手先へ繰り返し送信するリトライ機能により C メールを配信します。

通話を終了したときに配信
蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様が A5404S を利用して、通話や EZweb を終了したときに、C メールセンターでお預かりしていた C メールがすべて配信されます。

お知らせ

- C メールセンターは以下のとおり C メールをお預かりいたします。

お預かり可能時間	72 時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2
1 件あたりお預かりできる文字数	最大半角 100 文字、全角 50 文字まで

※ 1：C メールセンターに蓄積されてから 72 時間経過した C メールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、C メールを受信できていない場合などにご注意ください。

※ 2：蓄積件数の制限はありません。ただし受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、C メールセンターでお預かりできないことがあります。

■ C メールをお預かりすると

C メールセンターは、C メールをお預かりするとすぐに A5404S に送信します。C メールを受信すると、［着信音選択］（⇒ P.162）で設定した着信音が鳴り、「C メール受信」と表示されメールアイコンが点灯します。 （OK）または を押すと、受信した C メールの内容が表示されます。 または 以外のいずれかのキーを押すか、［メール着音時間］（⇒P.164）で設定した時間が経過すると以下の画面が表示されます。

（確認）を押すか、 で［C メール］を選択すると受信 C メールが表示されます。内容を確認したり、 を押すか を 1 秒以上押すと、［C メール］の表示は消えます。

新着 C メール件数

お知らせ

- 受信可能件数は、Cメール、おしゃべりモードで受信した最初のメール、Eメールお知らせの合計で200件です。200件を超えたときは、最も古い既読メールの次に最も古い未読メール（保護したものは除く）という順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールでいっぱいの場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。なお消去したくないメールは、あらかじめ保護（⇒P.71）しておくと便利です。また、不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。
- Cメールの受信料は、無料です。
- Cメール受信音を鳴らさないように設定できます（⇒P.162）。

受信Cメールを表示する

1 待受画面で［メール］（メール）を1秒以上押し、［上下］［左右］で［受信ボックス］を選択する

受信ボックス画面が表示されます。
受信した日時順に新しいものから表示されます。

2 ［上下］［左右］で表示するメールを選択する

受信Cメール表示画面が表示されます。
［E］（次メール）／［#］を押すと次のメール、［*］を押すと前のメールを表示できます。

お知らせ

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

受信ボックスの見かた

［受信ボックス　M991］

受信したCメールを200件まで保存できます。

受信ボックス画面

受信ﾎﾞｯｸｽ 未 1/012
001 12/15 12:45 山田太郎
002 12/14 10:00 0900001XXXX
003 12/14 09:32 小沢八郎
004 12/06 10:30 山田太郎

受信Cメール表示画面

①未読メール件数
②受信ボックス内の全メール件数
③メール番号（受信日時の新しい順に割り振り）
④受信日時
⑤送信者の電話番号（アドレス帳に登録されている場合は名前）
⑥メール種別と未読・既読
　Cメール
　　［アイコン］：未読
　　［アイコン］：既読
　おしゃべりモードの最初のメール
　　［アイコン］：未読
　　［アイコン］：既読
　Eメールお知らせ
　　［アイコン］：未読
　　［アイコン］：既読
⑦［アイコン］保護メール
⑧本文

受信ボックス画面の機能リスト

編集	P.79
選択保護／解除	P.71
全件保護解除	保護したメールをすべて解除します。
転送	選択した受信メールを転送します。必要なら編集し、送信します。
情報確認	選択した受信メールの受信日時や、送信者の電話番号／名前を確認できます。
アドレス帳に登録	P.218
受信フィルター登録	P.81
1件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去	P.216
前画面に戻る	P.220

受信Cメール表示画面の機能リスト

返信	P.81
編集	P.79
保護／保護解除	P.71
情報確認	選択した受信メールの受信日時や、送信者の電話番号／名前を確認できます。
アドレス帳に登録	P.218
お気に入り登録	P.90 受信メールの本文に含まれているURLをお気に入りリストに登録できます。
受信フィルター登録	P.81
前メール	表示中のメールの1件前のメールを表示します。
コピー	P.216 送信者の名前や電話番号をコピーします。
本文コピー	P.217 受信メールの本文をコピーします。

1件消去	P.216
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
Eメールを送信する	P.221
URLに接続する	P.221

受信ボックスの使いかた

受信Cメールの送信者に電話をかけたり、返信メールを送ったりできます。また、送信者の電話番号を受信フィルター（⇒P.76）に登録したりすることもできます。

受信メールの電話番号を受信フィルターに登録する

［受信フィルター登録］

送信者の電話番号を受信フィルター（⇒P.76）の番号指定リストに登録して、その電話番号からのCメールを拒否できます。本文中にある電話番号も登録できます。

例：受信Cメールから受信フィルターに登録する場合

1 受信Cメール表示画面で で電話番号または送信者の名前にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［受信フィルター登録］を選択する

ロックNo.入力画面が表示されます。

3 ロックNo.を入力する

受信フィルターに登録されます。

お知らせ

- 「186」「184」や特番を先頭に付けて電話番号を登録した場合、「186」「184」や特番は自動的に削除されます。
- 受信フィルターを有効にするには、［受信フィルター］の［番号指定］を［ON］に設定してください（⇒P.76）。

受信メールの送信者に電話をかける

メールの送信者に電話をかけることができます。

1 電話をかける相手からのCメールを表示する

（⇒P.80）「受信Cメールを表示する」

001 12/15 13:16
山田太郎
本日は午後3時より打ち合わせがありますのでよろしくお願いします。詳細はメールを参照願います。

2 （発信）を押し、 で発信方法を選択する

受信メールに返信する

［返信］

1 受信Cメール表示画面で （機能）を押し、 で［返信］を選択する

メール本文入力画面が表示されます。

2 メールを作成し、送信する

（⇒P.76）「Cメールを作成し送信する」（操作2～5）

お知らせ

- 元のCメールを引用する場合、元の受信メール本文、署名の合計文字数が入力可能な本文文字数（全角50文字、半角100文字）を超えると、元のCメール本文の末尾が超過分削除されます。

おしゃべりモード

おしゃべりモード対応のau電話どうしであれば、2者間で連続的にメールのやりとりができます。

おしゃべりモードでメールをやりとりする

例：おしゃべりモードでメールを受信し、返信する場合

1 受信

おしゃべり受信音が鳴り、画面に が表示されます。

Cﾒｰﾙ受信
（おしゃべりﾓｰﾄﾞ）

2 （確認）を押す

相手からのメールの内容が表示されます。

12/15 12:45
山田太郎
今度、新しい携帯出るの知ってる？

一定時間（確認）を押さないと、通常のCメールとしての受信に変わります。

3 （返信）を押す

メール本文入力画面が表示されます。
おしゃべりモードに移行し、画面に表示されるアイコンがに変わります。

4 メール本文を入力し、（確定）を押す

メール送信画面が表示されます。

知ってるよ。ﾒﾓﾘｰｽﾃｨｯｸが使えるでしょ？

（履歴）を押すと、おしゃべり履歴を表示します（⇒P.83）。
（編集）を押すとメールを編集します。
メール本文入力中に（機能）を押して、アドレス帳やメモ帳の内容を引用して入力することもできます（⇒P.208）。

5 （送信）を押す

相手にメールが届くと、おしゃべり履歴画面が表示されます。相手からメールを受信すると、おしゃべり履歴画面に相手のメールが表示されます。
以降おしゃべりモードでメールをやりとりするには、（作成）を押し、操作4～5を繰り返してください。

お知らせ

- しばらくメールのやりとりがないと、「おしゃべりモードが解除されました」と表示され、自動的におしゃべりモードが終了します。

新規にメールを作成し、おしゃべりモードで送信する

1 メールを作成する

（⇒P.76）「Cメールを作成し送信する」（操作1～2）

2 （送信）を押す

送信モードを選択する画面が表示されます。

3 で［おしゃべり］を選択する

4 電話番号を入力し、（選択）を押す

相手におしゃべりモードのメールが送信されると、「相手にメールが届きました　応答を待っています」と表示されます。
相手からメールを受信すると、おしゃべり履歴画面に相手のメールが表示されます。
相手がおしゃべりモードのメールに応答してこなかった場合、「相手からの応答がありませんでした」と表示されます。

お知らせ

- 「184」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、電話番号を通知するかどうかを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：「184」を削除して、電話番号を通知して送信
  ［いいえ］：送信を中止
- 「186」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、「186」は自動的に削除されます。
- 受信ボックスに保存されているメールにおしゃべりモードのメールで返信したり、送信ボックスに保存されているメールをおしゃべりモードのメールとして送信することもできます。

■ おしゃべりモード中におしゃべり履歴を表示する

おしゃべりモード中に、おしゃべり履歴（それまでのメールのやりとり）を表示します。
おしゃべり履歴はメールごとに線で区切られ、送信と受信で色分けされます。

例：メール本文入力中におしゃべり履歴を表示する場合

1 メール本文入力画面で（機能）を押し、で［おしゃべり履歴］を選択する

メール本文入力画面に戻る場合は、（作成）を押してください。

おしゃべり履歴画面

12/15 12:45
山田太郎
今度、新しい携帯出るの知ってる？
知ってるよ。ﾒﾓﾘｰｽﾃｨｯｸが使えるでしょ？
あと、ﾒｶﾞﾋﾟｸｾﾙのｶﾒﾗも付いてるらしいよ

■ おしゃべりモードを終了する

1 おしゃべり履歴画面で（機能）を押し、で［おしゃべり終了］を選択する

2 [ナビキー] で［終了］を選択する

［おしゃべり継続］:おしゃべりモードを続ける

お知らせ

- [HLD電源] を押してもおしゃべりモードを終了できます。

■ おしゃべりモードでメールの送信に失敗したとき

おしゃべりモードのメールを送信できなかった場合、通常モードのメールとしてCメールセンターに蓄積して、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信します。送信に失敗すると、以下の画面が表示されます。

最初におしゃべりモードで送信したメールの場合

［通常モードで蓄積］：おしゃべりモードのメールを通常モードのメールとして C メールセンターに蓄積
［再送］：おしゃべりモードでメールを再送信
［中止］：メールの送信を中止

相手はﾒｰﾙを
受取れません
蓄積しますか
通常ﾓｰﾄﾞで蓄積
再送
中止

おしゃべりモード中のメールの場合

［通常モードで蓄積］：おしゃべりモードのメールを通常モードのメールとして C メールセンターに蓄積
［編集して蓄積］：おしゃべりモードのメールを編集してから、通常モードのメールとして C メールセンターに蓄積
［中止］：メールの送信を中止

相手はﾒｰﾙを
受取れません
蓄積しますか
通常ﾓｰﾄﾞで蓄積
編集して蓄積
中止

お知らせ

- おしゃべりモード中に送信失敗し、送信できなかったメールや蓄積できなかったメールはおしゃべり履歴に [アイコン] が表示されます。

おしゃべり履歴を表示する

［おしゃべり履歴　M993］

おしゃべりモードで送受信したメールの履歴を表示します。

1 待受画面で [メール]（メール）を 1 秒以上押し、[ナビキー] で［おしゃべり履歴］を選択する

2 [ナビキー] を回しておしゃべり履歴を確認する

お知らせ

- おしゃべり履歴は、おしゃべりモードで送受信したメールを 100 件まで保存できます。

おしゃべり履歴画面の機能リスト

おしゃべりモード中かどうかやカーソル位置によって表示される機能が異なります。

機能	説明
先頭へ移動	選択しているおしゃべり履歴の先頭を表示します。
最後へ移動	選択しているおしゃべり履歴の最後を表示します。
編集	おしゃべりモードのメールを編集して、新しいメールとして送信できます。
アドレス帳に登録	P.218
お気に入り登録	P.90 おしゃべり履歴に含まれている URL をお気に入りリストに登録できます。
受信フィルター登録	P.81
コピー	P.216
一連消去	おしゃべりモード開始から終了までの一連のメールを消去します。
おしゃべり終了	P.82
全件消去	P.216
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
E メールを送信する	P.221
URL に接続する	P.221

EZweb

EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.36をご参照ください。
「音・画像をゲット」、「最新情報をチェック」、「生活情報を調べる」、「ショッピングする」、「コミュニケーションする」、「遊ぶ・楽しむ」といった生活に密着したカテゴリーをトップメニューに新設し、欲しい情報にアクセスしやすくなりました。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

EZトップメニューを表示する

［トップメニュー　M970］

1 **待受画面で E（EZ）を押し、 で［1 トップメニュー］を選択する**

オフィシャる？au
EZwebの最新情報、ランキングなどauのおすすめ情報がもりだくさんです。

おトク･知っトク
プレゼントや懸賞など、さまざまなキャンペーン情報を取りそろえたおトクな無料情報カテゴリーです。

ケータイ・ツカエル機能
携帯電話を使った便利で楽しいオススメサイトの紹介です。

カテゴリで探す（EZインターネット）
ここから、すべての公式サイトにカテゴリー別にアクセスできます。

音･画像をゲット
EZ「着うた™」、着信メロディ、カラオケ、待受画面などの音声や画像のデータがダウンロードできます。

最新情報をチェック
ニュース、天気、株価などの最新情報がすぐわかるサイトへの入口です。

生活情報を調べる
暮らしを便利にする生活情報関連の入口です。バンキング・カード情報、交通や地理情報、タウンガイドやグルメ情報、辞書などが利用できます。

ショッピングする
さまざまな商品がそろったショッピングサイトです。CD、DVD、ソフト、本、化粧品など多彩なジャンルのお店があり、au電話でショッピングが楽しめます。

コミュニケーションする
グリーティングメール、楽しい掲示板、チャットなどのコミュニケーションサイトの入口です。

遊ぶ･楽しむ
ゲームや占い、芸能から、音楽、スポーツまで。さまざまな遊びと楽しみの情報を提供します。

検索･数字でアクセス
キーワード検索や、インターネットナンバーを入力してサイトにアクセスします。
オープンサイトへもここからアクセスできます。

料金･申込･インフォ
（auホームページ、料金照会、各種申込、有料サービス利用情報、auからのお知らせ、お客様の収容サーバ、設定情報）お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容もこちらで確認できます。

地域情報
各地域に密着した情報をご提供します。エリア情報、タウンガイド、交通機関、天気予報、公共機関などの情報カテゴリーです。

解説付トップメニュー
EZトップメニューの表示を、解説が付いたメニューに切り替えます。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- カーソルを合わせて （選択／OKなど）を押すか、項目の数字と同じ番号キーを押すことで、次の画面へ移動します。
- ＜を押すと、1つ前の画面に戻ります。＞を押すと、1つ先の画面を表示します。いずれも、サーバーに接続せずにキャッシュ（⇒P.85）から情報を呼び出すので、キャッシュに情報が残っている場合のみ有効です。
- クイッククリア または＜を1秒以上押すと、EZトップメニューに戻ります。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかる場合があります。
- 通信料金は通常の音声通話料、データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用の料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しくは、各auのカタログや料金表などをご覧ください。

- EZweb（インターネット）はインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZweb（インターネット）の情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。
- EZweb（インターネット）でご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料金（EZweb通信料金）がかかる場合があります。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、当該データが有料、無料であるかを問わず引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- [HLD 電源]を押すとEZブラウザが終了します。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、A5404Sの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[HLD 電源]を2秒以上押し（＝電源をオフ）、再度電源をONにすることで操作可能となります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動してEZweb（インターネット）に接続し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバーを通して供給されており、A5404Sで情報を閲覧しているときは、EZサーバーから受信した情報を一時的にA5404S内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
A5404S内のメモリは常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報サイトを選択したとき、そのサイトのブラウザ履歴がメモリに残っていると、EZサーバーに接続せずにメモリから情報を呼び出します。
また、情報サイトなどの新しい情報がEZサーバー内に入ってきているのに、メモリ内に前回の情報が残っていることがあります。この場合、EZブラウザはEZサーバーに接続せずに、メモリ内から情報を呼び出してしまいます。新しい情報を見たいときは、「表示している情報サイトを更新する」（⇒P.94）または「ブラウザの履歴を削除する」（⇒P.93）を行って（これで、A5404S内のメモリが情報を消去されます）、再度見たい情報を選択してください。

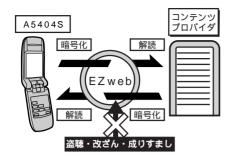
EZサーバー接続中

ブラウザ履歴表示中

お知らせ

- EZサーバーと情報を送受信すると、料金がかかります。（初期設定を除く）
  また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウザ履歴は、A5404Sのメモリ範囲を超えると古いものから順に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限を過ぎると自動的に消去されます。（有効期限は情報によって異なります。）
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

SSL/TLSについて

EZweb対応のau電話から特別な操作なしに、セキュリティで保護されているSSL/TLS対応サイト（SSL/TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、成りすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分の携帯電話から店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）/TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。

認証会社：VeriSign,Inc./ Entrust.net / RSA Data Security,Inc.

■ セキュリティアイコン

SSL/TLS対応サイトに接続している場合は、画面にセキュリティアイコンが表示されます。また、SSL/TLS対応サイトとの接続を終了して他の情報サイトに移行する場合は、お知らせ画面を表示します。

SSL/TLS対応サイトに接続している場合

SSL/TLS対応サイトへの接続を終了する場合

音や画像をダウンロードする

着信メロディや壁紙、ゲームなどのデータをダウンロードし、登録できます。

例：着信メロディをダウンロードする場合

1 **待受画面で［EZ］（EZ）を押し、［↕］で［1 トップメニュー］→［2 音・画像をゲット］を選択する**

（画面は一例です）

2 **［↕］でジャンル→情報サイトを選択する**

情報サイトが表示されます。

3 **［↕］でメニュー→ダウンロードするメロディを選択する**

4 **［↕］で［はい］を選択する**

お知らせ

- データフォルダ（本体）の容量（4096KB）に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、新たにダウンロードできません。この場合は、不足容量とどのデータを消去するかを確認する画面が表示されます。［↕］でデータを消去すると、データが保存されます。
- データ容量が100KB（EZムービー、EZ「着うた™」、ボイスの場合は512KB、着せかえデータの場合は240KB）を超えている場合は、「データサイズオーバーのためダウンロードできません」と表示されます。
- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、当該データが有料、無料であるかを問わず引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 着せかえデータ、辞書データはSonyEricsson@ezなどからダウンロードしてください。
- 著作権保護されたデータの場合は、ダウンロードを確認する画面が表示されます。ダウンロードしたデータの表示／再生は行えますが、データフォルダ（本体）へは保存できない場合があります。
- A5404SはEZアプリ（BREW™）に対応しておりません。

EZナビについて

EZナビに対応している情報サイトへの入口です（EZナビとは、GPSを利用した高度な位置情報サービスです）。

EZ@NAVIを利用する

EZ@NAVIではコンテンツに接続し、公共交通機関・徒歩・車などを組み合わせた経路案内の提供や、付近のお店を各ジャンルごとに検索するなど、人の行動にまつわるさまざまな情報サービスを提供します。

1 メニューから で [ツール]→[EZナビ] → [おでかけ情報] を選択する

EZ@NAVIメニュー画面が表示されます。

お試し
地図やドアtoドアの検索結果サンプルをご覧いただけます。

耳よりウィークリー
各地域のおすすめ情報をご提供します。

EZ@NAVIアプリ
EZ@NAVIアプリをダウンロードします。ダウンロードすると、データフォルダ（本体）のEZアプリフォルダ内に保存されます。

GPSマップ
現在地の場所をGPSで検索し、現在地を地図で表示します。

ドアtoドア
GPSを利用したルート検索ができます。
住所、郵便番号、電話番号、駅名、MY BOX、au電話のアドレス帳などからも検索できます。

メールでナビ
現在地の場所をGPSで検索し、メールが送信できます。
住所、郵便番号、電話番号、駅名、MY BOX、au電話のアドレス帳などからも検索できます。

YOUどこ？
相手に居場所を質問するメールを送信できます。相手が受信するとGPSで検索し、メール送信することができます。

MY BOX
自宅や会社、学校の場所や経路など、よく利用する場所を登録できます。

マップサーチ
GPS、住所、〒、電話番号、駅名、MY BOX、au電話のアドレス帳などから検索し、地図を表示します。

時刻表チェック
駅名とMY BOXから時刻表の検索ができます。

PCリンク
「EZ@NAVI」に加え、「@NAVI.com for Web」（提供：デジタルメディアサービス（株））を追加申し込みすると、位置情報付メールがパソコンでも見られるようになります。

ビジュアル（またはテキスト）メニューへ
メインメニュー画面をテキスト（またはビジュアル）表示に切り替えます。

お気に入りに登録
お気に入りに登録できます。

使い方／問い合わせ、登録・解除
ご利用方法の説明や「EZ@NAVI」の利用登録ができます。

お知らせ

- 地図情報・おでかけ情報で接続されるコンテンツの初期設定は、「EZ@NAVI」です。
- EZ@NAVIアプリを利用するには、EZ@NAVIサイトの会員登録（有料）が必要となります。ただし、起動は会員登録していなくても可能です。
- 本サービスはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

「カンタンアクセス」でアクセスする

「カンタンアクセス」を利用すると、面倒なURLの入力をすることなく簡単なアクセス番号の入力だけで、閲覧したいコンテンツにダイレクトにアクセスできます。公式コンテンツ以外の一般コンテンツもアクセス番号の入力で閲覧できます。

「検索・数字でアクセス」画面から検索する

1 待受画面で （EZ）を押し、 で［1 トップメニュー］→［8 検索・数字でアクセス］を選択する

（画面は一例です）

2 で［カンタンアクセス］→［番号入力］を選択する

3 で入力欄を選択し、番号を入力後、 （確定）を押す

4 で［OK］を選択する

ｶﾝﾀﾝｱｸｾｽ
利用するｱｸｾｽ方法を選んでください。
1 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾅﾝﾊﾞｰ
2 EZｱﾄﾞﾚｽ
3 ｸｲｯｸｱｸｾｽ
4 WebNum

5 でアクセス方法を選択する

待受画面から検索する

1 **待受画面で番号を入力し、E（カンタンアクセス）を押す**

2 **で［はい］→アクセス方法を選択する**

キーワードを入力してサイトを検索する

1 **待受画面でE（EZ）を押し、で［1 トップメニュー］→［8 検索・数字でアクセス］→［キーワード検索］を選択する**

（画面は一例です）

2 **で入力欄を選択し、キーワードを入力後、（確定）を押す**

3 **で［検索］を選択する**

料金の確認やプラン変更の申し込みなどをする

EZサーバーにアクセスして、料金の確認、各種のお申し込みが行えます。また、auの情報がご覧になれます。

料金・申込・インフォ画面を表示する

1 **待受画面でE（EZ）を押し、で［1 トップメニュー］→［9 料金・申込・インフォ］を選択する**

料金・申込・インフォ画面

料金を照会する

当月ご利用いただいたパケット通信料金など（料金は目安です）や過去のご利用料金を照会できます。

1 **料金・申込・インフォ画面でで［料金照会］を選択する**

お知らせ

- 照会できる内容などについては、ご契約された地域の各auで異なります。
  詳しい内容は各auにお問い合わせください。
- 「auからのお知らせ」でご案内する情報の中には、メンテナンス情報などauからの重要なお知らせが含まれていますので、定期的に内容を確認してください。

プラン変更などの申し込みをする

料金プランの変更やオプションなどの申し込みを行えます。

1 **料金・申込・インフォ画面でで［各種申込］を選択する**

2 **で入力欄を選択し、暗証番号を入力後、（確定）を押す**

3 **で［送信］を選択する**

項目の選択画面が表示されます。

お知らせ

- 暗証番号（⇒P.30）の取り扱いには充分ご注意ください。
- 複数の申し込みを続けて行っているときに、申し込みを終了する前に何らかの理由で通信が切断された場合、すべての申し込みが無効になります。

EZ リストを表示する

お客様が利用されているEZweb有料情報サービス（プレミアムEZ回収代行利用の商品購入を含む）などの内容をご確認いただけます。なお、EZ リストをご利用になる前に EZ パスワードを登録してください。各種暗証番号については P.30 をご参照ください。

1 料金・申込・インフォ画面で で［有料サービス利用情報］→［1　継続利用確認（EZ リスト）］を選択する

有料情報サービスご利用上の注意を閲覧できます。

お客様が現在購入している有料情報です。

（画面は一例です）

■ EZ パスワードを登録する

1 料金・申込・インフォ画面で で［有料サービス利用情報］→［2　EZ パスワード登録・変更］を選択する

有料情報ｻｰﾋﾞｽ
ご利用上の注意
有料情報ｻｰﾋﾞｽのご利用に当たっては、以下の事項を承諾していただきます。
■お客さまの端末から利用された情報料は、ご契約の電話会社が情報提供者（以下、IP）に代わり回収します。
■有料情報をご利用になる場合

2 で［承諾する］を選択する

3 でパスワード入力欄を選択し、パスワードを入力後、（確定）を押す

確認のため、もう一度パスワードを入力します。

4 で［OK］を選択する

■ EZ パスワードを変更する

1 料金・申込・インフォ画面で で［有料サービス利用情報］→［2　EZ パスワード登録・変更］を選択する

2 でパスワード入力欄を選択し、現在のパスワードを入力後、（確定）を押す

3 で［OK］を押す

4 でパスワード入力欄を選択し、新しいパスワードを入力後、（確定）を押す

確認のため、もう一度パスワードを入力します。

5 で［OK］を選択する

■ プレミアム EZ 回収代行サービス

物販等でご確認いただく「プレミアムEZ回収代行サービス」はこちらからご覧になれます。

1 料金・申込・インフォ画面で で［有料サービス利用情報］を選択する

お客様の収容サーバの使いかた

1 料金・申込・インフォ画面で で［お客様の収容サーバ］を選択する

お客様の収容サーバ
Eﾒｰﾙｻｰﾊﾞ：△△△ｻｰﾊﾞ
EZｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾊﾞ：□□ｻｰﾊﾞ

サブスクライバID を表示する

お客様を識別するためのサブスクライバID（ID 番号）を表示します。

1 料金・申込・インフォ画面で で［設定情報］→［サブスクライバID の表示］を選択する

ｻﾌﾞｽｸﾗｲﾊﾞID：
XXXXXXXX

EZ メニュー画面を表示する

EZ メニューでは、前回表示していた画面を再度表示したり、お気に入りリストに登録されている URL を編集したりできます。

1 待受画面で E（EZ）を押す

トップメニュー
EZ トップメニューを表示します（⇒ P.84）。

お気に入りリスト
お気に入りリストにURLを登録、編集します。また、登録されている URL のページへのジャンプを行うこともできます（⇒ P.90）。

URL ダイレクト入力
URL を直接入力し、そのページにジャンプできます（⇒ P.92）。

前回画面表示
前回ブラウジング終了時に表示していた情報などを、再度表示できます（⇒ P.92）。

データフォルダ
データフォルダ（本体）に保存されているダウンロードしたデータを表示／再生できます。また、不要データの削除もできます（⇒ P.186）。

画面メモリスト
画面メモリストに保存されている画面を表示できます。また、画面メモに登録された画面の最新情報への更新や削除などもできます（⇒ P.92）。

ブラウザ履歴クリア
A5404Sに記録されているブラウザの履歴をすべて消去できます（⇒ P.93）。

EZ 設定
EZweb（インターネット）を利用する際の環境を設定できます（⇒ P.95）。

お気に入りリストの情報サイトに接続する

［お気に入りリスト　M971］

あらかじめ登録したお気に入りリスト（⇒ P.93）の URL のページに接続できます。

1 待受画面で E（EZ）を押し、 で［2 お気に入りリスト］を選択する

お気に入りリスト画面

2 で情報サイト（またはフォルダ→情報サイト）を選択する

お気に入りリストに登録／編集する

［新規登録］
［詳細／編集］

お気に入りリストには、情報サイトのタイトルと URL を 100 件まで登録できます。9 つまでフォルダを作成して整理することもできます。

1 待受画面で E（EZ）を押し、 で［2 お気に入りリスト］を選択する

お気に入りリスト画面が表示されます。

2 （メニュー）を押し、で［新規登録］を選択する

詳細を確認したり、編集したりする場合は、で編集する「お気に入り」にカーソルを合わせて（メニュー）を押し、で［詳細／編集］を選択してください。

3 でタイトル欄を選択し、タイトルを入力後、（確定）を押す

全角・半角問わず 50 文字まで入力できます。

4 でURL欄を選択し、URLを入力後、（確定）を押す

半角 1024 文字まで入力できます。
フォルダに振り分けしない場合は、操作7に進みます。

5 でフォルダ名を選択する

6 で［新規作成］→フォルダ名欄を選択し、フォルダ名を入力後、（確定）を押し、（OK）を押す

全角・半角問わず 14 文字まで入力できます。
作成済みのフォルダ内に登録する場合は、でフォルダを選択してください。

7 で［登録］を選択し、（OK）を押す

フォルダを作成する

［フォルダ作成］
［詳細／編集］

「お気に入り」を整理するフォルダを最大 9 つまで作成できます。

1 お気に入りリスト画面で（メニュー）を押し、で［フォルダ作成］を選択する

フォルダ作成画面が表示されます。
フォルダ名を変更する場合は、で変更するフォルダにカーソルを合わせて（メニュー）を押し、で［詳細／編集］を選択します。

2 でフォルダ名欄を選択し、フォルダ名を入力後、（確定）を押す

全角・半角問わず 14 文字まで入力できます。

3 で［登録］を選択する

お気に入りリストを別のフォルダに移動する

［フォルダ移動］

1 お気に入りリスト画面またはフォルダ内画面でで移動する「お気に入り」にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、で［フォルダ移動］を選択する

移動先選択画面が表示されます。

3 で移動先のフォルダを選択し、（OK）を押す

フォルダを新しく作成して移動する場合は、で［新規作成］を選択してください。

お気に入りリストを並べ替える

［並び替え］

お気に入りリストまたは各フォルダ内の一覧画面の並べ替えができます。

1 お気に入りリスト画面またはフォルダ内画面で（メニュー）を押し、で［並び替え］を選択する

移動先選択画面が表示されます。

2 で移動先を選択する

お知らせ

- お気に入りリスト画面では、フォルダは常に「お気に入り」の上側に表示されます。「お気に入り」をフォルダの上側やフォルダとフォルダの間に並べ替えることはできません。

ショートカットキーを割り当てる

［ショートカットキー］

ブラウジング中に番号キーを1秒以上押すと、その番号キーに割り当てられた情報サイトにジャンプできます（ショートカットキー）。このショートカットキーの割り当てを設定します。

1 お気に入りリスト画面で（メニュー）を押し、で［ショートカットキー］を選択する

ショートカット一覧画面が表示されます。

2 で割り当てる番号を選択する

お気に入りリスト画面が表示されます。

3 で設定する「お気に入り」を選択する

お気に入りリストを削除する

［1件削除］
［すべて削除］

登録した「お気に入り」を削除します。

［1件削除］：1件ずつ削除
［すべて削除］：お気に入りをすべて削除（お気に入りリスト画面で操作した場合は登録したお気に入りがすべて削除され、フォルダ内画面で操作した場合はフォルダ内のお気に入りのみがすべて削除されます）

例：1件ずつ削除する場合

1 お気に入りリスト画面またはフォルダ内画面でで削除する「お気に入り」にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、で［1件削除］を選択する

削除を確認する画面が表示されます。
［すべて削除］を選択した場合は、（OK）を押し、ロックNo.を入力後、（確定）を押します。

3 （はい）を押す

（いいえ）：お気に入りを削除しない
［すべて削除］を選択した場合は、（OK）を押します。

URLを直接入力して情報サイトに接続する

［URLダイレクト入力　M972］

1 待受画面で（EZ）を押し、で［3　URLダイレクト入力］を選択する

2 で入力欄を選択し、URLを入力後、（確定）を押す

半角1000文字まで入力できます。

3 で［OK］を選択する

前回見ていた情報サイトを表示する

［前回画面表示　M973］

前回最後に見ていた情報サイトを表示できます。
一度電源を切るなどして、「前回表示画面」がメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、EZサーバーに接続してEZトップメニュー画面を表示します。

1 待受画面で（EZ）を押し、で［4 前回画面表示］を選択する

画面メモを表示する

［画面メモリスト　M975］

画面メモに保存した情報サイトのリストを表示します。

1 待受画面で E（EZ）を押し、で［6 画面メモリスト］を選択する

画面メモリスト画面

1 KDDI homepag
2 毎朝新聞
3 横浜スポーツ
4 読売新聞スポーツ
5 日刊東京情報

2 で画面メモを選択する

お知らせ

- 画面メモの保存のしかたは、「表示している情報サイトを画面メモとして保存する」（⇒P.94）をご参照ください。

画面メモを更新する

［画面メモ更新］

画面メモに保存した情報サイトを最新の情報に更新します。

1 画面メモリスト画面でで更新する「画面メモ」にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、で［画面メモ更新］を選択する

更新を確認する画面が表示されます。

3 （はい）を押す

（いいえ）：画面メモを更新しない

画面メモのタイトルを編集する

［詳細／編集］

画面メモのタイトルを編集したり、保存日を確認したりできます。

1 画面メモリスト画面ででタイトルを編集する「画面メモ」にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、で［詳細／編集］を選択する

画面メモの詳細画面が表示されます。

3 でタイトル欄を選択し、タイトルを入力後、（確定）を押す

全角、半角問わず50文字まで入力できます。

4 で［登録］を選択し、（OK）を押す

画面メモを削除する

［削除］
［全件削除］

画面メモに保存した情報サイトのリストを削除します。
［削除］：1件ずつ削除
［全件削除］：すべての画面メモを削除

例：1件ずつ削除する場合

1 画面メモリスト画面でで削除する「画面メモ」にカーソルを合わせる

2 （メニュー）を押し、で［削除］を選択する

削除を確認する画面が表示されます。

3 （はい）を押す

（いいえ）：画面メモを削除しない

ブラウザの履歴を削除する

［ブラウザ履歴クリア　M976］

1 待受画面で E（EZ）を押し、で［7 ブラウザ履歴クリア］を選択する

クリアするか確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

［いいえ］：ブラウザ履歴を削除しない

ブラウザメニューを利用する

ブラウザメニューでは、ブラウジング中（文字入力画面を除く）の情報サイトを「お気に入り」や「画面メモ」に保存したり、添付データをダウンロードしたりできます。

表示している情報サイトをお気に入りリストに登録する

［お気に入り登録］

情報サイトのタイトルとURLをお気に入りリストに100件まで登録できます。

1 **ブラウジング中画面で E （ブラウザメニュー）を押し、で［1　お気に入り登録］を選択する**

お気に入り編集画面が表示されます。

2 **で［登録］を選択し、（OK）を押す**

フォルダに振り分けて登録することもできます（⇒ P.90）。

お知らせ

- 情報サイトによってはお気に入りリストに追加できない場合があります。その場合は、「このページはお気に入りリストに登録できません」と表示されます。
- ブラウジング中に番号キーを 1 秒以上押すと、その番号キーに割り当てられた情報サイトにジャンプできます（ショートカットキー⇒ P.92）。
- お気に入りリストに登録した情報サイトのタイトルおよび URL を変更できます（⇒ P.90）。

情報サイトに添付してあるデータを保存する

［データフォルダへ保存］

情報サイトに添付されているデータをデータフォルダ（本体）に保存できます。

1 **ブラウジング中画面（画像表示中または音楽再生中）で E （ブラウザメニュー）を押し、で［2　データフォルダへ保存］を選択する**

添付されているデータが表示・再生されます。

2 **保存するデータを表示して、（保存）を押し、（OK）を押す**

情報サイトに複数のデータが添付されている場合は、（次へ）を押して保存するデータを表示してください。
複数のデータを保存する場合は、操作1～2を繰り返してください。

お知らせ

- 情報サイトに添付データがない場合、「保存できるデータがありません」と表示されます。
- 添付されているデータが保存できない場合、「データフォルダへ保存できません」と表示されます。

表示している情報サイトを画面メモとして保存する

［画面メモへ保存］

1 **ブラウジング中画面で E（ブラウザメニュー）を押し、で［3　画面メモへ保存］を選択する**

2 **でタイトル欄を選択し、タイトルを入力後、（確定）を押す**

全角、半角問わず 50 文字まで入力できます。

3 **で［登録］を選択し、（OK）を押す**

表示している情報サイトを更新する

［ページ更新］

ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んで更新を行います。

1 **ブラウジング中画面で E （ブラウザメニュー）を押し、で［4　ページ更新］を選択する**

お気に入りリストを表示する

［お気に入りリスト］

登録しておいたURLやタイトルを選択するだけで、そのサイトを表示できます。

1 **ブラウジング中画面で E （ブラウザメニュー）を押し、で［5　お気に入りリスト］を選択する**

画面メモリストを表示する

［画面メモリスト］

1 **ブラウジング中画面で E （ブラウザメニュー）を押し、で［6　画面メモリスト］を選択する**

URLを直接入力してアクセスする

［URLダイレクト入力］

URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZweb（インターネット）のメニューにない情報サイトにもアクセスできます。

1 ブラウジング中画面で［E］（ブラウザメニュー）を押し、［↕］［↗］で［7　URLダイレクト入力］を選択する

URL入力画面が表示されます。

2 ［↕］［↗］でURL欄を選択し、URLを入力後、［↗］（確定）を押す

半角1000文字まで入力できます。

3 ［↕］［↗］で［OK］を選択する

サーバ証明書を表示する

［サーバ証明書表示］

表示している情報サイトのサーバ証明書を表示します。

1 ブラウジング中画面で［E］（ブラウザメニュー）を押し、［↕］［↗］で［8　サーバ証明書表示］を選択する

EZ設定をする

［EZ設定　M977］

EZweb（インターネット）に関するさまざまな設定をします。

1 待受画面で［E］（EZ）を押し、［↕］［↗］で［8 EZ設定］を選択する

2 ［↕］［↗］で各項目を選択し、設定する

添付データ再生設定

情報サイトを閲覧したときに表示される画像やメロディなどを再生する／しないを設定します。

［再生する］：再生する
［再生しない］：再生しない※1

タイトル表示設定

ブラウジング中に、表示している情報サイトのタイトルとブラウザ起動ボタンを表示する／しないを設定します。

［表示する］：表示する
［表示しない］：表示しない

ブラウザ履歴クリア設定

ブラウジング終了後に、キャッシュに残ったブラウザ履歴を消去する／しないを設定します。※2

［自動設定する］：ブラウジング終了後、自動的に消去する
［自動設定しない］：消去しない

タイムアウト設定

サーバーへアクセスしても、ここで設定した時間内に接続できない場合はエラーメッセージを表示します。

［30秒］：30秒でタイムアウト
［60秒］：60秒でタイムアウト

EZ設定確認

初期設定でダウンロードを行ったサーバー名を表示します。

一発ジャンプ設定

待ち受け中／ブラウジング中に［E］を1秒以上押すと、設定された情報サイトにアクセスします（一発ジャンプ）。この一発ジャンプ先の情報サイトを、半角1024文字以内で登録します。

① ［↗］（変更）を押す
② ［↕］［↗］で入力方法を選択し、入力する
［初期設定値］：お買い上げ時の設定（SonyEricsson@ez）に戻す
［リストから選択］：お気に入りリストから選択
［直接入力］：URLを直接入力

カンタンアクセス設定

カンタンアクセス設定は、すでに入力済みです。設定を変更すると、カンタンアクセスがご利用できなくなります。（http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）

EZweb制限

ロックNo.を入力しないとEZweb機能を利用できないようにします。EZメニューの表示やGPS情報の取得、EZインターネットを利用するEZアプリ（Java™）の起動、EZアプリ通信ができなくなります。

① ロックNo.を入力する
② ［↕］［↗］で［ON］を選択する
［OFF］：EZweb制限を解除

バージョン情報

ブラウザのバージョンを表示します。また、SSL/TLS対応サイト（⇒P.85）に接続する際に必要な認証情報を確認できます。証明書は6件記録されています。

※1 • ［再生しない］に設定すると、「EZ着うた™」「EZムービー」をダウンロードできなくなりますのでご注意ください。

※2 • キャッシュとは、アクセスしたEZwebの情報を一時的に記録している領域のことです。キャッシュにブラウザ履歴が残っていると、次回アクセスしたときに、EZサーバーに接続せずにキャッシュから情報を取得してしまい、サイトの最新の情報が取得されないことがあります。

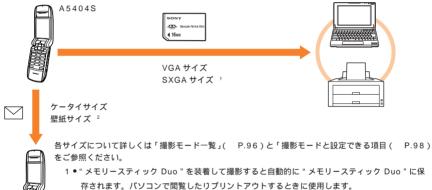
カメラ

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

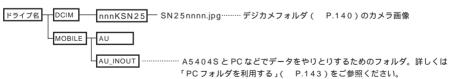
カメラの上手な使いかた

有効画素数130万画素の高感度のCCD高精細カメラを搭載し、最大8倍のデジタルズームが可能です。
カメラ機能を利用して、静止画（フォト）や動画（ムービー）を撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付したり、待受画面に登録したりできます。“メモリースティックDuo”に保存してプリント予約（⇒P.141）して、プリントアウトすることもできます。

（使用例）

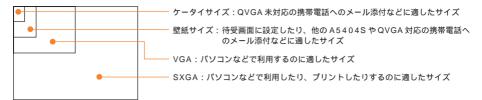
各サイズについて詳しくは「撮影モード一覧」（⇒P.96）と「撮影モードと設定できる項目（⇒P.98）をご参照ください。

※1 • “メモリースティック Duo”を装着して撮影すると自動的に“メモリースティック Duo”に保存されます。パソコンで閲覧したりプリントアウトするときに使用します。
• 画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる標準規格「ExifPrint（イグジフ・プリント）」に対応しています。プリント予約（⇒P.141）した画像を、この規格に対応したプリンターでプリントアウトできます。

※2 • 待受画面に登録したり他社の携帯電話に送信するときに使用します。

パソコン上で表示される“メモリースティック Duo”のフォルダ構成

※ •「nnn」には「100」～「999」が小さい方からフォルダの作成順に、「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。

撮影モード一覧

■ 静止画（フォト）

静止画（フォト）の撮影モードは4種類あります。撮影モードの設定のしかたについては、P.102をご参照ください。

撮影モード	ケータイサイズ	壁紙サイズ	VGA	SXGA
アイコン	120	240	640	1280
画像サイズ（横×縦、ドット）	120 × 160	240 × 320	640 × 480	1280 × 960
画像容量※1	9KB 以下	約 30KB	約 80KB	約 250KB
拡張子	jpg	jpg	jpg（DCF 準拠）	jpg（DCF 準拠）
撮影可能枚数※2	約 300	約 120	約 190	約 60
保存先	データフォルダ（本体）のフォトフォルダ		"メモリースティック Duo"のデジカメフォルダ※3	
保存ファイル名※4	撮影年月日_録画時刻~連番		SN25nnnn※5	
メール添付※6	○	○	○	○※7

※ 1 • 撮影した画像によってデータサイズは異なります。
※ 2 • ［壁紙サイズ］［ケータイサイズ］はデータフォルダ（本体）に保存できる数の目安です。［VGA］［SXGA］は付属する空の 16MB の"メモリースティック Duo"の［デジカメフォルダ］に保存できる数の目安です。データフォルダ（本体）に保存される場合、［VGA］は約 50 枚、［SXGA］は約 15 枚保存できます。画像 1 枚あたりを、表に記載した平均的な画像サイズで算出したおおよその枚数を記載しています。
• 保存できる件数は、保存先の空き容量によって変動します。
※ 3 •"メモリースティック Duo"が装着されていない場合などは、データフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］に保存されます（⇒ P.101）。
※ 4 • 編集した画像のファイル名は、「元のファイル名 _nnn」になります。「nnn」には「001」～「999」が小さい方から保存順に割り振られます。
※ 5 •「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方から撮影順に割り振られます。デジカメフォルダ画面ではファイル番号（⇒ P.141）が表示されます。
※ 6 •"メモリースティック Duo"に保存されている画像も添付できます。その場合、データフォルダ（本体）に添付用データをコピーしてから添付します（⇒ P.147）。
※ 7 • ［ケータイサイズ］または［壁紙サイズ］に変換して添付します（⇒ P.114）。

■ 動画（ムービー）

動画（ムービー）の撮影モードは 6 種類あります。撮影モード・撮影時間の設定のしかたについては、P.105 をご参照ください。

撮影モード	S（メール用）	M（メール用）	S ロング	M ロング	L	LL
アイコン	S	M	S long	M long	L	LL
画像サイズ（横×縦、ドット）	96 × 80	128 × 96	96 × 80	128 × 96	176 × 144	320 × 240
撮影時間	5/10/15 秒	5/10/15 秒	60 秒	45 秒	25 秒	10 秒
画像容量※1	(5秒) 約25KB (10秒) 約45KB (15秒) 約65KB	(5秒) 約30KB (10秒) 約55KB (15秒) 約80KB	約 240KB	約 240KB	約 260KB	約 340KB
拡張子	amc	amc	amc	amc	amc	amc
撮影可能件数※2	(5 秒) 約 160 (10 秒) 約 80 (15 秒) 約 50	(5 秒) 約 120 (10 秒) 約 60 (15 秒) 約 40	約 15	約 15	約 15	約 10
保存先	データフォルダ（本体）のムービーフォルダ					
保存ファイル名※3	S_録画年月日_録画時刻~連番	録画年月日_録画時刻~連番				
メール添付※4	○	○	×	×	×	×

※1 • 撮影した画像によってデータサイズは異なります。
※2 • データフォルダ（本体）に保存できる数の目安です。画像1件あたりを、表に記載した平均的な画像サイズで算出したおおよその枚数を記載しています。
• 保存できる件数は、保存先の空き容量によって変動します。
※3 • 編集した画像のファイル名は、「元のファイル名_nnn」になります。「nnn」には「001」～「999」が小さい方から保存順に割り振られます。
※4 • ［S（メール用）］［M（メール用）］でも、100KBを超えるサイズの画像は添付できません。
• “メモリースティック Duo”に保存されている画像も添付できます。その場合、データフォルダ（本体）に添付用データをコピーしてから添付します（⇒P.147）。
• ムービー未対応機種にムービーを送る場合は、フォトメール便をご利用ください。何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換されます。

撮影モードと設定できる項目

静止画（フォト）、動画（ムービー）の各撮影モードと、設定できる項目の関係は、以下のとおりです。

撮影モード	フォト				ムービー					
	ケータイサイズ	壁紙サイズ	VGA	SXGA	S（メール用）	M（メール用）	Sロング	Mロング	L	LL
ズーム（⇒P.108）	○（1～4倍、8倍）	○（1～4倍）			○（1～4倍）					
EV値（⇒P.108）	○（−2.0～+2.0の13段階）				○（−2.0～+2.0の13段階）					
マクロ撮影モード（⇒P.108）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フレーム（⇒P.108）	○	○	×	×	−	−	−	−	−	−
ピクチャエフェクト（⇒P.108）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
日付表示（⇒P.109）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
夜景モード（⇒P.110）	○	○	○	○	−	−	−	−	−	−
ホワイトバランス（⇒P.109）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
連写（4コマ）（⇒P.103）	○	○	×	×	−	−	−	−	−	−
連写（9枚）（⇒P.103）	○	×	×	×	−	−	−	−	−	−
セルフタイマー（⇒P.105）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消音モード（⇒P.105）	−	−	−	−	○	○	○	○	○	○
シャッター音（⇒P.109）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォトライト（⇒P.109）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スポット測光（⇒P.110）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
GPS情報（⇒P.115）	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
表示サイズ切替（⇒P.110）	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
スタンプ（⇒P.110）	○	○	×	×	−	−	−	−	−	−
テキストスタンプ（⇒P.111）	○	○	×	×	−	−	−	−	−	−
ケータイサイズ変換（⇒P.112）	×	○	×	×	−	−	−	−	−	−
回転（⇒P.111）	○	○	×	×	−	−	−	−	−	−
アフレコ（⇒P.112）	−	−	−	−	○	○	×	×	×	×
テロップ（⇒P.112）	−	−	−	−	○	○	×	×	×	×
撮り直し（⇒P.102、105）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全画面表示切替（⇒P.107）	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○
Eメール添付（⇒P.114）	○	○	○	○	○	○	−	−	−	−
フォト切出し（⇒P.114）	−	−	−	−	○	○	○	○	○	×
ショートムービー切出し（⇒P.114）	−	−	−	−	×	×	○	○	○	×

カメラ撮影について

■ キレイに撮影するためのポイント

① レンズ部に指紋や油脂などが付くと、撮影した画像がぼやける場合があります。撮影前に柔らかな布で拭いてください。
② 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
③ 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
④ 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、うすいしま模様が出る場合があります。
⑤ ムービー録画時はマイクを手や指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によりマイク音声の品質が悪くなる場合があります。

お知らせ

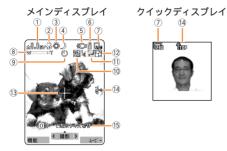
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- A5404Sを暖かい場所に長時間置いた後に撮影したり、保存すると画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密に作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- レンズ部が汚れたら、眼鏡拭き用などの柔らかな布で、柔らかく拭いてください。強くこするとレンズを傷つける恐れがあります。
- フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。また、フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの傷害を起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります（⇒ P.171）。
- E メールに添付して送信する場合、送信先によっては再生できない場合があります。
- カメラを起動中に約 1 分間何もしないと、自動的にカメラ機能が終了します。
- 撮影中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などのカメラの動作は以下のようになります。

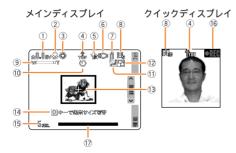
状況	カメラの動作	
	モニター画面表示中	プレビュー画面表示中
電話がかかってきた	カメラ機能は中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、モニター画面に戻ります。※	カメラ機能は中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、プレビュー画面に戻ります。
E メールまたは C メールを受信した	カメラ機能は継続します。終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。	
おしゃべりモードのメールを受信した	カメラ機能は中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、モニター画面に戻ります。※	カメラ機能は中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、プレビュー画面に戻ります。
オートパワーオフの時刻になった	カメラ機能を継続します。終了して待受画面に戻るとオートパワーオフになります。	
アラームの時刻になった	カメラ機能は中断し、アラームが鳴ります。アラームが終わるとモニター画面またはプレビュー画面に戻ります。	
電池残量の警告が表示され警告音が鳴った	充電を開始するとカメラ機能を継続します。電池残量ゼロになると、カメラ機能は強制終了します。	

※：録画中のムービーは保存されず、モニター画面に戻ります。

ディスプレイの見かた

カメラの設定内容はアイコンなどで画面に表示されます。

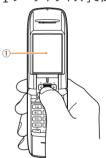
■ 静止画（フォト）

① EV　EV 値（⇒ P.108）。左の数字は設定値（－ 2.0 ～＋ 2.0）
② マクロ撮影モード設定中（⇒ P.108）
③ ホワイトバランス（⇒ P.109）
④ 夜景モード ON（⇒ P.110）
⑤ フォトライト ON（⇒ P.109）
⑥ "メモリースティック Duo" 装着中（⇒P.139）
⑦ 120 240 640 1280　撮影モード（⇒ P.102）
⑧ W T　ズーム（⇒ P.108）
⑨ セルフタイマー設定中（⇒ P.105）
⑩ 連写モード設定中（⇒ P.103）。右側の数字はカウンター（「1/4」～「4/4」または「9」）
⑪ GPS 情報（⇒ P.115）
⑫ 拡大表示中（⇒ P.110）
⑬ スポット測光照準（⇒ P.110）
⑭ TOP　画像の上方向
⑮ 表示サイズ切替（⇒ P.110）のガイド表示（カメラ起動時に 2 秒間表示）

■ 動画（ムービー）

① EV　EV 値（⇒ P.108）。左の数字は設定値（－ 2.0 ～＋ 2.0）
② マクロ撮影モード設定中（⇒ P.108）
③ ホワイトバランス（⇒ P.109）
④ TOP　画像の上方向
⑤ 消音モード ON（⇒ P.105）
⑥ フォトライト ON（⇒ P.109）
⑦ "メモリースティック Duo" 装着中（⇒ P.139）
⑧ 撮影モード（⇒ P.105）
⑨ W T　ズーム（⇒ P.108）
⑩ セルフタイマー設定中（⇒ P.105）
⑪ GPS 情報（⇒ P.115）
⑫ 拡大表示中（⇒ P.110）
⑬ スポット測光照準（⇒ P.110）
⑭ 表示サイズ切替（⇒ P.110）のガイド表示（カメラ起動時に 2 秒間表示）
⑮ 撮影時間（⇒ P.105）
⑯ REC　録画中
⑰ 撮影経過時間の目安

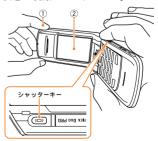
静止画（フォト）を撮影する

撮影するときは、被写体を画面に収め、手ぶれに注意して本体が動かないようにしっかりと持って撮影してください。

持ちかたについて

[壁紙サイズ] [ケータイサイズ] で撮影する場合

① **被写体をディスプレイに収める。**

[VGA] [SXGA] で撮影する場合

TOP が画面の上側になるよう、A5404S を横にした状態で撮影してください。

① **両手で A5404S を持つ（手ぶれ防止のため）。**
左手がレンズにかからないようにご注意ください。
② **被写体をディスプレイに収める。**

例：［壁紙サイズ］で撮影する場合

1 **待受画面で（カメラキー）を1秒以上押す**

モニター画面が表示されます。
ムービーのモニター画面で（フォト）または（カメラキー）を押しても表示されます。

モニター画面（シャッターキーを押す前の画面）

操 作	目 的
	ズームを調整する（⇒P.108）
< ／ >	EV値を調整する（⇒P.108）
* ／ #	ホワイトバランス（色合い）を調整する（⇒P.109）
メモ	フォトライトを設定する（⇒P.109）
0	表示サイズを変更する（⇒P.110）
マクロスイッチを切り替える	マクロ撮影モードを設定する（⇒P.108）
（機能）	機能リスト（⇒P.101）からさまざまな設定をする

2 **（撮影）または（シャッターキー）を押す**

シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されます。

プレビュー画面（撮影後の画面）

3 **（保存）または（シャッターキー）を押す**

撮影したフォトがデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
“メモリースティック Duo”を装着して［VGA］［SXGA］で撮影した場合は、“メモリースティック Duo”の［デジカメフォルダ］に保存されます。

お知らせ

- ［VGA］［SXGA］で撮影しても、以下の場合はデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
  - “メモリースティック Duo”を装着していない場合
  - “メモリースティック Duo”の空き容量が足りない場合
  - 送信メール作成画面からカメラを起動した場合（⇒P.58）
  - “メモリースティック Duo”にフォーマットエラーなどのエラーがある場合
  - A5404Sが対応していない“メモリースティック Duo”を装着した場合
  - “メモリースティック Duo”がロックされている場合
  - ［デジカメフォルダ］に保存されるファイル番号が上限を超える場合
- データフォルダ（本体）に保存される場合、データフォルダ（本体）の容量（4096KB）に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、保存できません（［VGA］［SXGA］以外のモードで撮影した場合や、“メモリースティック Duo”を装着していない場合）。この場合は、不足容量とどのデータを消去するかを確認する画面が表示されます。でデータを消去すると、画像が保存されます。

モニター画面の機能リスト

撮影モードによって表示される機能が異なります。

フォトフォルダ	P.106
デジカメフォルダ	P.106
撮影モード	P.102
フレーム	P.108
ピクチャエフェクト	P.108
日付表示	P.109
夜景モード	P.110
ホワイトバランス	P.109
連写	P.103
セルフタイマー	P.105
空き容量表示	P.194
シャッター音	P.109
フォトライト	P.109
スポット測光	P.110
GPS情報	P.115
表示サイズ切替	P.110
前画面に戻る	P.220

プレビュー画面の機能リスト

撮影モードによって表示される機能が異なります。

フレーム	P.108
スタンプ	P.110
テキストスタンプ	P.111
ケータイサイズ変換	P.112
ピクチャエフェクト	P.108
回転	P.111
撮り直し	P.102
編集中止	P.220
GPS情報	P.115

■ 閉じたまま撮影する

本体を閉じた状態で、クイックディスプレイをファインダー代わりにして撮影ができます。

持ちかたについて

[壁紙サイズ][ケータイサイズ]で撮影する場合

① **被写体をディスプレイに収める。**

[VGA][SXGA]で撮影する場合

TOP が画面の上側になるよう、A5404Sを横にした状態で撮影してください。

① **被写体をディスプレイに収める。**

例:[壁紙サイズ]で撮影する場合

1 待受画面で本体を閉じ、(カメラキー)を1秒以上押す

クイックディスプレイにモニター画面が表示されます。

本体を開いてカメラを起動したあとに本体を閉じても表示されます。

2 (シャッターキー)を押す

シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されます。

3 (シャッターキー)を押す

撮影したフォトがデータフォルダ(本体)の[フォトフォルダ]の日付フォルダに保存されます。

"メモリースティック Duo"を装着して[VGA][SXGA]で撮影した場合は、"メモリースティック Duo"の[デジカメフォルダ]に保存されます。

お知らせ

- 本体を閉じたままで撮影モード、セルフタイマー、連写の設定や、ズーム、EV値などの調整をすることはできません。本体を開いて設定してから、本体を閉じてください。
- データフォルダ(本体)に保存される場合、データフォルダ(本体)の容量(4096KB)に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ(本体)にすでに500件のデータが保存されているときは、「カメラ操作中」と表示され、操作ができなくなります。本体を開いて でデータを消去すると、画像が保存されます。
- [VGA][SXGA]で撮影しても、データフォルダ(本体)に保存される場合があります(⇒P.101)。
- 送信メール作成画面から起動した場合は、操作3のあと、本体を開いてEメールを作成してください。
- 本体を閉じて撮影する場合、モニター画面の画像は鏡のように左右反対に表示されます。

保存前に撮り直す

[撮り直し]

1 プレビュー画面で (カメラキー)を1秒以上押す

本体を開いている場合は、表示中の画像を消去するかどうかを確認する画面が表示されます。操作2に進みます。

本体を閉じている場合は、画像が消去され、モニター画面が表示されます。

2 で[はい]を選択する

画像が消去され、モニター画面が表示されます。

[いいえ]:プレビュー画面に戻る

静止画(フォト)の撮影モードを設定する

[撮影モード]

[壁紙サイズ][ケータイサイズ][VGA][SXGA]から選択します。各モードの詳細については、「撮影モードと設定できる項目」(⇒P.98)をご参照ください。

1 モニター画面で (機能)を押し、 で[撮影モード]を選択する

2 で設定する撮影モードを選択する

連写で撮影する

［連写］

A5404Sには、9枚連写、4コマ連写の2種類の連写機能があります。
撮影モードによっては連写できません（⇒P.98）。

［9枚］：約2秒間で9枚を連続撮影。シャッターキーは1回だけ押す（連写終了時に、撮影終了音が鳴ります）。9枚の画像はそれぞれ個別のデータとして一括して保存。
［4コマ（オート）］：約2秒間隔で4枚を連続撮影。シャッターキーは1回だけ押す。4枚の画像はそれぞれ4分の1に縮小されて、1枚の画像として保存。
［4コマ（マニュアル）］：1回ずつシャッターキーを押して4枚を連続撮影。4枚の画像はそれぞれ4分の1に縮小されて、1枚の画像として保存。

例：［壁紙サイズ］で［4コマ（オート）］で撮影する場合

1 モニター画面で（機能）を押し、で［連写］を選択する

2 で［4コマ（オート）］を選択する

モニター画面に と、撮影枚数を示す数字（「1/4」または「9」）が表示されます。

3 （撮影）を押す

［4コマ（マニュアル）］の場合は、4回繰り返して（撮影）を押します。
［9枚］の場合は、最初に撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。で前（または連写の最後）の画像、で次（または連写1枚目）の画像を表示できます。

4 （保存）を押す

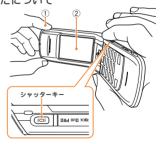
連写したフォトがデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
［9枚］の場合は、（全保存）を押します。

お知らせ

- ［9枚］［4コマ（オート）］を設定すると、連写中にズーム、EV値調整、ホワイトバランス、フォトライトは設定できません。
- 連写の途中で表示サイズ切替はできません。
- 連写は撮影するごとに解除されます。
- 連写撮影後のプレビュー画面では画像編集できません。
- 日付表示、フレーム設定中や夜景モードON時は、設定を解除して連写します。
- ［9枚］［4コマ（オート）］の場合、撮影中に本体を閉じると、撮影が中止されます。
- ［9枚］の場合は、9枚の画像が一括で保存されます。一部だけ保存することはできません。

動画（ムービー）を録画する

TOP が画面の上側になるよう、A5404Sを横にした状態で録画してください。

持ちかたについて

①両手でA5404Sを持つ（手ぶれ防止のため）。
　左手がレンズにかからないようにご注意ください。
②被写体をディスプレイに収める。

例：［S（メール用）］で録画する場合

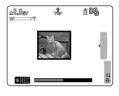
1 待受画面で（カメラキー）を1秒以上押し、フォトのモニター画面で（カメラキー）を押す

モニター画面（シャッターキーを押す前の画面）

モニター画面が表示されます。
フォトのモニター画面で（ムービー）を押しても表示されます。

操作	目的
[icon]	ズームを調整する（⇒P.108）
[<]／[>]	EV値を調整する（⇒P.108）
[*]／[#]	ホワイトバランス（色合い）を調整する（⇒P.109）
[メモ]	フォトライトを設定する（⇒P.109）
[0]	表示サイズを変更する（⇒P.110）
マクロスイッチを切り替える	マクロ撮影モードを設定する（⇒P.108）
[✉]（機能）	機能リスト（⇒P.104）からさまざまな設定をする

2 [シャッターキー]（シャッターキー）または [録画]（録画）を押す

シャッター音が鳴り、画面に ●REC が表示されます。録画中は録画時間の目安が表示されます。

録画中も [icon] でズームを調整できます。途中で録画を終了する場合は、[icon]（■）を押します。

録画が終了すると、録画終了音が鳴りムービーが自動再生されます。音量は [icon] で調整できます。[クイッククリア] を押すと、自動再生を終了できます。

プレビュー画面（自動再生終了後の画面）

自動再生終了後、ムービーの先頭に戻り、プレビュー画面が縦向きに表示されます。

3 [シャッターキー]（シャッターキー）または [icon]（保存）を押す

録画したムービーがデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダに保存されます。

お知らせ

- データフォルダ（本体）に空き容量が400KB以上ないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、保存できません。この場合、不足容量とどのデータを消去するかを確認する画面が表示されます。[icon][icon] でデータを消去すると、画像が保存されます。

モニター画面の機能リスト

撮影モードによって表示される機能が異なります。

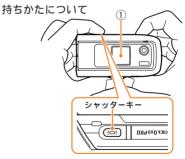
ムービーフォルダ	P.106
撮影設定	P.105
ピクチャエフェクト	P.108
日付表示	P.109
ホワイトバランス	P.109
セルフタイマー	P.105
消音モード	P.105
空き容量表示	P.194
シャッター音	P.109
フォトライト	P.109
スポット測光	P.110
GPS情報	P.115
表示サイズ切替	P.110
前画面に戻る	P.220

プレビュー画面の機能リスト

撮影モードによって表示される機能が異なります。

再生	P.106
アフレコ	P.112
テロップ	P.112
編集中止	P.220
撮り直し	P.105
GPS情報	P.115

■ 閉じたまま録画する

本体を閉じた状態で、クイックディスプレイをファインダー代わりにして録画できます。

持ちかたについて

① **被写体をディスプレイに収める。**

例：［S（メール用）］で録画する場合

1 待受画面で本体を閉じ、[カメラキー]（カメラキー）を1秒以上押し、フォトのモニター画面で [カメラキー]（カメラキー）を押す

クイックディスプレイにモニター画面が表示されます。
本体を開いてカメラを起動したあとに本体を閉じても表示されます。

カメラ　動画録画

2 （シャッターキー）を押す

シャッター音が鳴り、画面に REC が表示されます。途中で録画を終了する場合は、（シャッターキー）を押します。
録画が終了すると、録画終了音が鳴りムービーが自動再生されます。
自動再生終了後、ムービーの先頭に戻り、プレビュー画面が縦向きに表示されます。

3 （シャッターキー）を押す

撮影したムービーがデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダに保存されます。

お知らせ

- 本体を閉じたままで撮影モード、セルフタイマー、消音モードの設定や、ズーム、EV値などの調整をすることはできません。本体を開いて設定してから、本体を閉じてください。
- データフォルダ（本体）の空き容量が400KB以上ないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、「カメラ操作中」と表示され、操作ができなくなります。本体を開いて、でデータを消去すると、画像が保存されます。
- 送信メール作成画面から起動した場合は、操作3のあと、本体を開いてEメールを作成してください。
- 本体を閉じて撮影する場合、モニター画面の画像は鏡のように左右反対に表示されます。

保存前に撮り直す

［撮り直し］

1 プレビュー画面で（カメラキー）を1秒以上押す

本体を開いている場合は、表示中の画像を消去するかどうかを確認する画面が表示されます。操作2に進みます。
本体を閉じている場合は、画像が消去され、モニター画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

画像が消去され、モニター画面が表示されます。
［いいえ］：プレビュー画面に戻る

動画（ムービー）の撮影モードを設定する

［撮影設定］

［S（メール用）］［M（メール用）］［Sロング］［Mロング］［L］［LL］から選択します。各モードの詳細については、「撮影モードと設定できる項目」（⇒P.98）をご参照ください。

1 モニター画面で（機能）を押し、で［撮影設定］を選択する

2 で［撮影モード］→設定する撮影モードを選択する

［S（メール用）］［M（メール用）］を選択した場合は、操作3に進みます。

3 で［撮影時間］→設定する撮影時間を選択する

4 （完了）を押す

お知らせ

- ［S（メール用）］、［M（メール用）］をEメールに添付して送信する場合、送信先によっては再生できないことがあります。

「消音」で録画する

［消音モード］

録画時に音声を録音しないように設定できます。

1 モニター画面で（機能）を押し、で［消音モード］を選択する

消音モード画面が表示されます。

2 で［ON］を選択する

モニター画面にが表示されます。
［OFF］：消音モードを解除

お知らせ

- 消音モードは録画するごとに解除されます。

セルフタイマーで撮影する

［セルフタイマー］

セルフタイマーを利用すると、シャッターキーを押したあと約10秒後に自動的に撮影されます。

例：セルフタイマーでフォトを撮影する場合

1 モニター画面で ✉（機能）を押し、で［セルフタイマー］を選択する

モニター画面に が表示されます。

2 （開始）を押す

セルフタイマーが作動してフォトライトが点滅し、約10秒後に撮影されます。残り3秒になると、フォトライトの点滅が早くなります。

お知らせ

- セルフタイマーを利用してA5404Sを置いて撮影する場合は、安定した場所に置いてください。
- セルフタイマーは撮影するごとに解除されます。
- セルフタイマー作動中に（撮影）または（シャッターキー）を押すと、セルフタイマーを中断して撮影できます。
- セルフタイマー作動中はフォトライトが白色で弱く点滅します。ただし、フォトライトを［ON］に設定している場合は、白色で強く点滅します（マクロ撮影モード設定中をのぞく⇒P.109）。

撮影した画像を再生する

データフォルダ（本体）や“メモリースティック Duo”に保存されたフォト・ムービーを表示・再生します。

静止画（フォト）を再生する

［壁紙サイズ］［ケータイサイズ］のフォトはデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］に、［VGA］［SXGA］のフォトは“メモリースティック Duo”の［デジカメフォルダ］に保存されます（⇒P.101）。

■ データフォルダから再生する

1 モニター画面で ✉（機能）を押し、で［フォトフォルダ］を選択する

フォトフォルダ（フォルダ一覧）画面

メニューから で ［データフォルダ］→［フォトフォルダ］を選択しても表示されます。

（切替）を押すと、日付フォルダ（撮影日ごとのフォルダ）→月フォルダ（撮影月ごとのフォルダ）の切り替えができます。

2 で日付フォルダを選択する

フォトフォルダ（データ一覧）画面

（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

3 で再生するフォトを選択する

選択したフォトが再生されます。

（＊）を押すと前のフォト、（＃）を押すと次のフォトへの切り替えができます。

表示・再生について、詳しくは「データを表示／再生する」（⇒P.190）をご参照ください。

■ デジカメフォルダから再生する

1 モニター画面で ✉（機能）を押し、で［デジカメフォルダ］を選択する

デジカメフォルダ画面

メニューから で ［ツール］→［メモリースティック］→［デジカメフォルダ］を選択しても表示されます。

（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

2 で再生するフォトを選択する

選択したフォトが再生されます。

（＊）を押すと前のフォト、（＃）を押すと次のフォトへの切り替えができます。

表示・再生およびデジカメフォルダ画面の機能リストについて、詳しくは「デジカメフォルダを利用する」（⇒P.140）をご参照ください。

お知らせ

- “メモリースティック Duo”に保存された画像数が多い場合は、表示に時間がかかる場合があります。

動画（ムービー）を再生する

ムービーはデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］に保存されます。

1 モニター画面で ✉（機能）を押し、◇ で［ムービーフォルダ］を選択する

ムービーフォルダ（フォルダ一覧）画面

ﾑｰﾋﾞｰﾌｫﾙﾀﾞ
全ﾃﾞｰﾀ 14件
03/12/15 8件
03/12/14 6件

メニューから ◇ で［データフォルダ］→［ムービーフォルダ］を選択しても表示されます。
E（切替）を押すと、日付フォルダ（撮影日ごとのフォルダ）→月フォルダ（撮影月ごとのフォルダ）の切り替えができます。

2 ◇ で日付フォルダを選択する

ムービーフォルダ（データ一覧）画面

E（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

3 ◇ で再生するムービーを選択する

選択したムービーが再生されます。
＊（小文字）を押すと前のムービー、#を押すと次のムービーへの切り替えができます。
表示・再生について、詳しくは「データを表示／再生する」（⇒P.190）をご参照ください。

フォトフォルダ（フォルダ一覧）画面・ムービーフォルダ（フォルダ一覧）画面の機能リスト

オートプレイ	P.192
空き容量表示	P.194
データ転送モード	P.199
フォルダ内移動	P.193
フォルダ内コピー	P.193
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

フォトフォルダ（データ一覧）画面・ムービーフォルダ（データ一覧）画面の機能リスト

画面やカーソル位置によって表示される機能が異なります。

登録	P.197、198
タイトル編集	P.194
オートプレイ	P.192
全画面表示切替	P.107
Eメール添付	P.114
フレーム＊1	P.108
スタンプ＊1	P.110
テキストスタンプ＊1	P.111
ケータイサイズ変換＊1	P.112
ピクチャエフェクト＊1	P.108
回転＊1	P.111
アフレコ＊2	P.112
テロップ＊2	P.112
フォト切出し＊2	P.114
ショートムービー切出し＊2	P.114
日付表示＊2	P.109
GPS情報	P.199
GPS詳細表示	P.158
GPSメール作成	P.157
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.193
フォルダ内移動	P.193
選択コピー	P.193
フォルダ内コピー	P.193
1件消去	P.216
選択消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

＊1：フォトフォルダ（データ一覧）画面のみ表示。
＊2：ムービーフォルダ（データ一覧）画面のみ表示。

オートプレイで再生する

［オートプレイ］

［フォトフォルダ］、［ムービーフォルダ］の画像を次々に自動再生できます。操作・設定方法については、「画像をオートプレイで再生する」（⇒P.192）をご参照ください。“メモリースティック Duo”に保存されている画像はオートプレイで再生できません。

全画面に表示する

［全画面表示切替］

［VGA］［SXGA］のフォトや、［LL］のムービーを、全画面に表示・再生できます。アイコンやソフトキー機能表示が消え、画面全体に画像が表示されます。

1 フォトフォルダ（データ一覧）画面またはムービーフォルダ（データ一覧）画面で ✉（機能）を押し、◇ で［全画面表示切替］を選択する

ムービーの音量は ◇ で調整できます。
◇、◎、✉、HLD電源 以外のキーを押すと、表示・再生を終了しデータ一覧画面に戻ります。

お知らせ

- ムービーの全画面表示では、一時停止はできません。

撮影時の設定をする

画像にフレームを重ね合わせたり、特殊効果を加えたりできます。シャッター音を変えたり、夜景撮影に適したモード（夜景モード）を設定したりもできます。
撮影モードによって、設定できる内容は異なります。詳しくは、「撮影モードと設定できる項目」（⇒ P.98）をご参照ください。

ズームを調整する

［ケータイサイズ］は 1 〜 4 倍と 8 倍、それ以外の撮影モードは 1 〜 4 倍のズームができます。

1 モニター画面またはムービー録画中に を回す

を上側に回すとズームイン、下側に回すとズームアウトします。

お知らせ

- 次回カメラ起動時は 1 倍に戻ります。

EV 値を調整する

被写体の背景に合わせて、明るさを［− 2.0］から［＋ 2.0］の 13 段階で調整できます。

1 モニター画面で ／ を押す

で暗く、 で明るく補正します。

お知らせ

- 次回カメラ起動時は［± 0.0］に戻ります。

マクロ撮影モードを設定する

小さな被写体に接近して撮りたいときは、マクロ撮影（接写）モードを設定します。
最適撮影距離は、被写体から約 12cm です。

1 マクロスイッチを切り替える

モニター画面に が表示されます。

フレームを設定する

［フレーム］

あらかじめ用意されているフレーム全10種類（⇒ P.262）や、EZweb でダウンロードしたフレームなどを設定できます。
撮影モードによっては設定できません（⇒P.98）。

例：あらかじめ用意されているフレームを設定する場合

1 モニター画面、プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で （機能）を押し、 で［フレーム］を選択する

フレーム画面が表示されます。
［フレーム］：あらかじめ用意されているフレームから選択
［ダウンロード］：ダウンロードしたフレームから選択
［設定なし］：フレームを解除

2 で［フレーム］を選択する

（見る）を押すと、選択したフレームが表示されます。

3 で設定するフレームを選択する

フレームが合成された画面が表示されます。

4 （確定）を押す

お知らせ

- フレームと日付表示を同時に設定した場合、フレームの上に日付表示が表示されます。
- ダウンロードしたフレームなどは、撮影モードにより利用できない場合があります。
- フレームも画像の一部として保存されます。保存された画像のフレームは解除できません。
- フレームを設定して、連写はできません。

特殊効果を加える

［ピクチャエフェクト］

画像をセピア調やモノトーンなどに加工できます。
撮影モードによっては設定できません（⇒P.98）。

1 モニター画面、プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で[機能キー]（機能）を押し、[キー]で［ピクチャエフェクト］を選択する

ピクチャエフェクト画面が表示されます。
［セピア］：セピア調に加工
［モノトーン］：白黒に加工
［モノトーンネガ］：白黒写真のネガフィルムのように加工
［カラーネガ］：カラー写真のネガフィルムのように加工
［設定なし］：ピクチャエフェクトを解除

2 [キー]で設定する特殊効果を選択する

日付表示を設定する

［日付表示］

撮影・録画した日付を、画像上に表示させることができます。
撮影モードによっては設定できません（⇒P.98）。

例：フォトで設定する場合

1 モニター画面で[機能キー]（機能）を押し、[キー]で［日付表示］を選択する

日付表示画面が表示されます。
［ノーマル］：画像の右下にデジタル表示
［天使の羽］：画像の下に、天使の羽のイラスト付きでデジタル表示
［スタンプ］：画像の左上に、スタンプ表示
［表示なし］：日付表示を解除

ムービーの場合は、[キー]で［ON］を選択します。
［ON］：画像の下にデジタル表示
［OFF］：日付表示を解除

2 [キー]で設定する日付表示を選択する

お知らせ

- 表示されるのは撮影・録画された日時です。日付が変わっても日付表示は変わりません。
- フォトでは日付表示も画像の一部として保存されます。保存された画像の日付表示は解除できません。
- 日付表示を設定して、連写はできません。

フォトライトを設定する

［フォトライト］

暗い場所などで撮影するときは、フォトライトを［ON］に設定して撮影してください。

1 モニター画面で[機能キー]（機能）を押し、[キー]で［フォトライト］を選択する

フォトライト画面が表示されます。

2 [キー]で［ON］を選択する

モニター画面に[アイコン]が表示されます。
［OFF］：フォトライトが点灯しない

お知らせ

- モニター画面で[キー]を押しても設定できます。
- ［ON］に設定すると、フォトライトは白色で強く点灯します。ただし、マクロ撮影モード設定中は、白色で弱く点灯します。
- 次回カメラ起動時は［OFF］に戻ります。

シャッター音を設定する

［シャッター音］

お好みに合わせて5種類のシャッター音から選択します。

例：ムービーでシャッター音を選択する場合

1 モニター画面で[機能キー]（機能）を押し、[キー]で［シャッター音］を選択する

シャッター音
ムービー撮影音
メロディ1
メロディ2
アクション
デジカメ

2 [キー]で設定するシャッター音にカーソルを合わせて、[E]（登録）を押す

[キー]（聞く）を押すと、選択したシャッター音が鳴ります。

お知らせ

- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。音量は通常着信音と同じ音量で鳴りますが、通常着信音を［0～2］、［Step Up］、［Step Down］に設定している場合は［3］の音量で鳴ります。
- マナーモードを設定していても、[キー]（聞く）を押すとシャッター音が鳴ります。
- 連写のシャッター音は、設定に関係なく［デジカメ］になります。

ホワイトバランス（色合い）を調整する

［ホワイトバランス］

蛍光灯や白熱灯の下で撮影すると、実際の被写体とは違った色合いになることがあります。撮影する場所に合わせてホワイトバランスを調整することで、実際の色合いを損なわない撮影が可能です。

1 **モニター画面で✉(機能)を押し、🔃で[ホワイトバランス]を選択する**

ホワイトバランス画面が表示されます。
[AUTO]:状況に合わせてA5404Sが自動調整
[屋内]:屋内での撮影用。モニター画面にが表示。
[蛍光灯]:蛍光灯で照らされた場所での撮影用。モニター画面にが表示。
[屋外]:屋外での撮影用。モニター画面にが表示。

2 **🔃で項目を選択する**

お知らせ

- モニター画面で(＊)または(#)を押しても設定できます。
- 次回カメラ起動時は[AUTO]に戻ります。

スポット測光を設定する

[スポット測光]

A5404Sは通常、被写体の中央付近を重点的に測光して露出を自動調整します。スポット測光を設定すると、画面の中央に表示されるスポット測光照準に合わせて測光します。逆光で被写体が暗くなっている場合などにご利用ください。

1 **モニター画面で✉(機能)を押し、🔃で[スポット測光]を選択する**

スポット測光画面が表示されます。

2 **🔃で[ON]を選択する**

画面中央にスポット測光照準の十字が表示されます。
[OFF]:スポット測光を解除

お知らせ

- 次回カメラ起動時は[OFF]に戻ります。

夜景モードを設定する

[夜景モード]

夜景をきれいに撮影できます。
ムービー撮影時は設定できません。

1 **モニター画面で✉(機能)を押し、🔃で[夜景モード]を選択する**

夜景モード画面が表示されます。

2 **🔃で[ON]を選択する**

モニター画面にが表示されます。
[OFF]:夜景モードを解除

お知らせ

- 夜景モードを[ON]に設定すると、シャッタースピードが遅くなる場合があり、撮影したフォトがぶれやすくなります。両手で支える、セルフタイマーを利用するなど、できるだけA5404Sを固定してご利用ください。
- 夜景モードを[ON]に設定して、連写はできません。
- 次回カメラ起動時は[OFF]に戻ります。

表示サイズを変更する

[表示サイズ切替]

被写体を縦横2倍に拡大して表示します(撮影サイズ自体は変わりません)。
撮影モードによっては設定できません(⇒P.98)。

例:フォトで設定する場合

1 **モニター画面で✉(機能)を押し、🔃で[表示サイズ切替]を選択する**

画像サイズが切り替わり、モニター画面にが表示されます。

お知らせ

- モニター画面で(0)を押しても変更できます。
- 次回カメラ起動時は標準サイズに戻ります。

静止画(フォト)を編集する

撮影したフォトに、イラストや文字のスタンプを貼り付けたり、回転させたりできます。
“メモリースティック Duo”に保存されているフォトは編集できません。

スタンプを設定する

[スタンプ]

あらかじめ用意されているスタンプ全31種類(⇒P.262)や、EZwebでダウンロードしたスタンプなどを設定できます。
撮影モードによっては設定できません(⇒P.98)。

例:あらかじめ用意されているスタンプ(中)を設定する場合

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で （機能）を押し、 で［スタンプ］を選択する

スタンプ
スタンプ（大）
スタンプ（中）
スタンプ（小）
ダウンロード
設定なし

［スタンプ（大）］：5 個から選択
［スタンプ（中）］：17 個から選択
［スタンプ（小）］：9 個から選択
［ダウンロード］：ダウンロードしたスタンプから選択
［設定なし］：確定したスタンプをすべて解除

2 で［スタンプ（中）］を選択する

（見る）を押すと、選択したスタンプが合成された画面が表示されます。（前へ）／（次へ）で前後のスタンプに移動します。（選択）を押すと設定できます（操作 4 に進みます）。

3 で設定するスタンプを選択する

スタンプが合成された画面が表示されます。

4 と <／> でスタンプを移動し、位置を決め、 （確定）を押す

<／> を 1 秒以上押すと、スタンプが大きく移動します。
同じスタンプを連続して貼る場合は、（確定）を押さずに （貼る）を押してください。
別のスタンプを貼る場合は、操作 1 ～ 4 を繰り返してください。

お知らせ

- テキストスタンプ・フレーム・スタンプと組み合わせて連続して最大 30 個まで設定できます。種類によっては、設定できない場合もあります。
- スタンプも画像の一部として保存されます。保存された画像のスタンプは解除できません。

テキストスタンプを設定する

［テキストスタンプ］

撮影したフォトにコメントを入力できます（テキストスタンプ）。
撮影モードによっては設定できません（⇒P.98）。

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で （機能）を押し、 で［テキストスタンプ］を選択する

2 で［文字入力］を選択し、文字を入力し、 （確定）を押す

全角 10 文字（半角 20 文字）まで入力できます。
［設定なし］：確定したテキストスタンプをすべて解除

3 （確定）を押す

テキストスタンプが合成された画面が表示されます。

4 と <／> でテキストスタンプを移動し、位置を決め、 （確定）を押す

<／> を 1 秒以上押すと、テキストスタンプが大きく移動します。
同じテキストスタンプを連続して貼る場合は、（確定）を押さずに （貼る）を押してください。
別のテキストスタンプを貼る場合は、操作 1 ～ 4 を繰り返してください。

画像を回転する

［回転］

撮影したフォトを 90 度単位で回転できます。
撮影モードによっては回転できません（⇒P.98）。

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で （機能）を押し、 で［回転］を選択する

回転設定画面が表示されます。

2 ✉（←左）または E（右→）を押して画像を回転し、✓（確定）を押す

お知らせ

- 撮影モードや設定によっては、回転して横向きにすると表示領域からはみ出しますが、はみ出した部分も含めて保存されます。
- フレーム・スタンプ・テキストスタンプ・日付表示も画像に合わせて回転します。
- 回転した画像では、フレーム合成ができない場合があります。

画像を変換してEメールを送信する

［ケータイサイズ変換］

［壁紙サイズ］のフォトを［ケータイサイズ］（横120×縦160ドット、9KB以下、拡張子jpg）に変換します。サイズの大きな画像を受信できない携帯電話をお持ちの方に向けて、フォトを添付したEメールを送るような場合にご利用ください。

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧）画面で✉（機能）を押し、で［ケータイサイズ変換］を選択する

2 ✓（保存）を押す

［ケータイサイズ］変換後の画像がデータフォルダ（本体）に保存されます。

お知らせ

- ［ケータイサイズ］に変換すると、画像が圧縮されるため、画質が粗くなる場合があります。

動画（ムービー）を編集する

録画したムービーにアフレコやテロップを付け加えることができます。お好みの場面を、静止画やショートムービーとして切り出すこともできます。"メモリースティック" Duo"に保存されているムービーは編集できません。

アフレコを利用する

［アフレコ］

録画したムービーに後から台詞（せりふ）や音などを録音できます。最大15秒まで録音できます。撮影モードによっては設定できません（⇒P.98）。

1 プレビュー画面またはムービーフォルダ（データ一覧）画面で✉（機能）を押し、で［アフレコ］を選択する

2 ✓（開始）を押し、音などを録音する

画面にが表示されます。

録音中はムービーが再生され、録音時間の目安が表示されます。途中で録音を終了する場合は、✓（■）を押します。

録音が終了すると、ムービーがアフレコ付きで自動再生されます。音量はで調整できます。

自動再生終了後、ムービーの先頭に戻ります。✓（再生）を押すと、もう一度再生できます。

3 E（確定）を押し、✓（OK）を押す

4 ✓（保存）を押す

ムービーフォルダ（データ一覧）画面から設定した場合は、保存方法を確認する画面が表示されます。

［はい］：上書き保存
［別名保存］：別名で保存
［いいえ］：保存を中止

■ アフレコをやり直す／中止する

1 自動再生終了後のプレビュー画面で✉（機能）を押し、［再録音］／［編集中止］を選択する

テロップを設定する

［テロップ］

録画したムービーに文字メッセージ（テロップ）を挿入できます。テロップの文字や背景に色を付けることもできます。また、ムービー再生中に電話番号やEメールアドレス、URLを選択するだけで、電話発信やEメール送信、情報サイトの表示ができるように設定することもできます（ハイパーリンク）。ハイパーリンクの利用方法については、P.192をご参照ください。

1件のムービーに最大13テロップまで設定できます。
撮影モードによっては設定できません(⇒P.98)。

1 プレビュー画面またはムービーフォルダ(データ一覧)画面で ✉(機能)を押し、[テロップ]を選択する

テロップ画面

2 で[新規作成]を選択する

ムービー再生開始画面が表示されます。

3 (開始)を押し、テロップを挿入するところで E(始点)を押し、止めるところで E(終点)を押す

4 で を選択し、文字を入力し、(確定)を押す

1つのテロップに全角20文字(半角40文字)まで入力できます。

5 で[文字色]を選択し、/</>と で文字色を選択する

文字色

9色から選択します。テロップごとに色を設定できます。

6 で[背景色]を選択し、/</>と で背景色を選択する

9色から選択します。すべてのテロップに共通して表示されます。

7 で[ハイパーリンク種別]→設定するハイパーリンク種別を選択する

ハイパーリンク編集画面が表示されます。
[Phone To]:電話番号を設定
[Mail To]:Eメールアドレスを設定
[URL To]:URLを設定
[設定なし]:ハイパーリンクを解除

8 で[ハイパーリンクデータ]を選択し、データを入力する

9 E(完了)を押し、(OK)を押す

テロップを追加する場合は、(▶)を押し、操作3～9を繰り返してください。

10 ✉(機能)を押し、で[編集完了]を選択する

ムービーがテロップ付きで自動再生されます。音量は で調整できます。
自動再生終了後、ムービーの先頭に戻ります。(再生)を押すと、もう一度再生できます。

11 E(確定)を押し、(OK)を押す

12 (保存)を押す

ムービーフォルダ(データ一覧)画面から設定した場合は、保存方法を確認する画面が表示されます。
[はい]:上書き保存
[別名保存]:別名で保存
[いいえ]:保存を中止

■ テロップ設定をやり直す/中止する

1 始点または終点の設定画面で ✉(機能)を押し、[やり直し]/[編集中止]を選択する

■ テロップを編集/追加/消去する

1 プレビュー画面またはムービーフォルダ(データ一覧)画面で ✉(機能)を押し、で[テロップ]を選択する

テロップ画面が表示されます。

2 テロップを編集/追加/消去する

追加する

① で[追加]を選択する

「テロップを設定する」の操作3～12(⇒P.113)と同じ操作をしてください。

編集する

① で[編集]を選択する

② で編集するテロップを選択し、編集する

③ E(完了)を押し、(OK)を押す

④ E(完了)を押す

「テロップを設定する」の操作11～12(⇒P.113)と同じ操作をしてください。

消去する

① [↕][✓] で［消去］を選択する
② [↕][✓] で消去するテロップを選択する
③ [↕][✓] で［はい］を選択し、[✓]（OK）を押す
④ [E]（完了）を押す

「テロップを設定する」の操作11～12（⇒P.113）と同じ操作をしてください。

動画（ムービー）から静止画（フォト）を切り出す

［フォト切出し］

録画したムービーやEZwebでダウンロードしたEZムービーから、好きな場面を静止画として切り出すことができます。
［LL］のムービーや、著作権保護されたEZムービーは切り出しできません。

1 ムービーフォルダ（データ一覧）画面で[✉]（機能）を押し、[↕][✓] で［フォト切出し］を選択する

2 [✓]（開始）を押す

ムービーが再生されます。
[✓]（II）で一時停止、[>]で早送り、[<]で巻き戻しできます。

3 切り出す画面で [E]（切出）を押す

一時停止してから[E]（切出）を押しても、切り出すことができます。
やり直す場合は、[✉]（戻る）を押してください。

4 [✓]（保存）を押す

切り出したフォトがデータフォルダ（本体）の［グラフィック］フォルダに保存されます。

動画（ムービー）の一部を切り出す

［ショートムービー切出し］

録画したムービーから、好きな部分をショートムービーとして最大15秒まで切り出すことができます。［Sロング］［Mロング］のムービーを切り出すと、［S（メール用）］［M（メール用）］として保存され、Eメールに添付できます。［L］のムービーは、切り出してもメールに添付できません。
［LL］のムービーや、著作権保護されたEZムービーは切り出しできません。

1 ムービーフォルダ（データ一覧）画面で[✉]（機能）を押し、[↕][✓] で［ショートムービー切出し］を選択する

2 [>]（早送り）と[<]（巻戻し）で切り出しを始めるところを表示し、[E]（始点）を押す

ムービーが再生され、画面に✂が表示されます。

3 切り出しを止めるところで [E]（終点）を押す

選択した部分が自動再生されます。音量は[↕]で調整できます。
[E]（終点）を押さなくても、15秒経過すると、自動再生されます。
やり直す場合は、自動再生終了後の画面で[✉]（機能）を押し、[↕][✓] で［やり直し］を選択してください。

4 [✓]（保存）を押す

画像をEメールで送信する

撮影した画像をEメールに添付できます。
撮影モードによっては添付できません（⇒P.98）。
画像を送信するには、相手の携帯電話に合わせて画像を自動的に変換してくれる「フォトメール便」が便利です。A5404Sには、宛先のEメールアドレスを自動的に「フォトメール便」向けに変更できる［アドレス自動変更］機能があります（⇒P.52）。

カメラ　動画編集／Eメール送信

例：フォトを撮影直後にフォトメール便を使って送信する場合

1 プレビュー画面で E（Eメール）を押す

送信メール作成画面が表示されます。
フォトフォルダ（データ一覧）画面で ✉（機能）を押し、⬍ で［Eメール添付］を選択しても表示されます。
［SXGA］の場合は、［ケータイサイズ］［壁紙サイズ］のどちらに変換するかを確認する画面が表示されます。
　［ケータイサイズ］：横160×縦120ドットに変換
　［壁紙サイズ］：横320×縦240ドットに変換
［壁紙サイズ］［VGA］のフォト、［M（メール用）］のムービーの場合は、送信先の携帯電話で再生されない可能性がある旨の確認画面が表示されます。
　［Eメール添付する］：Eメールに添付する
　［Eメール添付しない］：Eメールへの添付を中止

2 メールを作成し、E（送信）を押す

送信方法選択画面が表示されます。
（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

3 ⬍ で［フォトメール便送信］→［はい］を選択する

お知らせ

- ムービー未対応機種にムービーを送る場合は、フォトメール便をご利用ください。何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換して送信されます。
- フォトおよびムービーをEメールに添付すると自動的にデータフォルダ（本体）へデータが保存されます。
- “メモリースティック Duo”に保存されている画像も添付できます。その場合、データフォルダ（本体）にコピーしてから添付します（⇒P.147）。

画像にGPS情報を付加する

［GPS情報］

GPS情報を画像に付加できます。
撮影モードによっては付加できません（⇒P.98）。
“メモリースティック Duo”に保存されている画像にはGPS情報を付加できません。

1 モニター画面またはプレビュー画面で ✉（機能）を押し、⬍ で［GPS情報］を選択する

2 ⬍ で引用方法を選択し、引用する

最新のGPS履歴を付加する
① ⬍ で［付加する］を選択する

付加したGPS情報を解除する
① ⬍ で［付加しない］を選択する

GPS情報を取得して引用する
① ⬍ で［GPS情報を取得］を選択する
② ⬍ で［はい］を選択する
③ ●（OK）を押す

GPS履歴から引用する
① ⬍ で［GPS履歴から選択］を選択する
② ⬍ でGPS履歴を選択する

GPS情報付きのアドレス帳データから引用する
① ⬍ で［アドレス帳から選択］を選択する
② ⬍ でアドレス帳データ→GPS情報を選択する

プロフィールに登録されているGPS情報を引用する
① ⬍ で［プロフィールから選択］を選択する

最新のGPS履歴の地図を表示する
① ⬍ で［地図表示］を選択する
② ⬍ で［はい］を選択する

お知らせ

- GPS情報がすでに登録されている場合は、GPS情報の上書きを確認する画面が表示されます（⇒P.159）。
- フォトフォルダ（データ一覧）画面、ムービーフォルダ（データ一覧）画面からGPS情報を付加する方法については、「データにGPS情報を付加する」（⇒P.199）をご参照ください。

メニュー一覧

メニュー				M番号	参照
マイセレクト	セットアップ*			―	P.36
	カメラ*			―	P.96
	メモリースティック*			567	P.137
	フォトミキサー*			568	P.154
	EZアプリ			―	P.202
	EZナビ*			93	P.156
	アラーム設定*			72	P.132
	パーソナルモード*			65	P.172
	Eメール			―	P.50
	Cメール			―	P.74
電話	アドレス帳			561	P.45
	履歴			―	P.43
	音声メモ*			―	―
		伝言メモ再生*		612	P.120
		伝言メモ設定*		611	P.119
		音声メモ再生*		613	P.120
		Myボイス録音*		614	P.120
		Myボイス再生*		615	P.121
	クイックメッセージ*			67	P.122
	プロフィール			0	P.123
ツール	スケジュール			562	P.125
	メモ帳			564	P.129
	電卓			565	P.131
	時計*			―	―
		自動時刻補正*		71	P.132
		アラーム設定*		72	P.132
		オートパワーオン*		73	P.133
		オートパワーオフ*		74	P.133
	文字入力ツール*			―	―
		通常辞書編集*		511	P.134
		予測辞書編集*		512	P.134
		辞書フォルダ*		513	P.134
		予測変換切替*		514	P.209
		定型文編集*		52	P.136
		学習情報リセット*		515	P.136
	メモリースティック*			567	P.137
	タスクリスト			563	P.151
	ガイド			#	P.153
	フォトミキサー*			568	P.154
	EZナビ*			93	P.156
設定	音設定*			―	―
		着信音量*		―	―
			通常着信*	211	P.162
			Eメール受信*	212	P.162
			お知らせ受信*	213	P.162

メニュー				M番号	参照
設定	音設定*			―	―
		着信音量*		―	―
			Cメール受信*	214	P.162
			おしゃべり*	215	P.162
		着信音選択*		―	―
			通常着信（音）*	221	P.162
			通常着信（画像）*	313	P.162
			Eメール受信（音）*	222	P.162
			Eメール受信（画像）*	315	P.162
			お知らせ受信（音）*	223	P.162
			Cメール受信（音）*	224	P.162
			Cメール受信（画像）*	318	P.162
			おしゃべり受信（音）*	225	P.162
			おしゃべり受信（画像）*	319	P.162
		効果音選択*		230	P.163
		バイブレータ*		―	―
			通常着信*	231	P.163
			Eメール受信*	232	P.163
			お知らせ受信*	233	P.163
			Cメール受信*	234	P.163
			おしゃべり*	235	P.163
		アラーム音量*		217	P.164
		キー操作音*		24	P.164
		メール着音時間*		218	P.164
		イヤホン切替*		29	P.165
		ウェイクアップトーン*		25	P.165
	画面設定			―	―
		待受画面設定*		311	P.166
		メール送信画面*		―	―
			Eメール送信画面*	314	P.167
			Cメール送信画面*	317	P.167
		メニューデザイン選択*		37	P.167
		着信ランプ設定*		38	P.167
		照明設定		―	―
			通常照明	331	P.168
			EZweb照明	332	P.168
			メール照明	333	P.168
			充電中点灯	334	P.169
			明るさ調節	35	P.169
		パワーセーブ設定*		316	P.169
		クイックディスプレイ		―	―
			待受画像	321	P.169
			時計表示	323	P.169
			着信画像	322	P.169
			着信表示	324	P.169

メニュー				M 番号	参照
設定	画面設定			―	―
		週の始まり		39	P.170
		文字サイズ		34	P.170
		Set Language*		36	P.170
	マナー設定*			―	―
		マナーモード設定*		621	P.171
		オリジナルマナー*		622	P.172
		パーソナルモード*		65	P.172
	発着信通話*			―	―
		発番号通知*		42	P.173
		通話品質アラーム*		26	P.173
		市外局番メモリ*		55	P.173
	セキュリティ*			―	―
		オートロック*		431	P.175
		アクセス制限*		―	―
			ダイヤル制限*	432	P.175
			アドレス帳制限*	433	P.175
			メール制限*	434	P.175
			EZweb 制限*	435	P.175
		着信制限*		―	―
			指定着信許可*	441	P.176
			指定着信拒否*	442	P.176
			発番号非通知*	443	P.177
			公衆電話*	444	P.177
			通知不可能*	445	P.177
		カメラキーロック*		59	P.178
		シークレットモード*		437	P.178
		リセット*		―	―
			ブラウザ設定リセット*	450	P.178
			学習情報リセット*	515	P.178
			機能リセット*	451	P.178
			メモリリセット*	452	P.178
			オールリセット*	454	P.178
		ロック No. 変更*		41	P.183
	通話データ*			―	―
		時間料金確認*		11	P.184
		通話料金目安*		12	P.184
		通話料金倍率*		13	P.184
		通話時間アラーム*		14	P.185
	サービス*			―	―
		お留守番サービス*		―	―
			留守伝言再生*	811	P.225
			留守番開始 1*	812	P.223
			留守番開始 2*	813	P.223
			留守番停止*	814	P.224
			応答内容変更*	815	P.226
			日本語ガイダンス*	817	P.228
			英語ガイダンス*	816	P.228

メニュー				M 番号	参照
設定	サービス*			―	―
		着信転送サービス*		―	―
			無応答転送開始*	821	P.230
			話中転送開始*	822	P.230
			フル転送開始*	823	P.230
			選択転送開始*	824	P.231
			転送停止*	825	P.232
			転送先登録*	826	P.229
		番号通知リクエスト*		―	―
			サービス起動*	831	P.237
			サービス停止*	832	P.237
		割込通話サービス*		―	―
			割込通話開始*	841	P.233
			割込通話停止*	842	P.233
		通信設定*		―	―
			通信モード*	911	P.240
			通信速度*	912	P.240
	セットアップ*			―	P.36
データフォルダ				566	P.186
		データ転送モード*		914	P.199

※ 次の機能は、[メール]または[E]を押して呼び出します。

メニュー		M 番号	参照
EZweb		―	―
	トップメニュー	970	P.84
	お気に入りリスト	971	P.90
	URL ダイレクト入力	972	P.92
	前回画面表示	973	P.92
	データフォルダ	566	P.186
	画面メモリスト	975	P.92
	ブラウザ履歴クリア	976	P.93
	EZ 設定	977	P.95
E メール		―	―
	新規作成	980	P.55
	受信ボックス	981	P.64
	送信ボックス	982	P.61
	新着メール問合せ	983	P.62
	データフォルダ	566	P.186
	E メール設定	984	P.51
C メール		―	―
	新規作成	990	P.76
	受信ボックス	991	P.80
	送信ボックス	992	P.78
	おしゃべり履歴	993	P.83
	C メール設定	995	P.75

お知らせ

- ［マイセレクト］の［セットアップ］は、セットアップ実行後は表示されません。
- *がついている機能は、通話中は操作できません。E メール、C メールの［新規作成］は通話中でもメールの作成・保存はできますが、送信はできません。

マイセレクト

よく使うメニューやデータフォルダ（本体）のフォルダをマイセレクトに登録することで、より簡単にメニューやフォルダを呼び出せます。

- マイセレクトは15件まで登録できます。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

マイセレクトに登録する

マイセレクトにメニューやデータフォルダ（本体）のフォルダを登録します。お買い上げ時に登録されているメニューを消去することもできます。

例：［オートロック］をマイセレクトに登録する場合

1 **メニューから で ［マイセレクト］を選択する**

マイセレクト画面

2 **（追加）を押し、 で［セキュリティ］→［オートロック］を選択する**

3 **で［はい］を選択する**

［いいえ］：追加を中止

お知らせ

- お買い上げ時はマイセレクトに［セットアップ］が表示されていますが、一度セットアップを行うと、マイセレクトに表示されなくなります。
- EZアプリ（Java™）など、データフォルダ（本体）内の機能をマイセレクトに登録すると、機能名の前にアイコンが表示されます。
- 以下のフォルダはマイセレクトに登録できません。
  - ［ユーザーフォルダ］、［フォトフォルダ］、［ムービーフォルダ］の下位フォルダ
  - ［装飾データ］フォルダ
  - ［不明なデータ］フォルダ
  - データフォルダ（MS）のフォルダ

マイセレクトを並べ替える

［並べ替え］

マイセレクトの順番を並べ替えます。

1 **マイセレクト画面で （機能）を押し、 で［並べ替え］を選択する**

2 **で並べ替えるメニューを選択する**

ソフトキー2の表示が「選択」から「移動先」に切り替わります。

3 **で移動先を選択する**

マイセレクトを初期化する

［初期化］

マイセレクトをお買い上げ時に登録されているメニューに戻します。

1 **マイセレクト画面で （機能）を押し、 で［初期化］を選択する**

2 **で［はい］を選択する**

［いいえ］：初期化を中止

音声メモ

電話に出られない場合などに、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音したり（伝言メモ）、通話中に相手の声を録音したりできます（音声メモ）。また、待ち受け中に録音した音声をデータフォルダ（本体）に保存し、アラームなどに登録できます（My ボイス）。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

伝言メモを設定する

[伝言メモ設定　M611]

伝言メモを設定すると、電話がかかってきたときに応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音します。1件につき約20秒、3件まで録音できます。

1 待受画面で［メモ］を押し、［↕］で［伝言メモ設定］を選択する

伝言メモ設定画面

伝言メモ設定	
設定	OFF
応答時間	16 秒
	(01-16)
応答メッセージ録音	
メッセージ種別	固定

2 ［↕］で［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：伝言メモの設定を解除

3 ［↕］で［応答時間］を選択し、応答メッセージが流れるまでの時間を入力する

1秒～16秒の範囲で入力できます。

4 ［↕］で［応答メッセージ録音］→［はい］を選択し、応答メッセージを録音する

録音が開始されます。録音時間は約10秒です。
終了するときは［↗］（停止）を押します。
録音を終了すると、［メッセージ種別］は自動的に［ユーザーメッセージ］に設定されます。録音したメッセージを使用する場合は、操作6に進みます。

5 ［↕］で［メッセージ種別］を選択し、メッセージ種別を選択する

応答メッセージ種別画面が表示されます。

［固定メッセージ］：固定メッセージで応答
［ユーザーメッセージ］：お客様が録音したメッセージで応答

［E］（再生）を押すと、応答メッセージを再生します。

6 ［E］（完了）を押す

伝言メモが設定され、待受画面に［伝言メモアイコン］が表示されます。

［伝言メモアイコン］：録音されている伝言メモがあるときに伝言メモを［OFF］に設定した場合

お知らせ

- 伝言メモと着信制限（⇒P.176）を同時に設定している場合は、着信制限の設定が優先されます。
- 録音されたユーザーメッセージがあるときは、上書きされます。
- 伝言メモが3件録音されている場合は、新たに録音することができません。不要な伝言メモを消去してください。

■ 応答メッセージ（ユーザーメッセージ）を消去する

1 伝言メモ設定画面で［↕］で［メッセージ種別］を選択する

応答メッセージ種別画面が表示されます。

2 ［✉］（機能）を押し、［↕］で［ユーザーメッセージ消去］→［はい］を選択する

ユーザーメッセージが消去され、メッセージ種別が自動的に［固定メッセージ］に変更されます。

［いいえ］：消去を中止

伝言メモを再生する

[伝言メモ再生　M612]

録音された相手からの伝言を再生します。
伝言メモが録音されると、待受画面に件数が表示されます。

1 待受画面で を押し、 で［伝言メモ再生］を選択する

2 で再生する伝言メモを選択する

伝言メモが再生されます。
（消去）を押すと、再生中の伝言メモを消去します。
（スキップ）を押すと、次の伝言メモを再生します。
停止するときは （停止）を押します。

待ち受け中に伝言メモの ON ／ OFF を切り替える

伝言メモの ON ／ OFF の切り替えを、1 回のキー操作で行うこともできます。

1 待受画面で を 1 秒以上押す

伝言メモが設定され、画面に が表示されます。
解除する場合は、もう一度 を 1 秒以上押します。

着信中に伝言メモ機能で応答する

1 着信中に または （伝言）を押す

相手に応答メッセージが流れます。

音声メモを録音する

通話中に相手の声を音声メモとして録音できます。1 件につき約 20 秒、2 件まで録音できます。

1 通話中に または （録音）を押す

録音が開始されます。
終了するときは （停止）を押します。

お知らせ

- 通話中に録音できるのは相手の声のみです。
- 音声メモがすでに 2 件録音されているときは、録音日時の古いものに上書きされます。
- 録音した内容は電源を切っても消えませんが、長時間電池パックを外したときは、消えることがあります。
- 通話中音声メモの録音中に を押すと、通話終了と同時に録音も終了します。

音声メモを再生する

[音声メモ再生　M613]

1 待受画面で を押し、 で［音声メモ再生］を選択する

2 で再生する音声メモを選択する

音声メモが再生されます。
（消去）を押すと、再生中の音声メモを消去します。
（スキップ）を押すと、次の音声メモを再生します。
停止するときは （停止）を押します。

My ボイスを録音する

[My ボイス録音　M614]

待ち受け中に録音した音声をデータフォルダ（本体）に保存します。録音した音声はアラームなどに登録できます。録音時間は最大約 10 秒です。

1 待受画面で を押し、 で［Myボイス録音］を選択する

Myボイス録音を確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

Myﾎﾞｲｽ録音

ﾎﾞｲｽ031215124530

録音中

5秒

録音が開始されます。
終了するときは （停止）を押します。
録音したMyボイスはデータフォルダ（本体）の［ボイスフォルダ］に保存されます。

お知らせ

- 保存したMyボイスのファイル名は、「ボイス＋録音開始日時秒」になります。

例：2003年12月15日12時45分30秒に録音した場合
ﾎﾞｲｽ031215124530

Myボイスを再生する

［Myボイス再生　M615］

1 待受画面で を押し、 で［Myボイス再生］を選択する

2 で再生するMyボイスを選択する

再生が開始されます。
終了するときは （停止）を押します。
音量は で調節できます。
（消去）を押し、 で［はい］を選択すると、再生中のMyボイスを消去します。

電話　音声メモ

クイックメッセージ ［M67］

電話がかかってきたとき、電話に出られないことや出られない理由をクイックメッセージで相手に伝えられます。また、自分の声を録音してオリジナルのクイックメッセージとしても伝えられます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179) をご参照ください。

クイックメッセージを利用する

クイックメッセージは5種類から選択できます。

1 着信中に［クイッククリア］を押す

2 ［上下左右］でクイックメッセージを選択する

相手にクイックメッセージが流れます。
クイックメッセージ再生終了後、相手の伝言を約20秒、伝言メモに録音します。

お知らせ

- 伝言メモが3件録音されている場合は、新たに録音することができません。クイックメッセージ再生後、自動的に通話が切れます。

クイックメッセージを再生する

1 メニューから［上下左右］で［電話］→［クイックメッセージ］→［メッセージ再生］を選択する

メッセージ再生画面

2 ［上下左右］で再生するクイックメッセージを選択する

クイックメッセージを録音する

電話をかけてきた相手に、電話に出られないことを伝えるオリジナルのクイックメッセージを録音します。録音時間は約10秒、1件のみ録音できます。

1 メニューから［上下左右］で［電話］→［クイックメッセージ］→［メッセージ録音］を選択する

メッセージ録音を確認する画面が表示されます。

2 ［上下左右］で［はい］を選択する

録音が開始されます。
終了するときは、［決定］（停止）を押します。

お知らせ

- 録音されたオリジナルメッセージがあるときは、上書きされます。

■ オリジナルのクイックメッセージを消去する

1 メッセージ再生画面で［上下］で［オリジナル］にカーソルを合わせる

2 ［メール］（機能）を押し、［上下左右］で［オリジナル消去］→［はい］を選択する

［いいえ］：消去を中止

電話 クイックメッセージ

プロフィール

［M0］

プロフィールでは、ご自分の電話番号やEメールアドレスを確認できます。また、名前や住所などを登録できます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

プロフィールを登録／修正する

ご自分の名前や自宅の電話番号、Eメールアドレスなどを登録します。電話番号はA5404Sの電話番号のほかに2件、Eメールアドレスは「マイアドレス」のほかに2件登録できます。また、すでに登録されている内容を表示して修正することもできます。
お買い上げ時は、「ご契約された電話番号」のみ登録されています。EZwebのご利用を申し込まれたお客様がEZwebの初期設定を行うと、「マイアドレス」も自動的に登録されます。

1 待受画面または通話中に （メニュー）を押し、 0 を押す

2 （編集）を押し、 で各項目を選択し、設定する

名前
全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

ヨミ
ヨミは、名前が登録されると自動的に入力されます。修正もできます。半角24文字まで入力できます。

ご自分の電話番号
ご契約された電話番号が表示されます。変更することはできません。

電話番号種別
「ご自分の電話番号」の種別が表示されます。

電話番号
36桁まで入力できます。

電話番号種別
電話番号を6種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

マイアドレス
EZwebのご利用を申し込まれたお客様が、設定／変更したEメールアドレスが表示されます。Eメールアドレスを変更すると自動的に変更されます。

Eメールアドレス種別
「マイアドレス」の種別が表示されます。

Eメールアドレス
半角64文字まで入力できます。

Eメールアドレス種別
Eメールアドレスを6種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

PHOTO
データフォルダ（本体）のデータを選択して登録します。プロフィール一覧画面に表示されます。
GPS情報（⇒P.158）が含まれている画像の場合、含まれているGPS情報と住所も一緒に登録できます。
① で （PHOTO）を選択する
② で 登録するデータを選択して （登録）を押す
表示方法を以下から選択します。画像サイズによって表示される内容は異なります。
［標準］：実際のサイズで表示
［拡大］：縦横2倍に拡大して表示
画像サイズが表示エリアより大きい場合は、切り出し画面が表示されます。 ／ ／ と で表示する部分を選択してください。
［リサイズ］：画像を表示エリアに合わせて縮小して表示
画像サイズが表示エリアより小さい場合は、センタリング表示されます。

住所
全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

住所種別
住所を3種別に分類します。種別ごとにアイコンが異なります。

誕生日
誕生日を登録すると、スケジュールのカレンダーと待受画面のカレンダーの日付に が表示されます。

星座
星座を13星座と「設定なし」から登録します。

血液型
血液型を4種類の血液型と「ナシ」から登録します。

趣味
全角10文字（半角20文字）まで入力できます。

メモ
全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

URL

半角256文字まで入力できます。

GPS情報

EZナビ機能を利用してご自分の位置を登録することができます。登録方法は「プロフィールにGPS情報を登録する」（⇒P.124）をご参照ください。GPS情報が登録されているときは［あり］、登録されていないときは［なし］と表示されます。

3 （完了）を押す

お知らせ

- PHOTOに登録できるデータのサイズ、種類については、P.166、188をご参照ください。

プロフィールを表示する

1 待受画面または通話中に （メニュー）を押し、 を押す

プロフィール一覧画面

プロフィール一覧画面の機能リスト

一括送信	通話中、ご自分の電話番号を送信できます。
全項目消去	「ご自分の電話番号」と「マイアドレス」以外が消去されます。
項目コピー	P.217
画像全画面表示	PHOTOを全画面に表示できます。
Eメールへ1件添付	P.218
データフォルダへコピー	P.219
GPSメール作成	P.157
GPS情報の更新	P.124
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
Eメールを送信する	P.221
URLに接続する	P.221
地図を表示する	P.221

プロフィールにGPS情報を登録する

［GPS情報の更新］

プロフィールにGPS情報を登録できます。

1 待受画面で （メニュー）を押し、 を押す

プロフィール一覧画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で［GPS情報の更新］を選択する

3 登録方法を選択し、登録する

GPS情報を取得して登録する

① で［GPS情報を取得］を選択する
② で［はい］を選択する
③ （登録）を押す
④ で［はい］を選択する

GPS履歴から登録する

① で［GPS履歴から選択］を選択する
② でGPS履歴を選択する
③ で［はい］を選択する

データフォルダ（本体）のGPS情報付きのデータから登録する

① で［データフォルダから選択］を選択する
② でデータを選択する
③ で［はい］を選択する

お知らせ

- 登録したGPS情報を地図表示するには、プロフィール一覧画面で にカーソルを合わせて （地図）を押します。
- GPS情報がすでに登録されている場合、GPS情報の上書きを確認する画面が表示されます（⇒P.159）。
- GPS情報に住所の情報が含まれる場合、プロフィールの住所がすでに登録されていると、住所の上書きを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：GPS情報のタイトル／住所に上書き
  ［いいえ］：上書きされず、GPS情報のみ登録

電話 プロフィール

スケジュール

[M562]

カレンダーを表示したり、スケジュールを登録したりできます。また、アラームを設定しておけば、指定した日時にアラームが鳴り、スケジュールの内容が表示されます。

- スケジュールは100件まで登録できます。
- スケジュールの編集が中断された場合、変換前の入力文字は保存されません。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179)をご参照ください。

スケジュールを新規登録する

[新規]

スケジュールは、開始時刻あるいは用件のいずれかを入力すると登録できます。

1 メニューから で [ツール]→ [スケジュール] を選択する

カレンダー画面が表示されます。

2 E(新規)を押す

3 で 各項目を選択し、設定する

開始日

スケジュールの開始日を登録します。

開始時刻

24時間制で登録します。[終日] を [ON] に設定すると、開始日の00:00～翌日の00:00までのスケジュールとなります。

終了日

スケジュールの終了日を登録します。

終了時刻

終了時刻を24時間制で登録します。

用件

全角32文字(半角64文字)まで入力できます。

分類

スケジュールの内容を表すアイコンを登録します。アイコンは86種類あります。

場所

全角20文字(半角40文字)まで入力できます。

電話番号

36桁まで入力できます。

アラーム設定

アラームの設定と、アラームをスケジュールの開始時刻何分前に鳴らすかを00分～99分の範囲で登録します。

繰り返し設定

スケジュールの定期的な繰り返しパターンと何回繰り返すかを登録します。「✕✕」を入力すると、無期限の繰り返しになります。また、繰り返し設定したスケジュールの日付が休日の場合、そのスケジュールを有効にするかどうかを登録します。

詳細

全角40文字(半角80文字)まで入力できます。電話番号、Eメールアドレス、URLを登録して利用することもできます(⇒P.220)。

URL

半角256文字まで入力できます。

PHOTO

データフォルダ(本体)のデータを選択して登録します。スケジュール画面、スケジュールアラーム停止後の画面で選択して見ることができます。

① で (PHOTO)を選択する

② で 登録するデータを選択して E(登録)を押す

表示方法を以下から選択します。

[標準]:実際のサイズで表示

[拡大]:縦横2倍に拡大して表示

画像サイズが表示エリアより大きい場合は、切り出し画面が表示されます。 ／◁／▷と で表示する部分を選択してください。

画像サイズが表示エリアより小さい場合は、センタリング表示されます。

シークレット登録

スケジュールの内容を表示しないように登録します。他人に知られたくないスケジュールに使用します。

シークレットモードを [ON] にすると表示されます。

4 E(完了)を押す

お知らせ

- 繰り返しを設定しても、1件のスケジュールとして登録されます。
- 繰り返しの回数は設定した当日を含みます。
- PHOTOに登録できるデータのサイズ・種類については、P.166、188をご参照ください。

スケジュールを表示／修正する

登録したスケジュールの内容を表示／修正します。

1 メニューからで（ツール）→［スケジュール］を選択する

カレンダー画面

スケジュールが登録されている日付にカーソルを移動すると、登録した分類アイコンが、カレンダーの下に表示されます。
プロフィールに誕生日を登録すると、誕生日の日付がに変わります。
マナーで前の月、メモで次の月のカレンダー画面を表示します。

2 と◁／▷でスケジュールを表示する日を選択し、（選択）を押す

スケジュール一覧画面が表示されます。

3 で表示するスケジュールを選択する

スケジュール画面

4 E（修正）を押す

スケジュール編集画面が表示されます。

5 スケジュールを修正し、E（完了）を押す

カレンダー画面の機能リスト

1日消去	P.127
昨日以前消去	P.127
先月以前消去	P.127
全件消去	P.127
日付指定	P.126
登録件数確認	P.127
休日設定	P.127
表示方法設定	P.127
アラーム設定	P.128
シークレットモード	P.178
Eメールへ添付	P.219
データフォルダへコピー	P.219
前画面に戻る	P.220

スケジュール画面の機能リスト

新規	P.125
1件消去	P.216
Eメールへ1件添付	P.218
データフォルダへコピー	P.219
前画面に戻る	P.220
その他の機能	
発信する	P.220
Eメールを送信する	P.221
URLに接続する	P.221
PHOTOを見る	でPHOTOにカーソルを合わせて（見る）を押すと、PHOTOを表示することができます。

お知らせ

- カレンダー画面の日曜日の位置は、画面設定の［週の始まり］で切り替えることができます（⇒P.170）。
- 登録した日付の色はメニューデザイン選択（⇒P.167）で設定したパターンによって異なります。

日付を指定してカレンダーを表示する

［日付指定］

1 カレンダー画面で✉（機能）を押し、で［日付指定］を選択する

日付指定画面が表示されます。

2 日付を入力し、（決定）を押す

E（今日へ）を押すと、今日の日付が選択されたカレンダーが表示されます。

スケジュールの表示方法を設定する

[表示方法設定]

1 カレンダー画面で ✉（機能）を押し、↕ で［表示方法設定］を選択する

表示方法設定画面が表示されます。
［1 日表示］：選択した日の 1 日分のスケジュールを表示
［1 週表示］：選択した日から 1 週間分のスケジュールを表示

2 ↕ で表示方法を選択する

スケジュールの登録件数を表示する

[登録件数確認]

1 カレンダー画面で ✉（機能）を押し、↕ で［登録件数確認］を選択する

［残り件数］：登録可能な件数
［登録件数］：登録されている件数（シークレット件数を含む）
［シークレット登録］：シークレット登録されている件数（シークレットモードが［ON］のときに表示）

スケジュールを消去する

[1 日消去]
[昨日以前消去]
[先月以前消去]
[全件消去]

不要になったスケジュールを消去します。

［1 日消去］：カレンダー画面で選択した日のスケジュールをすべて消去
［昨日以前消去］：昨日以前のスケジュールと、繰り返し期間が昨日以前に終了したスケジュールをすべて消去（シークレット登録されているものも含む）
［先月以前消去］：先月以前のスケジュールと、繰り返し期間が先月以前に終了したスケジュールをすべて消去（シークレット登録されているものも含む）
［全件消去］：すべてのスケジュールを消去

例：昨日以前のスケジュールを消去する場合

1 カレンダー画面で ✉（機能）を押し、↕ で［昨日以前消去］を選択する

ロック No. 入力画面が表示されます。

2 ロック No. を入力し、↕ で［はい］を選択する

［いいえ］：消去を中止

スケジュールの休日を設定する

[休日設定]

カレンダーに休日を設定します。祝祭日を1日だけ休日に設定したり、土曜日や日曜日など、選択した曜日をすべて休日に設定することもできます。

休日を設定する

選択した日を休日に設定します。

例：当日設定で 12 月 15 日を休日にする場合

1 カレンダー画面で ↕ と < ／ > で 12 月 15 日にカーソルを合わせる

2 ✉（機能）を押し、↕ で［休日設定］を選択する

3 登録方法を選択し、登録する

選択した日を休日に設定する（100 件まで）

① ↕ で［当日設定］を選択する
② ↕ で［はい］を選択する

選択した曜日を休日に設定する

① ↕ で［曜日設定］を選択する
② ↕ で曜日を選択する
選択を取り消す場合は ✓（解除）を押します。複数の曜日を設定する場合も、操作①～②を繰り返します。
③ Ⓔ（完了）を押す

ツール　スケジュール

お知らせ

- 設定した休日の色は［メニューデザイン選択］（⇒P.167）で設定したパターンによって異なります。
- 当日設定と曜日設定の日付が重複した場合、後に設定した方が優先されます。

休日を解除する

不要になった休日設定を解除します。

［当日設定］：選択した日のみ休日設定を解除
［曜日設定］：選択した曜日すべての休日設定を解除
［昨日以前解除］：昨日以前の当日設定を解除
［先月以前解除］：先月以前の当日設定を解除
［全解除］：すべての休日設定（土日を含む）を解除

例：昨日以前の当日設定を解除する場合

1 カレンダー画面で（機能）を押し、で［休日設定］を選択する

2 で［昨日以前解除］→［はい］を選択する

スケジュールのアラームを設定する

［アラーム設定］

スケジュールアラーム時のアラーム音とバイブレータを設定します。
アラーム音はあらかじめ用意されている音のほか、データフォルダ（本体）のデータ（Myボイス、EZ「着うた™」、メロディ、ボイス）を選択できます。

1 カレンダー画面で（機能）を押し、で［アラーム設定］を選択する

2 で［アラーム音選択］を選択し、でアラーム音にカーソルを合わせて、（登録）を押す

3 で［バイブレータ］を選択し、バイブレータを選択する

［OFF］：振動しない
［パターン1］［パターン2］：設定したパターンで振動（（確認）を押すと振動パターンを確認できます）
［メロディ連動］：設定されているアラーム音と連動して振動（再生するメロディデータによっては振動しないことがあります）

4 （完了）を押す

■ スケジュールアラーム時刻になると

アラーム音とバイブレータ、着信ランプの点滅でスケジュールをお知らせします。
アラーム音を止めるときは、開いた状態でいずれかのキーを押します。何も操作しないと、約30秒後に停止します。

ｽｹｼﾞｭｰﾙ時刻
ﾗﾝﾁﾀｲﾑ
2003/12/15 12:00
2003/12/15 13:00
4F ｶﾌｪﾃﾗｽ

お知らせ

- アラーム設定時刻に電源が入っていないときは、自動的に電源が入り、アラーム音が鳴ります。
- 通話中などにアラーム設定時刻になった場合は、通話などが終了後にアラーム音が鳴ります。
- アラーム音量は時計アラーム音量とともに調節できます（⇒P.164）。
  ただし、マナーモード設定時のアラーム音量は、設定するマナーモードの種類によって異なります（⇒P.171）。
- スケジュールに電話番号、URL、PHOTOを登録した場合は、スケジュール時刻画面にそれらが表示され、電話をかけたり、URLに接続したり、PHOTOを見ることができます（⇒P.220）。
- 着信ランプの点滅方法は［通常着信］（⇒P.167）の設定に従います。

ツール スケジュール

メモ帳

[M564]

お店の情報や友人の誕生日などをメモできます。

- 10件まで登録できます。また、別に通話中に電話番号などが3件まで登録できます。
- メモ帳の編集が中断された場合、変換前の入力文字は保存されません。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

メモを新規登録する

[新規]

1 メニューから で [ツール]→[メモ帳] を選択し、E（新規）を押す

2 メモを入力し、（確定）を押す

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。
メモが登録されます。
<を押すと、メモ一覧画面が表示されます。

通話中に電話番号などをメモする

[通話中メモ]

通話中に入力した電話番号などをアドレス帳やメモ帳に登録します。

1 通話中に番号キー 0～9 でメモしたい電話番号を入力し、✉（登録）を押す

030001XXXX
ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録
ﾒﾓ帳に登録

登録先選択画面が表示されます。
36桁までメモできます。

［アドレス帳に登録］：メモした電話番号をアドレス帳に登録（⇒P.218）
［メモ帳に登録］：メモした電話番号などをメモ帳に登録

2 で登録先を選択する

お知らせ

- 通話中メモがすでに3件登録されているときは、登録日時の古いものに上書きされます。
- 入力できるのは数字、#、✱、－、Pだけです。

メモを表示／修正する

[修正]

登録したメモの内容を表示・修正します。

1 メニューから で [ツール]→[メモ帳] を選択する

：メモ
：通話中メモ

メモ一覧画面

ﾒﾓ一覧
お薦めワインCAZE
買物ﾘｽﾄ↲切手
ル・ピ゜シェ0300
みつこ用プレゼン
横浜発の終電は24:
030005XXXX

2 で表示するメモを選択する

メモ画面

ﾒﾓ
お薦めワインCAZEは来週金曜日に発売予定

3 E（修正）を押し、メモを修正する

メモ入力画面が表示されます。

4 （確定）を押す

ツール　メモ帳

メモ一覧画面の機能リスト

修正	P.129
1 件消去	P.216
全件消去	P.216
メモコピー	P.217
前画面に戻る	P.220

メモ画面の機能リスト

新規	P.129
1 件消去	P.216
メモコピー	P.217
アドレス帳に登録	P.218
前画面に戻る	P.220

お知らせ

- メモ一覧画面で表示される ⏎ は、メモ本文中の改行位置を示しています。

発信する

電話番号が含まれているメモを表示し （発信）を押すと、その電話番号に電話をかけられます。

お知らせ

- メモに複数の電話番号が含まれている場合は、最初の電話番号のみに電話がかかります。

ツール　メモ帳

メモ帳からアドレス帳に登録する

［アドレス帳に登録］

メモに電話番号が含まれている場合は、アドレス帳に登録できます。
複数の電話番号が含まれている場合は、最初の電話番号を登録します。

1 メモ画面で （機能）を押し、 で［アドレス帳に登録］を選択する

アドレス帳への登録方法を選択する画面が表示されます。
（⇒ P.218）「アドレス帳に登録」

電卓 [M565]

A5404Sを電卓として使用します。

- 小数点を含み10桁（数字のみでは9桁、ただし小数点以下は7桁）まで入力／表示できます。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

電卓として使う

1 メニューから で ［ツール］→［電卓］を選択する

電卓画面

2 計算する

0 〜 9 ：数字を入力
＊ ：小数点「.」を入力
＞ ：「＋」を入力
＜ ：「－」を入力
メモ ：「×」を入力
マナー ：「÷」を入力
：計算結果を表示
クイックリア ：直前に入力した数字を消去

3 電卓を終了するときは、（機能）を押し、 で［前画面に戻る］を選択する

お知らせ

- 計算をクリアするには、クイッククリア を1秒以上押します。
- 計算結果が10桁以上になる場合や、演算できない数値が入力された場合（0での割り算など）は、「0E」が表示されます。
- 演算子など（＝、%、税、＋、－、×、÷、AC）は、 を回してソフトキー2表示部に表示させ、 を押しても入力できます。

税率を設定する

税率を設定します。

1 電卓画面で （税設定）を押す

2 税率を入力し、 （決定）を押す

1%〜99%の範囲で入力できます。

税計算をする

1 でソフトキー2表示部に［税］を表示させ、 （税）を押す

税率分を上乗せした数値を表示します。

時計

時計の日付と時刻、アラームを設定できます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179)をご参照ください。

日付・時刻を設定する

［自動時刻補正　M71］

例：手動で日付・時刻を設定する場合

1 メニューから で ［ツール］→［時計］→［自動時刻補正］を選択する

2 で［設定］→［OFF］を選択する

［ON］：サービスエリア内で日付時刻情報を受信すると、自動的に日付・時刻を設定
［OFF］：日付・時刻を手動で設定

3 で［日付時刻］を選択し、日付・時刻を入力する

時刻は24時間制で入力します。
2000年1月1日から2019年12月31日の範囲で入力できます。

4 （完了）を押す

アラームを設定する

［アラーム設定　M72］

指定した時刻にアラーム音を鳴らします。アラームは5件まで設定できます。
アラーム音はあらかじめ用意されている音のほか、データフォルダ（本体）のデータ（Myボイス、EZ「着うた™」、メロディ、ボイス）も選択できます。

例：毎日同じ時刻に鳴るアラームを設定する場合

1 メニューから で ［ツール］→［時計］→［アラーム設定］を選択する

アラーム設定画面

アラーム設定	
アラーム1	OFF
アラーム2	OFF
アラーム3	OFF
アラーム4	OFF
アラーム5	OFF

2 でアラーム→［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：アラームを解除

3 で［時刻］を選択し、アラームを鳴らす時刻を入力する

24時間制で入力します。

4 で［繰返し］→［毎日］を選択する

繰返し画面が表示されます。
［OFF］：繰り返しなし
［毎日］：毎日同じ時刻にアラームを鳴らす
［曜日設定］：曜日を指定して同じ時刻にアラームを鳴らす（複数の曜日を指定できます）

5 で［アラーム音選択］を選択し、でアラーム音にカーソルを合わせて、（登録）を押す

6 で［バイブレータ］を選択し、バイブレータを選択する

バイブレータ画面が表示されます。
［OFF］：振動しない
［パターン1］［パターン2］：設定したパターンで振動
［メロディ連動］：設定されているアラーム音と連動して振動（再生するメロディデータによっては振動しないことがあります）

7 で［スヌーズ設定］→［ON］を選択する

［OFF］：アラーム音の起動は1回のみ
［OFF］を選択した場合は、操作9に進みます。

8 で［スヌーズ間隔］を選択し、アラーム音が鳴り出す間隔を入力する

1分〜5分の範囲で入力できます。

9 （完了）を押す

待受画面に が表示されます。

アラーム名を変更する

［アラーム名編集］

1 アラーム設定画面で （機能）を押し、 で［アラーム名編集］を選択する

アラーム名編集画面が表示されます。

2 アラーム名を入力し、 （確定）を押す

全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

■ アラーム時刻になると

アラーム音とバイブレータ、着信ランプの点滅でお知らせします。
アラーム音を止めるときは、開いた状態でいずれかのキーを押します。何も操作しないと、約50秒後に停止します。

スヌーズ設定を［ON］に設定すると、設定した時間が経過するごとにアラーム音が鳴ります。スヌーズ設定を解除するには、待受画面で を1秒以上押し、 で［はい］を選択してください。

【ｽﾇｰｽﾞ 停止】
ｸｲｯｸｸﾘｱ 長く押す
12/15(月) 12:45PM

お知らせ

- アラームを設定した時刻に電源が入っていないときは、自動的に電源が入り、アラーム音が鳴ります。
- 通話中などにアラーム時刻になった場合には、通話などが終了後にアラーム音が鳴ります。
- アラーム音量はスケジュールアラーム音量とともに調節できます（⇒P.164）。
  ただし、マナーモード設定時のアラーム音量は、設定するマナーモードの種類によって異なります（⇒P.171）。
- 着信ランプの点滅方法は［通常着信］（⇒P.167）の設定に従います。

指定した時刻に電源を入れる／切る

［オートパワーオン　M73］
［オートパワーオフ　M74］

毎日指定した時刻に自動的に電源を入れたり（オートパワーオン）、切ったり（オートパワーオフ）することができます。オートパワーオンとオートパワーオフを同時刻に設定することはできません。

例：［オートパワーオン］を設定する場合

1 メニューから で ［ツール］→［時計］→［オートパワーオン］を選択する

2 で［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：オートパワーオン・オートパワーオフを解除

3 で［時刻］を選択し、電源を入れる時刻を入力する

24時間制で入力します。

4 （完了）を押す

お知らせ

- オートパワーオフを設定した時刻に通話中もしくは何かの操作をしていた場合は、通話や操作が終了してから電源が切れます。
- オートパワーオフとスケジュールや時計のアラーム設定（⇒P.128、132）が同じ時刻に設定されている場合は、スケジュールまたは時計のアラームが終了してから電源が切れます。

文字入力ツール

通常辞書・予測辞書・定型文などを編集する機能です。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

辞書に語句を登録する

［通常辞書編集　M511］
［予測辞書編集　M512］
［通常辞書登録］
［予測辞書登録］

辞書によく使う語句を登録します。
通常辞書には200件、予測辞書には300件登録できます。
通常辞書に語句を登録すると自動的に予測辞書にも登録されます。

例：通常辞書に語句を登録する場合

1 メニューから で ［ツール］→［文字入力ツール］→［通常辞書編集］を選択する

2 （新規）を押す

3 で［よみ］欄を選択し、よみを入力後、（確定）を押す

ひらがな、長音符のみで全角16文字まで入力できます。

4 で［語句］欄を選択し、語句を入力後、（確定）を押す

全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

5 （完了）を押す

お知らせ

- 通常辞書には、同じ「よみ」でも「語句」が異なれば10件まで登録できます。
- 通常辞書に登録された語句は、文字入力中の漢字変換のときに優先的に表示されます。
- 予測辞書に登録された語句は、予測変換のときに優先的に表示されます。

辞書を修正する

辞書に登録されている語句を修正します。

例：予測辞書を修正する場合

1 メニューから で ［ツール］→［文字入力ツール］→［予測辞書編集］を選択する

2 で修正する語句を選択し、各項目を修正する

3 （完了）を押す

辞書フォルダを設定する

［辞書フォルダ　M513］

ダウンロードした辞書データを登録したり名前を変更できます。
辞書データは最大20件まで保存できます。
また、辞書には学習機能があり、文字入力時に使用した漢字や文節の区切りなどを学習情報として記録することで、よく使う変換候補を優先して表示できます。

辞書を登録する

[辞書登録]

ＥＺweb（インターネット）の情報サイト（SonyEricsson@ezなど）からダウンロードした辞書データを［辞書フォルダ］に登録できます。
登録した時点で辞書は有効となります。

1 メニューから で ［ツール］→［文字入力ツール］→［辞書フォルダ］を選択する

辞書フォルダ画面

辞書ﾌｫﾙﾀﾞ
流行語辞書
エリア辞書

2 （機能）を押し、 で［辞書登録］を選択する

辞書データ一覧画面が表示されます。
（見る）を押すと、辞書の詳細情報が表示されます。

3 で登録したい辞書を選択する

辞書の詳細を表示する

[辞書情報表示]

選択した辞書の情報を表示します。

1 辞書フォルダ画面で （機能）を押し、 で［辞書情報表示］を選択する

辞書の詳細情報が表示されます。

辞書の有効／無効を設定する

辞書データを文字入力時に辞書として利用することができます。設定を有効にしても、学習情報には影響しません。また、学習した辞書を無効にした後、再び有効に設定しても、学習情報は残ります。

1 辞書フォルダ画面で で有効／無効にしたい辞書を選択する

有効／無効設定画面が表示されます。

2 で［有効］／［無効］を選択する

■ 辞書フォルダ中の辞書の有効／無効を一括で設定する

[全件有効／全件無効]

辞書の有効／無効を一括で設定します。
［全件有効］：辞書フォルダ中の辞書をすべて有効に設定
［全件無効］：辞書フォルダ中の辞書をすべて無効に設定
例：辞書フォルダ中の辞書をすべて有効設定にする場合

1 辞書フォルダ画面で （機能）を押し、 で［全件有効］→［はい］を選択する

お知らせ

- 有効にしている辞書が多いと、語句の候補が増えるため、目的の語句が探しにくくなります。2、3個の辞書に絞ってお使いになると便利です。

辞書名を変更する

[辞書名変更]

辞書データの名前を変更します。

1 辞書フォルダ画面で （機能）を押し、 で［辞書名変更］を選択する

辞書名入力画面が表示されます。

2 辞書名を入力し、 （確定）を押す

全角７文字（半角14文字）まで入力できます。

辞書の検索順序を変更する

辞書の検索は、辞書フォルダ画面で上に表示されるものが優先されます。辞書データを並べ替えると、検索順序が変更できます。

1 辞書フォルダ画面で （検索順）を押し、 で並べ替えたい辞書データを選択する

ソフトキー２の表示が「選択」から「移動先」に切り替わります。

2 で移動先を選択する

変換方法を切り替える

［予測変換切替　M514］

入力する文字の変換方法を［予測変換］または［通常変換］に切り替えることができます。
（⇒ P.209）「変換方法を切り替える」

定型文を登録／修正する

［定型文編集　M52］

自分で作成した文章を定型文として登録できます。作成した定型文は「所有者情報」カテゴリーの3〜9、「自由定型文」カテゴリーの0〜9に登録されます。また、あらかじめ登録されている定型文も変更することができます（⇒ P.253）。

例：「自由定型文」カテゴリーの1に登録する場合

1 メニューから で ［ツール］→［文字入力ツール］→［定型文編集］を選択する

定型文編集画面

2 で［7自由定型文］→［1］を選択する

全文表示画面が表示されます。

3 （修正）を押し、定型文を入力／修正する

全角32文字（半角64文字）まで入力できます。

4 （確定）を押す

定型文をリセットする

［1件リセット］
［カテゴリー内リセット］
［全件リセット］

定型文をお買い上げ時の状態に戻します。

［カテゴリー内リセット］：選択しているカテゴリーの定型文をリセット
［1件リセット］：選択中の定型文をリセット
［全件リセット］：すべての定型文をリセット

例：すべての定型文をリセットする場合

1 定型文編集画面で （機能）を押し、 で［全件リセット］を選択する

2 で［はい］を選択する

［いいえ］：リセットを中止

辞書の学習情報をリセットする

［学習情報リセット　M515］

文字入力時に変換した漢字や文節の区切りなどを学習情報として記録します。
通常辞書・予測辞書の学習情報をお買い上げ時の状態に戻します。

1 メニューから で ［ツール］→［文字入力ツール］→［学習情報リセット］を選択する

リセットを確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

［いいえ］：学習情報リセットを中止

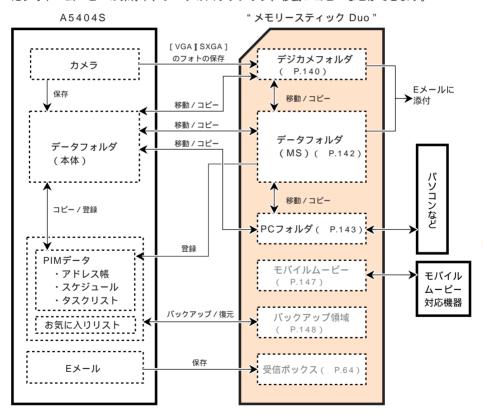
メモリースティック [M567]

A5404Sのデータを“ メモリースティック Duo ”に保存できます。大事なデータのバックアップや、他の“ メモリースティック ” 対応機器との連携などにご活用ください。

お知らせ

- “ メモリースティック Duo ”の受信ボックスについては、「受信ボックスの見かた」(⇒P.64)、「受信ボックスの使いかた」(⇒P.66) をご参照ください。

“ メモリースティック Duo ” と A5404S の概要

A5404S と“ メモリースティック Duo ”は以下のような連携ができます。A5404S で撮影したフォト・ムービーの保存や、データのバックアップ、移動／コピーなどができます。

お知らせ

- 本書では、A5404S のデータフォルダを「データフォルダ（本体)」、“ メモリースティック Duo ”のデータフォルダを「データフォルダ（MS)」と表記しています。

“ メモリースティック Duo ” について

■“ メモリースティック ” とは？

“ メモリースティック ” は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代の IC 記録メディアです。
“ メモリースティック ”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。
“ メモリースティック ” には、標準サイズのものとその小型サイズの “ メモリースティック Duo ” があります。“ メモリースティック Duo ”をメモリースティック Duo アダプタに入れると、標準サイズの “ メモリースティック ”と同じサイズになり、標準サイズの“ メモリースティック ” 対応機器でもお使いいただけます。A5404Sでご使用になれるのは小型サイズの “ メモリースティック Duo ” になります。

■“ メモリースティック ” の種類

“ メモリースティック ” には、用途に応じて以下の 4 種類があります。

- マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

“ メモリースティック PRO ”

“ メモリースティック PRO ” 対応機器でのみお使いいただける、著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した“ メモリースティック ”です。

“ メモリースティック（マジックゲート／高速データ転送対応）”

著作権保護技術（マジックゲート）を搭載し、高速データ転送に対応した “ メモリースティック ” です。
すべての“ メモリースティック ”対応機器でお使いいただけます。

“ マジックゲート メモリースティック ”

著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した “ メモリースティック ” です。

“ メモリースティック ”

著作権保護技術（マジックゲート）が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できる “ メモリースティック ” です。

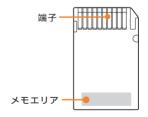
■ ご使用可能な “ メモリースティック Duo ”

A5404S でお使いいただける “ メモリースティック ” は以下のとおりです。
パソコンなどでフォーマットした “ メモリースティック Duo ” は A5404S では使用できません。必ずA5404Sでフォーマットしてください（⇒ P.150）。

“ メモリースティック ”メディア対応表	
メディアの種類	記録／再生
“ メモリースティック Duo ”	○
“ メモリースティック Duo（マジックゲート／高速データ転送対応）”	○※1※2
“ マジックゲート メモリースティック Duo ”	○※1
“ メモリースティック PRO Duo ”	○※1※2※3

※ 1 • マジックゲート機能が必要なデータの記録／再生はできません。
※ 2 • パラレルインターフェースを利用した高速データ転送に対応しておりません。
※ 3 • アクセスコントロール機能には対応していないため使用できません。

- “ メモリースティック Duo ”を標準サイズの“ メモリースティック ”対応機器にて使用する場合は、必ず付属のメモリースティック Duo アダプタに装着した状態でご使用ください。そのまま挿入しますと、“ メモリースティック Duo ”が取り出せなくなる可能性があります。
- すべての“ メモリースティック ”メディアの動作を保証するものではありません。
- A5404S では、128MB までの “ メモリースティック Duo ”および 512MB までの“ メモリースティック PRO Duo ” で動作確認を行っています。これを超える容量の “ メモリースティック Duo ” での動作は保証しておりません。

■ ご注意

- データの読み込み中、書き込み中には“ メモリースティック Duo ” を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - ・読み込み中、書き込み中に“ メモリースティック Duo ”を取り出したり、A5404S の電源を切った場合
  - ・静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。

ツール　メモリースティック

- “ メモリースティック Duo ”のメモエリアに書きこむときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- あなたが録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された“ メモリースティック Duo ”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。
- “ メモリースティック ”および“ メモリースティック Duo ”は、すべての対応機器での接続を保証するものではありません。

“ メモリースティック Duo ” を装着する

パソコンなどでフォーマットした“ メモリースティック Duo ” は A5404S では使用できません。必ずA5404Sでフォーマットしてください（⇒ P.150）。

1 挿入口のカバーを開ける

2 “ メモリースティック Duo ”を挿入口に差し込む

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
画面に 🔋 が点滅し、“ メモリースティック Duo ”のデータを読み込みます。読み込みが終わると、 🔋 が点灯します。

3 挿入口のカバーを閉じる

お知らせ

- 付属の“ メモリースティック Duo ”の容量は16MBです。
- “ メモリースティック Duo ” およびメモリースティック Duo アダプタは、家電製品取扱店などでお買い求めいただけます。
- 標準サイズの“ メモリースティック ”対応機器に“ メモリースティック Duo ”をそのまま挿入しないでください。メモリースティック Duo アダプタに装着されていない状態で挿入されますと、“ メモリースティック Duo ” が取り出せなくなる可能性があります。
- A5404S では、標準サイズの“ メモリースティック ”はご使用になれません。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- A5404S では、「“ メモリースティック ” メディア対応表」（⇒ P.138）に記載したメディア以外はご使用になれません。

“ メモリースティック Duo ” を取り出す

1 データの読み込み中または保存中ではないことを確認して、挿入口のカバーを開ける

2 “ メモリースティック Duo ” を軽く押す

“ メモリースティック Duo ”が少し出てきます。
画面から 🔋 が消えます。

3 “ メモリースティック Duo ” を取り出す

4 挿入口のカバーを閉じる

“メモリースティック Duo”をアダプタに装着する

1 “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタの奥まで差し込む

取り外すときは反対の方向に引き出してください。

お知らせ

- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに入れると、“メモリースティック”対応機器でもお使いいただけます。
- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに入れるときは、奥まで差し込んでください。差し込みかたが不十分だと正常に動作しない場合があります。
- “メモリースティック Duo”を差し込む部分を強く押したり、曲げたりしないでください。
- メモリースティック Duo アダプタの端子部には手や金属で触れないでください。
- メモリースティック Duo アダプタの挿入口にゴミや異物、ほこりなどが入らないようにご注意ください。
- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに差し込んだまま、高温下で保存しないでください。

メモリースティックメニュー画面を表示する

1 メニューから で [ツール]→[メモリースティック] を選択する

デジカメフォルダ
“メモリースティック Duo”装着中に[VGA][SXGA](⇒P.97)で撮影した静止画(フォト)が保存されます(⇒P.101)。データフォルダ(本体)やデータフォルダ(MS)から移動/コピーした画像も保存されます。

データフォルダ(MS)
データフォルダ(本体)や[デジカメフォルダ][PCフォルダ]から移動/コピーしたデータなどが保存されます(⇒P.142)。

PCフォルダ
パソコンのデータをA5404Sで見るための「中継所」となるフォルダです。いったんここにデータを保存して、データフォルダ(本体)、またはデータフォルダ(MS)に取り込みます(⇒P.143)。

モバイルムービー
他の機器から“メモリースティック Duo”に保存されたモバイルムービー形式の動画ファイルを再生します(⇒P.147)。

バックアップ
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストをバックアップします(⇒P.148)。

メモリースティック情報
装着している“メモリースティック Duo”の使用状況を表示します(⇒P.150)。

初期化
“メモリースティック Duo”をフォーマットします。また、フォルダごとにデータを消去して初期化することもできます(⇒P.150)。

デジカメフォルダを利用する

[デジカメフォルダ]

“メモリースティック Duo”装着時に[VGA][SXGA]で撮影した静止画(フォト)は、DCF規格に準拠した画像データとして自動的にデジカメフォルダに保存されます。
デジカメフォルダでは、保存した画像の再生や、プリントする画像の指定(プリント予約)ができます。
付属する空の16MBの“メモリースティック Duo”に保存できる撮影可能枚数の目安については、P.97をご参照ください。

画像を表示する

1 メニューから で [ツール]→[メモリースティック]→[デジカメフォルダ] を選択する

(切替)を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

デジカメフォルダ画面

ツール メモリースティック

2 で表示する画像を選択する

選択した画像が表示されます。
[*] で前の画像、[#] で次の画像への切り替えができます。

お知らせ

- "メモリースティック Duo" に保存された画像数が多い場合は、表示に時間がかかる場合があります。
- ［デジカメフォルダ］で表示できるのは1000件までです。
- DCFは、社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）で、主としてデジタルスチルカメラなどの画像ファイルを、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File System」の略称です。ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換を保証するものではありません。

■ 画像の表示方法を切り替える

画像の表示方法の切り替えについて、詳しくは「画像の表示方法を切り替える」（⇒P.191）をご参照ください。

■ 画像の詳細を表示する

［詳細情報表示］

画像の撮影日時・編集日時やプリント予約（⇒P.141）の有無など、詳細情報を表示します。

1 デジカメフォルダ画面で で詳細を確認する画像にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［詳細情報表示］を選択する

詳細情報の主な内容については、「データの詳細を表示する」（⇒P.195）をご参照ください。

ファイル番号

デジカメフォルダ画面の機能リスト

全画面表示切替	P.107
Eメール添付	P.147
プリント予約／解除	P.141
プリント予約全解除	P.142
ファイル番号リセット	P.142
詳細情報表示	P.141
選択移動	P.144
全件移動	P.144
選択コピー	P.145
全件コピー	P.145
1件消去	P.146
選択消去	P.146
全件消去	P.146
保護設定／解除	P.147
前画面に戻る	P.220

プリントする画像を指定／解除する

［プリント予約／解除］

デジカメフォルダに保存した画像から、プリントする画像を最大999件まで指定できます。プリント予約した画像は、DPOF規格に対応しているお店やプリンターでプリントできます。

1 デジカメフォルダ画面で でプリント予約する画像にカーソルを合わせる

プリント予約を解除する場合は、解除する画像にカーソルを合わせます。

2 （機能）を押し、 で［プリント予約／解除］を選択する

プリント予約した画像には が表示されます。

お知らせ

- DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタル画像のプリント注文ファイルを"メモリースティック Duo"などの記録メディアに画像のデータとともに格納するファイルのフォーマットです。
- デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格（Exif）Version 2.1に準拠していないデータは、プリント予約できません。
- プリント予約を指定すると、"メモリースティック Duo"の画像の表示に時間がかかる場合があります。
- プリント予約した画像を［デジカメフォルダ］からデータフォルダ（本体、MS）へ移動／コピーすると、移動／コピー先ではプリント予約は解除されます。

■ プリント予約をすべて解除する

［プリント予約全解除］

1 デジカメフォルダ画面で ✉（機能）を押し、 で［プリント予約全解除］を選択する

全解除確認画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

［いいえ］：プリント予約全解除を中止

ファイル番号をリセットする

［ファイル番号リセット］

［デジカメフォルダ］に保存される画像には、上3桁には「100」～「999」、下4桁には「0001」～「9999」のファイル番号が小さい順に割り振られます。
ファイル番号が「999－9999」に達すると、それ以上画像を保存できなくなります。その場合はファイル番号リセットを行うと、次に保存する画像のファイル番号が最小の番号に変更され、引き続き保存できるようになります。

1 デジカメフォルダ画面で ✉（機能）を押し、 で［ファイル番号リセット］を選択する

リセット確認画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

お知らせ

- "メモリースティック Duo"に空き容量がない場合は、ファイル番号リセットを行っても保存できません。"メモリースティック Duo"を交換するか、"メモリースティック Duo"のデータを消去してください。

"メモリースティック Duo"のデータフォルダを表示する

［データフォルダ（MS）］

データフォルダ（本体）のデータを"メモリースティック Duo"のデータフォルダ（MS）にバックアップできます。保存できるデータの種類やサイズ、データの表示・再生のしかたはデータフォルダ（本体）と同じです（⇒P.188、190）。
ただし、以下のような違い、制限があります。

- ［ユーザーフォルダ］のサブフォルダは100個
- ［着せかえ］［辞書データ］［特別サービス］フォルダはありません
- メインリスト画面、ユーザーフォルダ画面に［全データ］はありません
- 著作権保護（⇒P.190）されたデータや再生制限（⇒P.191）が設定されたデータは保存できません
- EZムービー、EZアプリ（Java™）はあらかじめ用意されていません
- EZアプリ（Java™）は再生できません
- 画像の編集（フレーム、スタンプ、回転、アフレコ、テロップ、フォト切出し、ショートムービー切出しなど）はできません
- オートプレイ再生はできません
- 各機能に登録できません（PIMデータのみ登録できます）
- GPS情報の表示、GPSメールの作成ができません
- データ転送モードは利用できません
- フォトとムービーのアイコンがそれぞれ1種類のみ（撮影モードによる区別はありません）
- フォトミキサーのテンプレート・作品のアイコンがそれぞれ1種類のみ（画像サイズによる区別はありません）
- メインリスト画面から［デジカメフォルダ］を選択できます

1 メニューから で［ツール］→［メモリースティック］→［データフォルダ（MS）］を選択する

データフォルダ（本体）のメインリスト画面で✉（機能）を押し、 で［メモリースティックへ切替］を選択しても表示されます。

メインリスト画面

データフォルダ 残	10MB
デジカメフォルダ	
ユーザーフォルダ	⇒
ムービーフォルダ	⇒
フォトフォルダ	⇒
ボイスフォルダ	3件
EZムービー	5件
EZアプリ	3件
サウンド	1件
ボイス	5件
グラフィック	7件
フォトミキサー	⇒
カラオケ	3件
カスタムツール	⇒
PIM情報	20件
テキスト	7件
不明なデータ	2件

（全体イメージ）

お知らせ

- メインリスト画面で表示されるメモリ残量は、おおよその数値です。
- データフォルダ（MS）の各フォルダに保存できるデータ件数は1000件までです。［ムービーフォルダ］［フォトフォルダ］はそれぞれ、すべての日付フォルダ内と月フォルダ内の画像を合わせて1000件まで、［フォトミキサー］は、［テンプレート］と［コレクション］を合わせて1000件までです。
- フォルダはデータが保存されると表示されます。ただし、［デジカメフォルダ］と［ユーザーフォルダ］はデータが保存されていなくても表示されます。

メインリスト画面の機能リスト

カーソル位置によって表示される機能が異なります。

本体メモリへ切替	P.186 データフォルダ（本体）を表示します。
メモリースティック情報	P.150
表示サイズ設定	P.196
フォルダ内移動	P.144
フォルダ内コピー	P.145
フォルダ内消去	P.146
前画面に戻る	P.220

フォルダ一覧（ユーザーフォルダ・ムービーフォルダ・フォトフォルダ・フォトミキサー・カスタムツール）画面の機能リスト

画面やカーソル位置によって表示される機能が異なります。

フォルダ名編集	P.194
メモリースティック情報	P.150
フォルダ内移動	P.144
フォルダ内コピー	P.145
フォルダ内消去	P.146
前画面に戻る	P.220

データ一覧画面の機能リスト

画面やカーソル位置によって表示される機能が異なります。

登録	P.198 PIM データを登録します。
タイトル編集	P.194
全画面表示切替	P.107
E メール添付	P.147
日付表示	P.109
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.144
フォルダ内移動	P.144
選択コピー	P.145
フォルダ内コピー	P.145
1 件消去	P.146
選択消去	P.146
フォルダ内消去	P.146
前画面に戻る	P.220

PC フォルダを利用する

［PC フォルダ］

パソコンなどのデータを A5404S に取り込んだり、データフォルダ（本体、MS）のデータをパソコンで利用したりするための「中継所」となるフォルダです。パソコンなどとの間でデータをやりとりする場合は、必ずこのフォルダを経由してください。
［PC フォルダ］内のデータを A5404S で利用・表示するには、データフォルダ（本体、MS）に［移動］（⇒P.144）／［コピー］（⇒P.145）してください。

1 メニューから で ［ツール］→［メモリースティック］→［PC フォルダ］を選択する

PC フォルダ画面

PCﾌｫﾙﾀﾞ
ﾃｷｽﾄ
ﾌｫﾄ
音楽
旅行先にて撮影し
2003_5_5
album
sampleﾃﾞｰﾀ
ﾃｷｽﾄ

フォーマット後に初めて選択した場合は、［PC フォルダ］を作成するかどうかを確認する画面が表示されます。
［はい］：［PC フォルダ］を作成
［いいえ］：［PC フォルダ］を作成しない

お知らせ

- ［PC フォルダ］で表示できるのは 1000 件まで、タイトルは半角 40 文字までです。

PC フォルダ画面の機能リスト

詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.144
全件移動	P.144
選択コピー	P.145
全件コピー	P.145
1 件消去	P.146
選択消去	P.146
全件消去	P.146
保護設定／解除	P.147
前画面に戻る	P.220

■ パソコンなどから PC フォルダにデータを取り込む

“メモリースティック Duo”をフォーマット後に、初めてデータを取り込む場合は「PC フォルダを利用する」（⇒P.143）の操作 1 を行って［PC フォルダ］を作成してください。

- お買い上げ時、付属の“メモリースティック Duo”はフォーマット済みです。

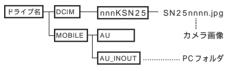
1 “メモリースティック Duo”のフォルダ（ドライブ名：\MOBILE\AU_INOUT）にパソコンなどでデータを保存する

2 A5404Sに“メモリースティック Duo”を挿入し、メニューから で [ツール]→[メモリースティック]→[PCフォルダ] を選択する

PCフォルダ画面が表示されます。

3 データを移動／コピーする

（⇒P.144）「データを移動する」
（⇒P.145）「データをコピーする」

パソコン上で表示される“メモリースティック Duo”のフォルダ構成

※•「nnn」には「100」～「999」が小さい方からフォルダの作成順に、「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。

お知らせ

- パソコンなどでフォルダ名を変更・消去したり、[PCフォルダ]以外のフォルダにあるファイルを移動したりすると、“メモリースティック Duo”のデータが失われたり、A5404Sで正しく表示できなくなることがあります。
- データの種類やサイズによっては、データフォルダ（本体、MS）に移動／コピーできません。
  （⇒P.186）「保存できるデータのサイズ」
  （⇒P.188）「データの種類と保存先」

“メモリースティック Duo”のデータを移動／コピー／消去する

データを移動する

[選択移動]
[フォルダ内移動]
[全件移動]

データを“メモリースティック Duo”の各フォルダ間で移動したり、データフォルダ（本体）に移動したりできます。

[選択移動]：データを複数選択して移動
[フォルダ内移動]／[全件移動]：フォルダ内のすべてのデータをまとめて移動
移動したデータは、元のフォルダから消去されます。

選択できる移動先は、データの種類によって以下のように異なります。

移動先＼移動元	デジカメフォルダ	PCフォルダ	データフォルダ（MS）	データフォルダ（本体）
デジカメフォルダ※1	×	×	○※2	○※3
PCフォルダ	×	×	○	○※4
データフォルダ（MS）※5	○※6	○	○	○※4
データフォルダ（本体）※5	○※6	○	○	○

※1：[デジカメフォルダ] に移動した画像は、DCF規格に準拠したファイル名に変更されます。データフォルダ（本体、MS）の [ユーザーフォルダ] [フォトフォルダ] [グラフィック] フォルダからのみ選択できます。
※2：DCF規格に準拠した画像のみ
※3：著作権保護されていないDCF規格に準拠した画像のみ
※4：著作権保護されていないデータのみ
※5：保存されるフォルダについては、「データの種類と保存先」（⇒P.188）をご参照ください。
※6：JPEG画像のみ

例：データフォルダ（MS）のフォトをデータフォルダ（本体）に選択移動する場合

1 データフォルダ（MS）のメインリスト画面から で [フォトフォルダ] →日付フォルダを選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で [選択移動] を選択する

[フォルダ内移動] を選択した場合は、操作5に進みます。

3 で移動するデータを選択する

一度に20件まで選択できます。
選択したデータには ☑ が表示されます。選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

4 E（実行）を押す

移動先選択画面が表示されます。表示される移動先は、データによって異なります。

[ユーザーフォルダ]：データフォルダ（MS）の［ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
[ファイル種別対応]：データの種類に応じて、データフォルダ（MS）の各フォルダに自動的に振り分け移動
[デジカメフォルダ]：“ メモリースティック Duo ” の［デジカメフォルダ］に移動
[PC フォルダ]：“ メモリースティック Duo ” の［PC フォルダ］に移動
[本体メモリ]：データフォルダ（本体）に移動

5 で［本体メモリ］を選択する

[ユーザーフォルダ]：データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
[ファイル種別対応]：データの種類に応じて、データフォルダ（本体）の各フォルダに自動的に振り分け移動

6 で移動先を選択する

お知らせ

- 移動したデータのファイル名は、移動先のフォルダの規則に従って変更される場合があります。
- 以下の場合、移動できないデータを除いて移動するかどうかを確認する画面が表示されます。
  - 512KB より大きいデータをデータフォルダ（本体、MS）に移動しようとした場合
  - 著作権保護されたデータ、[着せかえデータ]、[辞書データ］を“ メモリースティック Duo ”のフォルダに移動しようとした場合
  - DCF 規格に準拠していないデータを［デジカメフォルダ］に移動しようとした場合
    [はい]：移動できないデータを除いて移動
    [いいえ]：移動を中止
- 登録先に設定（⇒ P.196）しているデータや、保護設定したデータが含まれ、移動するかどうかを確認する画面が表示された場合は、下記から選択してください。
  [はい]：移動する。登録・保護設定は解除される。
  [保護設定ファイル以外]：保護設定したデータを除いて移動
  [いいえ]：移動を中止
- データフォルダ（本体、MS）の［フォトフォルダ］に振り分けられた場合、撮影された日時に従って、日付フォルダに保存されます。
- データフォルダ（MS）のデータを［全件移動］することはできません。
- 電話がかかってきたなどの理由により移動が中断した場合は、一部のデータが移動されずに残ることがあります。
- ［全件コピー］［フォルダ内コピー］で移動されるのは、現在表示されているデータ（最大 1000 件）のみです。フォルダに 1001 件以上のデータが保存されている場合、［全件コピー］［フォルダ内コピー］を行っても、今まで表示されなかったデータが表示されることがあります。

データをコピーする

［選択コピー］
［フォルダ内コピー］
［全件コピー］

データを“ メモリースティック Duo ” の各フォルダ間でコピーしたり、データフォルダ（本体）にコピーしたりできます。

[選択コピー]：データを複数選択してコピー
[フォルダ内コピー]／[全件コピー]：フォルダ内のすべてのデータをまとめてコピー

選択できるコピー先は、データの種類によって以下のように異なります。

コピー元 ＼ コピー先	デジカメフォルダ	PC フォルダ	データフォルダ（MS）	データフォルダ（本体）
デジカメフォルダ※1	×	×	○※2	○※3
PC フォルダ	×	×	○	○※4
データフォルダ（MS）※5	○※6	○	×	○※4
データフォルダ（本体）※5	○※6	○	○	×

※ 1：［デジカメフォルダ］にコピーした画像は、DCF 規格に準拠したファイル名に変更されます。データフォルダ（本体、MS）の［ユーザーフォルダ］［フォトフォルダ］［グラフィック］フォルダからのみ選択できます。
※ 2：DCF 規格に準拠した画像のみ
※ 3：著作権保護されていない DCF 規格に準拠した画像のみ
※ 4：著作権保護されていないデータのみ
※ 5：保存されるフォルダについては、「データの種類と保存先」（⇒ P.188）をご参照ください。
※ 6：JPEG 画像のみ

例：［デジカメフォルダ］の画像をデータフォルダ（本体）に選択コピーする場合

1 デジカメフォルダ画面で ✉（機能）を押し、で［選択コピー］を選択する

［全件コピー］を選択した場合は、操作 4 に進みます。

2 でコピーするデータを選択する

一度に 20 件まで選択できます。
選択したデータには ☑ が表示されます。選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

3 E（実行）を押す

コピー先選択画面が表示されます。表示されるコピー先は、データによって異なります。

ツール　メモリースティック

[ユーザーフォルダ]：データフォルダ（MS）の［ユーザーフォルダ］のサブフォルダにコピー
[ファイル種別対応]：データの種類に応じて、データフォルダ（MS）の各フォルダに自動的に振り分けコピー
[デジカメフォルダ]：“メモリースティック Duo ”の［デジカメフォルダ］にコピー
[PC フォルダ]：“メモリースティック Duo ”の［PC フォルダ］にコピー
[本体メモリ]：データフォルダ（本体）にコピー

4 で［本体メモリ］を選択する

[ユーザーフォルダ]：データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］のサブフォルダにコピー
[ファイル種別対応]：データの種類に応じて、データフォルダ（本体）の各フォルダに自動的に振り分けコピー

5 でコピー先を選択する

お知らせ

- コピーしたデータのファイル名は、コピー先のフォルダの規則に従って変更される場合があります。
- 以下の場合、コピーできないデータを除いてコピーするかどうかを確認する画面が表示されます。
  - 512KB より大きいデータをデータフォルダ（本体、MS）にコピーしようとした場合
  - 著作権保護されたデータ、[着せかえデータ]、[辞書データ］を“メモリースティック Duo ”のフォルダにコピーしようとした場合
  - DCF 規格に準拠していないデータを［デジカメフォルダ］にコピーしようとした場合
    [はい]：コピーできないデータを除いて移動
    [いいえ]：コピーを中止
- データフォルダ（MS）のデータを［全件コピー］することはできません。
- 電話がかかってきたなどの理由によりコピーが中断した場合は、一部のデータがコピーされないことがあります。

データを消去する

[1 件消去]
[選択消去]
[フォルダ内消去]
[全件消去]

“メモリースティック Duo ”のデータを消去します。

[1 件消去]：データを 1 件消去
[選択消去]：データを複数選択して消去
[フォルダ内消去］／［全件消去]：フォルダ内のすべてのデータをまとめて消去

1 件ずつ消去する

例：［デジカメフォルダ］のデータを 1 件消去する場合

1 デジカメフォルダ画面で で消去するデータにカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［1 件消去］を選択する

消去を確認する画面が表示されます。
［フォルダ内消去］／［全件消去］を選択した場合は、ロック No. を入力します。

3 で［はい］を選択する

[いいえ]：消去を中止

選択して消去する

例：［デジカメフォルダ］のデータを選択して消去する場合

1 デジカメフォルダ画面で （機能）を押し、 で［選択消去］を選択する

選択消去画面が表示されます。

2 で消去するデータを選択する

1 度に 20 件まで選択できます。
選択したデータには ☑ が表示されます。選択を取り消す場合は、(解除）を押します。

3 （実行）を押し、 で［はい］を選択する

[いいえ]：消去を中止

お知らせ

- 保護設定したデータが含まれる場合は、保護設定したデータを消去するかどうかを確認する画面が表示されます。
  [はい]：消去する
  [保護設定ファイル以外]：保護設定したデータを除いて消去
  [いいえ]：消去を中止
- ［全件消去］［フォルダ内消去］で消去されるのは、現在表示されているデータ（最大 1000 件）のみです。フォルダに 1001 件以上のデータが保存されている場合、［全件消去］［フォルダ内消去］を行っても、今まで表示されなかったデータが表示されることがあります。

データを保護設定／解除する

［保護設定／解除］

［デジカメフォルダ］［PCフォルダ］［モバイルムービー］のデータは、誤って消去しないように保護することができます。

例：［デジカメフォルダ］のデータを保護する場合

1 デジカメフォルダ画面で 〔操作キー〕 で保護するデータにカーソルを合わせる

保護を解除する場合は、解除するデータにカーソルを合わせます。

2 〔メール〕（機能）を押し、〔操作キー〕で［保護設定／解除］→［はい］を選択する

保護したデータには 〔鍵〕 が表示されます。

“メモリースティック Duo”のデータをEメールで送信する

［Eメール添付］

［デジカメフォルダ］と［データフォルダ（MS）］のデータをEメールに添付して送信できます。添付するデータはデータフォルダ（本体）にコピーして送信されます。

添付できるデータの種類については、「データの種類と保存先」（⇒P.188）をご参照ください。「フォトメール便」を利用して送信することもできます（⇒P.114）。

例：［デジカメフォルダ］のデータを送信する場合

1 デジカメフォルダ画面で 〔操作キー〕 で送信するデータにカーソルを合わせる

2 〔メール〕（機能）を押し、〔操作キー〕で［Eメール添付］を選択する

データフォルダ（本体）へコピーするか確認する画面が表示されます。

3 〔操作キー〕で［はい］を選択する

データフォルダ（本体）に保存され、送信メール作成画面が表示されます。

（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」

［いいえ］：Eメールへの添付を中止

［SXGA］のフォトの場合は、［ケータイサイズ］［壁紙サイズ］のどちらに変換するかを確認する画面が表示されます。

［ケータイサイズ］：横160×縦120ドットに変換

［壁紙サイズ］：横320×縦240ドットに変換

［壁紙サイズ］［VGA］のフォト、［M（メール用）］のムービーの場合は、送信先の携帯電話で再生されない可能性がある旨の確認画面が表示されます。

［Eメール添付する］：Eメールに添付

［Eメール添付しない］：Eメールへの添付を中止

お知らせ

- ［SXGA］のフォトを“メモリースティック Duo”から添付した場合は、変換した［ケータイサイズ］または［壁紙サイズ］のデータのみがデータフォルダ（本体）に保存されます。

“メモリースティック Duo”に保存した動画を再生する

［モバイルムービー］

モバイルムービー™とは、異なる機器やソフトウェアの間で楽しむことのできる動画の呼称です。例えば、モバイルムービー対応のテレビで“メモリースティック Duo”に録画された番組を携帯電話で楽しむことができます。A5404Sで再生するモバイルムービーを“メモリースティック Duo”に保存する場合は、必ずA5404Sでフォーマットしてください（⇒P.150）。

- **A5404Sでは「長時間モード2（LP2）」の録画モードで録画されたモバイルムービーを再生できます。**

高画質（HQ）モード	×	長時間モード1（LP1）	×
標準（SP）モード	×	長時間モード2（LP2）	○

1 メニューから 〔操作キー〕 で 〔ツール〕［ツール］→［メモリースティック］→［モバイルムービー］を選択する

〔E〕（切替）を押すと、3画面表示→リスト表示の切り替えができます。

モバイルムービー画面

2 〔操作キー〕で再生するモバイルムービーを選択する

ツール　メモリースティック

■再生中の操作

操作	目的
＜／＞	約 1 分間隔で戻る／進む
	一時停止（もう一度押すと再生再開）
	音量調節
＊／＃	再生データ切り替え（前のデータへ／次のデータへ）

お知らせ

- 1 ファイルあたり約 2 時間を超えるモバイルムービーは再生できません。
- 録画時の設定などについて詳しくは対応製品の取扱説明書をご参照ください。
- 画面の明るさや音量設定の状態によっては、充電完了直後の電池パックを使用しても、2 時間もたない場合があります。
- 「長時間モード 2（LP2）」以外の録画モードで録画されたモバイルムービーは再生できません。
- 音声多重で録画した場合、主／副音声を選択して再生できません。録画時に主音声または副音声を選択して録画してください。
- 「長時間モード 2（LP2）」の録画モードに対応しているモバイルムービー対応機器に関してすべて、再生互換性を保証しているわけではありません。
- 再生時間の長いモバイルムービーの場合、再生準備に最大数十秒程度かかる場合があります。
- 表示できるモバイルムービーは 1000 件までです。

モバイルムービー画面の機能リスト

詳細情報表示	P.195
1 件消去	P.146
選択消去	P.146
全件消去	P.146
保護設定／解除	P.147
前画面に戻る	P.220

■A5404Sのモバイルムービーのお問い合わせ先

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
お客様ご相談センター

ナビダイヤル：0570-00-2516
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
携帯 /PHS から：0466 － 31 － 2516
営業時間：10：00 － 18：00（平日）
：10：00 － 17：00（土日・祝日）

■モバイルムービー対応機器リスト（2003 年 11 月現在）：

http://www.sony.co.jp/mm/

PIM データ、お気に入りリストをバックアップする

［バックアップ］

A5404Sに登録したアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストを“メモリースティック Duo”にバックアップできます。
バックアップは、機能ごとに、全件を 1 ファイルにまとめて行います。1件ごとのバックアップはできません。

例：アドレス帳データをバックアップする場合

1 メニューから で ［ツール］→［メモリースティック］→［バックアップ］を選択する

バックアップ画面

2 で［保存］を選択する

バックアップ 保存
アドレス帳
スケジュール
タスクリスト
お気に入り

［アドレス帳］：アドレス帳をバックアップ
［スケジュール］：スケジュールをバックアップ
［タスクリスト］：タスクリストをバックアップ
［お気に入り］：お気に入りリストをバックアップ

3 で［アドレス帳］を選択し、ロック No. を入力する

バックアップを実行するか確認する画面が表示されます。既にバックアップを行っている場合は、バックアップデータを上書きするか確認する画面が表示されます。

4 で［はい］を選択する

［いいえ］：バックアップを中止
アドレス帳またはスケジュールをバックアップする場合は、画像データも保存するかどうかを確認する画面が表示されます。操作5に進みます。

5 で［はい］または［いいえ］を選択する

［はい］：画像データをデータフォルダ（MS）に保存してバックアップ
［いいえ］：画像データはバックアップしない

お知らせ

- バックアップデータは、" メモリースティック Duo " の「バックアップ領域」に保存されます。
- お気に入りリストのフォルダ名およびショートカットキー（⇒ P.92）は保存されません。

バックアップしたデータを復元する

" メモリースティック Duo "にバックアップしたデータを、A5404Sに復元します。復元する際、A5404Sに登録されているデータは消去されますのでご注意ください。

例：アドレス帳データを復元する場合

1 バックアップ画面で で［復元］を選択する

バックアップ復元画面が表示されます。E（詳細）を押すと、バックアップデータのサイズやバックアップ日時が表示されます。
［アドレス帳］：アドレス帳を復元
［スケジュール］：スケジュールを復元
［タスクリスト］：タスクリストを復元
［お気に入り］：お気に入りリストを復元

2 で［アドレス帳］を選択する

ロック No. 入力画面が表示されます。

3 ロック No. を入力し、で［はい］を選択する

［はい］：A5404S本体のデータを消去して復元
［いいえ］：復元を中止
アドレス帳またはスケジュールを復元する場合は、画像データも復元するかどうかを確認する画面が表示されます。操作 4 に進みます。

4 で［はい］または［いいえ］を選択する

［はい］：画像データも復元（復元したデータはデータフォルダ（本体）に保存される）
［いいえ］：画像データは復元しない

お知らせ

- 復元中に電話がかかってきたなどの理由で復元が中断された場合は、一部のバックアップデータが復元されない場合があります。
- バックアップ保存中／復元中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は次のようになります。

状況	バックアップ保存中	バックアップ復元中
電話がかかってきた	保存／復元は中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、バックアップ保存／復元画面に戻ります。	
Eメールまたは Cメールを受信した	保存／復元は継続します。終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。	
おしゃべりモードのメールを受信した	保存／復元を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、バックアップ保存／復元画面に戻ります。	
オートパワーオフの時刻になった	保存／復元を継続します。終了して待受画面に戻るとオートパワーオフになります。	
アラームの時刻になった	保存／復元を中断し、アラームが鳴ります。アラームが終わると保存／復元画面に戻ります。	
電池残量の警告が表示され警告音が鳴った	保存／復元は強制終了します。充電を開始すると保存／復元画面に戻ります。	

バックアップしたデータを消去する

バックアップ領域のすべてのファイルを消去します。

1 バックアップ画面で で［消去］を選択する

バックアップ消去画面が表示されます。

2 で消去するバックアップデータを選択し、ロック No. を入力する

消去を確認する画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

［いいえ］：消去を中止

お知らせ

- 消去中に電話がかかってきたなどの理由で消去が中断された場合は、一部のバックアップデータが消去されずに残る場合があります。
- 複数のバックアップファイルを保存できる機器でバックアップ保存を行うと、複数のバックアップファイルが作成される場合がありますが、A5404Sには表示されません。この場合、［復元］を行うと最新のファイル1件のみが復元されます。［消去］を行うとすべてのファイルが消去されます。

“メモリースティック Duo”の空き容量を表示する

［メモリースティック情報］

装着中の“メモリースティック Duo”の使用状況・空き容量の目安を表示します。

1 メニューから で ［ツール］→［メモリースティック］→［メモリースティック情報］を選択する

［メディア容量］：装着している“メモリースティック Duo”に保存できるデータ容量（システム領域の容量が差し引かれて表示されます）
［使用容量］：全データ量の目安
［空き容量］：残量の目安

お知らせ

- メモリースティック情報画面に表示される容量は、おおよその数値です。

“メモリースティック Duo”を初期化する

［初期化］

メモリースティック Duo”をフォーマットします。保存されているデータはすべて消去されます。また、フォルダごとに初期化して、データを消去することもできます。

A5404Sで“メモリースティック Duo”を使用する場合は、必ずA5404Sでフォーマットしてからご使用ください。お買い上げ時、付属の“メモリースティック Duo”はフォーマット済みです。

1 メニューから で ［ツール］→［メモリースティック］→［初期化］を選択する

初期化
全体(フォーマット)
デジカメフォルダ
データフォルダ(MS)
PCフォルダ
モバイルムービー
バックアップ領域

2 で初期化の方法を選択する

［全体（フォーマット）］：“メモリースティック Duo”のデータをすべて消去してフォーマット
［デジカメフォルダ］：デジカメフォルダのデータをすべて消去
［データフォルダ(MS)］：データフォルダ(MS)のデータをすべて消去
［PCフォルダ］：PCフォルダのデータをすべて消去
［モバイルムービー］：モバイルムービーのデータをすべて消去
［バックアップ領域］：バックアップ領域のデータをすべて消去

3 ロックNo.を入力し、 で［はい］を選択する

初期化開始後に中止する場合は、 (中止)を押してください。ただし、［全体（フォーマット）］は中止できません。

お知らせ

- 保護設定したデータも消去されますのでご注意ください。
- ［全体（フォーマット）］を行うと、“メモリースティック Duo”の受信ボックス（⇒P.64）に保存したメールも消去されますのでご注意ください。
- すでにデータが書き込まれている“メモリースティック Duo”をフォーマットすると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
- 初期化中に電話がかかってきたなどの理由で初期化が中断された場合は、一部のデータが消去されずに残る場合があります。

タスクリスト

[M563]

期限のあるタスク（用事や予定など）を登録して終了したかどうかを確認できます。

- 1件につき全角20文字（半角40文字）まで入力でき、100件まで登録できます。
- タスクの登録が中断された場合、変換前の入力文字は保存されません。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179) をご参照ください。

タスクリストを新規登録する

[新規]

タスクは用件を入力すると登録できます。

1 メニューから で ［ツール］→［タスクリスト］を選択する

タスクリスト画面が表示されます。

2 E（新規）を押す

3 で各項目を選択し、設定する

用件
全角20文字（半角40文字）まで登録できます。

分類
タスクの内容を表すアイコンを登録します。アイコンは86種類あります。

期限
タスクの期限を［ON］／［OFF］で設定します。

期限日
タスクの期限日を登録します。［期限］を［ON］にすると入力できます。

期限時間
タスクの期限時間を24時間制で登録します。［期限］を［ON］にすると入力できます。

4 E（完了）を押す

タスクを表示する／修正する

[修正]

登録したタスクの内容を表示・修正します。

1 メニューから で ［ツール］→［タスクリスト］を選択する

タスクリスト画面

タスクリスト
✓本を返却
✓定例会議用資料
●週刊○○懸賞の件
●花子ちゃんの誕生
✓職場旅行アンケート
✓光熱費振り込み

✓：完了したタスク
●：未完了で期限内のタスク
●：未完了で期限が過ぎたタスク

2 で表示するタスクを選択する

タスク画面

✓タスク
本を返却
[期限日時]
2003/12/15（月）
12:00
[完了日時]
2003/12/14（日）
13:00

3 E（修正）を押し、タスクを修正する

4 E（完了）を押す

お知らせ

- 完了したタスクを修正すると、未完了のタスクとして登録されます。

■ 未完了のタスクを完了タスクにする

タスクの内容が終了したときは、完了タスクにできます。

ツール　タスクリスト

1 タスク画面で （チェック）を押し、 で［はい］を選択する

で［はい］を選択したときの日時が完了日時としてタスク画面に表示されます。

2 で並べかたを選択する

お知らせ

- 完了したタスクを未完了に戻すには、タスク画面で （チェック）を押し、未完了タスク確認画面で で［はい］を選択します。

タスクリスト画面の機能リスト

修正	P.151
1 件消去	P.216
完了タスク消去	完了したタスクを消去します。
全件消去	P.216
E メールへ添付	P.219
データフォルダへコピー	P.219
タスク並べ替え	P.152
前画面に戻る	P.220

タスク画面の機能リスト

新規	P.151
1 件消去	P.216
E メールへ 1 件添付	P.218
データフォルダへコピー	P.219
前画面に戻る	P.220

タスクの順番を並べ替える

［タスク並べ替え］

タスクリスト画面では、登録した順番に新しいタスクから表示されます。タスクの順番を一時的に並べ替えることができます。

1 タスクリスト画面で （機能）を押し、 で［タスク並べ替え］を選択する

［更新順（新→旧）］：登録または修正した順番に新しいものから表示
［更新順（旧→新）］：登録または修正した順番に古いものから表示
［期限順（近→遠）］：期限日時が近いものから表示
［期限順（遠→近）］：期限日時が遠いものから表示

ツール　タスクリスト

ガイド

［M#］

各機能の内容や設定・操作方法を画面で確認できます。

ガイドを使う

1 メニューから で ［ツール］→［ガイド］を選択する

を下に回すと次のガイドが、を上に回すと前のガイドが表示されます。
待受画面または通話中に（メニュー）を押し、# を押しても、ガイド画面が表示されます。

au お客様センターへ電話をかける

1 メニューから で ［ツール］→［ガイド］を選択する

ガイド画面が表示されます。

2 で［ガイド 2/30］を選択する

ガイド画面（2/30）が表示されます。

ｶﾞｲﾄﾞ 2/30
お問い合わせ
この画面で押すと
auお客様ｾﾝﾀｰ（157）に
発信します
（通話料は無料です）

3 を押す

au お客様センター（157）へ電話がかかります。

ツール　ガイド

フォトミキサー

［M568］

アニメーションに合わせてメロディとテキストが流れるテンプレートに、撮影した静止画（フォト）などを組み合わせてオリジナルの作品を作成できます。また、作品をEメールに添付して送ることができます。

- 12種類のオリジナル・テンプレートが用意されています。また、EZwebでテンプレートをダウンロードできます。
- 画像とテキストは、テンプレートによってそれぞれ最大4つまで設定できます。

フォトミキサー作品を作成する

フォトミキサー作品は、テンプレートに組み合わせる画像を選択し、テキストを編集して作成します。テンプレートのテキストを変更せずにそのまま使用することもできます。
テンプレートには「QQVGAサイズ（120）」（縦横ともに120ドット以下）と「QVGAサイズ（240）」（縦横いずれかが121ドット以上）の2種類のサイズがあります。

例：テンプレート「Happy」を選択して作成する場合

1 メニューからで［ツール］→［フォトミキサー］を選択する

テンプレートの一覧が表示されます。
E（再生）を押すと、選択したテンプレートが再生されます。音量はで調節できます。

2 でテンプレートを選択する

作品編集画面

作品編集
タイトル入力
Happy
画像1選択
テキスト1入力
見て見て！この時計
文字色
背景色 透明

テンプレートによって表示される画面は異なります。
著作権保護されたテンプレートを選択した場合、メールに添付することはできませんが、編集はできます。確認画面でで、［はい］または［いいえ］を選択します。

3 でタイトル入力欄を選択し、タイトルを入力後、（確定）を押す

タイトルは全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

4 で画像選択欄を選択し、画像を選択する

トリミングを行う画面が表示されます。
トリミングサイズはテンプレートによって異なります。また、トリミング枠と選択した画像の枠が重なっているときがありますが、トリミングは行えます。
［初期値に戻す］を選択すると、オリジナル・テンプレートの画像に戻ります。
「QQVGAサイズ（120）」のテンプレートを選択した場合、トリミングを行う画面でE（拡大）を押すと、画像が拡大表示されます。E（標準）を押すと元に戻ります。
［壁紙サイズ］の画像では、リサイズするか確認する画面が表示されます。

［はい］：［ケータイサイズ］に変換してからトリミング
［いいえ］：［壁紙サイズ］のままトリミング

5 と＜／＞で画像を移動し、（決定）を押す

複数の画像を設定する場合は、操作4～5を繰り返します。

6 でテキスト入力欄を選択し、テキストを入力後、（確定）を押す

テキストの文字数はテンプレートによって異なります。
複数のテキストを変更する場合は、操作6を繰り返します。

ツール　フォトミキサー

7 で文字色欄(または背景色欄)→[色選択]を選択し、／／と で文字色(または背景色)を選択する

[デフォルト色]を選択するとオリジナル・テンプレートの文字色・背景色に戻ります。複数の文字色・背景色を変更する場合は、操作7を繰り返します。

8 (保存)を押す

データフォルダ(本体)の[フォトミキサー]の[コレクション]フォルダに保存されます。

■ 作成中にフォトミキサー作品を再生する

1 作品編集画面で (機能)を押し、で[プレビュー]を選択する

作成中のフォトミキサーが再生されます。音量は で調節できます。
再生が終了するか、 または を押すと作品編集画面に戻ります。

お知らせ

- データフォルダ(本体)の容量(4096KB)に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ(本体)にすでに500件のデータが保存されているときは、保存できません。この場合は、不足容量とどのデータを消去するかを確認する画面が表示されます。 でデータを消去すると、画像が保存されます。
- テキスト入力では、改行を含む文字列を貼り付けできない場合があります。
- 画像の選択で、サイズオーバーのメッセージが表示された場合は、選択した画像は保存されません。画像の選択をやり直してください。
- [VGA]、[SXGA]で撮影した画像および横360×縦360ドットより大きい画像は選択できません。
- 著作権保護された画像は選択できません。

あらかじめ用意されているフォトミキサーのテンプレート

1	映画予告編	7	着信アニメ1
2	AIBO	8	着信アニメ2
3	サーチエンジン	9	FEEL
4	GOOD NIGHT	10	お知らせ
5	Happy	11	発見
6	お便り	12	60's

作成したフォトミキサー作品を表示する

データフォルダ(本体、MS)に保存したフォトミキサー作品を確認します。

例：データフォルダ(本体)のフォトミキサー作品を表示する場合

1 メニューから で [データフォルダ]→[フォトミキサー]→[コレクション]を選択する

2 で確認したいフォトミキサー作品を選択する

再生については、「データを表示／再生する」(⇒P.190)をご参照ください。

コレクション(データ一覧)画面の機能リスト

登録	P.196
タイトル編集	P.194
オートプレイ	P.192
Eメール添付	P.218
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.193
フォルダ内移動	P.193
選択コピー	P.193
フォルダ内コピー	P.193
1件消去	P.216
選択消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

お知らせ

- Eメールに添付して送信する場合、au電話のフォトミキサー対応機種のみ再生できます。
- 画像サイズが表示エリアより小さい場合は、画像のまわりが白く表示されます。

EZ ナビ

EZ ナビのご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au お客様センターまたは au ショップなどにお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定（⇒ P.36）を行ってください。
GPS衛星から取得した位置情報を使用して、各種ナビゲーションサービスをご利用になれます。EZ ナビで取得した GPS 情報を利用すると、現在地の地図を表示したり、GPS 情報を引用した E メールを作成できます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

EZ ナビメニューを表示する

［EZ ナビ　M93］

1 メニューから で ［ツール］→［EZナビ］を選択する

EZﾅﾋﾞﾒﾆｭｰ
GPSﾏｯﾌﾟ表示
GPSﾒｰﾙ作成
おでかけ情報
GPS履歴
ﾅﾋﾞｹﾞｰｼｮﾝ設定

GPS マップ表示
GPS 情報を取得し、高精度な現在地を地図で表示します（⇒ P.157）。

GPS メール作成
GPS情報を取得し、現在地情報を相手にお知らせするメールが作成できます（⇒ P.157）。

おでかけ情報
おでかけ情報設定に登録されているコンテンツの画面が表示されます。お買い上げ時は、EZ@NAVI（⇒ P.87）にアクセスでき、EZ ナビサービスが受けられます（⇒ P.158）。

GPS 履歴
取得した GPS 情報の一覧を表示します（⇒ P.158）。

ナビゲーション設定
GPS情報の通知設定、地図を表示する際の接続先やおでかけ情報の接続先の設定などができます（⇒ P.161）。

お知らせ

- ［EZweb 制限］（⇒ P.175）が設定されている場合は、本機能の使用はできません。ロック No. を入力し、設定を一時的に解除してください。
- ［GPS 情報通知設定］（⇒ P.161）が［OFF：無効］に設定されている場合は、「GPS 情報通知設定が OFF です」と表示され、サービスをご利用いただけません。設定を［ON1：確認メッセージ有］または［ON2：確認メッセージ無］にしてください。
- 本サービスはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- EZナビの起動中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は次のようになります。

状況	動作
電話がかかってきた	起動を中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、EZ ナビの画面に戻ります。
E メールまたは C メールを受信した	起動を継続します。EZ ナビを終了してからメールを受信します。
おしゃべりモードのメールを受信した	起動を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、EZ ナビの画面に戻ります。
EZ アプリ通信（お誘いメール）を受信した	起動を継続しつつ、EZ アプリ（Java™）を起動するかどうかを確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、または EZ アプリ（Java™）が終了すると、EZ ナビの画面に戻ります。
オートパワーオフの時刻になった	EZ ナビを継続します。終了して待受画面に戻ると、電源が切れます。
アラーム時刻になった	EZ ナビを中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると EZ ナビの画面に戻ります。ただし、EZ ナビが GPS 衛星や基地局と通信中の場合は、［スヌーズ設定］（⇒ P.133）で設定した時間が経過しても EZ ナビを継続します。
EZ アプリ（Java™）のアラーム起動・指定起動の時刻になった	EZ ナビを中断し、EZ アプリ（Java™）が起動します。EZ アプリ（Java™）が終了すると EZ ナビの画面に戻ります。ただし、EZ ナビが GPS 衛星や基地局と通信中の場合は、EZ ナビを継続します。EZ ナビ終了後、待受画面に戻ります。
電池残量の警告が表示され警告音が鳴った	充電を開始すると起動を継続します。電池残量ゼロになると、EZ ナビは強制終了します。

GPS マップを表示する

［GPS マップ表示］

GPS 簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。

1 メニューから で ［ツール］→［EZ ナビ］→［GPS マップ表示］を選択する

2 で［はい］を選択する

GPS 情報を取得し、地図が表示されます。

［いいえ］：操作を中止

お知らせ

- 手順 1 で表示される画面は、地図表示などでお客様の GPS 情報（現在地情報）を通知するための確認画面です。

GPS メールを作成する

［GPS メール作成］

GPS 情報を取得し、現在地を相手にお知らせする E メールを作成します。

1 メニューから で ［ツール］→［EZ ナビ］→［GPS メール作成］を選択する

GPS 情報の通知を確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

GPS情報の取得が
完了しました
確認ﾚﾍﾞﾙ

GPS 情報の測位中画面が表示され、GPS 情報が取得されます。

［いいえ］：操作を中止

（機能）を押し、で［リトライ］を選択して GPS 情報通知を確認する画面で［はい］を選択すると、もう一度 GPS 情報が測位され、上書きされます。

（地図）を選択すると、取得した GPS 情報の地図が表示されます。

3 （メール）を押す

送信ﾒｰﾙ作成
To
Sub
［地図表示↓］
http://www.△△△□□□.com/map/checkMap.jsp?datum=0&unil=0&lat=

GPS 情報が本文に入力された状態で送信メール作成画面が表示されます。

（⇒ P.55）「新規に E メールを作成し送信する」

お知らせ

- アドレス帳 1 件表示画面やプロフィール一覧画面で［GPS メール作成］を呼び出した場合、測位は行わず登録されている GPS 情報を入力します。
- 手順 1 で表示される画面は、地図表示などでお客様の GPS 情報（現在地情報）を通知するための確認画面です。

■ GPS 情報の確認レベルについて

GPS情報を新規に取得すると、確認レベル（精度）が 3 段階で表示されます。

確認レベル（A）

ほぼ正確な GPS 情報が取得されています。

GPS情報の取得が
完了しました
確認ﾚﾍﾞﾙ

確認レベル（B）

比較的正確な GPS 情報が取得されています。

GPS情報の取得が
完了しました
確認ﾚﾍﾞﾙ

確認レベル（C）

正確な GPS 情報が取得されていない可能性があります。

受信環境の良い場所で再度取得してください。

GPS情報の取得が
完了しました
確認ﾚﾍﾞﾙ
現在地が正しく
表示されない
可能性があります

おでかけ情報を利用する

［おでかけ情報］

お出かけ時に役立つ、各種ナビゲーションサイトを表示します。お買い上げ時は、「EZ@NAVI（http://www.ezatnavi.com/ez/）」（⇒ P.87）に設定されています。

1 メニューから で ［ツール］→［EZ ナビ］→［おでかけ情報］を選択する

［おでかけ情報設定］（⇒ P.161）に登録されているコンテンツの画面が表示されます。

GPS 履歴を利用する

［GPS 履歴］

過去に取得した GPS 情報が記録されます。GPS 履歴は最大 10 件まで自動的に記録されます。GPS 履歴の地図を表示したり、GPS 情報を E メールの本文に入力して送信したりできます。

GPS 履歴の詳細を表示する

1 メニューから で ［ツール］→［EZ ナビ］→［GPS 履歴］を選択する

2 で GPS 履歴を選択する

お知らせ

- GPS履歴が10件を超えると、一番古い履歴から削除され、新しい履歴が記録されます。削除されたくない履歴はあらかじめ保護設定（⇒ P.160）してください。

■ GPS 履歴画面の見かた

［GPS 詳細表示］

GPS 履歴画面

GPS 履歴詳細画面

① インデックス番号「1」〜「10」
　最新の GPS 履歴は「1」になります。

② 取得した手段
　GPS情報を取得した機能がアイコンで表示されます。
　: E メール送信用に測位した場合
　: EZweb で取得した場合
　: GPS マップを表示して測位した場合
　: カメラで測位した場合
　: 上記の機能以外から測位した場合
　: 測位結果が修正された場合（⇒ P.159）、上記のアイコンに重ねて表示されます。

③ : 保護した GPS 履歴

④ 取得日時：測位した日時を表示

⑤ タイトル／住所
　タイトルが編集できます（⇒ P.160）。
　測位した際に住所が付加されると住所が表示されます。

⑥ 確認レベル
　取得レベルが3段階で表示されます（⇒P.157）。

⑦ GPS 情報
　取得したパラメータを情報として保持します。また、EZwebで取得した場合には、取得を実行したGPS情報のコンテンツのURLも合わせて保持します。項目の表示は、「URL」・「測地系」・「表示」・「緯度」・「経度」で表示されます。

GPS履歴画面・GPS履歴詳細画面の機能リスト

地図表示*	P.159
GPS メール作成	P.159
アドレス帳に登録	P.159
タイトル編集	P.160
保護／保護解除	P.160
全件保護解除*	P.160
1 件消去	P.216
全件消去*	P.216
接続先設定登録	P.160
前画面に戻る	P.220

＊：GPS 履歴画面のみ表示されます。

GPS 履歴から GPS 情報の地図を表示する

［地図表示］

1 GPS 履歴画面で E（地図）を押す

GPS 情報の通知を確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

地図が表示されます。

［いいえ］：操作を中止

お知らせ

- GPS 履歴の GPS 情報が情報サイトの URL を含む場合は、その URL の情報サイトにアクセスして地図を表示します。
- GPS履歴のGPS情報が情報サイトのURLを含まない場合は、［接続先設定］（⇒ P.161）で標準に設定されている情報サイトにアクセスして地図を表示します。

GPS 情報を修正する

地図を表示中に現在地の修正を行った場合に GPS 情報の修正（更新）ができます。

例：GPS 履歴の地図の位置を修正する場合

1 GPS 履歴に記録された地図を表示中（⇒P.159）に で地図の位置を修正する

2 地図の表示を終了する

GPS 情報の更新を確認する画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

［いいえ］：GPS 情報の修正を中止

お知らせ

- 操作 2 の更新確認画面は、測地系、表示（要求フォーマット）、緯度、経度を修正した場合に表示されます。測位モード、地図スケール、タイトル／住所のみを修正した場合は、更新確認画面を表示せずに修正します。
- GPS 情報がすでに登録されている場合、GPS 情報の上書きを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：GPS 情報を上書き
  ［いいえ］：登録を中止

GPS履歴からGPSメールを作成する

［GPS メール作成］

1 GPS 履歴画面で で添付する GPS 履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［GPS メール作成］を選択する

GPS 情報が本文に入力された状態で送信メール作成画面が表示されます。

（⇒ P.55）「新規に E メールを作成し送信する」

お知らせ

- GPS 履歴の GPS 情報が情報サイトの URL を含む場合は、その URL を含めて GPS 情報が本文に添付されます。
- GPS履歴のGPS情報が情報サイトのURLを含まない場合は、［接続先設定］（⇒ P.161）で標準に設定されている情報サイトのURLを含めてGPS情報が本文に添付されます。

GPS 履歴から GPS 情報をアドレス帳に登録する

［アドレス帳に登録］

選択した GPS 履歴の GPS 情報をアドレス帳に新規登録できます。また、すでにアドレス帳に登録されているアドレス帳データに、GPS 履歴のGPS情報を追加登録することもできます。

1 GPS 履歴画面で で登録する GPS 履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［アドレス帳に登録］を選択する

アドレス帳への登録方法を選択する画面が表示されます。

（⇒ P.218）「アドレス帳に登録」

お知らせ

- アドレス帳にGPS情報を登録した場合、［接続先設定］（⇒ P.161）で標準に設定されている情報サイトにアクセスして地図を表示できます。
- ［ダイヤル制限］（⇒P.175）、［アドレス帳制限］（⇒P.175）が設定されている場合は、本機能の使用はできません。ロック No. を入力し、設定を一時的に解除してください。
- ［追加登録］で GPS 情報がすでに登録されている場合、GPS 情報の上書きを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：GPS 情報を上書き
  ［いいえ］：登録を中止

- GPS情報に住所の情報が含まれる場合、アドレス帳の住所が登録されていると、住所の上書きを確認する画面が表示されます。
  [はい]：GPS情報のタイトル／住所に上書き
  [いいえ]：上書きされず、GPS情報のみ登録

GPS履歴のタイトルを編集する

[タイトル編集]

GPS履歴にタイトルを設定できます。また、付加されているタイトル／住所を変更することもできます。

1 GPS履歴画面で で タイトルを編集するGPS履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［タイトル編集］を選択する

タイトル編集画面が表示されます。

3 タイトルを入力し、 （確定）を押す

全角40文字（半角80文字）まで入力できます。

GPS履歴を保護／保護解除する

[保護／保護解除]
[全件保護解除]

GPS履歴が10件を超えた場合、古いものから順に削除されます。削除されたくないGPS履歴は保護してください。最大5件まで保護できます。

1 GPS履歴画面で で保護をするGPS履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［保護］を選択する

保護したGPS履歴には が表示されます。保護をすべて解除する場合は、［全件保護解除］を選択します。1件ずつ保護を解除する場合は、保護したGPS履歴にカーソルを合わせて［保護解除］を選択します。

GPS履歴を接続先に登録する

[接続先設定登録]

GPS履歴に記録されているGPS情報が情報サイトのURLを含む場合（地図サイトから測位したときなど）は、そのURLを［接続先設定］（⇒P.161）で接続先に登録できます。GPS履歴のGPS情報が情報サイトのURLを含まない場合は登録できません。

例：新規に接続先を登録する場合

1 GPS履歴画面で で登録するGPS履歴にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［接続先設定登録］を選択する

3 で登録先を選択する

タイトルの編集を確認する画面が表示されます。

4 で［いいえ］を選択する

［はい］：タイトルを編集して登録（タイトル入力後、 （確定）を押します）
［登録中止］：接続先の登録を中止

お知らせ

- すでに登録されている接続先を選択すると、GPS情報の上書きを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：GPS情報を上書きします。
  ［いいえ］：登録を中止します。
  ［接続先タイトル編集］：タイトルを編集します。タイトル入力後 （確定）を押します。

EZ ナビの設定をする

［ナビゲーション設定］

GPS 情報通知設定を変更したり、地図を表示する際の接続先やおでかけ情報の接続先を設定します。

1 メニューから で ［ツール］→［EZ ナビ］→［ナビゲーション設定］を選択する

2 で各項目を選択し、設定する

GPS 情報通知設定※1

地図表示などでお客様の GPS 情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示する／しないの設定ができます。また、GPS 情報（現在地情報）を通知できなくすることもできます。

［ON1：確認メッセージ有］：GPS 情報を通知する際、確認画面を表示する
［ON2：確認メッセージ無］：GPS 情報を通知する際、確認画面を表示しない
［OFF：無効］：GPS 情報を通知しない

接続先設定※2

地図情報を表示させる際に、接続するサイトを最大 5 件まで登録できます。

① で登録する項目を選択する
② でタイトル欄を選択し、タイトルを入力し、（確定）を押す
タイトルは全角 40 文字（半角 80 文字）まで入力できます。
③ で URL 欄を選択し、URL を入力し、（確定）を押す
URL は半角 256 文字まで入力できます。
④ （完了）を押す
⑤ で［はい］を選択する

接続先設定画面

接続先設定
1 EZ@NAVI
2 地図表示ｻｲﾄ
3 中華@yokohama
4
5

標準の接続先設定を変更するには※3

［接続先設定］で登録した接続先を標準接続先に設定すると、EZ ナビで GPS 情報を取得して地図を表示するときの接続先になります。
お買い上げ時は、標準の接続先が「EZ@NAVI（http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp)」に設定されています。

① 接続先設定画面で で標準に設定する接続先にカーソルを合わせる
② （機能）を押し、 で［標準に設定］を選択する
③ で［はい］を選択する

接続先設定を削除するには※4

不要になった接続先を削除します。削除には、1 件だけ削除する［1 件リセット］や、登録先をすべて削除し、お買い上げ時の設定「EZ@NAVI（http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp)」に戻す［全件リセット］があります。

① 接続先設定画面で で削除する接続先にカーソルを合わせる
② （機能）を押し、 で［1 件リセット］を選択する
［全件リセット］を選択した場合は、ロック No. を入力します。
③ で［はい］を選択する

おでかけ情報設定

EZ ナビサービスを利用できるコンテンツの接続先 URL を登録します。

① （変更）を押す
② でおでかけ情報を設定する
［初期設定値］：お買い上げ時の設定に戻す
［リストから選択］：お気に入りリストから選択
［直接入力］：URL を直接入力（半角 256 文字まで入力できます）

※1 • GPS 情報通知設定を［OFF］にすると、EZ ナビの一部機能が使用できなくなります。
※2 • 接続先設定を修正／変更すると、情報サイトに接続できなくなる場合があります。
※3 • 接続先に登録しても標準接続先の設定を行わないと、地図表示の際の接続先は変更されません。
※4 • 標準に設定されている接続先を削除すると、接続先一覧の［1］が標準の接続先になります。
• 接続先一覧の［1 件リセット］［全件リセット］を行った場合は、お買い上げ時の設定「EZ@NAVI（http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp)」に戻ります。
• 標準に設定されている接続先を修正・変更すると、情報サイトに接続できなくなる場合があります。

音設定

着信の種類によって着信音や着信画像を変えたり、バイブレータを設定できます。また、着信音やアラーム音、キー操作音の音量を設定することもできます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

着信音量を調節する

［通常着信　M211］
［E メール受信　M212］
［お知らせ受信　M213］
［C メール受信　M214］
［おしゃべり　M215］

以下の着信音の音量を設定します。

［通常着信］：電話がかかってきたとき
［E メール受信］：E メールの受信完了後
［お知らせ受信］：E メールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせを受信したとき
［C メール受信］：C メールを受信したとき
［おしゃべり］：おしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

例：通常着信音の音量を設定する場合

1 メニューから で［設定］→［音設定］→［着信音量］を選択する

2 で［通常着信］を選択する

通常着信音量画面が表示されます。
［OFF］：音量オフ
［1］～［5］：音量レベル
［Step Down］：音量が徐々にダウン
［Step Up］：音量が徐々にアップ

3 で音量を調節し、（OK）を押す

通常着信を［OFF］に設定した場合は、待受画面に が表示されます。

お知らせ

- 通常着信音の音量は、着信中に を回しても調節できます。ただし、［Step Down］や［Step Up］には設定できません。着信中に設定した音量は、電話を終了すると解除されます。
- 着信音量の設定中は、 を回すと、選択した音量で着信音が鳴ります。ただし、［Step Down］と［Step Up］の音量は常にレベル［1］で鳴ります。
- マナーモード中は着信音量を調節できません。

着信音／画像を設定する

［通常着信　M221、M313］
［E メール受信　M222、M315］
［お知らせ受信　M223］
［C メール受信　M224、M318］
［おしゃべり受信　M225、M319］

以下の着信音と着信画像を設定します。あらかじめ登録されている音と画像のほか、データフォルダ（本体）のデータも選択できます。

［通常着信］：電話がかかってきたとき
［E メール受信］：E メールの受信完了後
［お知らせ受信］：E メールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせを受信したとき（音のみ設定できます）
［C メール受信］：C メールを受信したとき
［おしゃべり受信］：おしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

例：通常着信の着信音と着信画像を設定する場合

1 メニューから で［設定］→［音設定］→［着信音選択］を選択する

着信画像のみ設定する場合は、操作3に進みます。

2 で［通常着信］の着信音を選択し、で着信音にカーソルを合わせて E（登録）を押す

通常着信
♪着信音1
♪着信音2
♪着信音3
雪の華
♪Virtual Insanity
♪ビューティフルドリーマー
♪ゴールドベルグ
♪サマータイム

（聞く）を押すと、選択した着信音が鳴り、＊／＃で前後の音に切り替えられます。音量はで調節できます。
着信画像の設定を変更する場合のみ操作 3 に進みます。

3 で［通常着信］の着信画像を選択し、で画像にカーソルを合わせて E（登録）を押す

通常着信
標準
プリセット AIBO
プリセット パッドボイス
プリセット シンボルマーク1
プリセット シンボルマーク2
031215_1240~01
031214_2000~01
031212_1415~01

（見る）を押すと、選択した画像が表示され、＊／＃で前後の画像に切り替えられます。

お知らせ

- 登録できるデータのサイズ・種類についてはP.166、188をご参照ください。
- メールを受信したときに鳴る着信音の長さを設定できます（⇒P.164）。
- アドレス帳の個別着信設定（⇒P.45）またはグループ着信設定（⇒P.48）で着信音・着信画像を設定した場合は、ここでの設定よりも優先されます。

あらかじめ用意されているメロディ

プリセットメロディ・サウンド	
1 雪の華 ※	4 ゴールドベルグ
2 Virtual Insanity ※	5 サマータイム
3 ビューティフルドリーマー	6 AIBO

※：JASRAC T-0390352

「雪の華」は EZ「着うた™」です。

効果音を選択する

［効果音選択　M230］

以下のときに鳴らす音をそれぞれ設定します。9 種類の効果音と［音なし］から選択します。

［ウェイクアップ］：電源を入れたとき
ウェイクアップトーン（⇒P.165）を［ON］に設定しないと鳴りません。
［電話を開く］：電話を開いたとき
［新着メール問合せ］：E メールの新着メール問合せを行ったとき（⇒P.62）
［メール送信成功］：E メール、C メール、おしゃべりモードの最初のメールを送信できたとき
［メール送信失敗］：E メール、C メール、おしゃべりモードの最初のメールを送信できなかったとき

例：ウェイクアップの効果音を選択する場合

1 メニューから で［設定］→［音設定］→［効果音選択］を選択する

2 で［ウェイクアップ］を選択し、で効果音にカーソルを合わせて、E（登録）を押す

（聞く）を押すと、選択した効果音が鳴り、＊／＃で前後の音に切り替えられます。音量はで調節できます。

お知らせ

- 効果音は、通常着信音と同じ音量で鳴ります（⇒P.162）。

バイブレータを設定する

［通常着信　M231］
［E メール受信　M232］
［お知らせ受信　M233］
［C メール受信　M234］
［おしゃべり　M235］

以下のときに、A5404S を振動させてお知らせします。

［通常着信］：電話がかかってきたとき
［E メール受信］：E メールの受信完了後
［お知らせ受信］：E メールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせを受信したとき
［C メール受信］：C メールを受信したとき
［おしゃべり］：おしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

例：通常着信のバイブレータを設定する場合

1 メニューから で［設定］→［音設定］→［バイブレータ］を選択する

2 で［通常着信］を選択する

通常着信バイブレータ画面が表示されます。

［OFF］：振動しない

［パターン 1］［パターン 2］：設定したパターンで振動（ (確認) を押すと、選択したパターンで振動します）

［メロディ連動］：設定されている通常着信音と連動して振動（再生するメロディデータによっては振動しないことがあります）

3 でバイブレータを選択する

通常着信のバイブレータを設定した場合は、待受画面に が表示されます。

お知らせ

- マナーモード中は、バイブレータを設定できません。
- おしゃべりモード中のバイブレータも設定することができます（⇒ P.75）。
- あらかじめ用意されている EZ「着うた™」「雪の華」はメロディ連動しません。

アラーム音量を調節する

［アラーム音量　M217］

スケジュールアラーム音（⇒ P.128）や時計アラーム音（⇒P.132）の音量を設定します。

1 メニューから で ［設定］→［音設定］→［アラーム音量］を選択する

［OFF］：音量オフ

［1］～［5］：音量レベル

［Step Down］：音量が徐々にダウン

［Step Up］：音量が徐々にアップ

2 で音量を調節し、（OK）を押す

お知らせ

- アラーム音量の設定中は、 を回すと、選択した音量で［アラーム音 1］が鳴ります。このとき［Step Down］と［Step Up］の音量は常にレベル［1］で鳴ります。
- マナーモード中は、アラーム音量を調節できません。

キー操作音量を調節する

［キー操作音　M24］

周囲の迷惑にならないように、キーを操作したときの音の大きさを設定します。

1 メニューから で ［設定］→［音設定］→［キー操作音］を選択する

キー操作音量画面が表示されます。

［OFF］：音量オフ

［1］～［2］：音量レベル

2 で音量を調節し、（OK）を押す

お知らせ

- マナーモード中は、キー操作音量を調節できません。
- 操作を間違えたときなどに鳴る警告音の音量も、ここで調節した音量になります。

メール着信音の鳴っている時間を設定する

［メール着音時間　M218］

以下のメールを受信したときに鳴る着信音の長さをそれぞれ設定します。

［E メール受信］：E メールの受信完了後

［お知らせ受信］：E メールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせを受信したとき

［C メール受信］：C メールを受信したとき

［おしゃべり］：おしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

例：E メール着音時間を設定する場合

1 メニューから で ［設定］→［音設定］→［メール着音時間］を選択する

2 で［E メール受信］→［1 回再生］を選択する

［ON］：1 サイクル鳴る

［OFF］：［鳴動時間］で設定した時間だけ鳴る

3 で［OFF］を選択する

［ON］を選択した場合は、操作5へ進みます。

4 で［鳴動時間］を選択し、鳴動時間を入力する

1秒〜60秒の範囲で入力できます。

5 （完了）を押す

着信音の鳴る位置を設定する

［イヤホン切替　M29］

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続しているとき、着信音をイヤホンと本体のスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。

例：着信音をイヤホンとスピーカーから鳴らす場合

1 メニューから で ［設定］→［音設定］→［イヤホン切替］を選択する

イヤホン切替画面が表示されます。

［イヤホン＋スピーカー］：着信音はイヤホンとスピーカーの両方

［イヤホンのみ］：着信音はイヤホンのみ

2 で［イヤホン＋スピーカー］を選択する

お知らせ

- 通話中に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続したときは、その通話が終了するまでイヤホンマイクを抜かないでください。通話が途切れることがあります。
- 着信音量を［OFF］に設定していても、イヤホンからは最小の音量（［1］）で着信音が聞こえます。

イヤホンマイクのスイッチで電話をかける

画面に電話番号が表示されている状態でイヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と鳴るまで押すと、その電話番号に電話をかけることができます。

お知らせ

- 画面に電話番号が表示されていない場合は、アドレス帳のアドレス帳No.499に登録された電話番号に電話がかかります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続している場合は、発信中に本体を折りたたんでも発信を継続します。

電源を入れたときに音を鳴らす

［ウェイクアップトーン　M25］

電源を入れたときに音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。［ON］に設定すると、［効果音選択］の［ウェイクアップ］で設定した音が鳴ります（⇒P.163）。

1 メニューから で ［設定］→［音設定］→［ウェイクアップトーン］を選択する

ウェイクアップトーン画面が表示されます。

2 で［ON］を選択する

［OFF］：音を鳴らさない

お知らせ

- マナーモード中は、ウェイクアップトーンを設定できません。

画面設定

メインディスプレイとクイックディスプレイの表示内容を設定します。また、状況に応じて着信ランプの点滅や、ディスプレイとキー照明の点灯を設定できるほか、パワーセーブの開始時間の設定も行えます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179)をご参照ください。

表示できる画像サイズ

各画面で表示できる画像のサイズは以下のとおりです。

画像種類	データ種別	サイズ(ドット)
待受画面	ピクチャー	横120×縦128 横120×縦160 横240×縦256 横240×縦320
	アニメ	横120×縦128 横240×縦256
着信画面	ピクチャー アニメ	横120×縦72 横240×縦144
	ムービー	S 横96×縦80 M 横128×縦96 L 横176×縦144
メール送信画面	ピクチャー アニメ	横120×縦72 横240×縦144
スケジュールのPHOTO	ピクチャー	横120×縦128 横240×縦256
アドレス帳/プロフィールのPHOTO	ピクチャー	横30×縦40 横60×縦80
クイックディスプレイ	ピクチャー	横96×縦96

待受画面を設定する

[待受画面設定　M311]

待受画面に表示する画像や時計などを設定します。あらかじめ用意されている画像のほか、データフォルダ(本体)のデータから選択します。また、待受画面に表示するEZアプリ(Java™)を設定できます。

1 **メニューから で [設定]→[画面設定]→[待受画面設定]を選択する**

2 **で[画像種類]を選択し、で画像にカーソルを合わせて(登録)を押す**

画像種類
設定なし
壁紙1
壁紙2
壁紙3
壁紙　AIBO
ｶﾚﾝﾀﾞｰ
花の写真
031215_1240~01

(見る)を押すと、選択した画像が表示され、/で前後の画像に切り替えられます。
データフォルダ(本体)のデータを選択した場合、表示方法を選択します。
(⇒P.197)「画像データを登録する」

3 **で[待受EZアプリ]を選択し、EZアプリを選択する**

4 **で[時計表示]を選択し、時計を選択する**

選択した時計が表示され、(決定)で設定されます。
デジタル時計を選択した場合、または(上へ/中へ/下へ)で表示する位置を変えることができます。

5 **で[ソフトキー表示]を選択し、[ON]/[OFF]を選択する**

[ON]:待受画面でソフトキーを表示する
[OFF]:待受画面でソフトキーを表示しない

お知らせ

- 登録できるデータの種類については、P.188をご参照ください。
- [画像種類]で[カレンダー]を選択した場合、また[時計表示]で[アナログ1]、[アナログ2]を選択した場合には、表示位置は変更できません。
- 待受画面にサイズの大きい画像を設定した場合、電源を入れたときにウェイクアップアニメーションから待受画面に切り替わるまで数秒かかることがあります。
- アニメの待受画面を設定していると、電池の消耗が通常より早くなることがあります。

• 待受EZアプリの設定については、P.205をご参照ください。

メールの送信画面を設定する

［E メール送信画面　M314］
［C メール送信画面　M317］

E メール、C メールを送信するときに表示される画像を設定します。あらかじめ用意されている画像のほか、データフォルダ（本体）のデータから選択します。

［E メール送信画面］：E メールの送信時
［C メール送信画面］：C メールの送信時

例：E メール送信時の画像を設定する場合

1 メニューから で ［設定］→［画面設定］→［メール送信画面］を選択する

2 で［Eメール送信画面］を選択し、で画像にカーソルを合わせて（登録）を押す

（見る）を押すと、選択した画像が表示され、／で前後の画像に切り替えられます。

お知らせ

• 登録できるデータのサイズ、種類については、P.166、P.188 をご参照ください。

メニューのデザインを変更する

［メニューデザイン選択　M37］

画面の色合いをお好みに合わせて 3 種類のパターンから選択します。また、メニューをアニメ表示したり、ダウンロード（SonyEricsson@ezなど）した着せかえデータを設定できます。

1 メニューから で ［設定］→［画面設定］→［メニューデザイン選択］を選択する

2 で各項目を選択し、設定する

画面の色合いを変更する

① で［配色設定］を選択する
② で配色を選択する

カーソルを合わせたメニューをアニメ表示する

① で［アニメ設定］を選択する
② で［ON］を選択する

［OFF］：アニメ表示しない

メニューを着せかえる

① で［着せかえメニュー］を選択する
② で着せかえデータを選択し、（登録）を押す

（見る）を押すと、選択した着せかえデータが表示されます。

③ で［はい］を選択する

（⇒ P.196）「着せかえデータを登録する」

着信ランプの色と点滅パターンを設定する

［着信ランプ設定　M38］

以下の着信があったときに光る着信ランプの色と点滅を 7 種類のパターンから設定します。5種類のお好みの点滅パターンを作成することもできます。また、点滅しないよう設定することもできます。

［通常着信］：電話がかかってきたとき
［E メール受信］：E メールの受信完了後
［C メール受信］：C メールを受信したとき
［おしゃべり受信］：おしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

例：通常着信の着信ランプを設定する場合

1 メニューから で ［設定］→［画面設定］→［着信ランプ設定］を選択する

着信ランプ設定画面

2 で［パターン指定］→［通常着信］を選択する

通常着信パターン画面が表示されます。

3 でパターンを選択する

お知らせ

• アドレス帳の個別着信設定（⇒P.45）またはグループ着信設定（⇒P.48）で着信ランプを設定した場合は、ここでの設定よりも優先されます。

着信ランプの色と点滅パターンを作成する

着信ランプの色と点滅のオリジナルパターンを作成します。5 パターンまで作成できます。

例：オリジナル 1 にパターンを作成する場合

1 着信ランプ設定画面で で［パターン作成］→［オリジナル 1］を選択する

2 で［光り方］を選択し、光りかたを選択する

3 で［ランプ色］を選択し、色を選択する

4 （完了）を押す

お知らせ

- EZ「着うた™」など再生するメロディデータによっては、［メロディ連動］に設定していても着信ランプが点滅しないことがあります。
- 手順 2 で で［メロディ連動］にカーソルを合わせると、着信ランプはパターン 1 で点滅します。

通話中点灯を設定する

通話中に光る着信ランプの色と点滅を設定します。

1 着信ランプ設定画面で で［通話中点灯］を選択する

2 で点灯するパターンを選択する

不在お知らせを設定する

不在着信や新着メールがあることを、着信ランプの点滅でお知らせするように設定します。着信ランプは最後の着信があってから 3 時間経過すると消えます。

1 着信ランプ設定画面で で［不在お知らせ］を選択する

不在お知らせ画面が表示されます。

2 で［ON］を選択する

［OFF］：点滅しない

お知らせ

- 最新の不在着信または新着メールに対応したパターンで点滅します。

照明を設定する

［通常照明　M331］
［EZweb 照明　M332］
［メール照明　M333］

キー操作時にディスプレイおよびキーの照明を点灯させるかさせないかを設定します。

［通常照明］：EZweb やメール以外の、通常の操作を行っているとき
［EZweb 照明］：EZweb に接続しているとき
［メール照明］：E メール、C メールを操作しているとき

例：通常照明を設定する場合

1 メニューから で ［設定］→［画面設定］→［照明設定］を選択する

照明設定画面

照明設定	M331
通常照明	ON
EZweb照明	ON
メール照明	ON
充電中点灯	OFF
明るさ調節	3

2 で［通常照明］→［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：ディスプレイ、キーの照明を点灯しない

3 で［キー照明］→［ON］を選択する

［OFF］：ディスプレイのみ点灯

4 で［照明時間］を選択し、キー操作後の照明点灯時間を入力する

10 秒〜 3 分の範囲で入力できます。

5 （完了）を押す

お知らせ

- 電源を入れたときや電話がかかってきたとき、アラーム設定時刻になったときなども点灯します。
- パワーセーブ（⇒P.169）の開始時間が経過した場合は、通常照明の照明時間に関わらず照明が消えます。
- データ再生中は、照明の設定に関わらず常に点灯します。

充電中の点灯を設定する

［充電中点灯　M334］

充電中のディスプレイの点灯を設定します。
［ON］に設定すると、充電中はメインディスプレイ（A5404Sを閉じているときはクイックディスプレイ）が常時点灯します。

1　照明設定画面で で［充電中点灯］を選択する

充電中点灯画面が表示されます。

2　 で［ON］を選択する

［OFF］：［通常照明］［EZweb照明］［メール照明］の設定に従う

お知らせ

- 明るさ調節設定を［3］以上に設定していると、充電完了しない場合があります。

明るさを調節する

［明るさ調節　M35］

照明の明るさを調節します。

1　照明設定画面で で［明るさ調節］を選択する

E（リセット）を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

2　 で明るさを調節する

パワーセーブの開始時間を設定する

［パワーセーブ設定　M316］

一定の時間操作しないときに消費電力を節約する［パワーセーブ］を開始するまでの時間を設定します。開始されると、メインディスプレイには何も表示されなくなります。

1　メニューから で［設定］→［画面設定］→［パワーセーブ設定］を選択する

パﾜｰｾｰﾌﾞ設定
開始時間　1分後
(1-3)

2　 でパワーセーブを開始するまでの時間を入力する

1分～3分の範囲で入力できます。

お知らせ

- 開始時間になるとメインディスプレイの表示は消え、クイックディスプレイにアイコンなどが表示されます（⇒P.26）

クイックディスプレイの表示内容を設定する

［待受画像　M321］
［時計表示　M323］
［着信画像　M322］
［着信表示　M324］

クイックディスプレイの待受画面や時計表示、電話がかかってきた時に表示する内容や画像を設定できます。
待受画面はあらかじめ登録されている画像のほか、データフォルダ（本体）のデータから選択します。着信画像はあらかじめ登録されている画像から選択するほか、メインディスプレイの設定に連動させることもできます。

1　メニューから で［設定］→［画面設定］→［クイックディスプレイ］を選択する

2　 で［待受画像］を選択し、 で画像にカーソルを合わせて E（登録）を押す

（見る）を押すと、選択した画像が表示されます。
データフォルダ（本体）のデータを選択した場合は、表示方法を選択します。
（⇒P.197）「画像データを登録する」

3　 で［時計表示］を選択し、 で時計にカーソルを合わせて E（登録）を押す

（見る）を押すと、選択した時計が待受画像の上に表示されます。

4 で［着信画像］を選択し、で画像にカーソルを合わせて（登録）を押す

［アニメ1〜2］：あらかじめ用意されている［アニメ1］または［アニメ2］を表示
［メインディスプレイ連動］：メインディスプレイの設定と同じ画像を表示

（見る）を押すと、選択した画像が表示されます。

5 で［着信表示］を選択し、［名前／番号あり］／［名前／番号なし］を選択する

［名前／番号あり］：発信／着信した電話番号を表示（アドレス帳に登録されている場合は、名前を表示します。発信者番号が非通知の場合は、非通知理由を表示します）
［名前／番号なし］：電話がかかってきたとき、着信画像を表示

お知らせ

- 登録できるデータのサイズ、種類についてはP.166、188をご参照ください。
- ［メインディスプレイ連動］を選択している場合、メインディスプレイにアニメまたはフォトミキサーのデータが設定されている場合は、固定の着信中アニメが表示されます。

週の始まりの曜日を設定する

［週の始まり　M39］

週の始まりを日曜日または月曜日に設定できます。設定内容は以下の画面に反映されます。

- 待受画面、スケジュールのカレンダー表示画面
- アラーム設定、スケジュール休日設定などの曜日選択画面

1 メニューから で［設定］→［画面設定］→［週の始まり］を選択する

2 で［日曜始まり］／［月曜始まり］を選択する

文字サイズを設定する

［文字サイズ　M34］

A5404Sの画面に表示される文字の大きさを設定します。
文字の大きさには［大きい文字］［小さい文字］の2種類があります。

［EZweb文字］：EZwebのブラウザで使用する文字の大きさ
［Eメール文字］：Eメールの受信ボックス、送信ボックス、Eメール表示画面などの文字の大きさ

例：EZweb文字の文字サイズを設定する場合

1 メニューから で［設定］→［画面設定］→［文字サイズ］を選択する

2 で［EZweb文字］を選択する

EZweb文字画面が表示されます。

3 で文字サイズを選択する

［大きい文字］：24ドットで表示
［小さい文字］：16ドットで表示

日本語／英語表示に切り替える

［Set Language　M36］

表示されるメニュー名などを日本語または英語に切り替えます。

1 メニューから で［設定］→［画面設定］→［Set Language］を選択する

［日本語］：日本語表示
［English］：英語表示

2 で表示方法を選択する

お知らせ

- 英語表示に切り替えても、登録・設定などの画面の一部分は英語表示されません。また、［Set Language］は［バイリンガル設定］と表示されます。
- 一部のアイコンおよびお客様の入力したデータは英語表示されません。

マナー設定

周囲の迷惑にならないように、マナーモードを設定できます。A5404Sには4種類のモードがあり、お使いになる場面に合わせて選択できます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

マナーモードには、次の 4 種類があります。

マナーモード
音に関する設定が OFF になり、バイブレータのみでお知らせします（アイコンのハートの色は黄色）。

サイレントモード
音もバイブレータも OFF になります。会議中など、小さな音でも気になるときに便利です。

ドライブモード
車の運転中など、電話に出にくいときに伝言メモで応答します。

オリジナルマナー
各項目をお好みに合わせて設定できます（アイコンのハートの色は青）。
（⇒P.172）「オリジナルマナーを登録する」

マナーモード設定一覧

モード	マナー	サイレント	ドライブ	オリジナルマナー
着信音量	OFF	OFF	3	お好みの設定ができます。お買い上げ時は「マナーモード」と同じです。
バイブレータ	パターン1	OFF	OFF	
キー操作音	OFF	OFF	2	
ウェイクアップトーン	OFF	OFF	OFF	
ローバッテリー音	OFF	OFF	ON	
伝言メモ	ON	ON	ON	
アラーム音量（スケジュール／時計）	OFF	OFF	3	

伝言メモの固定応答メッセージ一覧

応答メッセージ
「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

ドライブモード設定時の応答メッセージ
「ただいま運転中です。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

マナーモードを設定する

［マナーモード設定　M621］

お使いになる場面に合わせてマナーモードを設定します。

1 待受画面で マナー を押し、 で［マナーモード設定］を選択する

2 で［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：マナーモードを解除

3 で［モード選択］を選択し、モードを選択する

（⇒P.171）「マナーモード設定一覧」

4 E（完了）を押す

設定したマナーモードのアイコン 、 、 、 が待受画面に表示されます。
また、同時に伝言メモが設定され、 が表示されます。

お知らせ

- 待受画面で マナー を 1 秒以上押しても、マナーモードを設定／解除できます。
- 安全のため、車を運転する場合は、あらかじめ［ドライブモード］を設定してください。
- 電源を切ってもマナーモードは解除されません。
- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。

オリジナルマナーを登録する

［オリジナルマナー　M622］

各設定を組み合わせて、お好みの設定をオリジナルマナーとして登録します。

1 **待受画面で［マナー］を押し、［上下］［OK］で［オリジナルマナー］を選択する**

2 **［上下］［OK］で［着信音量］を選択し、各項目の着信音量を設定して［メール］（戻る）を押す**

（⇒P.162）「着信音量を調節する」

3 **［上下］［OK］で［バイブレータ］を選択し、各項目のバイブレータを設定して［メール］（戻る）を押す**

（⇒P.163）「バイブレータを設定する」

4 **［上下］［OK］で［キー操作音］を選択し、キー操作音を設定する**

（⇒P.164）「キー操作音量を調節する」

5 **［上下］［OK］で［ウェイクアップトーン］を選択し、［ON］／［OFF］を設定する**

（⇒P.165）「電源を入れたときに音を鳴らす」

6 **［上下］［OK］で［ローバッテリー音］を選択し、［ON］／［OFF］を設定する**

［ON］：電池残量が残り少なくなったとき、警告音でお知らせする
［OFF］：電池残量が残り少なくなっても、警告音でお知らせしない

7 **［上下］［OK］で［伝言メモ］を選択し、［ON］／［OFF］を設定する**

（⇒P.119）「伝言メモを設定する」

8 **［上下］［OK］で［アラーム音量］を選択し、音量を設定する**

（⇒P.164）「アラーム音量を調節する」

9 **［E］（完了）を押す**

お知らせ

- マナーモード設定を［ON］に設定しているときは、オリジナルマナーの登録はできません。

パーソナルモードで使用する

［パーソナルモード　M65］

電源を切らずに電波の送受信を停止します。着信を気にすることなく、メールの作成をしたり、スケジュールの確認などをすることができます。

1 **待受画面で［マナー］を押し、［上下］［OK］で［パーソナルモード］を選択する**

2 **［上下］［OK］で［ON］を選択し、［OK］（OK）を押す**

画面に［アイコン］が表示されます。
同時にマナーモードと伝言メモが設定され、選択しているマナーモードのアイコンと［アイコン］が画面に表示されます。
［OFF］：発着信ができる

お知らせ

- 電源を切っても、パーソナルモードは解除されません。
- パーソナルモード中でも緊急呼発信（110番、119番、118番）をすることができます。緊急呼発信をしたあとはパーソナルモードが解除されます。警察、消防などから確認などの連絡をすることがありますので、呼発信後しばらくはパーソナルモードを解除したままにし、電源も入れたままにしてください。

発着信通話

電話をかけるときのお客様の電話番号の通知／非通知や、市外局番の登録などができます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179)をご参照ください。

発信者番号通知の設定をする

［発番号通知　M42］

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手に通知するかしないかを設定します。
(⇒P.236)「発信番号表示サービス」

1 メニューから で [設定] → [発着信通話] → [発番号通知] を選択する

発信者番号通知
ON
OFF

［ON］：電話番号を通知する
［OFF］：電話番号を通知しない

2 で [ON]／[OFF] を選択する

お知らせ

- 発信者番号通知の設定に関わらず、電話番号の前に「186」または「184」を付けてダイヤルすると、1回の電話ごとに通知をするかしないかを選択できます。
- アドレス帳に「186」または「184」を付けて電話番号を登録したときは、発信者番号通知の設定に関わらずアドレス帳の登録が優先されます。
- 発信者番号通知を設定した場合、発信時の画面や発信履歴には「186」または「184」は表示されません。
- ［ON］に設定していても、「発信番号表示サービス」(⇒P.236)をお申し込みでない場合は、お客様の電話番号は相手に通知されません。番号が通知されない場合は、auお客様センターに電話してサービスをお申し込みください。

電波状態が悪くなったとき通知する

［通話品質アラーム　M26］

通話中に電波状態が悪くなりはじめたとき、警告音でお知らせします。

1 メニューから で [設定] → [発着信通話] → [通話品質アラーム] を選択する

2 で [ON] を選択する

［OFF］：通話品質アラームを解除

お知らせ

- 通話品質アラームを設定していても、電波の状態が急に悪くなったときは、アラーム音が鳴らずに通話が切れることがあります。

よくかける相手の市外局番を登録する

［市外局番メモリ　M55］

A5404Sから一般電話に電話をかけるには、必ず市外局番からダイヤルする必要があります。市外局番メモリを［ON］に設定しておくと、市外局番をダイヤルしなくても、電話をかけるとき登録されている市外局番が自動的に付加されます。ここでの設定は、Cメールの送信時およびデータ通信時にも有効です。

1 メニューから [設定] → [発着信通話] → [市外局番メモリ] を選択する

2 で [設定] → [ON] を選択する

［OFF］：市外局番を自動的に付加しない

3 で［市外局番］を選択し、市外局番を入力後、（確定）を押す

「0」から始まる2～5桁の市外局番を入力します。

4 （完了）を押す

お知らせ

- 市外局番メモリとして登録できるのは、1件だけです。

市外局番メモリを利用して電話をかける

例：市外局番メモリに「03」が登録されているとき、「03-X001-XXXX」に電話をかける場合

1 待受画面で市外局番を除く電話番号を入力する

「X001XXXX」と入力してください。

2 （発信）を押し、で発信方法を選択する

市外局番メモリに登録されている市外局番「03」が付加されて、電話がかかります。

お知らせ

- 4桁以下の電話番号のときや電話番号の先頭が「0」、「1」または「＊」、「#」のときは、市外局番を自動的に付加しません。
- 「P」（ポーズ）を含んでいる場合は、市外局番を付加して36桁までしか発信できません。

セキュリティ

さまざまな制限の設定をしたり、ロックNo.を変更したりできます。また、各種機能の設定や登録内容をお買い上げ時の状態に戻すこともできます。

- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179)をご参照ください。

オートロックの設定をする

[オートロック　M431]

ロックNo.を入力しないとA5404Sを使用できないようにします。ロックを一時的に解除しても、電源を入れるたびにロックされるようになります。

1 メニューから で [設定] → [セキュリティ] → [オートロック] を選択し、ロックNo.を入力する

2 で [ON] を選択する

待受画面に が表示されます。

[OFF]：オートロックを解除

お知らせ

- オートロック中にできる操作は次のとおりです。
  - **待ち受け時**
    - 110(警察)、119(消防・救急)、118(海上保安本部)への緊急呼発信
    - オートロック解除のためのロックNo.入力
    - アラームなどタイマーで動作する機能
    - 電源オフ
  - **着信時**
    - 応答保留
    - 着信音量調節
    - エニーキーアンサーを含めた応答
  - **通話時**
    - 受話音量調節
    - 終話
- 緊急呼発信のときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま を押すと発信できます。

オートロックを一時的に解除する

1 いずれかのキーを操作する

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力する

アクセスを制限する

[ダイヤル制限　M432]
[アドレス帳制限　M433]
[メール制限　M434]
[EZweb制限　M435]

他人が勝手に発信したり、アドレス帳を使用したり、Eメール・CメールやEZwebを利用したりしないよう、アクセスを制限します。アクセス制限中は、ロックNo.を入力しないと機能を使用できません。

[ダイヤル制限]：番号キーを使っての発信や各履歴からの発信を制限
[アドレス帳制限]：アドレス帳の機能の使用を制限
[メール制限]：EメールおよびCメールの機能の使用を制限
[EZweb制限]：EZwebおよびEZナビの機能の使用を制限

例：ダイヤル制限を設定する場合

1 メニューから で [設定] → [セキュリティ] → [アクセス制限] を選択する

2 で [ダイヤル制限] を選択する

ロックNo.入力画面が表示されます。

3 ロックNo.を入力する

ダイヤル制限画面が表示されます。

4 で [ON] を選択する

[OFF]：ダイヤル制限を解除

お知らせ

- ダイヤル制限中でも、110（警察）、119（消防・救急）、118（海上保安本部）への緊急呼発信はできます。
- アドレス帳制限中に、登録されている電話番号から着信があった場合、名前が表示されず着信履歴にも名前が表示されません。
- メール制限中でも、メールは受信します。

アクセス制限設定時の操作

○：アクセスできます。
×：アクセスできません。

操作＼制限	ダイヤル制限	アドレス帳制限	メール制限	EZweb制限
直接入力での発信	×	○	○	○
スピードダイヤル	○	×	○	○
アドレス帳の起動／参照	○	×	○	○
履歴の起動／参照	×	○	○	○
プロフィール、スケジュール、メモ帳、サービス、ガイド機能、Eメール、Cメール、EZwebからの発信	×	○	○	○
Eメール／Cメールの起動	○	○	×	○
EZwebの起動	○	○	○	×
EZナビの起動	○*	○*	○*	×

＊：GPS情報をアドレス帳に登録したり、GPSメールを作成する場合は、ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

着信を制限する

[着信制限]

電話を受けることのできる相手を制限します。相手（電話番号やグループ）を指定して着信を許可／拒否します。発信者番号が通知されない着信を制限することもできます。

お知らせ

- 着信制限は割込通話サービス（⇒P.233）には対応していないため、割込通話サービスをお申し込みの場合、通話中に電話がかかってくるとすべて着信します。通話中の着信は、表示画面により相手を確認してください。
- 着信を拒否した場合でも、着信履歴には記録が残ります。

相手を指定して着信を許可／拒否する

[指定着信許可　M441]
[指定着信拒否　M442]

指定した相手（電話番号やグループ）からの着信だけを許可／拒否します。それぞれ番号指定は20件まで、グループ指定は3件まで設定できます。

[指定着信許可]：指定した相手（電話番号／グループ）からの着信のみ許可
[指定着信拒否]：指定した相手（電話番号／グループ）からの着信を拒否

■ 電話番号を指定する（番号指定）

例：電話番号を指定して、その電話番号からの着信だけを許可する場合

1 メニューからで[設定]→[セキュリティ]→[着信制限]を選択し、ロックNo.を入力する

着信制限画面

着信制限 M441
指定着信許可 OFF
指定着信拒否 OFF
発番号非通知 OFF
公衆電話 OFF
通知不可能 OFF

2 で[指定着信許可]→[番号指定]を選択する

番号指定
設定 OFF
番号リスト 0/20件

3 で［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：指定着信許可を解除

4 で［番号リスト］を選択し、番号リスト欄を選択する

5 で電話番号の入力方法を選択し、電話番号を入力する

（⇒P.213）「電話番号入力」
着信許可する電話番号が設定されます。

6 （完了）を押す

画面にが表示されます。

■ グループを指定する（グループ指定）

例：グループを指定して、そのグループからの着信を拒否する場合

1 **着信制限画面で で［指定着信拒否］→［グループ指定］→［設定］を選択する**

［ON1：応答メッセージ有］：グループを指定して着信を拒否（相手には応答メッセージ（⇒P.177）を流します）
［ON2：応答メッセージ無］：グループを指定して着信を拒否（相手には応答メッセージを流しません）
［OFF］：指定着信拒否を解除

2 **で［ON1:応答メッセージ有］を選択する**

3 **で［グループリスト］を選択し、グループリスト欄を選択する**

4 **でグループを選択し、［E］（完了）を押す**

着信拒否するグループが設定されます。

5 **［E］（完了）を押す**

画面に が表示されます。

お知らせ

- 番号指定で指定した電話番号がグループ指定の中にも含まれているときは、番号指定が優先されます。
- 着信拒否している相手から電話がかかってくると、相手には接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。ただし、指定着信拒否を［ON2：応答メッセージ無］に設定しているときは、着信と同時に拒否されます。
- 着信拒否をしても、着信転送サービスの無応答転送（⇒P.230）またはお留守番サービス（⇒P.223）のどちらか設定されている方が優先されます。
- 履歴から指定着信拒否に登録することもできます（⇒P.44）。
- 番号リスト画面またはグループリスト画面で［✉］（機能）を押し、［編集中止］を選択すると、番号リスト／グループリストの編集を中止します。また、［1件消去］［全件消去］を選択すると、設定した電話番号／グループを消去します。

非通知の着信を拒否する

［発番号非通知　M443］
［公衆電話　M444］
［通知不可能　M445］

発信者番号が通知されていない着信や公衆電話からの着信、国際電話など発信者番号を通知できない電話からの着信をそれぞれ拒否します。

［発番号非通知］：発信者番号を通知していない電話からの着信を拒否
［公衆電話］：公衆電話からの着信を拒否
［通知不可能］：国際電話、アナログ電話、一部地域系電話、CATV電話など発信者番号を通知できない電話からの着信を拒否

例：発信者番号が非通知の着信を応答メッセージ1で拒否する場合

1 **着信制限画面で で［発番号非通知］を選択する**

［ON1：応答メッセージ1］：非通知の着信を拒否（相手には応答メッセージ1（⇒P.177）を流します）
［ON2：応答メッセージ2］：非通知の着信を拒否（相手には応答メッセージ2（⇒P.177）を流します）
［OFF］：発番号非通知拒否を解除

2 **で［ON1：応答メッセージ1］を選択する**

画面に が表示されます。

着信拒否の応答メッセージ一覧

着信拒否を設定した相手から電話がかかってくると、相手に次の応答メッセージが流れます。

ON1：応答メッセージ有（［指定着信拒否］）
ON1：応答メッセージ1（［発番号非通知］／［公衆電話］／［通知不可能］）
「この電話番号からの電話はお受けできません。」

ON2：応答メッセージ2（［発番号非通知］）
「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」

着信制限をすべて解除する

設定した着信制限を一括して解除します。

1 着信制限画面で E（全解除）を押す

解除を確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

［いいえ］：着信制限の解除を中止

カメラキーの誤操作を防ぐ

［カメラキーロック　M59］

A5404Sを閉じたとき、（カメラキー）が操作できないようにすることで、カメラの起動ができないように制限します。

1 メニューから で ［設定］→［セキュリティ］→［カメラキーロック］を選択する

2 で［ON］を選択する

待受画面に が表示されます。

［OFF］：カメラキーロックを解除

お知らせ

- ［ON］に設定していても、本体を開いている場合は（カメラキー）を操作できます。

シークレット登録した内容を表示する

［シークレットモード　M437］

シークレットモードを［ON］にすると、アドレス帳、スケジュールにシークレット登録されている内容が表示されます。

1 メニューから で （設定）→［セキュリティ］→［シークレットモード］を選択し、ロックNo.を入力する

シークレットモード画面が表示されます。

2 で［ON］を選択する

画面に が表示されます。

［OFF］：シークレット登録されている内容を表示しない

各設定や記録をお買い上げ時の状態に戻す

［ブラウザ設定リセット　M450］
［学習情報リセット　M515］
［機能リセット　M451］
［メモリリセット　M452］
［オールリセット　M454］

各機能の設定や登録した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

［ブラウザ設定リセット］：EZwebの設定をお買い上げ時の状態に戻す
［学習情報リセット］：辞書の学習情報（⇒P.136）をお買い上げ時の状態に戻す
［機能リセット］：各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す
［メモリリセット］：A5404Sに登録されている内容を一度に消去（ダウンロードしたデータも消去されます）
［オールリセット］：メモリリセット、機能リセット、ブラウザ設定リセット、時間料金確認、通話料金目安（⇒P.184）の内容を一度にお買い上げ時の状態に戻す

例：EZwebの設定をリセットする場合

1 メニューから で ［設定］→［セキュリティ］→［リセット］を選択する

2 で［ブラウザ設定リセット］を選択し、ロックNo.を入力する

3 で［はい］を選択する

［いいえ］：リセットを中止

お知らせ

- 変更したロックNo.はリセットされません。
- “メモリースティック Duo”の初期化についてはP.150をご参照ください。

設定　セキュリティ

リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	ブラウザリセット	参照
インデックスメニュー	マイセレクト	セットアップ、カメラ、メモリースティック、フォトミキサー、EZアプリ、EZナビ、アラーム設定、パーソナルモード、Eメール、Cメール	—	○	—	P.118
カメラ	ズーム	1倍	—	—	—	P.108
	EV値	±0（標準）	—	—	—	P.108
	撮影モード（フォト）	壁紙サイズ（240×320）	—	○	—	P.102
	撮影設定（ムービー）	撮影モード：S（メール用） 撮影時間：5秒	—	○	—	P.105
	フレーム	なし	—	—	—	P.108
	ピクチャエフェクト	設定なし	—	—	—	P.108
	日付表示	表示なし（フォト）、OFF（ムービー）	—	○	—	P.109
	夜景モード（フォト）	OFF	—	—	—	P.110
	ホワイトバランス	AUTO	—	—	—	P.109
	連写（フォト）	なし	—	—	—	P.103
	セルフタイマー	OFF	—	—	—	P.105
	消音モード（ムービー）	OFF	—	—	—	P.105
	シャッター音	一眼レフ（フォト）、 ムービー撮影音（ムービー）	—	○	—	P.109
	フォトライト	OFF	—	—	—	P.109
	スポット測光	OFF	—	—	—	P.110
	GPS情報	付加しない	—	—	—	P.115
	表示サイズ切替	標準	—	—	—	P.110
EZweb	お気に入りリスト	（データなし） （フォルダなし）	○	—	—	P.90
	画面メモリスト	（データなし）	○	—	—	P.92
	キャッシュ	（データなし）	○	—	—	P.85
	添付データ再生設定	再生する	—	○	○	P.95
	タイトル表示設定	表示しない	—	○	○	P.95
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない	—	○	○	P.95
	タイムアウト設定	30秒	—	○	○	P.95
	一発ジャンプ設定	SonyEricsson@ez	○	○	○	P.95
	カンタンアクセス設定	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	○	—	—	P.95
Eメール	受信ボックス（A5404S）	メール（500件）：なし 名称：メインフォルダ、 フォルダ1～9	○	—	—	P.64
	振分登録	フォルダ1～9を合わせて100件 （フォルダ別での制限なし） ：登録なし	○	—	—	P.67
	送信ボックス	メール（250件）：なし	○	—	—	P.61
	メール自動受信	ON	—	○	—	P.51
	メール受信方法	全受信	—	○	—	P.51
	添付自動受信	ON （音・静止画：20KB） （動画：30KB） （装飾データ：10KB）	—	○	—	P.51
	添付自動再生	ON	—	○	—	P.51
	フォルダ表示	ON	—	○	—	P.51
	ボックス表示設定	受信ボックス一覧：1行表示（差出人） 送信ボックス一覧：1行表示（宛先）	—	○	—	P.51
	返信先アドレス	返信先設定：OFF 返信先アドレス編集：設定なし	—	○	—	P.52

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	ブラウザリセット	参照
E メール	差出人名称	表示設定：OFF 差出人名称編集：登録なし	―	○	―	P.52
	テンプレート登録	0 件	―	○	―	P.52
	冒頭文	自動付加：OFF 冒頭文編集：なし	―	○	―	P.52
	署名	自動付加：OFF 署名編集：なし	―	○	―	P.52
	返信メール引用	ON	―	○	―	P.52
	引用符設定	引用符付加：OFF 引用符編集：〉	―	○	―	P.52
	アドレス自動変更	送信時変更：ON アドレス：（⇒ P.52）「送信・作成設定」	―	○	―	P.52
	メール制限	OFF	―	○	―	P.53
	件数／メモリ確認	なし	○	―	―	P.55
C メール	受信ボックス	メール（200 件）：なし	○	―	―	P.80
	送信ボックス	メール（50 件）：なし	○	―	―	P.78
	おしゃべり履歴	なし	○	―	―	P.83
	署名	設定：OFF、署名：登録なし	―	○	―	P.75
	蓄積機能	選択蓄積	―	○	―	P.75
	バイブレータ設定	ON	―	○	―	P.75
	返信メッセージ	OFF（引用せず）	―	○	―	P.75
	メール制限	OFF	―	○	―	P.76
	受信フィルター	番号指定：OFF 番号リスト：（データなし） アドレス帳登録外：OFF 発番号非通知：OFF E メールお知らせ：OFF	―	○	―	P.76
アドレス帳	アドレス帳	（データなし）	○	―	―	P.45
	表示設定	あかさたな順	―	○	―	P.47
	グループ編集	名前：なし グループアイコン：「ﾅｼ」 通常着信音／画像／ランプ：指定なし メール受信音／画像／ランプ：指定なし	○	―	―	P.47
履歴	発信履歴	（データなし）	○	―	―	P.43
	着信履歴	（データなし）	○	―	―	P.43
音声メモ	伝言メモ再生	（データなし）	○	―	―	P.120
	伝言メモ設定	設定：OFF	―	○	―	P.119
		応答時間：16 秒	―	○	―	P.119
		応答メッセージ録音： （ユーザーメッセージなし）	○	―	―	P.119
		メッセージ種別：固定メッセージ	○	○	―	P.119
音声メモ	音声メモ再生	（データなし）	○	―	―	P.120
	My ボイス再生	（データなし）	○	―	―	P.121
ｸｲｯｸﾒｯｾｰｼﾞ	オリジナルメッセージ	（データなし）	○	―	―	P.122
プロフィール	プロフィール	「ご契約された電話番号」と「マイアドレス」のみ	○	―	―	P.123
スケジュール	スケジュール	（データなし）	○	―	―	P.125
	休日設定	当日設定：なし 月～土曜日：平日 日曜日：休日	○	―	―	P.127
	表示方法設定	1 日表示	―	○	―	P.127
	アラーム設定	アラーム音選択：アラーム音 1 バイブレータ：OFF	―	○	―	P.128

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	ブラウザリセット	参照
メモ帳	メモ	（データなし）	○	—	—	P.129
電卓	税率設定	5％	—	○	—	P.131
時計	自動時刻補正	設定：ON	—	○	—	P.132
	アラーム設定	アラーム名：アラーム1～5	○	—	—	P.132
		設定：OFF 時刻：00時00分 繰り返し：OFF アラーム音選択：アラーム音1 バイブレータ：OFF スヌーズ設定：OFF スヌーズ間隔：5分	—	○	—	P.132
	オートパワーオン	設定：OFF、時刻：00時00分	—	○	—	P.133
	オートパワーオフ	設定：OFF、時刻：00時00分	—	○	—	P.133
文字入力ツール	通常辞書編集	（データなし）	○	—	—	P.134
	予測辞書編集	（データなし）	○	—	—	P.134
	辞書フォルダ	（データなし）	○	—	—	P.134
	予測変換切替	予測変換	—	○	—	P.209
	定型文編集	（⇒P253）「定型文一覧」	○	—	—	P.136
タスクリスト	タスク	（データなし）	○	—	—	P.151
EZナビ	GPS情報通知設定	ON1：確認メッセージ有	—	○	—	P.161
	接続先設定	登録番号：接続先設定1番目 タイトル：EZ@NAVI URL：http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp	—	○	—	P.161
	おでかけ情報設定	http://www.ezatnavi.com/ez/	—	○	—	P.161
	GPS履歴	（データなし）	○	—	—	P.158
音設定	着信音量	通常着信：5段階中の3 Eメール受信：5段階中の3 お知らせ受信：5段階中の3 Cメール受信：5段階中の3 おしゃべり受信：5段階中の3	—	○	—	P.162
	着信音選択	通常着信：着信音1＋標準 Eメール受信：メール受信音1＋標準 お知らせ受信：メール受信音1 Cメール受信：メール受信音1＋標準 おしゃべり受信：メール受信音1＋標準	—	○	—	P.162
	効果音選択	ウェイクアップ：効果音1 その他：音なし	—	○	—	P.163
	バイブレータ	通常着信：OFF Eメール受信：OFF お知らせ受信：OFF Cメール受信：OFF おしゃべり受信：OFF	—	○	—	P.163
	アラーム音量	5段階中の3	—	○	—	P.164
	キー操作音	2段階中の1	—	○	—	P.164
	メール着音時間	Eメール受信／お知らせ受信／Cメール受信 1回再生：OFF、鳴動時間：5秒 おしゃべり受信 1回再生：OFF、鳴動時間：20秒	—	○	—	P.164
	イヤホン切替	イヤホンのみ	—	○	—	P.165
	ウェイクアップトーン	ON	—	○	—	P.165
画面設定	待受画面設定	画像種類：壁紙1 待受EZアプリ：設定なし 時計表示：デジタル1小（12h） ソフトキー表示：ON	—	○	—	P.166

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	ブラウザリセット	参照
画面設定	メール送信画面	E メール送信画面：標準 C メール送信画面：標準	―	○	―	P.167
	メニューデザイン選択	配色設定：スペース	―	○	―	P.167
		アニメ設定：ON	―	○	―	P.167
		着せかえメニュー：設定なし	○	○	―	P.167
	着信ランプ設定	パターン指定 通常着信：標準 E メール受信：標準 C メール受信：標準 おしゃべり受信：標準	―	○	―	P.167
		パターン作成 光り方：パターン 1 ランプ色：色 1	○	―	―	P.168
		通話中点灯：OFF	―	○	―	P.168
		不在お知らせ：ON	―	○	―	P.168
	照明設定	通常／ EZweb ／メール照明 設定：ON キー照明：ON 照明時間：10 秒	―	○	○ (EZweb のみ)	P.168
		充電中点灯：OFF	―	○	―	P.169
		明るさ調節：5 段階中の 3	―	○	―	P.169
	パワーセーブ設定	開始時間：1 分後	―	○	―	P.169
	クイックディスプレイ	待受画像：壁紙 1 時計表示：デジタル 1 大 着信画像：アニメ 1 着信表示：名前／番号あり	―	○	―	P.169
	週の始まり	月曜始まり	―	○	―	P.170
	文字サイズ	EZweb 文字：小さい文字 E メール文字：大きい文字	―	○	○ (EZweb 文字のみ)	P.170
	バイリンガル設定 (Set Language)	日本語	―	○	―	P.170
マナー設定	マナーモード設定	設定：OFF、モード選択：マナーモード	―	○	―	P.171
	オリジナルマナー	マナーモードと同じ設定	―	○	―	P.172
	パーソナルモード	OFF	―	○	―	P.172
発着信通話	発番号通知	ON	―	○	―	P.173
	通話品質アラーム	ON	―	○	―	P.173
	市外局番メモリ	設定：OFF	○	○	―	P.173
		市外局番：なし	○	―	―	P.173
セキュリティ	オートロック	OFF	―	○	―	P.175
	アクセス制限	ダイヤル制限：OFF	―	○	―	P.175
		アドレス帳制限：OFF	―	○	―	P.175
		メール制限：OFF	―	○	―	P.175
		EZweb 制限：OFF	―	○	○	P.175
	着信制限　指定着信許可	番号指定：OFF グループ指定：OFF	○	○	―	P.176
		番号リスト：(データなし) グループリスト：(データなし)	○	―	―	P.176
	着信制限　指定着信拒否	番号指定：OFF グループ指定：OFF	○	○	―	P.176
		番号リスト：(データなし) グループリスト：(データなし)	○	―	―	P.176
	着信制限　発番号非通知	OFF	―	○	―	P.177
	着信制限　公衆電話	OFF	―	○	―	P.177
	着信制限　通知不可能	OFF	―	○	―	P.177
	カメラキーロック	OFF	―	○	―	P.178
	シークレットモード※	OFF	―	○	―	P.178
	ロック No. 変更	1234	―	―	―	P.183

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	ブラウザリセット	参照
通話データ	時間料金確認	(前回／累積とも) 通話時間：0 秒、通話料金：0 円	—	—	—	P.184
	通話料金目安	OFF	—	○	—	P.184
	通話料金倍率	1.0 倍	—	○	—	P.184
	通話時間アラーム	OFF	—	○	—	P.185
サービス	着信転送サービス転送先登録	(データなし)	—	○	—	P.229
	通信設定	通信モード：Packet、通信速度：高速	—	○	—	P.240
データフォルダ	—	EZ ムービー：4 件 (プリセット AIBO、プリセット バッドボーイズ 2 バッド、プリセット シンボルマーク 1、プリセット シンボルマーク 2) EZ アプリ：2 件 (プリセット AIBO、Mobile clock、プリセット Jet Craft)	○	—	—	P.188
	着うたオートプレイ設定	通常再生・繰返無	—	○	—	P.192
	表示サイズ設定	標準	—	○	—	P.196
	オートプレイ	再生モード：通常 効果音：ON	—	○	—	P.192
EZ アプリ	アラーム起動	OFF (曜日設定：月曜) (起動日付：2000 年 00 月 00 日) (起動時刻：00 時 00 分)	○	○	—	P.206
	指定起動	OFF	○	○	—	P.206
	通信設定	ON1：確認メッセージ有 (特別サービス：ON2：確認メッセージ無)	○	○	—	P.206
	GPS 情報取得	ON1：確認メッセージ有 (特別サービス：ON2：確認メッセージ無)	○	○	—	P.206
	緊急起動設定	— (特別サービス：OFF)	○	○	—	P.207
	待受 EZ アプリ設定	設定なし	○	○	—	P.205
	終了確認設定	確認画面表示	○	○	—	P.205
その他	クリップボード※	(データなし)	○	—	—	P.216
	受話音量	5 段階中の 3	—	○	—	P.42
	キーロック※	設定なし	—	○	—	P.28

※：電源を OFF にするとお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- ダウンロードしたデータが設定されている場合や、コピーまたは切り取りした文字情報が A5404S に記録されている場合は、メモリリセットを行うと全て消去されます。

ロック No. を変更する

[ロック No. 変更　M41]

機能の設定を行うときやロックを解除するときなどに使用するロック No. を変更します。
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

例：ロック No. を「5678」に変更する場合

1 メニューから で [設定] → [セキュリティ] → [ロック No.変更] を選択する

2 ロック No. を入力する

今までお使いになっていたロック No. を入力します。

3 新しいロック No. を入力する

4 で [はい] を選択する

[いいえ]：ロック No. の変更を中止

通話データ

前回かけた電話、および現在までの累積の通話時間目安と通話料金目安を表示できます。
通話料金の倍率を設定すると､お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。

- お買い上げ時の設定については､「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」(⇒P.179) をご参照ください。

通話時間と通話料金の目安を確認する

[時間料金確認　M11]

最後にかけた電話の通話時間と通話料金の目安や、累積の目安を表示して確認できます。

1 メニューから で [設定] → [通話データ] → [時間料金確認] を選択する

時間料金確認画面

時間料金確認
〈前回通話目安〉
6分03秒
255円
〈累積通話目安〉
32時間21分51秒
13,210円

お知らせ

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です (⇒P.184)。
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  - ・E メールを送受信した場合
  - ・C メールを送信した場合
  - ・EZweb を利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

時間目安と料金目安をリセットする

1 時間料金確認画面で (リセット) を押す

ロック No. 入力画面が表示されます。

2 ロック No. を入力する

通話ごとに料金の目安を表示する

[通話料金目安　M12]

通話終了後に通話料金の目安を表示するように設定します。

1 メニューから で [設定] → [通話データ] → [通話料金目安] を選択する

通話料金目安画面が表示されます。

2 で [ON] を選択する

[OFF]：通話ごとの通話料金の目安を表示しない

通話料金の倍率を設定する

[通話料金倍率　M13]

倍率設定をすることにより､通話終了時に､お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示することができます。
ここで設定した倍率は､時間料金確認､通話料金目安 (⇒P.184) に適用されます。
各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。設定する倍率が [1.0 倍] のプランの場合はお買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

首都圏／中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミOneオフタイム	1.6倍 ※1
	1.4倍 ※2
	5.0倍 ※3
デイタイムプラン	1.0倍

首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	1.0倍 ※1
	1.4倍 ※3
デイタイムプラン	1.0倍
コミコミコールS	4.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールスーパー	1.5倍

※ 1：主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様
※ 2：主に深夜、早朝の利用料金が気になるお客様
※ 3：主に平日昼間の利用料金が気になるお客様

1 メニューから で [設定] → [通話データ] → [通話料金倍率] を選択し、ロック No. を入力する

2 通話料金倍率を設定し、E（完了）を押す

0.1 倍～ 9.9 倍の範囲で設定します。

お知らせ

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、C メール、EZweb などのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

通話時間アラームを設定する

[通話時間アラーム　M14]

通話中に、1分ごとにアラームを鳴らしてお知らせします。

1 メニューから で [設定] → [通話データ] → [通話時間アラーム] を選択する

通話時間アラーム画面が表示されます。

2 で［ON］を選択する

［OFF］：アラームを鳴らさない

お知らせ

- アラーム音は通話中の相手には聞こえません。

データフォルダ

［M566］

撮影・録画した画像やEメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。表示・再生して楽しんだり、着信音・着信画像や待受画面に設定したり、色々な使いかたができます。

- データフォルダ（本体、MS）に保存できるデータや主な利用シーン（登録先）については、「データの種類と保存先」（⇒P.188）をご参照ください。
- “メモリースティック Duo”のデータフォルダについては、『“メモリースティック Duo”のデータフォルダを表示する』（⇒P.142）をご参照ください。
- 何らかの理由で携帯電話を取り替えられた場合、データフォルダ（本体）内のデータは引き継ぐことはできません。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

データフォルダの概要

A5404S本体のデータフォルダは、以下のように色々な目的で活用できます。

データを保存する

- Eメールの添付データとして受信する（⇒P.63）
- アドレス帳やスケジュールからコピーする（⇒P.219）
- カメラで撮影する（⇒P.100、103）
- A5404Sで録音する（⇒P.120）
- 外部機器から取り込む（⇒P.199）
- EZwebでダウンロードする（⇒P.86）
- メモリースティック Duo”から取り込む（⇒P.144）

↓

さまざまな用途に利用する

- Eメールに添付する（⇒P.218）
- 表示・再生する（⇒P.190）
- オートプレイで再生する（⇒P.192）
- 画像を編集する（⇒P.110、112）
- 待受画面などに登録する（⇒P.196）
- GPS情報を付加する（⇒P.199）
- 外部機器と送受信する（⇒P.199）
- “メモリースティック Duo”に保存する（⇒P.193）

お知らせ

- 本書では、A5404Sのデータフォルダを「データフォルダ（本体）」、“メモリースティック Duo”のデータフォルダを「データフォルダ（MS）」と表記しています。

保存できるデータのサイズ

データフォルダ（本体）の容量と、各操作に使える最大サイズは、以下のとおりです。

保存容量	最大4096KBまたは500件（プリセットデータを除く）
“メモリースティック Duo”から移動／コピーできるサイズ データ転送モード（⇒P.199）で送受信できるサイズ 外部カメラモード（⇒P.200）で受信できるサイズ	最大512KB
EZwebの情報サイトからダウンロードできるサイズ※	最大100KB
Eメールに添付して送受信できるサイズ	最大100KB

※：EZムービー、EZ「着うた™」、ボイス（拡張子amc）は最大512KB、着せかえデータは最大240KB

データフォルダを表示する

例：データフォルダ（本体）の［EZムービー］フォルダを表示する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］を選択する

データフォルダ（MS）のメインリスト画面で（機能）を押し、で［本体メモリへ切替］を選択しても表示されます。

メインリスト画面

（全体イメージ）

データフォルダ　概要／サイズ／表示

2 で[EZムービー]を選択する

データ一覧画面

お知らせ

- メインリスト画面で表示されるメモリ残量「残XXXXKB」は、おおよその数値です。
- お買い上げ時にメインリスト画面に表示されるフォルダについては、「データの種類と保存先」（⇒P.188）をご参照ください。

メインリスト画面の機能リスト

カーソル位置によって表示される機能が異なります。

メモリースティックへ切替	P.142 データフォルダ（MS）を表示します。
空き容量表示	P.194
着うた設定	P.192
表示サイズ設定	P.196
データ転送モード	P.199
全件移動	P.193
フォルダ内移動	P.193
全件コピー	P.193
フォルダ内コピー	P.193
全件消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

フォルダ一覧（ユーザーフォルダ・ムービーフォルダ・フォトフォルダ・フォトミキサー・カスタムツール）画面の機能リスト

画面やカーソル位置によって表示される機能が異なります。

フォルダ名編集	P.194
オートプレイ	P.192
空き容量表示	P.194
データ転送モード	P.199
フォルダ内移動	P.193
フォルダ内コピー	P.193
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

データ一覧画面の機能リスト

画面やカーソル位置によって表示される機能が異なります。

登録	P.196
選択登録	P.198
待受設定／解除	P.205
タイトル編集	P.194
オートプレイ	P.192
全画面表示切替	P.107
着うたオートプレイ	P.192
Eメール添付	P.218
フレーム	P.108
スタンプ	P.110
テキストスタンプ	P.111
ケータイサイズ変換	P.112
ピクチャエフェクト	P.108
回転	P.111
アフレコ	P.112
テロップ	P.112
フォト切出し	P.114
ショートムービー切出し	P.114
日付表示	P.109
GPS情報	P.199
GPS詳細表示	P.158
GPSメール作成	P.157
EZアプリ設定	P.206
終了確認設定	P.205
緊急起動設定	P.207
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.193
全件移動	P.193
フォルダ内移動	P.193
選択コピー	P.193
全件コピー	P.193
フォルダ内コピー	P.193
1件消去	P.216
選択消去	P.216
全件消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
項目コピー	P.217
前画面に戻る	P.220

データの種類と保存先

データフォルダ（本体、MS）に保存できるデータと、保存されるフォルダは以下のとおりです。データフォルダ（MS）には、著作権保護されたデータは保存できないなど、データフォルダ（本体）と異なる点があります。『“メモリースティック Duo”のデータフォルダを表示する』（⇒P.142）も合わせてご参照ください。

＊　：お買い上げ時は表示されません。データが保存されると、表示されます。
★1：「送」は送信可能、「受」は受信可能、「×」は送信・受信とも不可。ただし、著作権保護されたデータ、合計で100KBを超えるデータなどは添付できません（⇒P.58）。
★2：240KBを超えるデータは登録できません。「指定通常着信音／画像」「指定メール受信音／画像」とは、アドレス帳の[着信設定][グループ編集]の設定です（⇒P.45、47）。「PHOTO」とは、アドレス帳、スケジュール、プロフィールの「PHOTO」です。いずれも、データフォルダ（本体、MS）からは登録できません。登録のしかたについては、「アドレス帳」（⇒P.45）、「スケジュール」（⇒P.125）、「プロフィール」（⇒P.123）をご参照ください。

カテゴリー	概要	アイコン※1	種類	拡張子	Eメール添付★1	利用シーン（登録先）★2
全データ※2	データフォルダ（本体）内のすべてのデータが、新しく保存された順に表示されます。	データによって異なります。				
ユーザーフォルダ 全データ フォルダ1～20	他のフォルダから好きなデータを移動して整理できるフォルダです（⇒P.193）。	移動・コピーされるデータにより異なります。				
ムービーフォルダ* 全データ 日付フォルダ	A5404Sで録画したり、“メモリースティック Duo”から移動／コピーした動画（ムービー）などが保存されます。		ムービー※3	amc	送	通常着信音／画像※4、指定通常着信音／画像※4
				amc	×	
				amc	×	
				amc	×	（登録不可）
		※5		amc	データにより異なります。	
フォトフォルダ* 全データ 日付フォルダ	A5404Sで撮影したり、“メモリースティック Duo”から移動／コピーした静止画（フォト）などが保存されます。	120 240	フォト	jpg	送	待受画面、クイックディスプレイ待受画像、着信画像、指定通常着信画像、指定メール受信画像、メール送信画面、PHOTO
		640 1280 ※6		jpg	送	待受画面
		※5		jpg	データにより異なります。	
ボイスフォルダ*	A5404Sで録音したMyボイスが保存されます（⇒P.120）。		Myボイス	qcp	送、受	着信音、指定通常着信音、指定メール受信音、アラーム設定（スケジュール、時計）
EZムービー	ダウンロードしたEZムービーやEメールで受信した動画（ムービー）、あらかじめ用意されているEZムービー（プリセット AIBO、プリセット バッドボーイズ 2バッド、プリセット シンボルマーク1、プリセット シンボルマーク2）などが保存されます。		EZムービー※3	amc	送、受	通常着信音／画像※4、指定通常着信音／画像※4
EZアプリ	ダウンロードしたEZアプリ（Java™）や、あらかじめ用意されているEZアプリ（Java™）（プリセット AIBO Mobile Clock、プリセット Jet Craft）が保存されます。	Java	EZアプリ（Java™）	kjx	×	待受EZアプリ
		Java	EZアプリ（Java™）ストレージデータ	kjx	×	（登録不可）
サウンド*	EZ「着うた™」、メロディ、アニメ&メロディが保存されます。		EZ「着うた™」	amc	送、受	着信音、指定通常着信音、指定メール受信音、アラーム設定（スケジュール、時計）
			メロディ	mmf	送、受	着信音、指定通常着信音、指定メール受信音、アラーム設定（スケジュール、時計）
			アニメ&メロディ※3	mmf	送、受	通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、おしゃべり受信音、指定通常着信音、指定メール受信音

カテゴリー	概要	アイコン※1	種類	拡張子	Eメール添付*1	利用シーン（登録先）*2
ボイス*	ボイスデータが保存されます。		ボイス	qcp、amc	送、受	着信音、指定通常着信音、指定メール受信音、アラーム設定（スケジュール、時計）
グラフィック*	ダウンロードしたピクチャーやアニメデータ、Eメールで受信した静止画（フォト）などが保存されます。		ピクチャー	jpg、png、gif、bmp	送、受（bmpのみ×）	待受画面※7、クイックディスプレイ待受画像、着信画像、指定通常着信画像、指定メール受信画像、メール送信画面、PHOTO
			アニメ	mmf、gif	送、受	待受画面、着信画像、指定通常着信画像、指定メール受信画像、メール送信画面
フォトミキサー*	フォトミキサー（⇒P.154）のテンプレートと、自作した作品が保存されます。	–	–	–	–	–
（青）テンプレート		120 240（青）	テンプレート	mmf、m3f、mqf	送、受	（登録不可）
		※8			データにより異なります。	
（ピンク）コレクション		120 240（ピンク）	作品（アニメ）※11	mmf、m3f、mqf	送、受	待受画面、通常着信画像、Eメール受信画像、Cメール受信画像、おしゃべり受信画像、指定通常着信画像、メール送信画面、指定メール着信画像
		※8			データにより異なります。	
		120 240（ピンク）	作品（アニメ＆メロディ）※3※11	mmf、m3f、mqf	送、受	通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、おしゃべり受信音、指定通常着信音、指定メール受信音
		※8			データにより異なります。	
カラオケ*	カラオケデータが保存されます。		テキスト＆メロディ	mmf	送、受	（登録不可）
			アニメ＆テキスト＆メロディ	mmf	送、受	（登録不可）
			アニメ＆テキスト	mmf	送、受	（登録不可）
着せかえ	着せかえメニュー（⇒P.167）に使える着せかえデータが保存されます。		着せかえ	ksk	×	着せかえメニュー
		※9	着せかえ登録データ	ksk	×	（登録不可）
辞書データ	辞書データ（⇒P.134）が保存されます。		辞書データ	pbx	×	辞書フォルダ
カスタムツール*	ダウンロードしたフレーム（⇒P.108）やスタンプ（⇒P.110）と、装飾メール（⇒P.59）の装飾データが保存されます。※10	–	–	–	–	–
フレーム			フレーム	png	送、受	（登録不可）
スタンプ			スタンプ	png	送、受	（登録不可）
装飾データ			装飾データ	ntl	送、受	（登録不可）
PIM情報*	PIMとは、Personal Information Managerの略です。Eメールに添付されたり、データフォルダ（本体）へコピー（⇒P.219）したりしたアドレス帳、スケジュール、タスクリストのデータが保存されます。		vCard（アドレス帳）	vcf	送、受	アドレス帳
			vCalendar（スケジュール）	vcs	送、受	スケジュール
			vCalendar（タスクリスト）	vcs	送、受	タスクリスト
テキスト*	テキストデータが保存されます。	ABC	テキスト	mmf	送、受	（登録不可）
不明なデータ*	A5404Sで対応していないデータが保存されます。	?（黄）	認識できないデータ	–	送	（登録不可）
特別サービス*	特別サービス（緊急通報サービスなど⇒P.207）用の、Java™を利用したアプリケーションが保存されます。		Java™アプリケーション	kjx	×	緊急起動
			Java™アプリケーションストレージデータ	kjx	×	（登録不可）

※1 • 登録されたデータは、アイコンの左上に ● が表示されます。データフォルダ（MS）でサポートしていないデータでは、?（白）が表示される場合があります。
※2 • ［装飾データ］［特別サービス］のデータは表示されません。
※3 • 通常着信音／画像、指定通常着信音／画像、指定メール受信音／画像、Cメール受信音／画像、Eメール受信音／画像、おしゃべり受信音／画像はいずれも、音データがあるムービーおよびアニメ＆メロディデータを「音」に登録すると、「画像」にもセットで登録されます。あとから「画像」だけを別のデータに登録し直すことはできません。
※4 • 音データがある著作権保護されたデータは着信画像に登録できません。音データがないデータは着信音に登録できません。
※5 • A5404Sでは撮影できないサイズのムービー・フォトを"メモリースティック Duo"からデータフォルダ（本体）に移動／コピーした場合や、データフォルダ（MS）で表示されます。
※6 • ［壁紙サイズ］または［ケータイサイズ］に変換して添付します（⇒P.114）。
※7 • ［VGA］［SXGA］のJPEG画像は、待受画面にのみ登録できます。
※8 • データフォルダ（MS）で表示されます。
※9 • 着せかえメニューを登録すると作成されます。
※10 • ［装飾データ］の内容を見ることはできません。
※11 • ダウンロードしたフォトミキサー作品を登録先に設定すると、正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- データによっては再生または登録できないものもあります。再生できないデータにはアイコンに✕が表示されます（例：✕ ピクチャーデータで再生できないデータ）。
- ✕が付いたアイコンのデータは選択候補データからは削除されますが、データ一覧画面には表示されます。
- 受信／ダウンロード／保存したデータにはアイコンの右上に ⬇ が表示されます。ただし、"メモリースティック Duo"から移動／コピーした一部のデータには表示されません。

データを表示／再生する

データフォルダ（本体、MS）のデータを表示・再生します。再生中にできる操作は、データの種類によって異なります。

お知らせ

- データフォルダ（本体）ではGPS情報が付加されたデータには が表示されます（9画面表示・リスト表示では、カーソルを合わせたときに最上行の右端に表示されます）。表示・再生中に ✉（地図）を押して で［はい］を選択すると、地図が表示されます。
- ランドマーク情報（タイトル／住所）の付加されたデータは、データの再生中にランドマーク情報を表示します。
- データによっては表示・再生できないこともあります。

画像を表示する

EZムービー、グラフィックデータなどの画像を表示・再生します。撮影した静止画（フォト）や録画した動画（ムービー）の再生のしかたについては、P.106をご参照ください。

例：データフォルダ（本体）の［グラフィック］フォルダの静止画を表示する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］を選択する

メインリスト画面が表示されます。

2 で ［ グラフィック］を選択する

データ一覧画面が表示されます。
E（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

3 で表示する画像を選択する

選択した画像が表示されます。
＊を押すと前の画像、#を押すと次の画像への切り替えができます。
0を押すと、標準サイズ→拡大サイズの切り替えができます。画面に収まりきらない場合は、 または＜／＞でスクロールできます。

お知らせ

- ダウンロードした画像などは、携帯電話の機種により色が多少異なることがあります。
- A5404Sで表示・再生できる画像の最大サイズは、以下のとおりです。

種類	サイズ（横×縦、ドット）
ピクチャー（gif、jpg、png、bmp）	360×360（JPEG画像のみ、1280×960、960×1280と640×480、480×640も可）
アニメ（gif）	256×256
アニメ（mmf、m3f、mqf）	320×320
ムービー（amc）	96×80、128×96、176×144、320×240※

※：A5404Sで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。

- "メモリースティック Duo"などから取り込んだ画像は、画像に付加されている「回転タグ」情報に従って回転して表示されます。編集などをすると、回転が解除される場合があります。
- EZムービーなどでは、データ内に以下の著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権あり	EZムービーに著作権が登録されています。この情報が登録されているときは、EZムービーをEメールに添付したり、シリアル転送することができません。

保護情報	内容
再生回数制限※1	EZムービーの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限※1	EZムービーの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されているときは、EZムービーを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限※1	EZムービーの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。

※1：• 保護情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると「回数超過のため再生できません」または 「期限切れのため再生できません」と表示されます。
• これらの保護情報が登録されているEZムービーは、「著作権あり」と同様にEメールに添付したり、“メモリースティック Duo”に保存したり、シリアル転送することができません。

• 再生制限が設定されたEZムービーデータは、 が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外や電源を入れた後にこの日時情報を受信するまでの間は、再生できませんのでご了承ください。
• 再生可能期間が決められているデータの再生可能な年月日は、ダウンロードした日付の次の日からの日数で計算されます。
(例) 有効日数が5日間のデータを2003年12月15日にダウンロードした場合、2003年12月16日の0:00を基準として、2003年12月20日の24:00まで再生可能となります。

■ 画像の表示方法を切り替える

[ユーザーフォルダ] のサブフォルダ、[ムービーフォルダ] [フォトフォルダ] [EZムービー] [グラフィック] のデータ一覧画面で E (切替) を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

お知らせ

• [ユーザーフォルダ] のサブフォルダでは、リスト表示→3画面表示→9画面表示の順で切り替わります。また、画像以外はアイコンで表示されます。

メロディやカラオケデータを再生する

カラオケデータやEZ「着うた™」を表示・再生します。

例：データフォルダ (本体) のカラオケデータを再生する場合

1 メニューから で [データフォルダ] → [カラオケ] を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で再生するデータを選択する

選択したデータが再生されます。
E (ガイド) を押すと、再生中にできる操作がガイド表示されます (⇒P.191)。
クイッククリア または (戻る) を押すと、再生を停止します。

お知らせ

• マナーモード中にメロディデータを再生する場合は、一時的にマナーモードを解除して音量を調節できます。
• ダウンロードしたメロディなどは、携帯電話の機種により音が多少異なることがあります。
• データによってはガイドが表示されません。

■ 再生中の操作

メロディやカラオケ、EZ「着うた™」、EZムービー再生中にできる操作は以下のとおりです。ただし、データの種類によってできる操作が異なります。

操作	目的
>	早送り。※1 ムービー、EZムービーで1秒以上押すと連続して早送り。
<	巻き戻し。1秒以上押すと曲頭に戻る (ムービー、EZムービーでは連続して巻き戻し)。
	停止または一時停止 (もう1度押すと再生再開)
	音量調節
＊／＃	再生データ切り替え (前のデータへ／次のデータへ)
＊／＃※2	テンポ調節 (遅く／速く)
マナー／メモ※3	音程調節 (半音低く／半音高く)
0※2	音程・テンポをリセット

※1：EZムービーはデータによっては早送りできません。

データフォルダ 表示／再生

※2：カラオケデータ（アニメ&テキストは除く）のみ操作できます。ただし、データによってはこのとおりに動作しない場合があります。
※3：メロディ、アニメ&メロディ、カラオケデータのみ操作できます。

■ ハイパーリンクを利用する

EZ「着うた™」やムービー、EZムービーにハイパーリンクが設定されている場合、次の機能が利用できます。

登録されているリンク内容	できること
電話番号	[電話発信]：電話をかける [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録
Eメールアドレス	[Eメール作成]：Eメール作成して、送信 [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録
URL	[URL接続]：情報サイトを表示 [お気に入り登録]：お気に入りに登録 [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録

1 **ハイパーリンクが設定されたデータの再生中（または終了後）に E（リンク）を押す**

2 **で利用方法を選択する**

オートプレイで再生する

画像やEZ「着うた™」を、スライドショーのように連続再生できます。
"メモリースティック Duo"に保存されているデータはオートプレイで再生できません。

画像をオートプレイで再生する

[オートプレイ]

データフォルダ（本体）の[ユーザーフォルダ]のサブフォルダ、[ムービーフォルダ]、[フォトフォルダ]、[EZムービー]、[グラフィック]では、各フォルダ内のすべての画像を次々に自動的に再生できます。

例：[ムービーフォルダ]のムービーを再生する場合

1 **メニューから で [データフォルダ]→[ムービーフォルダ]を選択する**

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 **（機能）を押し、 で[オートプレイ]を選択する**

3 **で[再生モード]→再生方法を選択する**

[通常]：データ一覧画面の並び順に再生
[ランダム]：ランダムに再生

4 **で[効果音]→[ON]または[OFF]を選択する**

[ON]：画像が切り替わるときに固定の効果音を鳴らす
[OFF]：効果音を鳴らさない

5 **E（開始）を押す**

1画像あたり約4.5秒ずつで再生されます。
音量は で調節できます。
、、、 以外のキーを押すと、再生を終了しフォルダ一覧またはデータ一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 以下の画像はオートプレイで再生できません。
  - 横360×縦360ドットより大きい画像
  - 再生制限（⇒P.191）が設定されたEZムービー
- 効果音は、着信音量の［通常着信］（⇒P.162）と同じ音量で鳴ります。

EZ「着うた™」をオートプレイで再生する

[着うた設定]
[着うたオートプレイ]

データフォルダ（本体）の［サウンド］フォルダに保存されているEZ「着うた™」を次々に自動的に再生したり、ランダムに再生したりできます。

■ 着うたオートプレイを設定する

着うたオートプレイには、以下の5種類の再生方法があります。

[通常再生・繰返無]：1回ずつ再生
[通常再生・繰返し]：1回ずつ再生し、全曲終了後、最初から繰り返し
[ランダム再生・繰返無]：1回ずつランダムに再生
[ランダム再生・繰返し]：1回ずつランダムに再生し、全曲終了後、同じ曲順で繰り返し
[1曲再生・繰返し]：1曲を繰返し再生

1 メニューから で ［データフォルダ］を選択する

メインリスト画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で［着うた設定］→再生方法を選択する

■ EZ「着うた™」をオートプレイで再生する

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ サウンド］を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 でEZ「着うた™」データにカーソルを合わせて、 （機能）を押し、 で［着うたオートプレイ］を選択する

データを管理する

データをフォルダ分けしたり、並び替えたりして、使いやすいように管理できます。"メモリースティック Duo"にデータを移動／コピーすることもできます。また、データの詳細情報を表示して、ファイルサイズや著作権の有無などを確認することもできます。

ユーザーフォルダにデータを移動／コピーする

［選択移動］
［フォルダ内移動］
［全件移動］
［選択コピー］
［フォルダ内コピー］
［全件コピー］

［ユーザーフォルダ］は、データの種類に関係なく、他のフォルダから好きなデータを移動／コピーして整理できるフォルダです。データフォルダ（本体）には20個、データフォルダ（MS）には100個のサブフォルダがあり、フォルダ名も変更できます。
移動すると、元のフォルダからデータが消去されます。また、データフォルダ（本体）内、データフォルダ（MS）内でのコピーはできません。

"メモリースティック Duo"のデータフォルダ（MS）や［デジカメフォルダ］［PCフォルダ］との移動／コピーについては、「データを移動する」（⇒P.144）、「データをコピーする」（⇒P.145）をご参照ください。

［選択移動］／［選択コピー］：データを複数選択して移動／コピー
［フォルダ内移動］／［フォルダ内コピー］：フォルダ内のすべてのデータをまとめて移動／コピー
［全件移動］／［全件コピー］：データフォルダ（本体）のすべてのデータを移動／コピー

例：データフォルダ（本体）のフォトをデータフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］に選択して移動する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ フォトフォルダ］→日付フォルダを選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で［選択移動］を選択する

選択移動画面が表示されます。
［フォルダ内移動］、［全件移動］を選択した場合は、操作5に進みます。

3 で移動するデータを選択する

一度に20件まで選択できます。
選択したデータには ☑ が表示されます。選択を取り消す場合は、 （解除）を押します。

4 （実行）を押す

移動先選択
ユーザーフォルダ ⇒
メモリースティック

表示される移動先は、データによって異なります。

［ユーザーフォルダ］：データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
［ファイル種別対応］：データの種類に応じて、データフォルダ（本体）の各フォルダに自動的に振り分け移動
［メモリースティック］："メモリースティック Duo"のデータフォルダ（MS）や［デジカメフォルダ］［PCフォルダ］に移動（⇒P.144）

データをコピーする場合は、メモリースティック内のコピー先が表示されます（⇒P.145）。

5 で［ユーザーフォルダ］→移動先のサブフォルダを選択する

お知らせ

- データフォルダ（本体）にあらかじめ用意されているデータ、［特別サービス］データ、着せかえ登録データ、装飾データは移動できません。EZアプリ（Java™）のストレージデータだけを移動／コピーすることもできません。
- あらかじめ用意されているデータ、著作権保護されたデータ、着せかえデータ、辞書データ、特別データ、装飾データを、データフォルダ（本体）から"メモリースティック Duo"に移動／コピーすることはできません。

ユーザーフォルダのフォルダ名を編集する

［フォルダ名編集］

例：データフォルダ（本体）の［ユーザフォルダ］のサブフォルダ名を編集する場合

1 メニューから で［データフォルダ］→［ユーザーフォルダ］を選択する

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 で編集するフォルダにカーソルを合わせて、（機能）を押し、 で［フォルダ名編集］を選択する

フォルダ名編集画面が表示されます。

3 フォルダ名を入力し、（確定）を押す

全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

お知らせ

- 登録済みのフォルダ名と同じフォルダ名にすることはできません。また、空白にするとお買い上げ時のフォルダ名に戻ります。

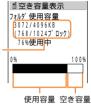
データフォルダの空き容量を表示する

［空き容量表示］

データフォルダ（本体）の使用状況の目安を数字とグラフで表示します。

1 メニューから で［データフォルダ］を選択する

メインリスト画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で［空き容量表示］を選択する

データのタイトルを編集する

［タイトル編集］

例：データフォルダ（本体）のデータのタイトルを編集する場合

1 メニューから で［データフォルダ］→フォルダを選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 でタイトルを編集するデータにカーソルを合わせて、（機能）を押し、 で［タイトル編集］を選択する

タイトル編集画面が表示されます。

3 タイトルを入力し、（確定）を押す

全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

データを並べ替える

［ソート］

データ一覧画面では、保存した日付の新しいデータから表示されます。データの順番を一時的に並べ替えることができます。

例：データフォルダ（本体）内の全データを並べ替える場合

1 メニューから で［データフォルダ］→［全データ］を選択する

全データ一覧画面が表示されます。

データフォルダ管理

2 ☐（機能）を選択し、◇で［ソート］→ソート方法を選択する

［日付順］：保存した日付の新しい順
［サイズ順］：サイズの大きい順
［タイトル順］：タイトルまたはファイル名の文字コード順
［データ種別順］：以下の順

並び順	データ種別	並び順	データ種別
1	ムービー	16	アニメ＆テキスト
2	EZ ムービー	17	着せかえデータ
3	フォト	18	辞書データ
4	ピクチャー	19	フレーム
5	My ボイス	20	スタンプ
6	ボイス	21	vCard（アドレス帳）
7	EZ アプリ（Java™）	22	vCalendar（スケジュール）
8	EZ「着うた™」	23	vCalendar（タスクリスト）
9	メロディ	24	テキスト
10	アニメ＆メロディ	25	不明なデータ
11	アニメ	26	特別サービス
12	フォトミキサーのテンプレート		
13	フォトミキサーの作品		
14	テキスト＆メロディ		
15	アニメ＆テキスト＆メロディ		

お知らせ

- あらかじめ用意されているデータや着せかえ登録データ、EZ アプリ（Java™）のストレージデータはソート順に関係なく一番下に表示されます。
- データフォルダ（MS）では［データ種別順］は選択できません。また、“メモリースティック Duo”の［PC フォルダ］では[サイズ順][データ種別順]を選択できません。

データの詳細を表示する

［詳細情報表示］

データのタイトルや登録状況など、詳細な情報を表示します。

例：データフォルダ（本体）のデータの詳細情報を表示する場合

1 メニューから◇で［データフォルダ］→フォルダを選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 ◇で詳細を確認する
データにカーソルを合わせて、☐（機能）を押し、◇で［詳細情報表示］を選択する

詳細情報表示
♪HELLO
着信音専用
登録状況
Eメール受信音
Cメール受信音
ファイル名
Hello.mmf
ファイルサイズ

詳細情報の主な内容

データによって、表示される内容は異なります。

表示	内容
タイトル※1	アイコンとタイトルを表示
利用シーン※1	利用可能な登録先（⇒ P.188）
登録状況	着信音設定や待受画面設定など他機能への登録状況
GPS 情報	GPS 情報の確認レベル
ランドマーク情報	ランドマーク情報を表示
ファイル名／辞書名／アプリ名	データの名前
タイトル情報	モバイルムービーのデータの名前
ファイルサイズ	データのサイズ
画像	フォトミキサーで使える画像の数
メッセージ	フォトミキサーで使えるメッセージ文の数
最大サイズ	フォトミキサーのテンプレートの最大サイズ（画像・メッセージを加えた数値）
E メール添付	E メールに添付できない場合に「×」で表示
シリアル転送	シリアル転送できない場合に「×」で表示
SMAF 編集	データ（mmf、m3f、mqf）を編集できるかどうかを、「○」「×」で表示
作成日時	フォトミキサー作品の作成日時
作品の E メール添付	フォトミキサー作品を E メールに添付できるかどうかを、「○」「×」で表示
作品のシリアル転送	フォトミキサー作品をシリアル転送できるかどうかを、「○」「×」で表示
再生時間	ムービーや EZ「着うた™」、モバイルムービーの再生時間
撮影日時／録画日時	フォトやムービーを撮影／録画した日時
更新日時	フォトやムービーを最後に編集した日時
アフレコ編集	アフレコを追加できるかどうかを、「○」「×」で表示

表示	内容
テロップ編集	テロップを追加できるかどうかを、「○」「×」で表示
著作権	著作権保護されているかどうかを「あり」「なし」で表示
再生可	EZ「着うた™」やEZムービーを再生できる回数
再生済	EZ「着うた™」やEZムービーを再生した回数
再生可能期限	EZ「着うた™」やEZムービーを再生できる期限日
販売元	データの販売元
権利者	データの権利者
バージョン	EZアプリ（Java™）のバージョン
提供者	EZアプリ（Java™）の提供者
データサイズ	EZアプリ（Java™）のデータサイズ
アラーム起動	EZアプリ（Java™）のアラーム起動の設定状況
指定起動	EZアプリ（Java™）の指定起動の設定状況
通信機能	EZアプリ通信機能があるかどうかを、「あり」「なし」で表示
接続先	EZアプリ（Java™）の接続先URL
取得日時	EZアプリ（Java™）のダウンロード日時
前回自動起動結果	EZアプリ（Java™）の、前回の自動起動（アラーム起動／指定起動）の結果
画像サイズ	画像のサイズ
プリント予約	プリント予約されているかどうかを、「○」「×」で表示
保護状況	保護されているかどうかを、「○」「×」で表示

※1：データにより表示内容が異なります。

お知らせ

- 著作権保護されたデータでは、「著作権あり」、「再生回数制限（再生可／再生済）」、「再生可能期限」が表示されます。（データにより表示が異なる場合があります）

画像の表示サイズを設定する

［表示サイズ設定］

ピクチャーデータ、撮影したフォトやムービー、EZムービー、アニメ、フォトミキサーの作品（横120×縦120ドット以下）などを拡大して表示・再生するように設定できます。

例：データフォルダ（本体）の画像の表示サイズを設定する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］を選択する

メインリスト画面が表示されます。

2 （機能）を押し、 で［表示サイズ設定］を選択する

表示サイズ設定画面が表示されます。

3 で表示サイズを選択する

［標準］：標準のサイズで表示
［拡大］：縦横2倍に拡大して表示

お知らせ

- ［L］［LL］のムービーや［VGA］［SXGA］のフォト、ピクチャー、QVGAサイズのアニメやフォトミキサーのテンプレートおよび作品は、設定にかかわらず［標準］で表示されます。

データを登録先に設定する

［登録］

データフォルダ（本体）のデータを、着信音／画像や待受画面など色々な利用シーンに登録できます。データによって、登録できる利用シーンは異なります（⇒P.188）。
登録したデータにはアイコンの左上に ● が表示されます。
データフォルダ（MS）のデータは、PIMデータ以外は登録できません。

お知らせ

- 240KBを超えるデータは登録できません。
- 再生制限が設定されたデータは登録できません。
- 各利用シーンにデータを登録しても、データフォルダ（本体、MS）からは削除されません。

着せかえデータを登録する

メニューのデザインを着せかえることができます。着せかえデータはEZwebの情報サイト（SonyEricsson@ezなど）からダウンロードできます。

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ 着せかえ］を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータにカーソルを合わせて、（登録）を押す

着せかえデータの登録を確認する画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

［いいえ］：登録を中止

お知らせ

- 着せかえデータを登録すると、データフォルダ（本体）に新たに登録用データが作成されます。

メロディ／ボイスデータを登録する

EZ「着うた™」やメロディデータ、ボイスデータなどを、着信音やアラーム音に登録します。ムービーやEZムービーを音声のみ登録することもできます。

例：［サウンド］フォルダのデータを登録する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ サウンド］を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータにカーソルを合わせて、（登録）を押す

データの種類によって表示される項目が異なります。

登録先選択
通常着信音
Eメール受信音
お知らせ受信音
Cメール受信音
おしゃべり受信音
アラーム1
アラーム2
アラーム3

3 で登録先を選択する

画像データを登録する

撮影したフォトやEZwebでダウンロードしたピクチャーデータなどを、待受画面、着信画像などに登録できます。

例：［グラフィック］フォルダのデータを登録する場合

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ グラフィック］を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータにカーソルを合わせて、（機能）を押し、で［登録］を選択する

データの種類によって表示される項目が異なります。

登録先選択
待受画面
クイックディスプレイ
通常着信画面
Eメール送信画面
Eメール受信画面
Cメール送信画面
Cメール受信画面
おしゃべり受信画面

3 で登録先を選択する

待受画面に登録する

① で［待受画面］を選択する

表示方法を以下から選択します。画像サイズによって表示される内容は異なります。

［標準（全画面）］：実際のサイズで画面全体に表示
［標準］：実際のサイズで表示
［拡大（全画面）］：縦横 2 倍に拡大して画面全体に表示
［拡大］：縦横 2 倍に拡大して表示

画像サイズが表示エリアより大きい場合は、切り出し画面が表示されます。／／とで表示する部分を選択してください。

［VGA］［SXGA］の画像の場合は以下から選択します。

［標準］：［壁紙サイズ］で表示
［横画面］：［壁紙サイズ］で右に 90 度回転して表示

クイックディスプレイの待受画像に登録する

① で［クイックディスプレイ］を選択する

画像サイズが表示エリアより大きい場合は、表示方法を以下から選択します。

［標準切出］：画像を切り出して表示。切り出し画面で、／／とで表示する部分を選択してください。
［リサイズ］：画像を表示エリアに合わせて縮小してセンタリング表示

通常着信画面、E メール送信画面、E メール受信画面、C メール送信画面、C メール受信画面、おしゃべり受信画面に登録する

① で［通常着信画面］／［E メール送信画面］／［E メール受信画面］／［C メール送信画面］／［おしゃべり受信画面］を選択する

表示方法を以下から選択します。

［標準］：実際のサイズで表示
［拡大］：縦横 2 倍に拡大して表示

画像サイズが表示エリアより大きい場合は、切り出し画面が表示されます。／／とで表示する部分を選択してください。

ただし、アニメを登録する場合は、切り出しはできません。

4 （OK）を押す

お知らせ

- 切り出し処理を行っても、データフォルダ（本体）に保存されているデータは切り出しされる前のままです。
- 著作権保護されたデータも切り出し処理で登録できます。
- 画像サイズが表示エリアより小さい場合は、センタリング表示されます。

ムービー／EZムービーを登録する

録画したムービーやEZムービーを、通常着信音／画像に登録できます。EZ「着うた™」を着信音に、ムービーやEZムービーを着信画像に設定すれば、自分だけの「着信ムービー」を作ることができます。

例：音データのあるEZムービーを通常着信音／画像に登録する場合

1 メニューから で [データフォルダ] → [EZムービー] を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータにカーソルを合わせて、(機能) を押し、で[登録]を選択する

表示される項目はデータの種類によって異なります。

3 で [通常着信音] を選択する

音データのあるデータの場合、通常着信画像もセットで登録される旨をお知らせする画面が表示されます。

[はい]：画像もセットで登録
[いいえ]：登録を中止

お知らせ

- 編集したムービーも登録できます。ただし、テロップやハイパーリンクは表示されません。

辞書データを登録する

EZweb（インターネット）の情報サイト（SonyEricsson@ezなど）からダウンロードした辞書データを文字入力ツールの［辞書フォルダ］に登録できます（⇒P.135）。
登録した時点で辞書は有効となります。

1 メニューから で [データフォルダ] → [辞書データ] を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータにカーソルを合わせて、(登録) を押す

辞書データの登録を確認する画面が表示されます。

3 で [はい] を選択する

[いいえ]：登録を中止

お知らせ

- 辞書の有効／無効については、「辞書の有効／無効を設定する」(⇒P.135) をご参照ください。

PIM データを登録する

PIM データ（vCard、vCalendar）をアドレス帳やスケジュール、タスクリストに登録します。

1件ずつ登録する

例：データフォルダ（本体）のvCardを1件登録する場合

1 メニューから で [データフォルダ] → [PIM 情報] を選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 で登録するデータを選択する

vCardが表示されます。
シークレットモードが［OFF］の場合、シークレット登録されているデータは1件表示できません。シークレットモードを［ON］にしてください（⇒P.178）。

3 (登録) を押し、(完了) を押す

選択して登録する

[選択登録]

例：データフォルダ（本体）の複数のvCardが含まれるデータから選択して登録する場合

1 メニューから で [データフォルダ] → [PIM 情報] を選択する

データ一覧画面が表示されます。
データに含まれるvCardをすべて登録する場合は、で登録するvCardにカーソルを合わせて、(登録) を押し、で［はい］を選択してください。

2 で登録するvCardが含まれるデータを選択する

相川太郎～渡辺久
相川太郎
井上京子
牛島和人
及川一彦
加藤三郎
鈴木大三郎
佐藤りさこ
田中さん

3 （機能）を押し、で［選択登録］を選択する

選択登録画面が表示されます。

4 で登録するvCardを選択する

選択したvCardには☑が表示されます。選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

5 （実行）を押し、で［はい］を選択する

データにGPS情報を付加する

［GPS情報］

データフォルダ（本体）のフォト、ピクチャー、ムービーなどの画像データにGPS情報を付加できます。
データフォルダ（MS）のデータにはGPS情報を付加できません。

1 メニューからで［データフォルダ］→フォルダを選択する

データ一覧画面が表示されます。

2 でGPS情報を付加するデータにカーソルを合わせて、（機能）を押し、で［GPS情報］を選択する

3 で付加方法を選択し、付加する

最新のGPS履歴を付加する

① で［付加する］を選択する
② で［はい］を選択する

GPS情報を取得する

① で［GPS情報を取得］を選択する
② で［はい］を選択する
③ （OK）を押す
④ で［はい］を選択する

GPS履歴から引用する

① で［GPS履歴から選択］を選択する
② でGPS履歴を選択する
③ で［はい］を選択する

GPS情報付きのアドレス帳データから引用する

① で［アドレス帳から選択］を選択する
② でアドレス帳データ→GPS情報を選択する
③ で［はい］を選択する

プロフィールに登録されているGPS情報を引用する

① で［プロフィールから選択］を選択する
② で［はい］を選択する

最新のGPS履歴の詳細を表示する

① で［GPS詳細表示］を選択する

データに付加されているGPS情報を消去する

① で［GPS情報を消去］を選択する
② で［はい］を選択する

お知らせ

- データの種類や拡張子によってはGPS情報を付加できません。
- GPS情報がすでに登録されている場合は、GPS情報の上書きを確認する画面が表示されます（⇒P.159）。

外部機器とデータの送受信をする

［データ転送モード　M914］
［ファイル送信］
［ファイル受信］

パソコンやデジタルカメラなど、外部接続した機器との間でデータを送受信します。
あらかじめ、外部機器と接続してから操作を行ってください。なお、パソコンとの接続には別売りのデータ通信機器が必要です。
データフォルダ（MS）のデータを外部機器に送信したり、外部機器のデータをデータフォルダ（MS）に受信したりすることはできません。

1 メニューからで［データフォルダ］を選択する

メインリスト画面が表示されます。

2 ✉（機能）を押し、🔄で［データ転送モード］を選択する

データ転送モード画面

デ－タ転送モ－ド
1 ファイル送信
2 ファイル受信
3 PIMデ－タ送信
4 PIMデ－タ受信
5 外部カメラモ－ド
6 Bluetooth設定

3 🔄で［ファイル送信］または［ファイル受信］を選択する

接続が確認されると､送信データ一覧画面または受信データ一覧画面が表示されます。

4 🔄で送信または受信するデータを選択する

選択を取り消す場合は、📷（解除）を押します。
E（全送信／全受信）を押し､🔄で［はい］を選択するとすべてのデータを送信または受信します。
［いいえ］：送受信を中止

5 E（送信／受信）を押す

受信したデータがデータフォルダ（本体）に保存されます。

お知らせ

- データフォルダ（本体）の容量（4096KB）に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、受信できません。
- 操作4で選択したデータに、著作権保護されているデータや送信先の外部機器が対応していないデータが含まれている場合は送信できません。
- あらかじめ用意されているEZムービーやEZアプリ（Java™）は送信できません。
- 受信可能なデータは1件につき512KBまでです。
- 複数のデータの送受信に失敗した場合は、📷（OK）を押し､🔄で［はい］を選択すると、失敗したデータを再度送受信します。

外部機器へPIMデータを送受信する

［PIMデータ送信］
［PIMデータ受信］

A5404Sに登録されているすべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストのデータをそれぞれ一括して送信します。また､外部接続した機器に登録されているすべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストのデータをそれぞれ一括して受信します。

例：アドレス帳のデータを送信または受信する場合

1 データ転送モード画面で🔄で［PIMデータ送信］または［PIMデータ受信］を選択する

接続が確認されると、PIMデータ送信画面またはPIMデータ受信画面が表示されます。

2 🔄で［アドレス帳］→［はい］を選択する

［いいえ］：アドレス帳の送受信を中止
受信したデータはアドレス帳に追加されます。

お知らせ

- 受信可能なデータは1件につき512KBまでです。
- A5404Sのアドレス帳データに上書きして受信することはできません。

デジタルカメラの画像データを表示／保存する

［外部カメラモード］

接続したデジタルカメラの画像データを表示したり、受信したりします。
あらかじめ､デジタルカメラと接続し､通信可能な状態を確認してから操作を行ってください。

1 データ転送モード画面で🔄で［外部カメラモード］を選択する

外部カメラモード画面

外部カメラモ－ド
ファイル名表示
画像表示設定

2 🔄で［ファイル名表示］を選択する

ファイル名一覧画面が表示されます。

3 🔄で保存するデータを選択する

選択したデータが表示されます。
📷（次へ）を押すと、次の画像データが表示されます。

4 （機能）を押し、で［表示画像保存］を選択する

データがデータフォルダ（本体）に保存されます。
ファイル名一覧画面でで保存するデータにカーソルを合わせて、（機能）を押し、で［選択画像保存］を選択しても保存できます。
すべての画像を保存する場合は、ファイル名一覧画面で（機能）を押し、で［全画像保存］を選択してください。

お知らせ

- デジタルカメラの種類によっては、待受画面で接続すると、自動的に外部カメラモード画面が表示されます。

■ 画像データの形式を設定する

デジタルカメラ内の画像データをA5404Sで表示するときの形式（サイズ）を設定します。

1 外部カメラモード画面でで［画像表示設定］を選択する

接続が確認されると、画面が表示され画像形式を一覧表示します。

2 で形式（サイズ）を選択する

外部カメラモードのファイル名一覧画面の機能リスト

選択画像保存	P.201
全画像保存	P.201 デジタルカメラ内のすべての画像データを受信してデータフォルダ（本体）に保存します。
1件消去	P.216
全件消去	P.216
リスト更新	デジタルカメラ内の画像データの情報を最新にして表示します。
接続終了	カメラモードの接続を終了します。

外部カメラモードの画像データ1件表示画面の機能リスト

表示画像保存	P.201
1件消去	P.216
表示切替	画像データ1件表示画面からファイル名一覧画面に切り替えます。
接続終了	カメラモードの接続を終了します。

Bluetooth®通信の設定をする

［Bluetooth設定］

au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を使用して、ほかのBluetooth機器（パソコンなど）とデータを送受信するための設定を行います。パスキーと機器名の変更を行います。
あらかじめ、Bluetoothアダプタなどと接続してから操作を行ってください。接続方法についてはBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

■ パスキーを変更する

1 データ転送モード画面でで［Bluetooth設定］→［パスキー変更］を選択する

接続が確認されると、ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.と新しいパスキーを入力し、（OK）を押す

パスキーは4桁の数字を入力します。

■ 機器名を変更する

1 データ転送モード画面でで［Bluetooth設定］→［機器名変更］を選択する

接続が確認されると、機器名変更画面が表示されます。

2 （編集）を押す

機器名変更の編集画面が表示されます。

3 機器名を編集し、（確定）→（OK）を押す

EZ アプリ（Java™）

EZ アプリ（Java™）のご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定（⇒ P.36）を行ってください。
EZ アプリ（Java™）は Java™ 技術をベースとした EZweb のサービスです。EZweb（インターネット）のサイトにあるゲームソフトなどをダウンロードしてお楽しみいただけます。

- 本章では、「EZ アプリ（Java™）」を「EZ アプリ」と略して表記しています。
- EZアプリのダウンロード方法について詳しくは、「音や画像をダウンロードする」（⇒P.86）をご参照ください。
- お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

EZ アプリ（Java™）画面を表示する

1 メニューから [キー] で [データフォルダ] → [EZ アプリ] を選択する

EZ アプリ（データ一覧）画面

EZｱﾌﾟﾘ
ﾌﾟﾘｾｯﾄ AIBO Mobil
ﾌﾟﾘｾｯﾄ Jet Craft

EZ アプリ（データ一覧）画面の機能リスト

機能	ページ
待受設定／解除	P.205
タイトル編集	P.194
EZ アプリ設定	P.206
終了確認設定	P.205
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
選択移動	P.193
フォルダ内移動	P.193
選択コピー	P.193
フォルダ内コピー	P.193
1 件消去	P.216
選択消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

EZ アプリ（Java™）を起動する

データフォルダ（本体）に保存したEZ アプリを起動します。

1 メニューから [キー] で [データフォルダ] → [EZ アプリ] →起動する EZ アプリを選択する

EZ アプリが起動し、画面に [アイコン] が表示されます。

お知らせ

- EZ アプリ通信を利用するEZ アプリをご利用の場合は、別途EZ アプリ通信料金がかかることがあります。
- EZweb通信を利用するEZ アプリをご利用の場合は、別途EZweb 通信料金がかかることがあります。
- EZアプリによっては、起動するまでしばらく時間がかかることがあります。
- EZアプリによっては、初回起動時にゲームのハイスコアや途中経過などを記録するのに必要なデータ領域がデータフォルダ（本体）に保存されることがあります（ストレージデータ）。データフォルダ（本体）の容量（4096KB）に充分な空きがないとき、またはデータフォルダ（本体）にすでに500件のデータが保存されているときは、起動できません。この場合は、不足容量／不足件数とどのデータを消去するかを確認する画面が表示されます。[キー] でデータを消去すると、起動します。保存されたストレージデータは、個別に再生したり消去したりできません。データフォルダ（本体）から消去する場合は、元のEZ アプリを消去してください。
- EZ アプリ実行中の音量（効果音など）は、「着信音量を調節する」（⇒ P.162）の［通常着信］で設定した音量で鳴ります。
- EZ アプリはデータフォルダ（MS）では再生できません。
- EZアプリの起動中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は以下のようになります。

状況	動作
電話がかかってきた	起動を中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、EZアプリ画面に戻ります。 ※ アプリケーションによっては、正常に再開できない場合があります。

状況	動作
Eメールまたは Cメールを受信した	EZアプリを継続します。終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。 ※EZアプリによっては、自動的にEZアプリを一時中断して受信する場合もあります。
おしゃべりモードのメールを受信した	EZアプリを中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、EZアプリ画面に戻ります。
オートパワーオフの時刻になった	EZアプリを継続します。終了し、待受画面に戻るとオートパワーオフになります。待受EZアプリ起動中にオートパワーオフ時刻になった場合は、EZアプリを終了し、オートパワーオフになります。
アラームの時刻になった	EZアプリを継続します。終了し、待受画面に戻ってからアラームが起動します。待受EZアプリ起動中にアラームの時刻になった場合は、起動を中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると、待受EZアプリ画面に戻ります。
電池残量の警告が表示され警告音が鳴った	充電を開始すると起動を継続します。電池残量ゼロになると、EZアプリは強制終了します。

• イージーパレット（別売）を接続して、EZアプリを起動し操作する場合、イージーパレットのキーを押し続けても連続操作になりません。

ダウンロード後すぐにEZアプリ（Java™）を起動する

1 EZアプリをダウンロードする

麻雀
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ完了しました

2 ✉（再生）を押す

EZアプリが起動し、画面に A が表示されます。
EZアプリ通信を利用するアプリケーションの場合、通信機能の利用を確認する画面が表示されます。◎で［はい］を選択します。

あらかじめ用意されているEZアプリ（Java™）を起動する

A5404Sには、「AIBO Mobile Clock」と「Jet Craft」の2種類のEZアプリがあらかじめ用意されています。

AIBO Mobile Clock

新生AIBO「ERS-7」の待受時計アプリです。待受画面に設定すると、以下の機能を利用できます（⇒P.205）。
• Eメールの受信をアニメーションでお知らせします。
• 毎時00分、30分をアニメーションと音（時報音）でお知らせします。時報音は鳴らさないように設定することもできます。
• スヌーズ機能付きアラームを設定できます。

1 メニューから◎で📁［データフォルダ］→［Java EZアプリ］→［プリセット AIBO Mobile Clock］を選択する

アラームを設定する

① ✉（機能）を押し、◎で［アラーム設定］を選択する
② ◎で［設定］→［ON］を選択する
　［OFF］：アラームを解除
③ ◎で［時刻］を選択し、アラームを鳴らす時刻を入力する
　24時間制で入力します。
④ ◎で［繰返し］→繰り返しパターンを選択する
　［OFF］：繰り返しなし
　［毎日］：毎日同じ時刻にアラームを鳴らす
　［曜日設定］：＜／＞と◎で曜日を指定して同じ時刻にアラームを鳴らす（複数の曜日を指定できます）
⑤ ◎で［アラーム音選択］→アラーム音を選択する
⑥ ◎で［バイブレータ］→［ON］／［OFF］を選択する
　［ON］：振動する
　［OFF］：振動しない
⑦ ◎で［スヌーズ設定］→［ON］／［OFF］を選択する
　［ON］：スヌーズ有効
　［OFF］：アラーム音の起動は1回のみ（操作⑨に進みます）
⑧ ◎で［スヌーズ間隔］を選択し、アラーム音が鳴り出す間隔を入力する
　1分〜5分の範囲で入力します。
⑨ E（完了）を押す
　時計の右側に 🔔 が表示されます。

時報音を鳴らす

① ✉（機能）を押し、◎で［時報音設定］→［ON］を選択する
　［OFF］：時報音を鳴らさない

アラーム時刻になると
アラーム音とバイブレータでお知らせします。アラーム音を止めるときは、開いた状態でいずれかのキーを押します。何も操作しないと、約60秒後に停止します。
スヌーズ設定を［ON］に設定すると、設定した時間が経過するごとにアラーム音が鳴ります。スヌーズ設定を解除するには、✉（解除）を押します。

■ Jet Craft

水上スキーを操って、4つのコースを走破するゲームです。障害物を避け、フラッグをパスしながらゴールを目指します。各コースに設定された目標タイム内でゴールすると次のコースに進めます。

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ EZアプリ］→［プリセット Jet Craft］を選択する

メニュー	内容
Game Start	通常モードでゲームを開始します。
Time Attack	タイムアタックモードでゲームを開始します。
Sound On	ゲーム中に音を鳴らすかどうかを設定します。
Ranking	コース別クリアタイムのランキングを表示します。
Help	ゲームの遊びかたを表示します。

2 で［Game Start］→使用するバイクを選択し、 を押す

［Time Attack］を選択した場合は、 で使用するバイク→走破するコースを選択してください。

操作	目的
／2	アクセルを閉じます（Speed Down）。
／8	アクセルを開きます（Speed Up）。
／5	ジャンプします。
＜／4	左にカーブします。
＞／6	右にカーブします。
✉／7	左に急カーブします。
E／9	右に急カーブします。
1／3	一時停止（ポーズ）します。

※ • 水上スキーはアクセルを開かないと曲がれません。

EZアプリ通信を受信してEZアプリ（Java™）を起動する

A5404Sや他のEZアプリ対応機種とEZアプリ通信を利用して、対戦ゲームなどを行う場合、EZアプリ通信（お誘いメール）が送られてきます。

1 EZアプリ通信（お誘いメール）を受信する

着信音選択の［Cメール受信］（⇒P.162）で選択した着信音が鳴り、起動を確認する画面が表示されます。

2 で［はい］を選択する

EZアプリが起動し、接続を確認する画面が表示されます。
［いいえ］：EZアプリの起動を中止

3 で［はい］を選択する

画面に が表示されます。
相手と接続すると、対戦ゲームなどを行えます。
［いいえ］：接続を中止

お知らせ

- 対戦ゲームなどを行う場合は、相手と同じEZアプリがA5404Sにダウンロードされている必要があります。
- EZアプリ通信中に一定時間やり取りがないと、接続が切れることがあります。
- 相手の電話番号の代わりに、相手の名前が表示されることがあります。
- EZアプリ通信を受信して、お誘いを受けるとEZアプリ通信料金がかかります。
- ［キーロック］（⇒P.28）［オートロック］（⇒P.175）または［メール制限］（⇒P.175）が設定されているときにEZアプリ通信を受信した場合は、ロックまたは制限を一時的に解除してください。
- ［特別サービス］フォルダに保存されたEZアプリや一部のEZアプリについては、EZアプリ通信を受信した際に、確認画面は表示されません。

EZアプリ通信を送信する

A5404Sや他のEZアプリ対応機種とEZアプリ通信を利用して、対戦ゲームなどを行う場合、EZアプリ通信（お誘いメール）を送信します。

1 EZ アプリを起動する（⇒ P.202）

2 EZ アプリ通信（お誘いメール）の送信先を指定する

EZ アプリの画面の指示にしたがって相手を指定します。

3 で［はい］を選択する

画面にが表示されます。
相手と接続すると、対戦ゲームなどを行えます。
［いいえ］：EZ アプリ通信（お誘いメール）の送信を中止

お知らせ

- 相手が EZ アプリ対応機種でない場合、EZ アプリ通信を利用した対戦ゲームはできません。相手の機種を確認して、EZ アプリ通信を送信してください。
- 対戦ゲームを行うには、EZ アプリ通信を送信した EZ アプリと同じ EZ アプリが、相手の EZ アプリ対応機種にダウンロードされている必要があります。
- EZアプリ通信中に一定時間やりとりがないと、接続が切れることがあります。
- EZ アプリ通信の送信に成功すると、EZ アプリ通信料金がかかります。
- EZ アプリ通信料金は、請求書には「ezplus 通信料」と記載されます。
- Cメールの発信者番号を通知せずにEZアプリ通信の送信はできません。

GPS 情報を通知する

EZweb を利用する EZ アプリによっては、お客様のGPS情報を利用してサービスを提供する場合があります。

1 EZ アプリ起動中にGPS 情報が必要になる

［GPS 情報取得］（⇒ P.206）が［ON2：確認メッセージ無］に設定されている場合は、確認する画面は表示されません。

2 で［はい］を選択する

GPS 情報が通知されると、サービスが提供されます。
［いいえ］：GPS 情報を通知しない

お知らせ

- ［GPS 情報取得］（⇒ P.206）が［OFF：無効］に設定されている場合は、GPS情報を取得できません。GPS情報を利用してサービスを提供するアプリケーションの場合、正常に動作しない可能性があります。また、GPS情報の通知は「EZナビ」（⇒ P.161）の設定には反映されません。
- ［特別サービス］フォルダに保存された EZ アプリについては、お客様の設定に関わらずGPS情報を取得する際に確認する画面は表示されません。

EZ アプリ（Java™）の設定をする

EZアプリに関するさまざまな設定を行います。

終了確認の設定をする

［終了確認設定］

EZ アプリをご利用中にを押したときの動作を設定します。

1 EZアプリ（データ一覧）画面で（機能）を押し、で［終了確認設定］を選択する

終了確認設定画面が表示されます。

2 で終了動作を選択する

［確認画面表示］：終了を確認する画面を表示し、［終了］、［中断］、［キャンセル］から選択
［終了］：EZ アプリを終了
［中断］：EZ アプリを中断

お知らせ

- EZアプリを中断すると待受画面が表示されます。中断中は待受画面にが表示されます。
- EZ アプリ起動中または EZ アプリ一時中断中は、バッテリーの消費が通常より早くなります。

待受 EZ アプリを設定する

［待受設定／解除］

EZアプリを壁紙のように待受画面に起動させておくことができます。

1 EZアプリ（データ一覧）画面ででで設定する EZ アプリにカーソルを合わせる

待受設定を解除する場合は、解除するEZアプリにカーソルを合わせます。

2 （機能）を押し、 で［待受設定／解除］→［はい］を選択する

待受設定した EZ アプリのアイコンが に変わります。

［いいえ］：待受 EZ アプリの設定を中止

お知らせ

- 待受 EZ アプリを設定した場合、待受画面で約 5 秒間何も操作を行わないと、自動的に待受EZアプリに設定したEZアプリが起動されます。また、待受EZアプリに設定したEZアプリの起動中に を押すと、通常の待受画面に戻ります。
- 待受EZアプリの起動中は、バッテリーの消費が通常より早くなります。
- EZweb通信対応のアプリケーションを待受EZアプリに設定した場合は、別途EZweb通信料金がかかることがあります。
- 待受 EZ アプリには待受 EZ アプリ対応の EZ アプリを設定してください。待受EZアプリ対応ではないEZアプリを設定すると、正しく動作しない場合があります。
- 待受EZアプリ設定中の音量は、「着信音量を調節する」（⇒P.162）の［通常着信］で設定した音量またはマナーモード（⇒ P.171）の設定にしたがいます。
- ［特別サービス］フォルダに保存されているEZアプリは、待受 EZ アプリに設定できません。
- 2 つ以上の EZ アプリを同時に待受 EZ アプリに設定できません。

EZ アプリ設定を行う

［EZ アプリ設定］

EZアプリに関するさまざまな設定を行います。

1 EZ アプリ（データー覧）画面で （機能）を押し、 で［EZ アプリ設定］を選択する

EZｱﾌﾟﾘ設定	
ｱﾗｰﾑ起動	
指定起動	OFF
通信設定	ON1
GPS情報取得	ON1
一括設定解除	
環境情報	

2 で各項目を選択し、設定する

アラーム起動

EZ アプリを選択して指定した日時に自動的に起動する／しないを設定します。※1

ｱﾗｰﾑ起動	
ｱﾗｰﾑ1	OFF
ｱﾗｰﾑ2	OFF
ｱﾗｰﾑ3	OFF
ｱﾗｰﾑ4	OFF
ｱﾗｰﾑ5	OFF

① で設定するアラームを選択する

② で［設定］→起動するパターンを選択する

［OFF］：アラームを解除

［毎日］：毎日同じ時刻に起動

［平日］：月曜～金曜の同じ時刻に起動

［週末］：土曜・日曜の同じ時刻に起動

［曜日］：曜日を指定して同じ時刻に起動。 で［曜日設定］→曜日を設定する。

［日付］：日付を指定して起動。 で［起動日付］→日付を設定する。

③ で［起動時刻］→起動する時刻を設定する

④ （完了）を押す

アラーム起動を設定すると、画面に が表示されます。

指定起動

EZ アプリによっては、あらかじめ決まった日時に自動的に起動する機能（EZ アプリ指定起動）が搭載されています。この EZ アプリ指定起動機能を有効にする／しないを設定します。※2

指定起動	
設定	OFF
毎日	07時00分
平日	08時00分
週末	09時00分
火曜	10時00分
土曜	13時00分

［ON］：あらかじめ登録されている時刻に自動で起動

［OFF］：自動で起動しない

指定起動を設定すると、画面に が表示されます。

通信設定

EZweb通信を利用する EZ アプリを起動するときに、確認してから通信する／自動的に通信を開始する／通信しないを設定します。※3

［ON1：確認メッセージ有］：EZweb通信を利用するEZアプリを起動するたびに、EZwebへの接続を確認する画面を表示

［ON2：確認メッセージ無］：EZweb通信を利用するEZアプリを起動すると、自動的に EZweb へ接続

［OFF：無効］：EZweb通信を利用する EZ アプリを起動しても、EZweb に接続しない（この場合、EZ アプリが正常に動作しないことがあります）

GPS 情報取得

EZweb（インターネット）を利用する EZ アプリによっては、お客様のGPS情報を利用してサービスを提供する場合があります。EZアプリごとにGPS情報を取得する／しないを設定します。※4

［ON1：確認メッセージ有］：GPS情報を通知する際、確認画面を表示

［ON2：確認メッセージ無］：GPS情報を通知する際、確認画面を表示しない

［OFF：無効］：GPS 情報を通知しない※5

一括設定解除

アラーム起動、指定起動、通信設定、GPS情報取得の設定をそれぞれお買い上げ時の状態に戻します。

① で項目を選択する

② で［はい］を選択する

［いいえ］：お買い上げ時に戻さない

環境情報

Java™ と JBlend™ のロゴと商標を表示します。

※1 • 指定起動と合わせて 30 件まで登録できます。
• 1 件の EZ アプリにつき、最大 5 件のアラーム起動が設定できます。
• スケジュールアラーム（⇒ P.128）およびアラーム（⇒ P.132）と同時刻に設定した場合は、スケジュールアラームまたはアラームが優先されます。

※2 • アラーム起動と合わせて 30 件まで登録できます。
• EZ アプリ指定起動に登録されている曜日時刻は変更できません。
• EZ アプリ指定起動が登録されていない EZ アプリには、EZ アプリ指定起動を設定できません。

※ 3 • EZ アプリの EZweb 通信をご利用になると、別途 EZweb 通信料金がかかります。
• ［特別サービス］フォルダに保存された EZ アプリについては、お客様の設定に関わらず、EZweb 通信を利用して EZweb に接続する際に確認する画面は表示されません。

※ 4 • GPS 情報取得は「EZ ナビ」（⇒ P.161）の設定は反映されません。
• ［特別サービス］フォルダに保存された EZ アプリについては、お客様の設定に関わらず、GPS 情報を取得する際に確認する画面は表示されません。

※ 5 • GPS 情報取得設定を［OFF：無効］に設定すると、GPS 情報を利用してサービスを提供するアプリケーションの場合、正常に動作しないことがあります。

特別サービスについて

データフォルダ（本体）の［特別サービス］フォルダ内のデータを確認したり、緊急起動操作を行ったときに起動するEZアプリの登録を行います。［特別サービス］フォルダには、緊急通報サービス（別途ご契約が必要です）の EZ アプリが保存されます（⇒P.189）。詳しくは、各サービスの取扱説明書をご覧ください。

特別サービスのデータを確認する

1 メニューから で ［データフォルダ］→［ 特別サービス］を選択する

特別サービス（データ一覧）画面

お知らせ

• ［特別サービス］フォルダに保存された EZ アプリについては、お客様の設定に関わらず以下について確認画面は表示されません。
・ EZ アプリ通信（お誘いメール）を受信したとき
・ EZweb 通信を利用して EZweb（インターネット）へ接続するとき
・ GPS 情報を取得するとき

• データフォルダ（本体）のメインリスト画面で［全データ表示］を選択した場合、［特別サービス］フォルダに保存された EZ アプリは表示されません。

特別サービス（データ一覧）画面の機能リスト

緊急起動設定	P.207
詳細情報表示	P.195
ソート	P.194
1 件消去	P.216
フォルダ内消去	P.216
前画面に戻る	P.220

緊急起動を設定する

［緊急起動設定］

緊急起動操作を行ったときに起動するEZアプリを設定します。

1 特別サービス（データ一覧）画面で （機能）を押し、 で［緊急起動設定］を選択する

2 で［設定］→［ON］を選択する

［OFF］：緊急起動設定を解除

3 で［起動EZアプリ選択］を選択し、EZ アプリを選択する

設定した EZ アプリのアイコンが に変わります。

4 （完了）を押す

お知らせ

• 緊急起動設定できる EZ アプリは 1 件のみです。
• ［特別サービス］フォルダに保存されているEZアプリは、待受 EZ アプリに設定できません。

緊急起動する

1 待受画面で を 2.5 秒以上押す

通知音が鳴り、バイブレータが振動します。

特別サービス
緊急
を起動します
を1秒以上
押してください
(キャンセルは)

2 を 1 秒以上押す

通知音が鳴り、バイブレータが振動します。緊急起動設定した EZ アプリが起動します。

お知らせ

• 緊急通報サービスのご契約をしたサービスセンターから緊急起動される場合があります。
• 通知音は、「着信音／画像を設定する」（⇒ P.162）の［通常着信］で設定した音で鳴ります。バイブレータは「バイブレータを設定する」（⇒ P.163）の［通常着信］で設定したバイブレータになります。

文字入力

アドレス帳に名前や住所を登録したりメールを作成するときなどに登録項目や作成項目を選択すると、文字入力画面が自動的に表示され、文字を入力できます。A5404Sでは、11種類の文字モードを切り替えながら文字を入力します（⇒P.209）。また、予測変換入力と通常変換入力の2種類の変換方法があり、お好みの変換方法を選択できます。

• お買い上げ時の設定については、「リセットされる機能とお買い上げ時の設定一覧」（⇒P.179）をご参照ください。

文字入力画面の見かた

予測変換入力時

通常変換入力時

① 文字入力中の機能名
② 入力した文字
③ 予測変換入力を選択しているときに、「予測」と表示
④ 入力した文字のバイト数
半角文字は1バイト、全角文字は2バイトになります。
例：YAMADA太郎：10バイト
⑤ 入力した文字のバイト数／最大入力可能バイト数
⑥ 文字モード

お知らせ

• 複雑な漢字は一部を変形もしくは省略しています。
• ご利用中の入力画面により入力できる文字が異なります。
• Eメール本文作成時には、✉（機能）を押して［文字数表示切替］を選択することにより、④ ⑤の表示を［バイト］または［ページ数］に切り替えることができます。

文字入力画面の機能リスト

メモ帳やEメール本文、Cメール本文など、入力先によって表示される機能が異なります。

機能	説明
おしゃべり履歴	おしゃべりモード中にメール本文入力画面からおしゃべり履歴画面へ切り替えます（⇒P.82）。
コピー	P.216
切取	P.216
貼付	P.217
選択貼付	P.217
GPS情報呼出	P.56
アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されているEメールアドレス、URL、電話番号、名前、よみ、住所、趣味、メモ、GPS情報を呼び出して入力します（⇒P.45）。
送信履歴呼出	Eメールの送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します（⇒P.55）。
署名（Eメール）入力	Eメールで設定した署名を呼び出して入力します（⇒P.52）。
冒頭文入力	Eメールで設定した冒頭文を呼び出して入力します（⇒P.52）。
署名（Cメール）入力	Cメールで設定した署名を呼び出して入力します（⇒P.75）。
お気に入り呼出	お気に入りリストに登録されているURLを呼び出して入力します。
メモ帳呼出	メモ帳に登録されている内容を呼び出して入力します（⇒P.129）。
プロフィール呼出	プロフィールに登録されている内容を呼び出して入力します（⇒P.123）。
発着信履歴呼出	発信履歴、着信履歴から電話番号を呼び出して入力します。
区点コード入力	変換されにくい文字は、4桁の区点コードを使って入力します（⇒P.258）。
予測変換切替	P.209
通常辞書登録／予測辞書登録	P.134
辞書フォルダ	辞書の有効／無効を設定します（⇒P.135）。
文字数表示切替	Eメール本文作成時に、文字数表示を［バイト］または［ページ数］に切り替えます。
入力確定	文字入力画面を終了し、入力した内容を確定します。
入力中止	文字入力を中止します。

変換方法を切り替える

A5404Sの文字入力には予測変換入力と通常変換入力の2種類の方法があります。お買い上げ時は予測変換入力が設定されています。
通常変換は、入力した文字のみを変換しますが、予測変換入力で入力すると、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示（“POBox”（⇒P.211））します。すべての文字を入力しなくても、すばやく語句を入力することができます。

入力する前に切り替える

［予測変換切替　M514］

例：［通常変換］に切り替える場合

1 メニューから [キー] で [ツール]→［文字入力ツール］を選択する

文字入力ﾂｰﾙ　M511
通常辞書編集
予測辞書編集
辞書ﾌｫﾙﾀﾞ
予測変換切替　予測
定型文編集
学習情報ﾘｾｯﾄ

［予測変換切替］の横には、現在設定中の変換方法を表示します。
［予測］：予測変換を設定中
［通常］：通常変換を設定中

2 [キー] で［予測変換切替］→［通常変換］を選択する

変換方法が切り替わります。

入力中に切り替える

例：Cメール本文入力中に変換方法を［通常変換］に切り替える場合

1 メール本文入力画面で [✉]（機能）を押し、[キー] で［予測変換切替］を選択する

2 [キー] で［通常変換］を選択する

変換方法が切り替わります。

文字モードを切り替える

A5404Sでは、11種類の文字モードを切り替えながら文字を入力します。

例：漢字・ひらがなモードから半角英数字モードに切り替える場合

1 文字入力中に [E]（文字）を押す

① 漢字・ひらがなモード
② 全角カタカナモード
③ 全角英数字モード
④ 全角数字モード
⑤ 全角記号モード
⑥ 定型文モード（⇒P.253）
⑦ 半角カタカナモード
⑧ 半角英数字モード
⑨ 半角数字モード
⑩ 半角記号モード
⑪ 絵文字モード（⇒P.254）

2 [キー] で［7 abAB］を選択する

[キー]、[<]／[>]、[E]（次へ）を押してカーソルの位置を切り替えることもできます。
[0]～[9]、[*]、[#] を押しても、対応する文字モードを選択できます。

お知らせ

- ご利用中の入力画面により使用できる文字モードが異なります。
- 絵文字モードは、文字入力中に [E]（文字）を1秒以上押しても切り替わります。

文字モードとキーへの割り当て

各文字モードごとに割り当てられている文字や記号は次のとおりです。

文字モード／キー	漢字・ひらがな	全角カタカナ 半角カタカナ	全角英数字 半角英数字	全角数字 半角数字
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	〈英数字全角〉 ．＠／：ー＿～１ 〈英数字半角〉 .@/:-_~1	1
2	かきくけこ	カキクケコヵ(全角のみ)ヶ(全角のみ)	ａｂｃＡＢＣ２	2
3	さしすせそ	サシスセソ	ｄｅｆＤＥＦ３	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ｇｈｉＧＨＩ４	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ｊｋｌＪＫＬ５	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ｍｎｏＭＮＯ６	6
7	まみむめも	マミムメモ	ｐｑｒｓＰＱＲＳ７	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ｔｕｖＴＵＶ８	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	ｗｘｙｚＷＸＹＺ９	9
0	わをんゎｽﾍﾟｰｽ 、。ー(長音)・～！？	〈カナ全角〉 ワヲンヮｽﾍﾟｰｽ 、。ー(長音)・～！？ 〈カナ半角〉 ﾜｦﾝｽﾍﾟｰｽ ､｡ ｰ(長音)･!?｢ ｣	〈英数字全角〉 ｽﾍﾟｰｽ！？ー，”０ 〈英数字半角〉 ｽﾍﾟｰｽ!?-,';()" &¥ 0	0
*（※1）	濁音、半濁音 、。ー(長音)・～！？	〈カナ全角〉 濁音、半濁音 、。ー(長音)・～！？ 〈カナ半角〉 濁音、半濁音 ､｡ ｰ(長音)･!?｢ ｣	〈英数字全角〉 ！？ー，” 〈英数字半角〉 !?-,';()"&¥	*
#（※2）	改行します。			#
メモ	（割り当てはありません。）			- p（※3）
クイック クリア	文字を消去します（⇒P.212）。			
E	文字モードを切り替えます。			

※1：大文字／小文字のある文字を表示させているときに * を押すと、大文字／小文字を切り替えられます。

例：1 → * → *
あ → ぁ → あ

※2：キーを繰り返し押して入力する文字を表示させているときに # を押すと、各キーに割り当てられている文字の表示順序が逆になり、1つずつ前に戻ります。

例：1 → 1 → 1 → # → #
あ → い → う → い → あ

※3：電話番号入力時に使用します。
（⇒P.48）「プッシュ信号をアドレス帳に登録する」

予測変換入力“ POBox ”で文字を入力する

予測変換入力“ POBox ”(Predictive Operation Based On eXample)は、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示します。
また、学習機能により、使えば使うほどよりスムーズに文字を入力できるようになります。
漢字・ひらがなモード中に、予測変換入力で一度に変換できる文字数は 16 文字までです。

例：C メール本文に、「楽しかった。」と入力する場合

1 「た」を入力する

4たGHI：1 回押す
「た」から予測される語句が表示されます。
入力したい語句が表示されない場合は、次のかなを入力します。

2 「の」を入力する

5なJKL：5 回押す
「たの」から予測される語句が表示されます。

ﾒｰﾙ本文入力
たの
たの 楽しみ 楽しい
楽しかっ 楽しかった
楽しみに 楽しく
楽しん 楽しんで

3 で［楽しかった］を選択する

「楽しかった」が入力されます。
「楽しかった」から予測される語句が表示されます。

ﾒｰﾙ本文入力
楽しかった
閉じる の は を に し
て た から です
する で だ と した
か が も まで かも

4 で「。」を選択する

「。」が入力されます。

ﾒｰﾙ本文入力
楽しかった。
閉じる また これ その
それ しかし そして
ちなみに さらに
しかも そこで

5 で［閉じる］を選択する

「楽しかった。」と入力されます。

お知らせ

- 予測変換入力“ POBox ”による変換候補のリスト表示では、入力されたかなに対応した文字列だけでなく、そのあとに入力される語句も予測して表示します。
- POBox辞書データをダウンロードすれば、他の変換候補リストにすることができます（⇒ P.135）。
- 顔文字を入力することができます（⇒ P.257）。顔文字は定型文の［2 顔文字］からも入力することができます（⇒ P.253）。

■ 目的の語句が表示されない場合

文字の入力中に < を押し、漢字変換する範囲を短くすると、語句の候補も自動的に切り替わります。クイッククリア を押し、文字を消しても語句の候補は切り替わります。
一時的に［通常変換］に切り替えて入力する場合、以下の操作をします。

1 文字を入力中に ✉（変換）を押す

2 を回して変換候補一覧を表示し、で語句を選択する

通常変換入力で文字を入力する

通常変換入力（⇒ P.209）で文字を入力します。お買い上げ時は予測変換入力が設定されています。
漢字・ひらがなモード中に、通常変換入力で一度に変換できる文字数は 30 文字までです。

例：アドレス帳の名前に「Mr.武」と入力する場合

1 文字入力画面で [E]（文字）を押し、[↕][↗]で［[7] abAB］を選択する

半角英数字モードに切り替わります。

（⇒ P.209）「文字モードを切り替える」

2 「Mr.」を入力する

[6]：4 回押す
[7]：3 回押す
[1]：1 回押す

3 [E]（文字）を押し、[↕][↗]で［[1] 漢字］を選択する

漢字・ひらがなモードに切り替わります。

4 「たけし」を入力する

[4]：1 回押す
[2]：4 回押す
[3]：2 回押す

5 [↕]を回す

変換候補一覧画面

最初の漢字変換候補が表示されます。
さらに [↕] を回すと変換候補一覧が表示されます。

6 [↕][↗]で「武」を選択する

名前に「Mr.武」と入力されます。
[↗]（確定）を押すと入力した内容が確定し、文字入力画面を終了します。

お知らせ

- 変換候補一覧画面で [1] ～ [7] を押すと、対応する変換候補を選択できます（変換候補の数は入力した文字によって異なります）。

記号／定型文／絵文字を入力する

文字入力画面で文字モードを切り替えれば、記号、定型文、絵文字などを入力できます。

1 文字入力画面で [E]（文字）を押し、[↕][↗]で文字モードを選択する

各選択画面が表示されます。

（⇒ P.209）「文字モードを切り替える」

2 [↕][↗]や [<] ／ [>] で入力したい記号や定型文などを選択する

入力可能な内容については以下の一覧をご参照ください。

［記号］：（⇒ P.252）「記号一覧」
［定型文］：（⇒ P.253）「定型文一覧」
［絵文字］：（⇒ P.254）「絵文字一覧」

お知らせ

- 記号や絵文字は各選択画面で選択の際に [E]（連続）を押すと、続けて入力できます。
- 絵文字は漢字・ひらがなモードの「よみ」からも入力できます。
（⇒ P.255）「絵文字よみ一覧」

文字を修正する

文字を消去する

文字を間違えて入力したときなどに、不要な文字を消去します。文字を消去するには [クイッククリア] を押します。

文中にカーソルがある場合

操作	例
[クイッククリア] を押す カーソル位置の文字が消去されます。	A B C → A C
[クイッククリア] を 1 秒以上押す カーソル位置以降の文字がすべて消去されます。	A B C → A ■

文末にカーソルがある場合

操作	例
クイッククリア を押す カーソル位置の 1 つ前の文字が消去されます。	A B C▌→ A B▌
クイッククリア を 1 秒以上押す すべての文字が消去されます。	A B C▌→▌

文字を挿入する

挿入する位置に と < ／ > でカーソルを移動して文字を入力します。カーソルの左側に文字が挿入されます。

例：A B C→A D B C

改行する

Eメールの本文やメモ帳などの入力時には、改行ができます。 と < ／ > で改行する位置にカーソルを移動して、 # を押します。

お知らせ

- ↵ は全角 1 文字分（2 バイト）としてカウントされます。

文節の区切りを変更する

目的の漢字が表示されないときなどに、変換の範囲を変更します。文字を入力して確定する前に、区切る位置に < ／ > でカーソルを移動して、 を回します。

ページを切り替える

Eメールの本文など、複数のページにわたる文章を見るときは、ページを切り替えることができます。メモ を押すと、次のページが表示されます。マナー を押すと、前のページが表示されます。

項目を入力する

ロックNo.や数字、電話番号の入力のほか、項目を選択して入力する方法について説明します。

ロック No. 入力

登録や設定、解除、消去などの操作でロックNo.の入力が必要な場合があります。
ロックNo.の入力が必要なときは、ロックNo.を入力する画面が表示されます（⇒ P.30）。

例：「全件消去」を行う場合

1 ロックNo.（数字4桁）を入力する

画面には「*」で表示されます。
正しいロックNo.が入力されると、次の操作に進みます。

数字入力

センタージョグまたは番号キーを使って、数字を入力します。スケジュールアラームや日付時刻を設定するときなどに操作をします。

例：スケジュール編集のアラーム設定で「02」を入力する場合

1 で［00分前］を選択する

数字入力ボックスが強調表示されます。

2 で［02］を選択する

「02」と入力されます。
番号キーを使う場合は、0 2 を押します。

電話番号入力

Cメールを送信するときなど電話番号を入力する場合は、アドレス帳／履歴／メモ帳から呼び出したり、直接入力したりできます。

右のような電話番号の入力方法を選択する画面から、入力方法を選びます。

入力方法選択画面

■ アドレス帳から電話番号を入力する

1 入力方法選択画面で で［アドレス帳から］を選択する

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 でアドレス帳のデータを選択する

アドレス帳1件表示画面に選択したデータに登録されている電話番号が表示されます。

3 で電話番号を選択する

電話番号が入力されます。

■ 履歴から電話番号を入力する

1 入力方法選択画面で で［履歴から］を選択する

着信履歴画面が表示されます。

2 ／を押して履歴の種類を選択し、で名前・電話番号を選択する

電話番号が入力されます。

アドレス帳に電話番号を登録している相手の名前・電話番号を選択した場合は、アドレス帳1件表示画面に電話番号が表示されます。で入力する電話番号を選択します。

■ 電話番号を直接入力する

1 入力方法選択画面で で［直接入力］を選択する

電話番号入力画面

2 番号キーで電話番号を入力し、（確定／発信／送信）を押す

電話番号が入力されます。

お知らせ

- コピーまたは切り取りした文字情報がある場合は、電話番号入力画面で（機能）を押し、［貼付］／「選択貼付］を行うことができます。

■ メモ帳から電話番号を入力する

1 入力方法選択画面で で［メモ帳から］を選択する

メモ一覧画面が表示されます。

2 で電話番号が含まれているメモ帳を選択する

電話番号が入力されます。

編集／設定を中断／中止する

保持データについて

データの編集中に着信があった場合や電源を切った場合でも、編集中のデータは保持されます。

例：アドレス帳の編集中に着信があった場合

1 編集中に着信→通話→通話終了

通話を終了すると、待受画面に戻ります。

2 メニューから で［電話］→［アドレス帳］を選択する

3 で［はい］を選択する

アドレス帳編集画面が表示されます。

［いいえ］：編集を中止（保持データは消去されます）

シークレット登録されているデータを編集していた場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。

キャンセルについて

機能の設定やデータの編集中にその内容をキャンセルする場合は、途中で中止できます。

例：アドレス帳の編集中にキャンセルする場合

1 アドレス帳編集画面で [クイッククリア] を押す

[キャンセルして終了]：編集を中止
[継続する]：編集を継続

2 [↕] で[キャンセルして終了]を選択する

編集がキャンセルされます。

お知らせ

- 文字入力画面では、[クイッククリア] を押すと文字が消去されます。入力した内容をキャンセルする場合は、[✉]（機能）を押し、[↕] で［入力中止］を選択してください。

主な機能リスト

機能の設定、登録、データの作成や編集などの操作のとき、画面下のソフトキー機能表示部に［機能］と表示されます。（機能）を押すと、そのときに使える機能リストが表示されます。ここでは、各操作で共通する主な機能リストについて説明します。

消去

不要になったデータなどを消去します。消去には、［1件消去］や［全件消去］、選択したデータをまとめて消去する［選択消去］、または［フォルダ内消去］（Eメール、データフォルダ（本体、MS）のみ）があります。
“メモリースティック Duo”のデータを消去する方法についてはP.146をご参照ください。

1件／フォルダ内／全件消去する

［1件消去］
［フォルダ内消去］
［全件消去］

例：アドレス帳一覧画面表示中にデータを1件ずつ消去する場合

1 アドレス帳一覧画面で で消去するデータにカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、で［1件消去］を選択する

［全件消去］／［フォルダ内消去］を選択した場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

選択したデータが消去されます。
［いいえ］：データの消去を中止

選択して消去する

［選択消去］

アドレス帳、Eメール、Cメール、データフォルダ（本体、MS）で［選択消去］を選択した場合は、選択消去画面が表示されます。以下の手順で消去したいメールまたはデータをすべて選択します。

例：Eメール送信ボックス画面表示中にメールを選択して消去する場合

1 送信ボックス画面で（機能）を押し、で［選択消去］を選択する

選択消去画面が表示されます。

2 で消去するメールを選択する

一度に20件まで選択できます。
選択したメールにはが表示されます。
ソフトキー2の表示が「選択」から「解除」に切り替わります。
選択を取り消す場合は、（解除）を押します。

選択消去
001 木村一郎
002 鈴木花子
003 田中和彦
004 東京敦子
005 △△△@□□.ne.j
006 山田太郎
007 山田太郎
008 鈴木花子

3 （実行）を押す

消去を確認する画面が表示されます。

4 で［はい］を選択する

［保護メール以外］：選択した中に保護したメールが含まれている場合、保護したメール以外を消去
［いいえ］：選択したメールの消去を中止

お知らせ

- データを一度消去すると元の状態には戻りませんので、よく確認してから消去してください。

コピー／切取

［コピー］
［切取］

電話番号や住所、メモなどの文字情報をコピーしたり、切り取ったりすることができます。

文章の一部をコピー／切り取る

例：メモの一部をコピーする場合

1 文字入力画面で✉（機能）を押し、◎で［コピー］を選択する

［切取］を選択した場合は、操作2、3で選択した部分が文字入力画面から削除されます。

2 ◎と◁／▷でコピーする始点を選択し、◎（確定）を押す

3 ◎と◁／▷でコピーする終点を選択し、◎（確定）を押す

選択した文章の一部がコピーされます。

項目ごとコピーする

［電話番号コピー］
［項目コピー］
［メモコピー］
［本文コピー］

項目ごと文字情報をコピーします。

例：すでに登録したアドレス帳の項目をコピーする場合

1 アドレス帳1件表示画面で✉（機能）を押し、◎で［項目コピー］を選択する

コピー項目選択画面が表示されます。

2 ◎でコピーする項目を選択する

選択した項目の文字情報がコピーされます。

お知らせ

- コピーまたは切り取りした文字情報は、メモリ内の保管場所に記録されます。記録される文字情報は5件です。コピーまたは切り取りしたい文字情報が全角512文字を超える場合は、終点は選択できません。

貼付

コピーまたは切り取りした文字情報があるときは、選択した場所に貼り付けることができます。文字情報は5件まで保存されています。

コピーした文章を貼り付ける

［貼付］

コピーした文字情報を1件貼り付けます。文字情報が複数ある場合は、最新のものが貼り付けられます。

例：入力中のメモに貼り付ける場合

1 文字入力画面で◎と◁／▷で貼り付ける場所にカーソルを合わせる

文字情報はカーソルの左側に挿入されます。

2 ✉（機能）を押し、◎で［貼付］を選択する

3 ◎で［はい］を選択する

最新の文字情報が貼り付けられます。

［いいえ］：貼り付けを中止

コピーした文章から選択して貼り付ける

［選択貼付］

コピーした文字情報が複数ある場合、選択して貼り付けることができます。

例：入力中のメモに貼り付ける場合

1 文字入力画面で◎と◁／▷で貼り付ける場所にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、［選択貼付］を選択する

選択貼付画面

3 で貼り付ける文字情報を選択する

選択した文字情報が貼り付けられます。
1 ～ 5 を押しても、選択できます。
選択貼付画面で E（確認）を押すと、カーソルを合わせた文字情報の内容を確認できます。

項目ごと貼り付ける

［項目貼付］

項目ごとコピーした文字情報を項目単位で貼り付けます。クリップボードに複数の文字情報が保存されている場合は、最新のものが貼り付けられます。

例：アドレス帳の編集中に、「030001XXXX」を項目ごと貼り付ける場合

1 アドレス帳編集画面で で貼り付ける項目にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［項目貼付］選択する

貼付を確認する画面が表示されます。

3 で［はい］を選択する

選択した項目に文字情報が貼り付けられます。
［いいえ］：貼り付けを中止

お知らせ

- 貼り付ける文字数が貼り付け先に入力できる文字数を超える場合は、超えた分は削除されます。ただし、Eメールアドレス入力時は、貼り付けられません。
- コピーした項目に入力不可能な文字が含まれている場合は、貼り付けられません。ただし、Eメール、Cメールの本文入力時は、スペースに置き換えて貼り付けられます。また、半角カタカナが含まれている場合、全角カタカナに変換されて貼り付けられます。

アドレス帳に登録

文中に含まれている、電話番号、Eメールアドレス、URL、GPS情報にカーソルを合わせてアドレス帳に登録できます。

例：受信したCメールの本文に含まれている電話番号をアドレス帳に追加登録する場合

1 受信Cメール表示画面で で電話番号にカーソルを合わせる

2 （機能）を押し、 で［アドレス帳に登録］を選択する

［新規登録］：新規に登録
［追加登録］：登録済みのデータに追加登録

3 で［追加登録］→追加登録するデータを選択する

アドレス帳編集画面が表示されます。

4 データを編集し、E（完了）を押す

電話番号がアドレス帳に登録されます（⇒P.45）。

Eメールに添付

Eメールにデータを1件添付する

［Eメール添付］
［Eメールへ1件添付］

データフォルダ（本体）のデータやプロフィールなどを1件ずつ添付データにしてEメールで送信します。“メモリースティックDuo”のフォルダのデータをEメールに添付する方法についてはP.147をご参照ください。

例：プロフィールをEメールに添付する場合

1 プロフィール一覧画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［OK］で［Eメールへ1件添付］を選択する

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」
PHOTOが登録されている場合、画像も添付するか確認する画面が表示されます。
［はい］：添付する
［いいえ］：添付しない

お知らせ

- 送信相手のソフトウェアによっては、送信したデータの一部が正しく表示されない場合があります。

Eメールにデータを複数添付する

［Eメールへ添付］

アドレス帳、スケジュールなどのデータを複数選択して添付データにしてEメールで送信します。それぞれのデータは最大10件（または約100KB）までまとめて送信できます。

例：アドレス帳をEメールに添付する場合

1 アドレス帳一覧画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［OK］で［Eメールへ添付］を選択する

一括添付リスト画面が表示されます。

2 ［E］（追加）を押す

アドレス帳一覧画面が表示されます。
スケジュールを添付する場合はカレンダー画面が表示されます。［上下］と［<］／［>］で添付するスケジュールが登録されている日付にカーソルを合わせてください。

3 ［上下］［OK］で添付するデータを選択し、［OK］（OK）を押す

選択したデータが一括添付リストに追加されます。操作2～3を繰り返し、添付するデータを複数選択します。

一括添付リスト画面

一括添付リスト 1/10
山田太郎

4 ［OK］（添付）を押す

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。（⇒P.55）「新規にEメールを作成し送信する」
PHOTOが登録されている場合、画像も添付するか確認する画面が表示されます。
［はい］：添付する
［いいえ］：添付しない

お知らせ

- 送信相手のソフトウェアによっては、送信したデータの一部が正しく表示されない場合があります。
- 著作権保護されているデータは添付できません。

一括添付リスト画面の機能リスト

内容確認	選択したデータの内容を確認します。
1件消去	P.216
添付中止	Eメールへの添付を中止します。

データフォルダへコピー

アドレス帳やプロフィール、スケジュール、タスクリストをデータ（vCard、vCalendar）としてデータフォルダ（本体）に保存します。ただし、データフォルダ（MS）には直接コピーできません。データフォルダ（本体）から移動／コピーしてください（⇒P.193）。

データを1件ずつコピーする

データを1件ずつデータフォルダ（本体）に保存します。

例：プロフィールをデータフォルダ（本体）にコピーする場合

1 プロフィール一覧画面で［機能］（機能）を押し、［上下］［OK］で［データフォルダへコピー］を選択する

データがデータフォルダ（本体）の［PIM情報］フォルダにコピーされます。
PHOTOが登録されている場合、画像もコピーするか確認する画面が表示されます。
［はい］：コピーする
［いいえ］：コピーしない

データを複数選択してコピーする

データを複数選択して、データフォルダ（本体）に保存します。それぞれのデータは最大10件（または約100KB）までまとめて保存できます。

例：アドレス帳の複数のデータをデータフォルダ（本体）にコピーする場合

1 アドレス帳一覧画面で（機能）を押し、で［データフォルダへコピー］を選択する

一括コピーリスト画面が表示されます。

2 （追加）を押す

アドレス帳一覧画面が表示されます。
スケジュールをコピーする場合はカレンダー画面が表示されます。
と／でコピーするスケジュールが登録されている日付にカーソルを合わせてください。

3 でコピーするデータを選択し、（OK）を押す

一括コピーリスト画面

選択したデータが一括コピーリストに追加されます。操作2～3を繰り返し、コピーするデータを複数選択します。

4 （コピー）を押す

選択したデータがデータフォルダ（本体）の［PIM情報］フォルダにコピーされます。
PHOTOが登録されている場合、画像もコピーするか確認する画面が表示されます。
　［はい］：コピーする
　［いいえ］：コピーしない

一括コピーリスト画面の機能リスト

内容確認	選択したデータの内容を確認します。
1件消去	P.216
コピー中止	データフォルダへのコピーを中止します。

前画面に戻る

表示中の画面から、1つ前の画面に戻ります。

例：スケジュール一覧画面からカレンダー画面へ戻る場合

1 スケジュール一覧画面で（機能）を押し、で［前画面に戻る］を選択する

1つ前の画面に戻ります。

編集中止

編集を中止し、前画面に戻ります。

例：アドレス帳の編集を中止する場合

1 アドレス帳編集画面で（機能）を押し、［編集中止］を選択する

［キャンセルして終了］：編集を中止
［継続する］：編集を継続

2 で［キャンセルして終了］を選択する

表示中の情報を利用する

アドレス帳やメモ帳、Eメールなどに含まれる電話番号やEメールアドレスなどの情報を利用できます。

表示中の電話番号に電話をかける（Phone To）

例：スケジュールの1件表示中に電話をかける場合

1 スケジュール画面ででで電話番号にカーソルを合わせる

主な機能リスト　データフォルダへコピー／前画面に戻る／編集中止／表示中の情報を利用する

2 （発信）を押し、 で発信方法を選択する

選択した番号に電話がかかります。

お知らせ

- 次の文字列を電話番号として認識します。
  - 識別子「」（絵文字）、「」（絵文字）、「TEL」（記号）、「TEL」または「TEL:」（大文字／小文字、全角／半角の混在可）に続く1～36桁の全角／半角の数字
  - 先頭が「0」または「(0」で始まる9～11桁の全角／半角の数字
  - 「-」、「( )」も電話番号として認識します。
  - 「P」、「✱」、「#」は、識別子がある場合のみ、電話番号として認識します。

表示中のEメールアドレスにEメールを送信する（Mail To）

例：アドレス帳の1件表示中にEメールを送信する場合

1 アドレス帳1件表示画面で でEメールアドレスにカーソルを合わせる

2 （メール）を押す

選択したEメールアドレスが「To」に入力された送信メール作成画面が表示されます。

(⇒P.55)「新規にEメールを作成し送信する」

お知らせ

- △△△@□□□.ne.jpの@の前と後に1文字以上の半角英字、半角数字、半角記号（Eメールアドレスに使用できるもの）がある場合、Eメールアドレスとして認識します。
  Eメールアドレスとして認識する文字数は、最大半角64文字です。

表示中のURLに接続する（URL To）

例：スケジュールの1件表示中にURLに接続する場合

1 スケジュール画面で でURLにカーソルを合わせる

2 （Jump）を押す

選択したURLに接続し、情報サイトが表示されます。

お知らせ

- EZweb対応のホームページ以外は正しく表示されない場合があります。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、A5404Sの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、を2秒以上押し（＝電源をオフ）、再度電源をオンにすることで操作可能となります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- http://またはhttps://に続く半角英字、半角数字、半角記号（URLに使用できるもの）がある場合、URLとして認識します。URLとして認識する文字数は、最大半角256文字です。

表示中のGPS情報に接続する

情報サイトに接続して、GPS情報の地図を表示できます。

例：アドレス帳の1件表示中に地図を表示する場合

1 アドレス帳画面で でGPS情報欄にカーソルを合わせる

2 （地図）を押す

GPS情報通知を確認する画面で［はい］を選択すると、地図が表示されます。

［いいえ］：地図を表示しない

お知らせ

- 接続先設定（⇒P.161）で標準に設定されている情報サイトに接続して地図を表示します。

au のネットワークサービス

au では次のような便利なサービスを提供いたしております。

■ 首都圏／中部圏でご契約されたお客様

サービス		参照
標準サービス	Cメール	P.74
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.223
	着信転送サービス	P.229
	発信番号表示サービス	P.236
	番号通知リクエストサービス	P.237
	データ通信サービス	P.240
有料オプションサービス	割込通話サービス	P.233
	三者通話サービス	P.235
	迷惑電話撃退サービス	P.238
	通話明細分計サービス	P.239
	高速パケットサービス※	P.240

■ 首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

サービス		参照
標準サービス	着信転送サービス	P.229
	発信番号表示サービス	P.236
	番号通知リクエストサービス	P.237
	データ通信サービス	P.240
有料オプションサービス	Cメール	P.74
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.223
	割込通話サービス	P.233
	三者通話サービス	P.235
	迷惑電話撃退サービス	P.238
	通話明細分計サービス	P.239
	高速パケットサービス※	P.240

※ EZwebmulti コースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

お知らせ

- オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込み・お問い合わせは、au お客様センターや au ショップなどへご連絡ください。

お留守番サービス

※首都圏／中部圏でご契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
※首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。お留守番サービスと同時にau電話の伝言メモ（⇒P.119）を［ON］に設定しているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（⇒P.229）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（⇒P.237）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 直接、お客様の伝言をお預かりすることもできます。
  （⇒P.227）「ボイスメール」
- ダイヤル制限（⇒P.175）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。設定を解除してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する P.223

伝言を再生する P.225

お留守番サービスを停止する P.224

お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（⇒P.227）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 **1 4 1 を押し、 を押す**

2 **ガイダンスにしたがって操作する**

お知らせ

- 総合案内（141）では、次の機能を利用できます。
  - ・伝言再生（1417）
  - ・応答メッセージ録音／確認／変更など（1414）
  - ・外国語ガイダンスの設定／解除（14191/14190）
  - ・不在通知の設定／解除（1610/1611）
  - ・着信お知らせの開始／停止
  - ・伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

［留守番開始1　M812］
［留守番開始2　M813］

通話中かかってきた電話も転送する（留守番開始1）

1 **メニューから で ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［留守番開始1］を選択する**

留守番開始1画面が表示されます。

2 **を押す**

特番（1411）が自動的にダイヤルされます。
ガイダンスが流れます。

3 [HLD電源] を押す

お留守番サービスが開始されます。

お知らせ

- 「1411」をダイヤルして[通話キー]を押しても、お留守番サービスを開始することができます。

通話中かかってきた電話は転送しない（留守番開始 2）

1 メニューから [方向キー] で [設定アイコン] ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［留守番開始 2］を選択する

留守番開始 2 画面が表示されます。

2 [通話キー] を押す

特番(1413)が自動的にダイヤルされます。ガイダンスが流れます。

3 [HLD電源] を押す

お留守番サービスが開始されます。

お知らせ

- 「1413」をダイヤルして[通話キー]を押しても、お留守番サービスを開始することができます。

電話がかかってきたとき、au 電話の状態が次の場合にお留守番サービスへ転送され留守応答します

［無応答転送］：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約 20 秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
［話中転送］：通話中にかかってきた場合（留守番開始 1 で設定した場合のみ）
［選択転送］：着信中にキー操作（[メール]（機能）→[#]）を行った場合

お知らせ

- 着信転送サービス（⇒P.229）とは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源が ON の状態であれば、着信音が鳴っている間（約 20 秒間）は、お電話に出ることができます。

お留守番サービスを停止する

［留守番停止　M814］

1 メニューから [方向キー] で [設定アイコン] ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［留守番停止］を選択する

留守番停止画面が表示されます。

2 [通話キー] を押す

特番（1410）が自動的にダイヤルされます。ガイダンスが流れます。

3 [HLD電源] を押す

お留守番サービスが停止されます。

お知らせ

- 「1410」をダイヤルして[通話キー]を押しても、お留守番サービスを停止することができます。
- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

電話をかけてきた方が伝言を録音する操作についてご説明します。
よく電話をかけてくる相手にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスが留守応答する

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、A5404S のお客様が設定した応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手が#を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（⇒P.226）は、#を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音する

録音時間は 3 分以内です。
伝言を録音したあと、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 #を押して録音を終了する

録音終了後、ガイダンスにしたがって次のキーを押して操作をすることができます。

目　的	操作
録音した伝言を再生して、内容を確認します。	①
録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、ほかの「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。	②
録音した伝言を消去して、取り消します。	⑨
録音した伝言を消去して、録音しなおします。	⊛

4 [HLD 電源] を押す

伝言をお預かりしました。

お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言を再生する

［留守伝言再生　M811］

1 メニューから [ナビキー] で [設定アイコン] ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［留守伝言再生］を選択する

留守伝言再生画面が表示されます。

2 [発信キー] を押す

特番（1417）が自動的にダイヤルされます。

3 ガイダンスにしたがって番号キーを操作する

目　的	操作
同じ伝言をもう一度聞く	[1]
伝言を保存する	[2]
5秒間巻き戻して聞き直す	[4]
伝言を一時停止（20秒間）する※1	[5]
5秒間早送りして聞く	[6]
伝言を消去する	[9]
伝言再生中の操作方法を聞く	[0]
次の伝言を聞く※2	[#]
前の伝言を聞く※2	[*]

※1：[HLD 電源] 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2：再生中の伝言は保存されません。

4 [HLD 電源] を押す

お知らせ

- 「1417」をダイヤルして [発信キー] を押しても、伝言を聞くことができます。
- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（⇒P.227）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（⇒P.43）で確認することができます。

通知されるタイミング

- **伝言お預かり後**
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号等をお知らせ）の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（⇒P.223）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（⇒P.43）で確認することができます。

通知されるタイミング

- **相手の方が伝言を残さず電話を切った後**
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内（⇒P.223）で「着信お知らせ無し」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

［応答内容変更　M815］

現在設定している応答メッセージの内容の確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定をすることができます。応答メッセージは各1件のみ録音できます。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［応答内容変更］を選択する

応答内容変更画面が表示されます。

2 を押す

特番（1414）が自動的にダイヤルされます。

3 ガイダンスにしたがって番号キーを操作する

すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する

1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#

名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する

2→10秒以内で名前を録音→#→#

設定されている応答メッセージを確認する

3→応答メッセージを確認

4 を押す

お知らせ

- 「1414」をダイヤルしてを押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。
- 応答メッセージは、お留守番サービスを停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が#を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［応答内容変更］を選択する

応答内容変更画面が表示されます。

2 を押す

特番（1414）が自動的にダイヤルされます。

3 ガイダンスにしたがって蓄積停止メッセージを録音する

7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#

4 を押す

5 1 6 1 0 を押し、を押す

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

6 を押す

不在通知が設定されます。

不在通知を解除する

1 1 6 1 1を押し、発信キーを押す

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

2 電源キーを押す

お知らせ

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても、不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などをすることができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご自分のA5404Sの電話番号を入力し、#を押す

3 暗証番号（4桁）を入力し、#を押す

4 ガイダンスにしたがって操作する

お知らせ

- 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

A5404Sからボイスメールを送る

1 1 6 1 2を押し、送信先のau電話番号を入力する

2 発信キーを押す

3 ガイダンスにしたがって伝言を録音する

その他の電話からボイスメールを送る

1 090-4444-0001に電話をかける

2 ガイダンスにしたがって伝言を録音する

お知らせ

- ボイスメールでは、次のとおり伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりしてから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービス（⇒P.223）の伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に通知音と文字でお知らせします（⇒P.43）。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの伝言再生と同じ手順で行ってください
（⇒P.225）。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの遠隔操作と同じ手順で行ってください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

［英語ガイダンス　M816］

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［英語ガイダンス］を選択する

英語ガイダンス画面が表示されます。

2 を押す

特番(14191)が自動的にダイヤルされます。
外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 を押す

お知らせ

- 「14191」をダイヤルして を押しても、外国語ガイダンスに切り替えることができます。
- ご契約時は、［日本語ガイダンス］に設定されています。

日本語ガイダンスに切り替える

［日本語ガイダンス　M817］

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［お留守番サービス］→［日本語ガイダンス］を選択する

日本語ガイダンス画面が表示されます。

2 を押す

特番(14190)が自動的にダイヤルされます。
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 を押す

お知らせ

- 「14190」をダイヤルして を押しても、日本語ガイダンスに切り替えることができます。

ご利用料金について

1. 月額使用料について
   首都圏／中部圏でご契約された
   お客様 .... 無料
   首都圏／中部圏以外でご契約
   されたお客様 .... 有料
2. 特番へのダイヤル操作
   ダイヤルする特番に関わりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。
3. 遠隔操作
   遠隔操作を行った場合、全ての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
4. 伝言の録音
   伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。
   転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

着信転送サービス

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を4種類から選択できます。着信転送サービスをご利用になるには、次の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、ガイダンスにしたがって各操作を行いますが、A5404Sではこの特番をメニュー(M)番号で簡単に呼び出し、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルすることもできます。

サービス内容	操　作	M番号
無応答転送 電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話にでられないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	「1422」→転送先電話番号→ [発信] → [HLD 電源]	821
話中転送 ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	「1423」→転送先電話番号→ [発信] → [HLD 電源]	822
フル転送 かかってくる電話をすべて転送します。	「1424」→転送先電話番号→ [発信] → [HLD 電源]	823
選択転送 電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。	「1425」→転送先電話番号→ [発信] → [HLD 電源]	824
サービスの停止	「1420」→ [発信] → [HLD 電源]	825

お知らせ

- 緊急電話（110/119/118）、時報／天気予報（117/177）など、一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。着信転送サービスと同時に伝言メモ（⇒P.119）を［ON］に設定しているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更することはできません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（⇒P.223）を同時に開始することはできません。着信転送サービスを開始しているときにお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（⇒P.237）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル制限（⇒P.175）を［ON］に設定しているときは、着信転送サービスの各設定を呼び出すことができません。ダイヤル制限を解除してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
- 海外へ転送することもできます。
（⇒P.231）「海外の電話に転送する」
- 同時に開始している場合の優先順位
①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

転送先を登録する

［転送先登録　M826］

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 **メニューから [十字キー][選択] で [ツール] ［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［転送先登録］を選択する**

転送先登録
転送先

2 **[選択]（選択）を押す**

入力方法を選択する画面が表示されます。

3 で電話番号の入力方法を選択し、電話番号を入力する

（⇒P.213）「電話番号入力」
一般電話またはポケットベルは、必ず市外局番から電話番号を入力してください。また、携帯電話・自動車電話・PHSは、必ず「0」から始まる11桁の電話番号を登録してください。

4 （完了）を押す

お知らせ

- 転送先電話番号に「184」または「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先電話番号の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。
- 転送先が登録されていない状態で無応答転送・話中転送・フル転送・選択転送の各操作を行うと、「転送先の登録がありません」と表示されます。

応答できない電話を転送する

［無応答転送開始　M821］

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［無応答転送開始］を選択する

無応答転送開始画面が表示されます。

2 を押す

特番（1422）のあとに転送先電話番号が付加されて、自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 を押す

お知らせ

- 「1422＋転送先電話番号」をダイヤルして を押しても、無応答転送を設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合は、「14212＋」で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話を転送する

［話中転送開始　M822］

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［話中転送開始］を選択する

話中転送開始画面が表示されます。

2 を押す

特番（1423）のあとに転送先電話番号が付加されて、自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 を押す

お知らせ

- 「1423＋転送先電話番号」をダイヤルして を押しても、話中転送を設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合は、「14213＋」で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス（⇒P.233）を同時に開始している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってくる電話をすべて転送する

［フル転送開始　M823］

かかってくるすべての電話を転送します。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［フル転送開始］を選択する

フル転送開始画面が表示されます。

2 を押す

特番（1424）のあとに転送先電話番号が付加されて、自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 を押す

お知らせ

- すべての電話が転送されるため、お客様の A5404S は呼び出されません。
- 「1424 ＋転送先電話番号」をダイヤルして［発信］を押しても、フル転送を設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合は、「14214 ＋［発信］」で再設定することができます。

手動で転送する

［選択転送開始　M824］

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 メニューから［十字キー］で［設定アイコン］［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［選択転送開始］を選択する

選択転送開始画面が表示されます。

2 ［発信］を押す

特番（1425）のあとに転送先電話番号が付加されて、自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ［HLD 電源］を押す

お知らせ

- 「1425 ＋転送先電話番号」をダイヤルして［発信］を押しても、選択転送を設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合は、「14215 ＋［発信］」で再設定することができます。

■ かかってきた電話を転送する

選択転送を設定しているときにかかってきた電話は、次の操作で転送できます。

1 着信中に［メール］（機能）を押し、［#］を押す

電話を受ける場合は、［発信］を押します。

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 XXXX をダイヤルする

XXXXは、転送の種類によって以下のようになります。

無応答転送	1422	フル転送	1424
話中転送	1423	選択転送	1425

2 ［発信］を押す

3 「001」（KDDI 国際アクセスコード）＋「010」＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力する

001 ＋ 010 ＋ 1 ＋ 212 ＋ 123XXXX

001：KDDI 国際アクセスコード
1：国番号（アメリカ）
212：市外局番
123XXXX：転送先電話番号

4 ［HLD 電源］を押す

お知らせ

- KDDI 国際電話サービスに関するお申し込み・お問い合わせ：
  一般加入電話・au 電話から
  0120-786-001（通話料金無料）
  受付時間は毎日 9:00 ～ 20:00
- ケーブル・アンド・ワイヤレス IDC、日本テレコム、NTT コミュニケーションズの国際電話サービスもご利用いただけます。
  別途、ケーブル・アンド・ワイヤレス IDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTT コミュニケーションズ（0120-506-506）との契約が必要です。

着信転送サービスを停止する

［転送停止　M825］

着信転送サービスを停止します。

1 メニューから で ［設定］→［サービス］→［着信転送サービス］→［転送停止］を選択する

転送停止画面が表示されます。

2 を押す

特番（1420）に自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 を押す

お知らせ

- 「1420」をダイヤルして を押しても、着信転送サービスを停止することができます。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の au 電話以外の au 電話、他社の携帯電話、PHS、NTT 一般電話、海外の電話などからの着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます。

1 090-4444-XXXX に電話をかける

XXXXは、サービスの使用目的によって以下のようになります。			
無応答転送開始	1422	選択転送開始	1425
話中転送開始	1423	サービス停止	1420
フル転送開始	1424		

2 ご自分の A5404S の電話番号を入力し、#を押す

3 暗証番号（4 桁）を押し、#を押す

4 ガイダンスにしたがって操作する

お知らせ

- 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ご利用料金について

月額使用料	無料
相手からA5404Sまでの通話料金	相手の方のご負担
A5404Sから転送先までの通話料金	お客様のご負担

お知らせ

- 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にし、あとからかけてきた相手と通話できます。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中に、Bさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる

2 [発信キー] を押す

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[発信キー] を押すたびに、電話の相手を切り替えることができます。

お知らせ

- [HLD 電源キー] を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は、着信履歴に記録されます。発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■ 割込通話を受けないようにする

大切な用件の電話をかける場合など、その通話だけ割り込み禁止にすることができます。

1 [1] [4] [5] [2] を押す

2 相手の電話番号を入力し、[発信キー] を押す

お知らせ

- 発信のときに発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は、「186」／「184」を先にダイヤルしてください。
  186+1452＋相手先電話番号
  　：発信者番号を通知する
  184+1452＋相手先電話番号
  　：発信者番号を通知しない
  なお、1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

割込通話サービスを開始する／停止する

割込通話サービスはお申し込みになると「開始」に設定されます。割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

［割込通話開始　M841］

1 メニューから [方向キー] で [設定アイコン]［設定］→［サービス］→［割込通話サービス］→［割込通話開始］を選択する

割込通話開始画面が表示されます。

2 [発信キー] を押す

特番（1451）に自動的にダイヤルされます。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [HLD 電源キー] を押す

お知らせ

- 「1451」をダイヤルして [発信キー] を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

割込通話サービスを停止する

［割込通話停止　M842］

1 メニューから [方向キー] で [設定アイコン]［設定］→［サービス］→［割込通話サービス］→［割込通話停止］を選択する

割込通話停止画面が表示されます。

2 [通話キー] を押す

特番（1450）に自動的にダイヤルされます。
設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源キー] を押す

お知らせ

- 「1450」をダイヤルして[通話キー]を押しても、割込通話サービスを停止することができます。
- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（⇒P.237）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（⇒P.238）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信のご利用中やEZwebご利用中（特に有料データをダウンロード中など）、Eメール送受信中に割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止してください。

ご利用料金について

月額使用料	有料
サービス使用料	有料

三者通話サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

通話中にほかのもう 1 人に電話をかけて、3 人で通話ができます。

三人で通話する

例：A さんと通話中に、B さんに電話をかけて 3 人で話す場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号をダイヤルする

2 [通話キー] を押す

3 B さんが電話に出る

B さんと話すことができます。

4 [通話キー] を押す

3 人で同時に話すことができます。

5 [通話キー] を押す

Bさんとの通話を終了し、A さんとの通話に戻ります。

お知らせ

- 三者通話中に [HLD/電源キー] を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではA さんとの通話、B さんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話では C メールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の 2 人目の相手として割込通話サービス（⇒P.233）をご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- B さんが電話に出ないときは、[通話キー] を 2 回押すと A さんとの通話に戻ります。
- 三者通話中に一方の相手が電話を切ったときは、もう一方の相手との通話になります。

三者通話を開始後の操作

操作	結果
[通話キー] を押す	A さんとの二者通話に戻ります。B さんとの通話は切れます。三者通話に戻すにはもう一度電話をかけ直す必要があります。
B さんが電話を切る	A さんとの二者通話に戻ります。
A さんが電話を切る	B さんとの二者通話になります。
[HLD/電源キー] を押す	すべての通話が終了します。

ご利用料金について

月額使用料	有料
サービス使用料	有料

発信番号表示サービス

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手に通知したり、電話がかかってきたときに相手の電話番号を画面に表示したりできます。

発信時の操作（自分の電話番号の通知）

相手の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／通知しないを指定できます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	**相手先電話番号＋**※
	186＋相手先電話番号＋
電話番号を通知しない場合	**184＋相手先電話番号＋**

※発番号通知が［ON］に設定されている場合

お知らせ

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては充分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話サービス（⇒P.235）、ASYNC/FAX通信（⇒P.244）を行う場合でも、電話番号を通知するかどうかを指定できます。
- 「184」または「186」をダイヤルしたあとに、（呼出）を押してアドレス帳や発信履歴、着信履歴を呼び出して電話をかけることができます。
- 発番号通知（発信者番号通知）（⇒P.173）により、「184」／「186」を自動付加することもできます。

着信時の表示（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに、相手の電話番号が画面に表示されます。相手が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由が画面に表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（User unset）	**相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合**
公衆電話（Payphone）	**相手が公衆電話から電話をかけた場合**
通知不可能（Not support）	**相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合**

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービス（⇒P.233）に対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス

電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
お買い上げ時は、［サービス停止］に設定されています。

- お留守番サービス（⇒P.223）／着信転送サービス（⇒P.229）／割込通話サービス（⇒P.233）／三者通話サービス（⇒P.235）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（⇒P.238）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

［サービス起動　M831］

1 **メニューから で ［設定］→［サービス］→［番号通知リクエスト］→［サービス起動］を選択する**

サービス起動画面が表示されます。

2 **を押す**

特番（1481）が自動的にダイヤルされます。
設定を完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **を押す**

お知らせ

- 「1481」をダイヤルして を押しても、番号通知リクエストサービスを開始することができます。
- 電話をかけてきた相手が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。

番号通知リクエストサービスを停止する

［サービス停止　M832］

1 **メニューから で ［設定］→［サービス］→［番号通知リクエスト］→［サービス停止］を選択する**

サービス停止画面が表示されます。

2 **を押す**

特番（1480）が自動的にダイヤルされます。設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **を押す**

お知らせ

- 「1480」をダイヤルして を押しても、番号通知リクエストサービスを停止することができます。
- サービスの開始・停止には通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手にガイダンスが流れると通話料金がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたあとに「1442」をダイヤルすると、次回よりその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

- お留守番サービス（⇒P.223）／着信転送サービス（⇒P.229）／割込通話サービス（⇒P.233）／三者通話サービス（⇒P.235）／番号通知リクエストサービス（⇒P.237）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後、1 4 4 2 を押す**

2 **[発信] を押す**

設定を完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **[HLD 電源] を押す**

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも、次の場合には迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 受信拒否リストに登録された相手が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **1 4 4 8 を押す**

2 **[発信] を押す**

最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **[HLD 電源] を押す**

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 **1 4 4 9 を押す**

2 **[発信] を押す**

登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **[HLD 電源] を押す**

ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

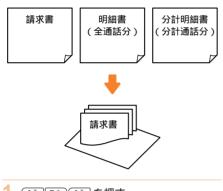
※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）

請求書発行イメージ

- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

例：

1 131 を押す

2 相手の電話番号を入力し、 を押す

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。簡単な発信方法については「特番を付加する」（⇒P.38）をご参照ください。
- 以下のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

項　目	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋
	186＋131＋相手先電話番号＋
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルする事ができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

データ通信サービス

データ通信サービスには、「PacketOne（Packet通信サービス）」と「回線交換通信サービス」があります。

PacketOne

PacketOneとは、Packet通信方式を採用したCDMA2000 1X/cdmaOneのデータ通信サービスです。
Packet通信によるインターネット接続やEZwebへの接続を行うことができます。
A5404Sは「au.NET（エーユードットネット）」のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。

※通信速度については、最新のauカタログ／auホームページをご参照ください。

お知らせ

- ご利用には、USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）などの接続機器※1が必要です。
- 別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※2による接続もできます。
- 高速データ通信を行うには、高速パケットサービスのお申し込みが必要です。
- Packet通信モード中でPacket通信を行っていないときは、音声通話の割り込みが可能です。
- Packet通信では、発信履歴・着信履歴・通話時間が記録されません。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やご使用になる環境（電波状況やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。卓上ホルダを使用して充電してください。
（⇒P.34）「データ通信しながら充電する」
- ASYNC/FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信はできません。
  ※1：フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合は、別売接続機器は不要です。
  ※2：対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順をご参照ください。

Packet通信モードを設定する

［通信モード　M911］
［通信速度　M912］

データをPacket単位にして通信するモードを設定します。
PacketOneを利用するには以下の設定が必要となります。

1 メニューから で [設定]→[サービス]→[通信設定]→[通信モード]を選択する

[Packet]：Packet通信モードを設定
[ASYNC/FAX]：ASYNC/FAX通信モードを設定

2 で[Packet]を選択する

通信設定画面が表示されます。

3 で[通信速度]を選択する

[高速]：高速パケットサービス対応のモード
[標準]：標準の速度で通信

4 で[高速]／[標準]を選択する

A5404Sの通信設定が設定されます。

5 接続機器（USBケーブル・PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

6 接続機器のモデム設定をする

7 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する

PacketOne対応プロバイダの設定手順にしたがって、設定を行ってください。

お知らせ

• EZweb及び高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を［標準］に変更してください。［高速］のままですとPacket通信（インターネット接続など）ができません。

■ au.NET ご利用の場合の設定

au.NETをご利用の場合は、「Packet通信モードを設定する」の操作7（⇒P.241）で、ご使用のパソコンなどを以下のように設定してください。

ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」 :全ユーザー共通
パスワード	「au」:全ユーザー共通
電話番号	9999:任意の数字で可
DNSアドレス	•プライマリDNS: 210.196.3.183 •セカンダリDNS: 210.141.112.163

例：Windows　XPでau.NETを利用する設定の場合

1 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

2 「次へ」をクリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選択し､｢次へ｣をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

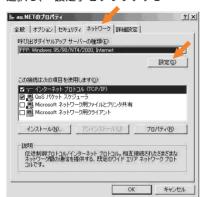
8 「電話番号」に任意の数字（例：9999）を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする

「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

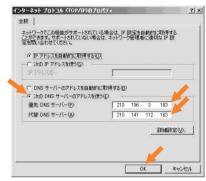
10 「完了」をクリックする

11 Windowsの｢スタート｣から｢コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し､右クリックして｢プロパティ｣を開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする

13 「PPP 設定」ですべてのチェックを外して、「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックして「優先DNSサーバー」「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

「優先 DNS サーバー」
：210.196.3.183
「代替 DNS サーバー」
：210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 **Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする**

18 **「ダイヤル」をクリックする**

お知らせ

- au.NETをご利用いただくとEZwebのEメールアドレスと同じアドレスでパソコンやPDAからEメールの送受信ができます（⇒P.54）。

■ ご利用料金について

月額使用料	標準パケット	無料
	高速パケットサービス	有料※
PacketOne通信料金		有料

※EZwebmultiにご加入されたお客様は高速パケットサービスの月額使用料が無料になります（特別なお申し込みは不要です）。

■ Packet通信中の表示

Packet通信中に送信／受信があると、次のように表示されます。

回線交換通信サービス

USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）などを利用して、パソコンなどから最高速度14.4 kbps（無線区間）のASYNC/FAX通信を行うことができます。

お知らせ

- パソコンなどの接続のしかた、ASYNC/FAX通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
- 実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC/FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC/FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。（⇒P.245）「ASYNC/FAX通信を開始する」
- ASYNC/FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをおすすめします。
- ASYNC/FAX通信をしながら充電することもできます。卓上ホルダを使用して充電してください。（⇒P.34）「データ通信しながら充電する」
- Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC/FAX通信はできません。

ASYNC/FAX通信モードを設定する

[通信モード　M911]

1 メニューから で [設定]→[サービス] → [通信設定] → [通信モード] を選択する

[Packet]：Packet通信モードを設定
[ASYNC/FAX]：ASYNC/FAX通信モードを設定

2 で [ASYNC/FAX] を選択する

[ASYNC/FAX] を選択した場合、通信速度は [標準] となります。
A5404Sの通信設定が設定されます。

3 接続機器（USBケーブル・PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

4 接続機器のモデム設定をする

お知らせ

- [通信モード] を [ASYNC/FAX] に設定すると、通信速度は最高14.4kbpsで通信します。
- ASYNC/FAX通信を行ったときは、発信履歴・着信履歴に記録されます。

ASYNC/FAX通信を開始する

■ A5404SからASYNC/FAX通信をするとき

A5404Sからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC/FAX通信を開始することができます。

1 通信ソフトを起動する

2 通信相手に接続する

接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
ASYNC/FAX通信が開始されます。

■ その他の電話からA5404SへASYNC/FAX通信をするとき

au電話以外からA5404SへASYNC/FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

● ASYNC通信（PC通信）を行う場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする

09044444444

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号を入力する

通信相手先の電話番号+㊖を入力
ASYNC通信が開始されます。

● ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから発信する場合

1 通信ソフトを起動する

2 ATDT09044444444,,,（相手先の電話番号）を入力する

ASYNC通信が開始されます。

● FAX通信を行う場合

1 アクセス番号をダイヤルする

09044444445

2 プー音を確認する

3 通信相手先の電話番号を入力する

通信相手先の電話番号+㊖を入力
FAX通信が開始されます。

● ポーズボタンのあるFAXから発信する場合

1 09044444445（ポーズ）（ポーズ）（ポーズ）（相手先の電話番号）を入力する

FAX通信が開始されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス使用料	有料

■ ASYNC/FAX通信中の表示

ASYNC通信で発信／着信があると、次のように表示されます。
FAX通信で発信／着信があると「ASYNC」が「FAX」と表示されます。

• 発信中

発信中
ASYNC

• 受信中

着信中
ASYNC
赤坂花子
0900002XXXX

• 通信中

ASYNC
12分34秒

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（5404UAA）

連続待ち受け時間　約 240 時間
連続通話時間　　　約 170 分

■ AC アダプタ（01SOPQA）

A5404S に接続して、電源を供給します。
使用時は、A5404S に電池パックを取り付けたまま充電します。

■ 卓上ホルダ（5404PUA）

AC アダプタと接続して使用する充電用ホルダです。
A5404S に電池パックを取り付けたまま、待ち受け状態で充電することができます。

■“ メモリースティック Duo ”（試供品）

■ メモリースティック Duo アダプタ（試供品）

■ DC アダプタ（01SOPEA）（別売）

自動車のシガーライタソケットから A5404Sへ電源を供給します。
使用時は、 A5404S に取り付けられた電池パックを充電します。
カーホルダと組み合わせてご利用になると便利です。

■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）

ハンズフリーで通話できるので大変便利です。
スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりできます。
(⇒ P.165)

■ カーホルダ（別売）

■ PacketOne カード（別売）

■ USB ケーブル（別売）

注）USB ケーブル B はご使用になれません。

お知らせ

- A1301S、A1101S、A3014S、A5402S でご利用の AC アダプタ・DC アダプタでの充電も可能です。
  ただし、充電時間は異なります。

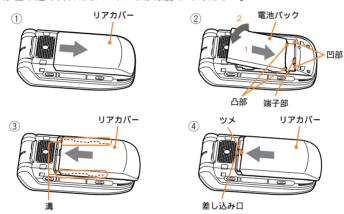
電池パックを交換する

取り付けかた

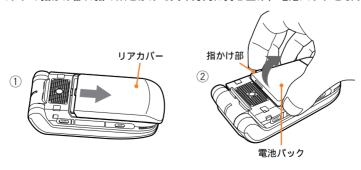
① リアカバーを押し付けながら矢印方向にスライドさせて取り外します。

② 電池パックのラベル面を上にしてA5404Sと電池パックの端子部を合わせ、電池パックの凸部を本体の凹部に合わせて電池パックを矢印方向にはめ込みます。

③ リアカバーを A5404S の横の溝に合わせ、矢印方向にスライドさせます。

④ 矢印方向にスライドさせて " カチッ " という音がするまで差し込みます。
※ツメが差し込み口にはまっているか確認してください。

取り外しかた

① リアカバーを押し付けながら矢印方向にスライドさせて取り外します。

② 電池パックの指かけ部に指の爪をかけて矢印方向に持ち上げ、電池パックを取り外します。

お知らせ

- 必ず専用の電池パック（5404UAA）をご利用ください。
- 必ず電源を OFF にしてから電池パックを交換してください。

故障とお考えになる前に

まず、次のことをご確認ください。それでも改善されない場合はご相談ください。

症　状	原　因	参　照
電源が入らない	• 電池パックは充電されていますか。 • 電池パックは正しく取り付けられていますか。 • 電源キーを1秒以上押しましたか。 • 電池パックの端子が汚れていませんか。	P.32 P.248 P.35 P.248
電話がかけられない	• 電話番号が間違っていませんか。（市外局番からダイヤルしていますか。） • 圏外 表示が点灯していませんか。 • ダイヤル制限が設定されていませんか。 • 電源は入っていますか。 • (発信キー)を押しましたか。 • オートロックが「ON」に設定されていませんか。 • パーソナルモードが「ON」に設定されていませんか。 • 「電話が規制されています」と表示されていませんか。電話回線が混雑しているなどの理由で電話がかかりにくくなっています。しばらく待って表示が消えてから電話をかけてください。	P.38 P.25 P.175 P.35 P.38 P.175 P.172 —
電話がかかってこない	• 電波の届きにくい場所にいませんか。 • 電源は入っていますか。 • 着信制限が「ON」に設定されていませんか。 • 着信転送が設定されていませんか。 • パーソナルモードが「ON」に設定されていませんか。	P.25 P.35 P.176 P.229 P.172
圏外 が表示される	• 電波の届きにくい場所にいませんか。	P.25
着信音が鳴らない	• 着信音量が「OFF」に設定されていませんか。 • マナーモードが設定されていませんか。	P.162 P.171
充電ができない	• ACアダプタなどコネクタは正しく取り付けられていますか。 • 電池パックは正しく取り付けられていますか。 • コネクタは汚れていませんか。	P.33 P.248 P.34
キー操作ができない	• オートロックが「ON」に設定されていませんか。 • キーロックが設定されていませんか。 • カメラキーロックが「ON」に設定されていませんか。 • 電源は入っていますか。	P.175 P.28 P.178 P.35
電源が勝手に切れる	• 電池が切れていませんか。 • オートパワーオフが「ON」に設定されていませんか。	P.25 P.133
充電警告が表示される	• 電池が切れていませんか。	P.25
電話が勝手に応答する	• 伝言メモが「ON」に設定されていませんか。	P.119
電池パックを利用できる時間が短い	• 電池パックの寿命の可能性があります。 • 圏外 での使用が多くありませんか。 • 着信ランプの点滅が続いていませんか。	— P.25 P.167
充電が完了しない	• モバイルムービー再生中（⇒P.147）や充電中点灯／明るさ調節（⇒P.169）の設定によっては、充電完了するまでの時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。	—
トーン音が聞こえる	• 電波の届きにくい場所にいませんか。 • 回線の混雑や話中の可能性があります。 • 市外局番からダイヤルしていますか。	P.25 — P.38
画面表示が消える	• パワーセーブ設定で設定した時間が経過すると自動的に画面表示が消えます。	P.169
(オートロックアイコン)（オートロック）が表示される	• オートロックが「ON」に設定されていませんか。	P.175

症　状	原　　因	参　照
（キーロック）が表示される	• キーロックが設定されていませんか。	P.28
（カメラキーロック）が表示される	• カメラキーロックが「ON」に設定されていませんか。	P.178
圏外、アンテナ表示が消えて電話がつながらない	• 電波の届きにくい場所にいませんか。	P.25
ディスプレイの照明がつかない	• パワーセーブ設定で設定した時間が経過すると自動的に画面表示が消えます。	P.169
電源を入れて耳にあてても音がしない	• を押しましたか。	P.38
相手の声が聞こえない	• 受話音量が小さく設定されていませんか。	P.42
「書き込み中です　しばらくお待ちください」と表示される	• 書き込み中ですのでそのままお待ちください。	P.26
「フォーマットエラー」と表示される	• A5404Sで初期化していない“メモリースティック Duo”が使用されていませんか。	P.150
「メモリースティックエラー」と表示される	• “メモリースティック Duo”をもう一度装着し直してください。再度この表示が出た場合、“メモリースティック Duo”自体の故障が考えられます。	P.139
「非対応メディアです」と表示される	• A5404Sが対応していない“メモリースティック Duo”が使用されていませんか。	P.138
「読込中」と表示されて、終了しない	• 読み込み中ですのでそのままお待ちください。	P.26
モバイルムービー再生時「再生準備中です　しばらくお待ちください」と表示されて、再生を開始しない	• 再生準備中ですのでそのままお待ちください。再生時間が長い場合は、再生準備に時間がかかることがありますが、故障ではありません。	P.147
カメラ起動・操作中・終了時に小さな音がする	• レンズ部のフィルタ開閉の音です。故障ではありません。	―

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口へお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ず控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのA5404S本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記 auお客様センターへお問い合わせください。

au お客様センター（故障案内）

一般電話からは　　フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au 電話からは　　局番なしの 113 番（通話料金無料）

5. au あんしんサービスについて

盗難、紛失、事故などで、ご利用の au 電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しい au 電話をご提供させていただくサービスです。

保障対象：盗難・紛失・全損・火災・交通事故・風水害・落雷
保障期間：お買い上げ後 1 年間（補償は 1 回限りとなります。）
補償内容：同一機種同一色の au 電話（標準セット品含む）＊
＊ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※ 盗難・紛失された au 電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※ 以前、別の方が利用されていた au 電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「au あんしんサービス」が受けられません。
※ au あんしんサービスの補償によりご提供した au 電話は「au あんしんサービス」は受けられません。
※ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※ 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者本人の負担になります。
※ au ショップ、PiPit でのサービスとなります。

au あんしんサービスお問い合わせ先

一般電話から　　フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
au 電話から　　局番なしの 157 番（通話料金無料）

記号入力表

記号一覧

■ 全角記号モード

(空白)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝
々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴
♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□
■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒
⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†
‡	¶	◯	ゐ	ゑ	ヰ	ヱ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П
Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж
з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю
я	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠
┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑
㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧
㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪				

■ 半角記号モード

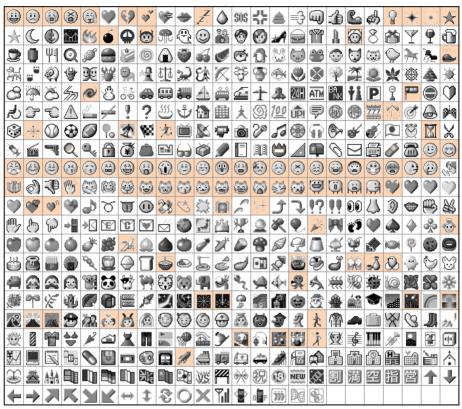
<table>
<tr><td>(空白)</td><td>!</td><td>"</td><td>#</td><td>$</td><td>%</td><td>&</td><td>'</td><td>(</td><td>)</td><td>*</td><td>+</td><td>,</td><td>-</td><td>.</td><td>/</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>?</td><td>@</td><td>[</td></tr>
<tr><td>¥</td><td>]</td><td>^</td><td>_</td><td>`</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td><td>~</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

定型文一覧

番号	カテゴリー	定型文の内容			
0	所有者情報 ＆自由定型文	0	TEL＋（電話番号）（※1）	2	@ezweb.ne.jp
		1	（マイアドレス）（※2）	3～9：自由定型文	
1	インターネット	0	@ezweb.ne.jp	5	.com
		1	http://www.	6	@d.nepm.jp
		2	.co.jp	7	@ezweb.nepm.jp
		3	.ne.jp	8	.nepm.jp
		4	.ac.jp	9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
2	顔文字	0	^^;	5	(>_<)
		1	(^.^)	6	(^^ゞ
		2	>^_^<	7	(@_@)
		3	(;_;)	8	(・o・)
		4	(+_+)	9	m(__)m
3	あいさつ	0	おはようございます	5	お疲れ様です
		1	こんにちは	6	お久しぶりです
		2	こんばんは	7	お元気ですか
		3	おやすみなさい	8	よろしくお願い致します
		4	お世話になっております	9	失礼します
4	ビジネス	0	電話下さい	5	留守電あり
		1	遅れます	6	会社
		2	変更します	7	至急！
		3	中止です	8	FAXあり
		4	時間です	9	E-mailあり
5	プライベート	0	待ってて！	5	先に帰ります
		1	何してるの？	6	集合！
		2	どこにいるの？	7	迎えに来て！
		3	今忙しい	8	自宅
		4	遊びに行こう	9	学校
6	返事	0	OKです	5	まかせて！
		1	NGです	6	おまかせします！
		2	ごめんなさい	7	残念です
		3	ありがとう	8	了解です
		4	今はわかりません	9	行くよ
7	自由定型文	0～9：空き			

※１：ご契約されたA5404Sの電話番号が自動的に登録されます。

※２：EZwebのご利用を申し込まれたお客様が初期設定で取得したEメールアドレスは自動的に登録されます。また、Eメールアドレスを変更した場合も自動的に登録されます。
（⇒P.36）「初期設定を行う」

絵文字一覧

 の絵文字は動く絵文字です。

- 異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。

グループ／分類アイコン一覧

グループアイコンはアドレス帳で、分類アイコンはスケジュール／タスクリストで使用できます。

 のアイコンは分類アイコン選択時のみ表示されます。

絵文字よみ一覧

絵文字	よみ
	かお／わらう／げんき
	かお／おこる／むか
	かお／しくしく／なみだ
	かお／つかれた／ごめん
	かお／あっかんべ／あかんべ
	はーと
	はーと／しつれん
	はーと
	はーと
	きす／ちゅー／くちびる
	ねむい／おやすみ／きごう
	なみだ／しくしく／あせ／きごう
	えすおーえす／たすけて／ぴんち
	いかり／むか／きごう
	うんち／うんこ／ふん
	だっしゅ
	ぱんち／ぐー
	ぐっど／ゆび／りょうかい
	こぶ／むきむき／ちから／がんばる
	ゆび／びっくり
	ひらめき／でんきゅう
	きらり／ひかる
	きらり／はなび
	ほし
	ほし
	つき

絵文字	よみ
	つき
	はし／やけい／よる
	ほのお／ひ
	ばくだん
	どくろ
	ばいきん／でびる／あくま
	うちゅうじん
	おばけ／ゆうれい
	かお／にこ／よろしく
	かお／かぞく
	かお／おとこのこ
	かお／おんなのこ
	くつ
	ばっぐ／かばん
	ふく／どれす
	くちべに／りっぷ
	えすて
	ゆびわ／ほうせき
	ぷれぜんと／おみやげ
	かくてる／ぐらす／のみ
	わいん／ぐらす／のみ
	じょっき／びーる／のみ
	かっぷ／こーひー／かふぇ／おちゃ
	いざかや／のみ／ちょうちん
	しょくじ／でぃなー／ごはん
	ふらいぱん／めだまやき／りょうり
	しょくじ／にく／ごはん
	はんばーがー／たべもの／ごはん

絵文字	よみ
	けーき／たべもの／おやつ／おかし
	なると／たべもの／ごはん
	おにぎり／たべもの／ごはん
	いちご／たべもの／くだもの
	さくらんぼ／たべもの／くだもの
	すいか／たべもの／くだもの
	ふぐ／たべもの／さかな
	ぺんぎん／どうぶつ／とり
	うさぎ／どうぶつ
	ぶた／どうぶつ
	かえる／どうぶつ／さかな
	さる／どうぶつ
	いぬ／どうぶつ
	ねこ／どうぶつ
	とり／どうぶつ／ひよこ
	うま／どうぶつ
	あり／どうぶつ／むし
	くじら／どうぶつ／さかな
	いぬ／どうぶつ
	いぬ／どうぶつ／あしあと
	せいざ／おひつじざ／おひつじ／ひつじ／どうぶつ
	せいざ／おうしざ／おうし／うし／どうぶつ
	せいざ／ふたござ／

絵文字	よみ
	ふたご
	せいざ／かにざ／かに／さかな
	せいざ／ししざ／しし／らいおん／どうぶつ
	せいざ／おとめざ／おとめ／おんなのこ
	せいざ／てんびんざ／てんびん
	せいざ／さそりざ／さそり／むし
	せいざ／へびつかいざ／へびつかい
	せいざ／いてざ／いて
	せいざ／やぎざ／やぎ／どうぶつ
	せいざ／みずがめざ／みずがめ／つぼ
	せいざ／うおざ／うお／さかな
	はな
	よつば／らっきー／くろーばー
	さくら／はる／はなみ
	やしのき／なつ
	ひまわり／なつ／はな
	もみじ／あき／こうよう
	ゆき／てんき／ふゆ
	くりすます／つりー／ふゆ
	はれ／てんき
	くもり／てんき
	あめ／てんき／かさ
	くもり／てんき／はれ

絵文字	よみ
	かみなり／てんき
	たいふう／てんき／あらし
	ゆき／てんき／ゆきだるま
	じてんしゃ／のりもの／ちゃり
	くるま／のりもの
	ばす／のりもの／くるま
	とらっく／のりもの／くるま
	よっと／のりもの／ぼーと
	でんしゃ／のりもの
	しんかんせん／のりもの
	ひこうき／のりもの
	ゆーほー／のりもの／ゆーふぉー
	こんびに
	ぎんこう
	ぎんこう
	といれ
	ぱーきんぐ／ちゅうしゃじょう
	ばすてい
	しんごう
	きんし
	わかば／しょしんしゃ
	くるまいす
	みぎ／ゆび
	ひだり／ゆび
	びっくり／きごう／ちゅうい
	きつえん／たばこ
	きんえん
	びっくり／きごう
	はてな／くえすちょん／きごう

絵文字	よみ
	おんせん／おふろ／ふろ
	みなと
	いえ／うち／おうち／たてもの
	かいしゃ／びる／たてもの
	たわー／とうきょう／たてもの
	はなまる／まる
	まんてん／ひゃくてん
	あっぷ
	こめんと／ふきだし
	まるひ／ひみつ
	まるとく／おとく
	すろっと
	あたり／くすだま
	あたり／めいちゅう
	べる
	げーむ
	さいころ
	ゆうえんち／かんらんしゃ
	ぼーる／すぽーつ／やきゅう
	ぼーる／すぽーつ／さっかー
	ぼーる／すぽーつ／らぐびー
	てにす／すぽーつ
	すのぼー／すぽーつ／ぼーど
	はた
	まらそん／すぽーつ／はしる／だっしゅ
	てれび
	あんてな
	かめら／びでお
	かめら
	まいく／からおけ
	おんぷ／るんるん

絵文字	よみ
	しーでぃ／でぃすく
	へっどふぉん／くらぶ
	すぴーか
	ぎたー／がっき／らいぶ
	ばいおりん／がっき
	はた／ひのまる／しゅくじつ
	とけい／じかん
	とけい／すなどけい
	はさみ／ぶんぐ
	ちゅうしゃ／びょういん
	えいが／かちんこ
	ぴすとる
	むしめがね
	かぎ
	かぎ
	おかね／かね
	おかね／さいふ
	きっぷ／ちけっと
	めがね
	にもつ／ぷれぜんと
	えんぴつ／ぶんぐ
	のーと／ぶんぐ
	のーと／ぶんぐ／ほん
	なふだ
	じょうぎ／ぶんぐ
	ぽすと／めーる
	くりっぷ／てんぷ／ぶんぐ
	めーる／てがみ
	ふぁっくす
	でんわ／けいたい／けーたい
	でんわ／てる
	はーと
	どかん／きごう
	あせ／きごう

絵文字	よみ
	め／みる
	みみ／きく
	ちょき／ぴーす
	ぱー
	でんわ／けいたい／けーたい
	めーる／てがみ
	ちきゅう／ほし
	ちず
	りぼん
	すぺーど／とらんぷ
	だいや／とらんぷ
	くらぶ／とらんぷ
	けーき／おたんじょうび／おやつ／おかし
	らーめん／ごはん
	ごるふ／すぽーつ
	ばすけ／ぼーる／すぽーつ
	えむでぃー
	びでお
	ぱれっと／あーと
	がそりん／すたんど／じーえす
	あめりか／こっき
	にゅう／しん
	やじるし／うえ
	やじるし／した
	やじるし／ひだり
	やじるし／みぎ
	やじるし／うえ／みぎ
	やじるし／うえ／ひだり
	やじるし／した／みぎ
	やじるし／した／ひだり
	ばつ
	いーじー

顔文字一覧

よ　み	顔文字
あいた	(>_<)
あせ	(^_^;)
	^_^;
あら	(/--)/
うぃんく	(^_-)
ういんく	(^_-)
うん	(--)(__)
えと	(+o+)
おーい	(^o^)/
	(^^)/
	(^0^)/
	(^_^)/
おこる	(>_<)
かお*	(^o^)
	>^_^<
	^/^
	^^;
	(._.)
	(^0^)
	(^^)
	(^_-)
	(^_^)
	(^_^;)
	(^0_0^)
	)^o^(
	^_^;
	(-.-)
	(+_+)
	(*_*)
	(..)
	(;_;)
	(>_<)
	(@_@)
	(T_T)
	(-_-)
	(__)
	m(__)m
	(-_-;)
	(^.^)
	_(._.)_

よ　み	顔文字
かお*	(._.)_
	(^^ゞ
	(^○^)
	(~_~)
	(~_~;)
	(~o~)
きす	:-*
くすん	(;_
くたばる	(*_*)
	(+_+)
	(>_<)
さかな	()<<
さざえ	8(*^^*)8
しくしく	('_')
	(:_;)
	(;0;)
	(;_:)
	(;_;
	(;_;)
	(/_;)
	(T_T)
じと	(-.-)
すみません	m(__)m
たのしい	(*^.^*)
	(^-^)
	(^-^;)
	(^^)
	(^o^)
たら	(-o-;
てれ	(*^^*)
なく	(;_;)
	(T.T)
	(T^T)
	(T_T)
なぜ	(?_?)
にこ	(^_^)
	(*^_^*)
	(#^.^#)
	(^.^)
	<^!^>

よ　み	顔文字
にこ	(^o^)
	8->
	:)
	:-)
	:->
ねてる	(-_-)zzz
ばいばい	(;_;)/~~~
	(^.^)/~~~
	(^_^)/~
	(^^)/~~~
はずかしい	(*^^*)
	(o^-^o)
びくっ	(*_*)
	(*_*;
	(+_+)
	(@_@)
ひやあせ	(^-^;
	(^-^;)
	(^.^;
	(^o^;
ぶい	(^_^)v
	(^^)v
ぷんぷん	:-<
ぺこり	m(__)m
	(__)
	_(_^_)_
	_(._.)_
	<m(__)m>
めがね	(@_@)
わーい	)^o^(
	(●^o^●)
	(^v^)
	(^u^)
	(^◇^)
	(^0^)
	(^o^)
	(^○^)
わくわく	o(^-^)o
	o(^^)o
	o(^o^)o

* ［かお］以外は、予測変換入力時のみ表示されます。

区点コード表

■区点コード入力（⇒ P.208）

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
122	♥	☕	☎	⏰						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削

※♥(1220)、☕(1221)、☎(1222)、⏰(1223) も区点コード入力できます。

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る〜れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	剎	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

フレーム／スタンプ一覧

オリジナルのフレーム

シャボン玉	ハート	キラキラ	フルーツ	パンダ	ブラック＆ホワイト	はがき	誕生日
AIBO1	AIBO2						

オリジナルのスタンプ（大）

Thank You	Good Night	Top Secret	Congratulations	吹き出し			

オリジナルのスタンプ（中）

ハート	雪の結晶	クラッカー	ビール	王冠	No.1	スカーフ	携帯電話
★	薔薇	キラキラ目	コレ！！	ピース	ニャンコ	命中	AIBO1
AIBO2							

オリジナルのスタンプ（小）

ミニハート	キラ（青）	キラ（黄）	冷や汗	涙	足跡	ピキッ	クローバー
花							

主な仕様

質　量	約127g（電池パックを含む）
連続通話時間	約 170 分
連続待ち受け時間	約 240 時間
外形寸法	約 48 × 98 × 26 mm（幅／高さ／厚さ）

お知らせ

- 連続通話時間、連続待ち受け時間は、充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種A5404Sの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A5404Sも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARの値は0.433W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib.or.jp/
auのホームページ　http://www.au.kddi.com/
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ
http://www.SonyEricsson.co.jp/product/SAR/

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

アドレス帳

登録可能件数	500件 （1件につき、電話番号／Eメールアドレス各3件）
グループ数	10グループ

Eメール

新規作成	宛先	5件（To、Cc、Bccを含め半角640文字以内）
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字（ただし、転送の引用文はサーバーが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5データまで添付可。データサイズ合計で最大約137KB（送信メール作成画面でご確認ください。）※1
受信	差出人	日時、差出人、件名、Reply To、宛先（To、Cc）などを含め半角1000文字以内（うち、宛先は半角640文字以内）
	件名	
	本文	全角5000文字以内、半角10000文字以内
	添付データ	5データまで受信可。データサイズ最大約137KB（1データ）※2
受信ボックス	保存容量	約256KBまたは最大500件（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します。）※3
	保存期間	無期限
	保護数	受信メールボックスの全容量の約50%分または最大250件
送信ボックス	保存容量	約128KBまたは最大250件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）
	保存期間	無期限
	保護数	送信メールボックスの全容量の約50%分または最大125件
サーバー	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1：添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：100KBのデータはEメールに添付を行うと約137KBになります。）
データフォルダ内では実際のKB数が、送信メールの作成画面には符号化されたKB数が表示されます。
※2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※3：添付データを含みません。

EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角・半角問わず50文字
	最大登録件数	100件
	URLの最大入力数	半角1024文字
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	半角1000文字（http://やhttps://を含む）
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角1024文字
画面メモリスト	タイトル	全角・半角問わず50文字
	最大登録件数	10件

■ C メール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
おしゃべり履歴	保存件数	おしゃべりモードで送受信したメールを 100 件
	保存期間	無期限
C メールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	C メールセンターに蓄積されてから 72 時間まで

■ カメラ

画素数	有効画素数	130万画素
フォト	撮影モード	壁紙サイズ（横240×縦320ドット）、ケータイサイズ（横120×縦160ドット）、VGA（横640×縦480ドット）、SXGA（横1280×縦960ドット）
	ズーム	1～4倍のリニアズーム、ケータイサイズのみ8倍
	撮影可能枚数※1	壁紙サイズ：約120枚、ケータイサイズ：約300枚、VGA：約190枚、SXGA：約60枚
ムービー	録画モード	S（メール用）（横96×縦80ドット）、M（メール用）（横128×縦96ドット）、Sロング（横96×縦80ドット）、Mロング（横128×縦96ドット）、L（横176×縦144ドット）、LL（横320×縦240ドット）
	録画時間	S（メール用）：5秒、10秒、15秒 M（メール用）：5秒、10秒、15秒 Sロング：60秒 Mロング：45秒 L：25秒 LL：10秒
	ズーム	1～4倍のリニアズーム
	録画可能件数※2	S（メール用）：約160件、M（メール用）：約120件、Sロング：約15件、Mロング：約15件、L：約15件、LL：約10件

※1：画像1枚あたりを壁紙サイズが30KB、ケータイサイズが9KB、VGAが80KB、SXGAが250KBで算出した平均的な枚数です。壁紙サイズ、ケータイサイズはA5404Sのデータフォルダ、VGA、SXGAは付属する空の16MBの“メモリースティック Duo”を保存先として計算しています。
※2：画像1件あたりをS（メール用）が25KB、M（メール用）が30KB（それぞれ5秒で撮影した場合）、Sロング・Mロングが240KB、Lが260KB、LLが340KBで算出した平均的な件数です。

■ データフォルダ（本体）

保存容量	4096KBまたは500件（プリセットデータを除く）

索引

アルファベット

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

Openwave Systemsの名称、そのロゴマーク、およびUP.で始まる用語群は全て商標であり、またUP.BrowserはOpenwave Systems社の登録商標です。その他、記述されている社名、商標名およびロゴマークは各社の商標または登録商標です。

The Openwave Systems name and logo and the family of terms carrying the “UP.” prefix are trademarks, and UP.Browser is a registered trademark of Openwave Systems, Inc. All Rights Reserved. All other company, brand and product names are referenced for identification purposes only and may be trademarks that are the sole property of their respective owners.

This product uses the QuickTime file format licensed from Apple Computer, Inc. © 2000 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved. Apple and QuickTime are trademarks of Apple Computer, Inc. registered in the U. S. and other countries.

- “ POBox ” はソニー株式会社の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Powered by JBlend®, ©1997-2003 Aplix Corporation. All rights reserved.
- JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- JBlendおよび JBlend に関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。また本機を、法令により許されている場合を除き日本国外に持ち出してはいけません。
- BLUETOOTH®はBluetooth SIG, Inc.が所有している商標であり、KDDI株式会社およびソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、**TM**、® マークは明記していません。
- “ メモリースティック ”、“ メモリースティック Duo ”、“ マジックゲート メモリースティック Duo ”、“ メモリースティック PRO Duo ”、“ マジックゲート ”、「 」「MEMORY STICK DUO」「MEMORY STICK PRO」は、ソニー株式会社の商標です。
- “ AIBO ” および “ AIBO ロゴ ” は、ソニー株式会社の商標です。
- “ モバイルムービー ” は、ソニー株式会社の商標です。
- 当製品には、イーソル株式会社の PrFILE® for Memory Stickが搭載されています。

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

フリーコール 0077-7-111
（通話料金無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料金無料）

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

3-261-951-02(1)
2003年12月 第2版